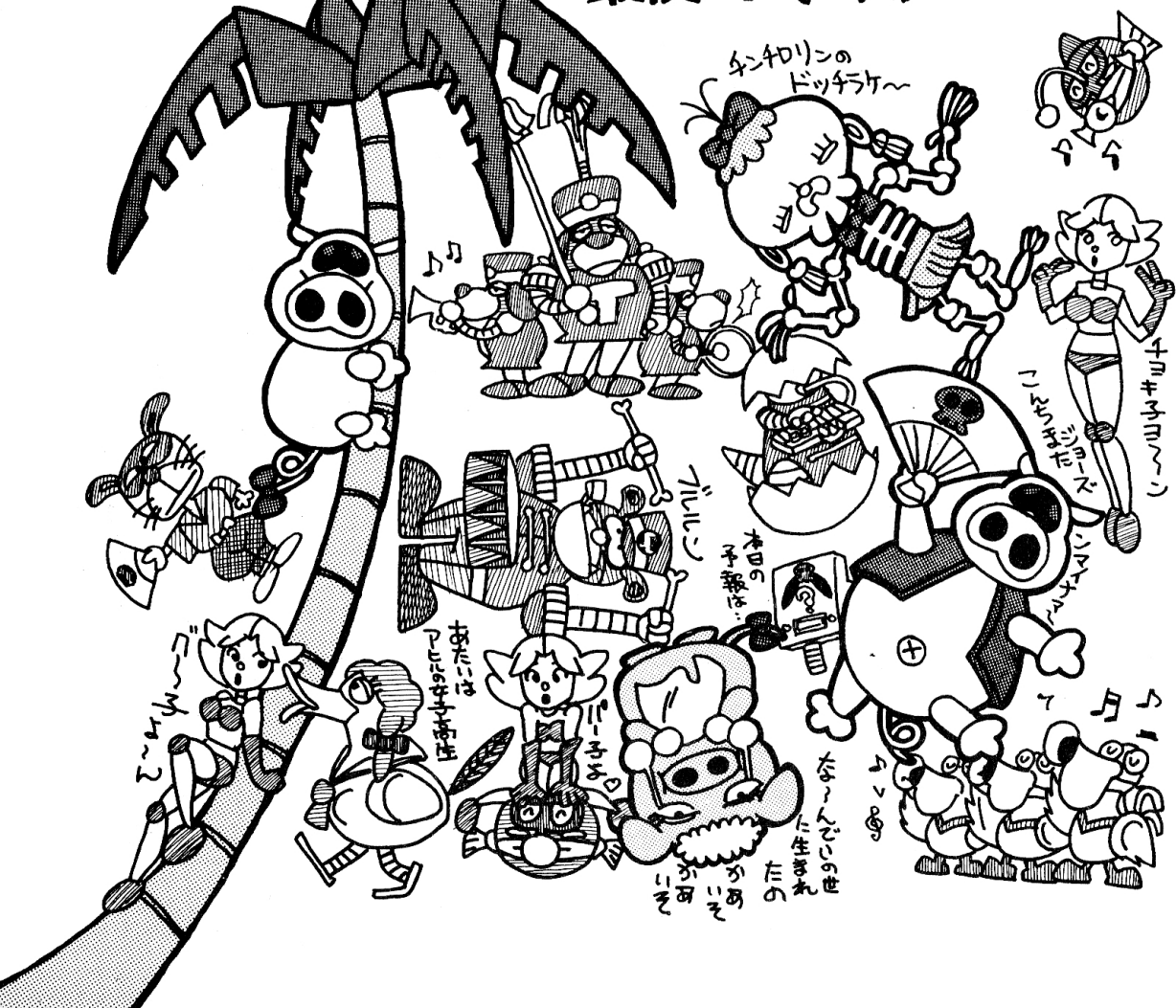
THE
ヤッターマン
(下)
最後のドクロストン

## 前巻のあらすじ

☆新しく誕生したヤッターキングに怖いものはなかった。その巨体ながら身軽な体で、スイスイ国やオトギー国へ行ったり、モッテカエロラリーに出場したりと縦横無尽に駆け巡り、遂には宇宙にまで飛び出して行く。
☆戦いが長期化の様相を見せる中やがてガンちゃんは、キングの中に格納できる四体のアクションメカを造り上げる。パンダ・コパンダ、ブル、ドジラである。
　パンダはマボロスト山に登ったり、ブルは宇宙で活躍したり、ドジラは氷上で戦ったりと、新たなメカも、先達に負けず劣らず奮闘したのだが…。
☆オモッチャマの失態で、ヤッターマンが持っていた二つ目のドクロストンを、ドロンボーによって基地から持ち去られてしまったのだ。また一つ、ドクロストンがドクロベェの手に渡ってしまった。
☆そして遂に、ヤッターキングもある戦いで重症を負い、引退を余儀なくされる日がやってきたのだ。
　そしてガンちゃんは、二度目の巨大メカを建造する。

# THE ヤッターマン（下）
## 最後のドクロストン

# 続々始まりのおことば

長らくおまたせいたしました。ようやく、ようやくヤッターマン(下)をおとどけする事ができ喜びにたえぬしだいであります。
今回は、後半にタイムボカンシリーズ他の6作品も特集しており、超特大号となりました。実に続みごたえのある本と自負しております。
まずはともあれ、とにもかくにも御覧下さい

俺でも永遠さは
本はこれがラストよ〜♡
はあ〜見ちゃおれないでコロン

## THE ヤッターマン(下) 最後のドクロストン　目次

# 第5章 THE ENDLESS BATTLE

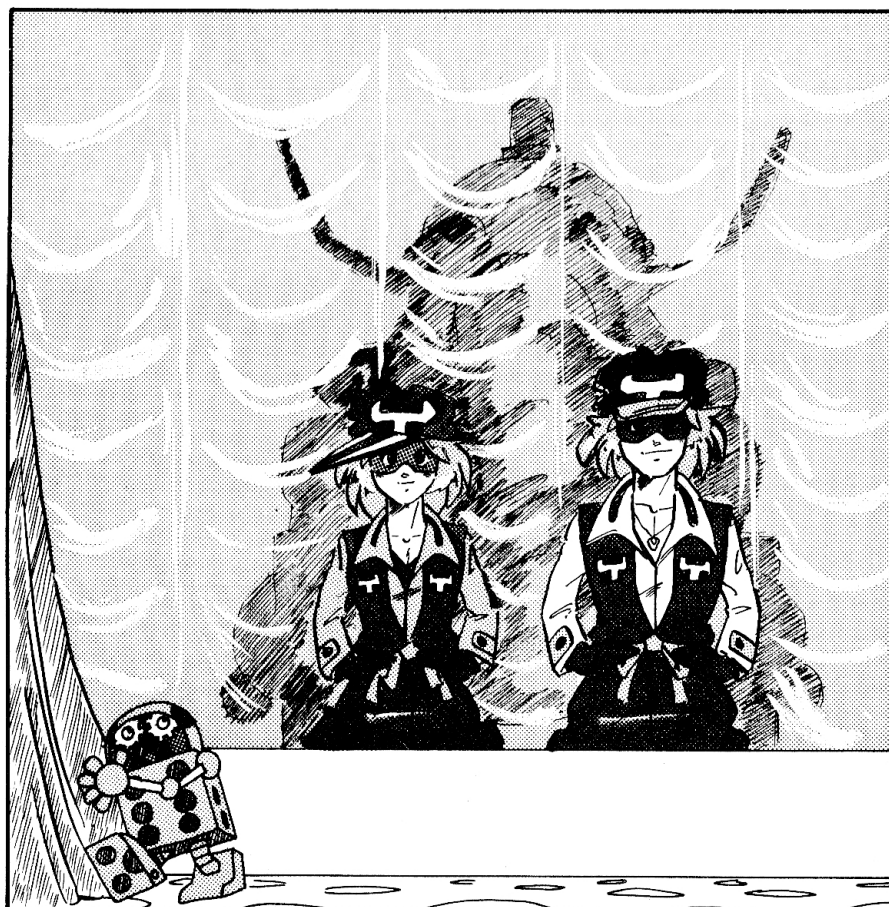
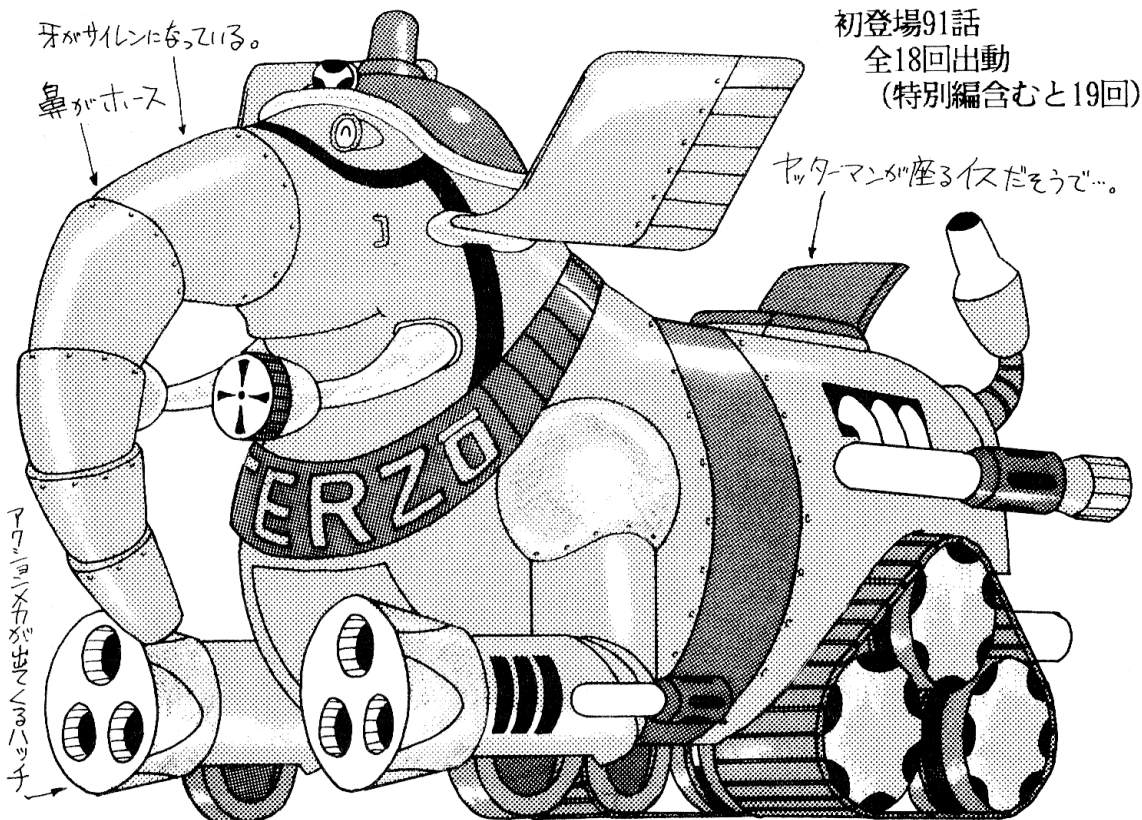
## 新メカ御披露目前口上〜!!

### 91話・ヤッターゾーの巻

オモッチャヤマ「東西、東西〜。」
ガン「ますます大好評のこの番組、まいどお引立て、ありがとうございます。」
アイ「さてこのたび、好評のヤッターキングに代わり、新メカ登場と相成ります。」
ガン「今後とも、旧メカ同様お引立てのほどを。」
ガン・アイ「よろしくお願いいたします。」
ナレーター「さて、紹介しよう。ヤッターキングに代わって登場するのは。」
ゾー「ヤッターゾー。」

☆この口上は、新メカ〝ヤッターゾー〟登場の折使われた。パンダ・ブル・ドジラと同じパターンである。（中巻11ページ参照）
（しかし、本来感動的なはずの新メカ初登場シーンが、だんだん簡単になって行くな〜）

●かみしも…赤 ●帯…黄

牙がサイレンになっている。
鼻がホース
ヤッターマンが座るイスだそうで…。
アクションメカが出てくるハッチ

初登場91話
全18回出動
（特別編含むと19回）

# ヤッターメカ総解説8 ヤッターゾー

**データ**
高さ…9.8m　重さ…40t
時速…陸100km・空350km

**特徴** 特別編『お先に登場ヤッターマン！』において、半壊したキングに代わって作られたのが、この超巨大メカ・ヤッターゾーである。見ての通り、キングより一回り大きく、ジェットエンジンとキャタピラを持ち、空を飛ぶことができる。さらに、自らはゾロメカを作らず完全に四体のアクションメカの運搬用に徹している所は、明らかに一連のヤッターメカとは異なる、ゾー最大の特徴である。
　しかし、キングに比べると動作や活躍が著しく少なく、奇抜なデザインのわりには損な所もあった。それでも、主役メカが交替するたびに受ける新鮮さは十分あり、ヤッターマンの最後の章を飾る貫禄には申し分のない奴であった。

**性格** よーわからん‼だって、言うセリフのほとんどが一言『ヤッターゾー』だし、ミサイルが当たっても『平気だゾー』とこれだけだもん。ただ、装甲（ツラの皮）は厚いようですな～。
　人のいいおじさんと言ったところである。

**武装** 鼻から水を出すだけ。自分から攻撃することはない。また、この鼻は、101話で村人を助けるのにも使った。

☆ゾーは、巨大なジェットブースターを付ける事により、宇宙船となることができるのだ。頭部の操縦席に乗りこみ、長い発射台（基地の項参照）を使ってゾーとヤッターマンは宇宙へと飛び立つ。

## ジェットブースター

## ヤッターゾー宇宙へ!!

ゾー操縦室

## 四択の仕組 ゾウ、その時…

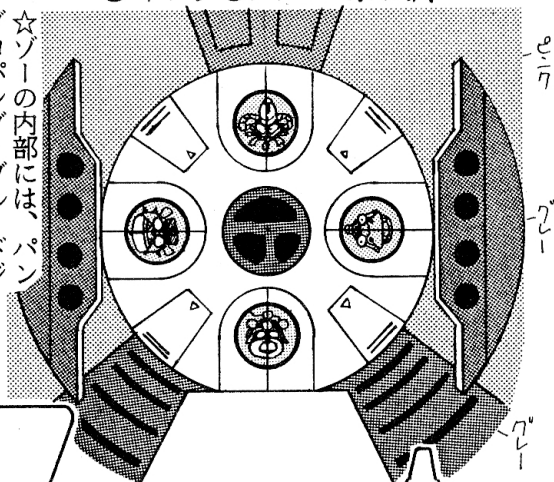
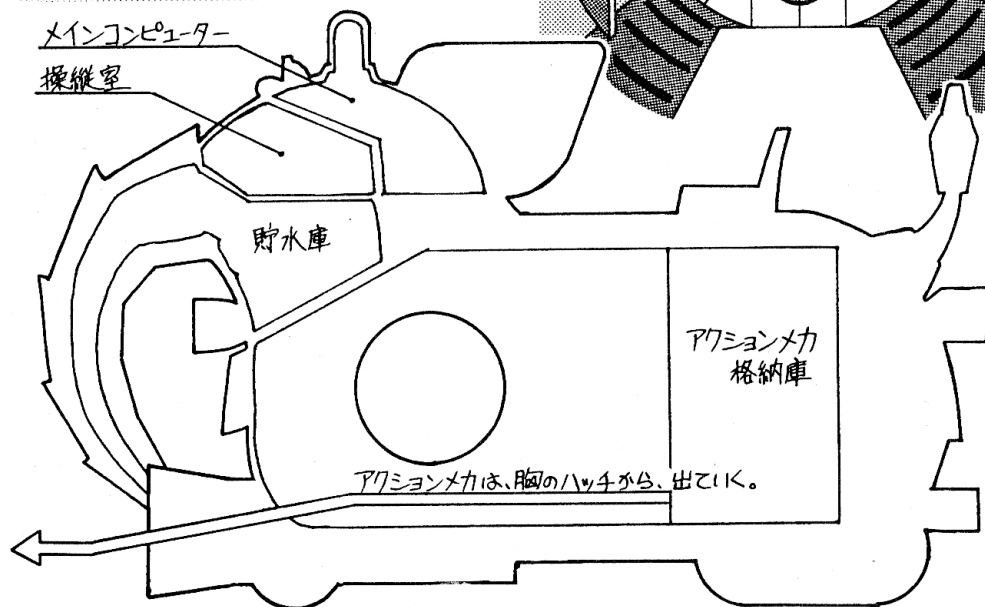
☆ゾーの内部には、パンダコパンダ・ブル・ドジラに、新しく作られたヨコヅナを加え、計4体のアクションメカが格納されている。そして、その時々の状況に応じて、メインコンピューターが一台だけ選び、出動させるのである。

☆この選択システムは、91～107話まで続けられ、選ばれたメカの総計は次の通り。

ヨコヅナ…13回
パンダ……3回
ドジラ……1回
ブル………0回

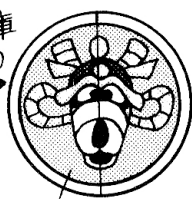
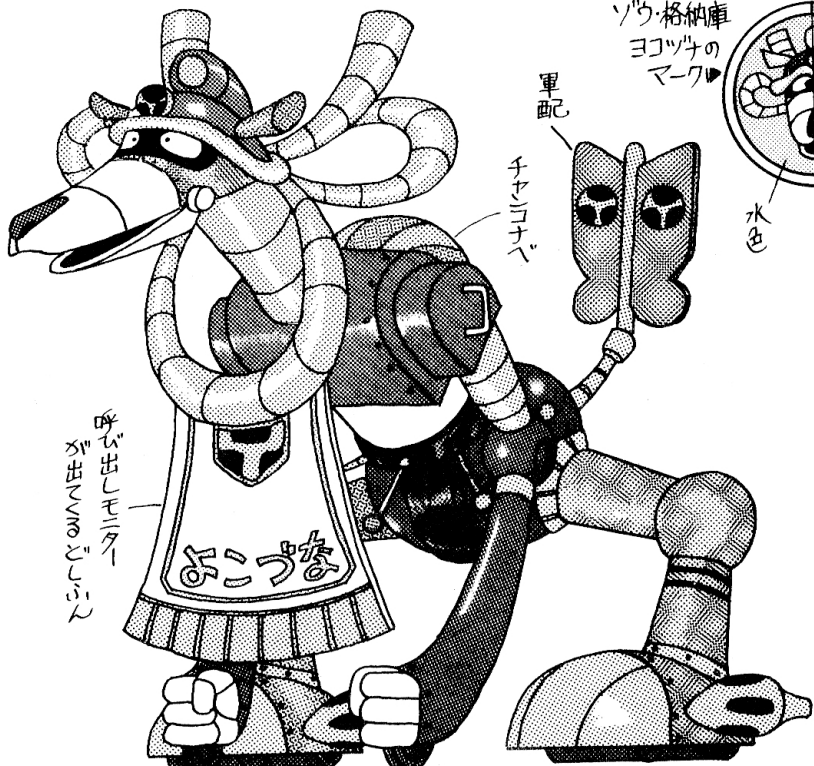
そ、そりゃ～ヨコヅナは面白いけど、四択になってねぇ～っ～の!!

## アクションメカ格納庫

## ゾウ内部図解

★ブルが後半出なくなったのは、出動シーンの使い回しのフィルム(セルク)がなくなってしまったからと言うのは本当だろうか。

# ヤッターメカ総解説9
# ヤッターヨコヅナ



**データ** 高さ（推定）…3m

**特徴** 泣いても笑っても最後のメカ。見ての通り、ダックスフントの様な犬のメカがまわしを付け、横綱を名乗り、どすこいどすこいと四股を踏むという、もう何が何だかさっぱりわからん、我々の理解を越えた奴である。
初登場、**91**話はゾロメカを出さず、その名の通り横綱としてドロンボードクロハナメカと相撲で勝負！からくも勝利を収め、その強さを見せつけた。
ゾロメカを出したのは次の出動93話から。ゾロメカの種類は主にお菓子である。さてこのゾロメカ達、すでに自分たちの世界を持っており、そこに繰り広げられる戦いはまさに異常・異様。我々をおおいに笑わせてくれた。

**性格** 横綱らしく、敵メカを見るや、ドスコイドスコイと張り手攻撃をするのはいいのだが、一転守りに入るや、もうメカの素を食べるまではどんな攻撃にもただ耐える、ふんばるだけのメカになってしまう。『おしん』（死語）の様な奴である。

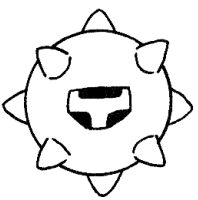
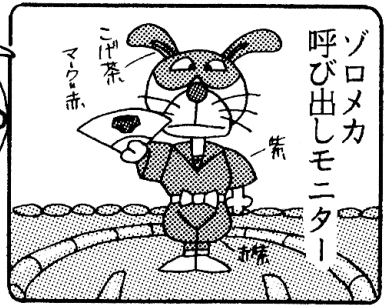
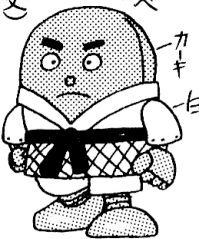
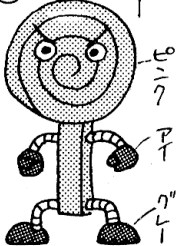
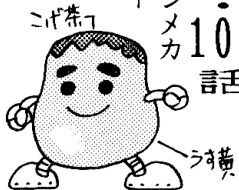
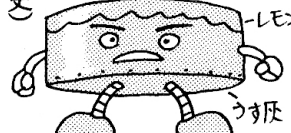
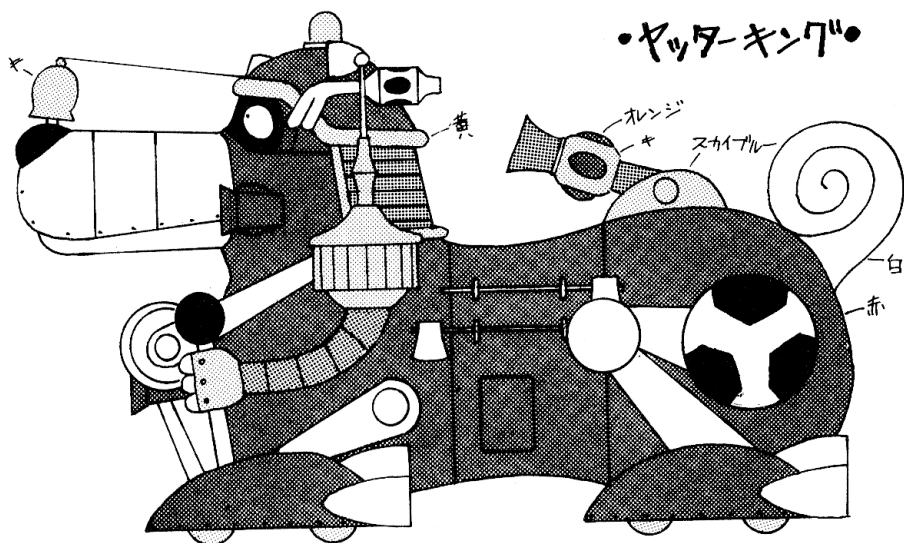
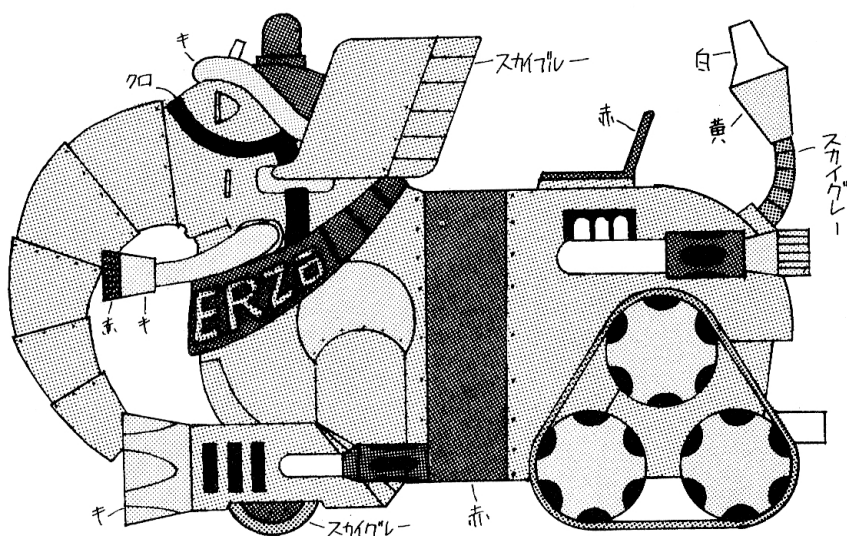
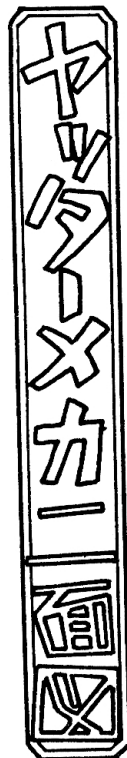
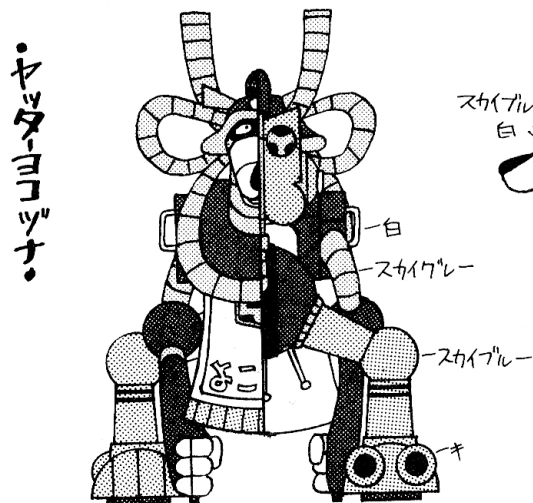
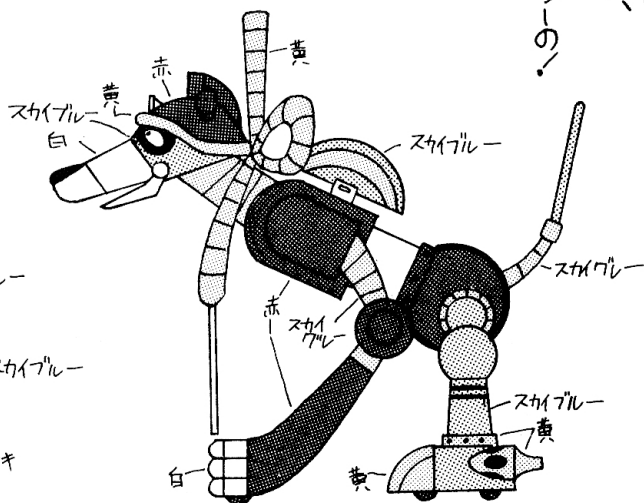
**武装** とにかく馬鹿力だけが全て。特に攻撃のための武器は無く、あの軍配形のしっぽも弓や日本刀に変形するらしいが、本編での使用は無い。背中の丸いのはチャンコナベだが、これも全く意味不明。

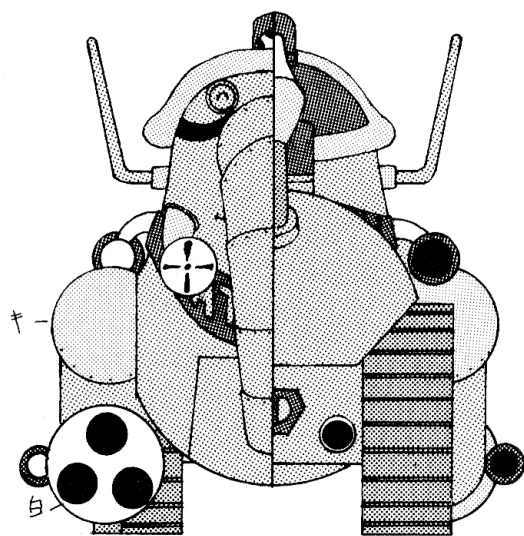
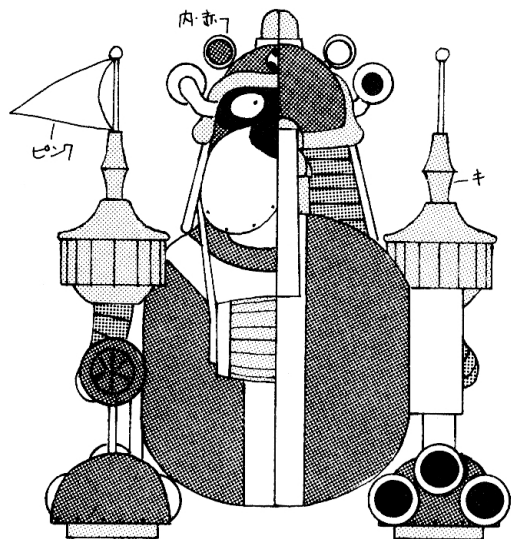
**ピンチ** これまた特に無し。ただ、98話では、敵の攻撃で火だるまになり、ゾーのホースで消火してもらっていた。

## メカの素

☆ヨコヅナのメカの素は『白星』型。コンペイ糖みたい。

## 横綱の尻尾

☆刀や弓に変形し、ドロンボーと戦う予定だったのだが…。結局、本編では使わずじまいだった。

今週のびっくりどっきりメカでござんす
ゾロメカ呼び出しモニター
☆ヨコヅナの前にあるふんどしがモニターになって映し出される。
力水メカ・93話
☆ストローメカと戦う。
(激戦史参照)
アメ玉メカ・94話
☆キンコアメメカとお見合いをする。
(激戦史)
アンパンメカ・95話
☆げんまいぱんメカと、戦車戦をする。
(激戦史)
大福メカ・96話
☆ゾロメカが、ゾロメカを出し、どんどん小さくなってへそまんじゅうと戦う。
(激戦史)
キャンディメカ・98話
☆ヤッターマンに組み立てられる。
(激戦史)
ようかんメカ・99話
☆芋ようかんメカと、将棋で戦う。
(激戦史)
せんべいメカ・102話
☆瓦せんべいメカと、柔道で戦う。
(激戦史)
50年後のせんべいメカ
101話
☆年後のヨコヅナから出てきたがすぐバラバラになってしまう。
ぼたもちメカ1・104話
☆あわもちメカと、忠臣蔵で戦う。
(激戦史)
ぼたもちメカ2・108話
☆最終回最後のメカ。他のゾロメカと合体してミサイルになる。
(最終回参照)
あんまんじゅうメカ・106話
☆合体して戦車になり、敵肉まん戦車と戦う。
(激戦史)
プリンメカ・107話
☆デカプリンメカと尻押しゲームで戦う。
(激戦史)
ケーキメカ・105話
☆別のゾロメカが結婚式を挙げナイフを入れられると、ミサイルと化す。(激戦史)
ヨコヅナの相撲
☆ヨコヅナ初登場の90話は、自ら、ドロンボードクロハナメカと相撲で勝負を。ピンチになるが、メカの素でパワーアップして、見事ドクロハナを場外へ飛ばす。そしてドクロハナはドロンボーの方へとんでいき、爆発!
どすこい

ヤッターメカー画図
☆例によって、テキトーに描いたものである。くれぐれも、キットなぞ作らんよーに
→そんな奴いねーつーの！
•ヤッターキング•
キ
黄
オレンジ
キ
スカイブルー
白
赤
•ヤッターゾ！
キ
クロ
スカイブルー
白
赤
黄
スカイグレー
ERZO
あ
キ
キ
スカイグレー
赤
•ヤッターヨコヅナ•
よこ
白
スカイグレー
スカイブルー
キ
黄
赤
黄
スカイブルー
白
スカイブルー
スカイグレー
赤
スカイグレー
スカイブルー
黄
白
黄

# ヤッターメカ一覧
## (91~108話まで)

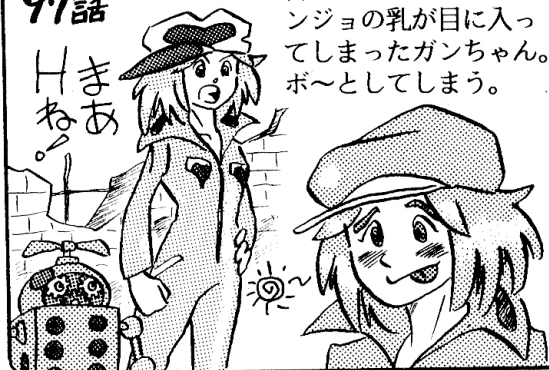
| 話 | 出動メカ | アクションメカ | ゾロメカ |
|---|---|---|---|
| 91 | ゾウ | ヨコヅナ | |
| 92 | ゾウ | パンダ、 | タケノコ |
| 93 | ゾウ | ヨコヅナ、 | 力水（ちからみず） |
| 94 | ゾウ | ヨコヅナ、 | あめ玉 |
| 95 | ゾウ | ヨコヅナ、 | アンパン |
| 96 | ゾウ | ヨコヅナ、 | 大福 |
| 97 | ゾウ | パンダ、 | 野菜 |
| 98 | ゾウ | ヨコヅナ、 | キャンディ |
| 99 | ゾウ | ヨコヅナ、 | ようかん |
| 100 | ゾウ | ドジラ、 | 日曜大工 |
| 101 | ゾウ | ヨコヅナ、 | せんべい |
| 102 | ゾウ | ヨコヅナ、 | せんべい |
| 104 | ゾウ | ヨコヅナ、 | ぼたもち |
| 103 | ゾウ | パンダ、 | カボッチャン |
| 105 | ゾウ | ヨコヅナ、 | ケーキ |
| 106 | ゾウ | ヨコヅナ、 | あんまんじゅう |
| 107 | ゾウ | ヨコヅナ、 | プリン |
| 108 | ゾウ | キング | |
| | | パンダ | イモ |
| | | ドジラ | 鍋 |
| | | ブル | アキカン |
| | | ヨコヅナ | ぼたもち |
| | | ペリカン | フクロウ |
| | | アンコウ | ヒラメ |

## 再放映ここに注目

★「ヤッターマン」

ギャグ・アニメの流れの中で、現在のギャグ・アニメの感覚——適度のSF性、パロディ&悪ノリ&駄ジャレ&冗談のあふれるニュー感覚、声優や作画をうまく爆発させ、パワーを出させるエスカレート感覚といった〈感覚〉が、いつごろ確立してきたのか？

「うる星やつら」がそれを完成させたことは確かにしても、現在読売テレビで再放送中の「ヤッターマン」（竜の子プロ）がその重要な先駆けの一本であったことは、確実と思う。

悪玉トリオのセリフ遊び、カバメカやアリメカのかわいいゾロメカの対決のアイデアと工夫のバカバカしさ（私は「カバ、カバ」と言って歩く中村光毅さんデザインのカバメカが大好きです）、ワンパターンを逆手に取る作り手の根性、そのあふれるサービス精神——本誌の小山高男さんの連載エッセイを読むと、その裏話もわかり、作品の楽しさがさらにパワーアップするのではないかな？（池）

☞アニメージュ　85年5月号より
★珍しいヤッターマン論
（池）とは、池田憲章さんのことでしょう
無断転載ゴメンネ

# 重箱の隅を突つけ!! II

☆ 102話では、スキー場に遊びに来ててドロンボーのインチキ商売に気づく件があり、その時は二人ともスキー板を履いていた。（スペースの都合で描けない…）

## チアガールアイちゃん Eタイプ

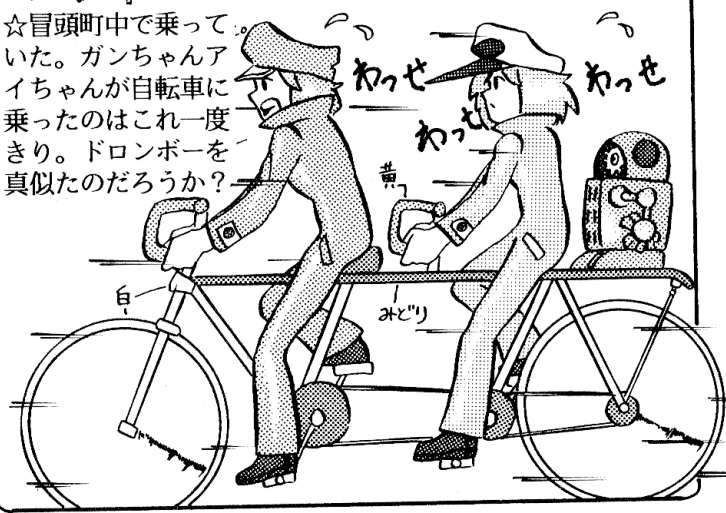
☆遂にEタイプまで来てしまったアイちゃんのチアガール姿。だから素顔を見せるなって

※引退した巨人の中畑清は、現役時代のニックネームを"ヤッターマン"と言ったそうだ。（語源は不明）

## チャリンコに乗る2人+1匹 100話

## 上成家の人々

☆こちらはアイちゃんの御両親。

## 高田家の人々

## ヤッターマンは成長する？

☆ケイブン社刊『全怪獣全怪人百科』ヤッターマンの項には、身長体重が次の様にある。

| | ガン | アイ | オモッチャマ |
|---|---|---|---|
| 身長 | 167㎝ | 156㎝ | 105㎝ |
| 体重 | 58㎏ | 45㎏ | 35㎏ |

明らかに、徳間の『ヤッターマン大行進』とは違うデータ（上巻収録済）である。

しかし、これは思うに二人が成長した軌跡ではないだろうか。二人とも伸び盛りだし、時間も一応あってるしね。

オモッチャマに関しては…だが。

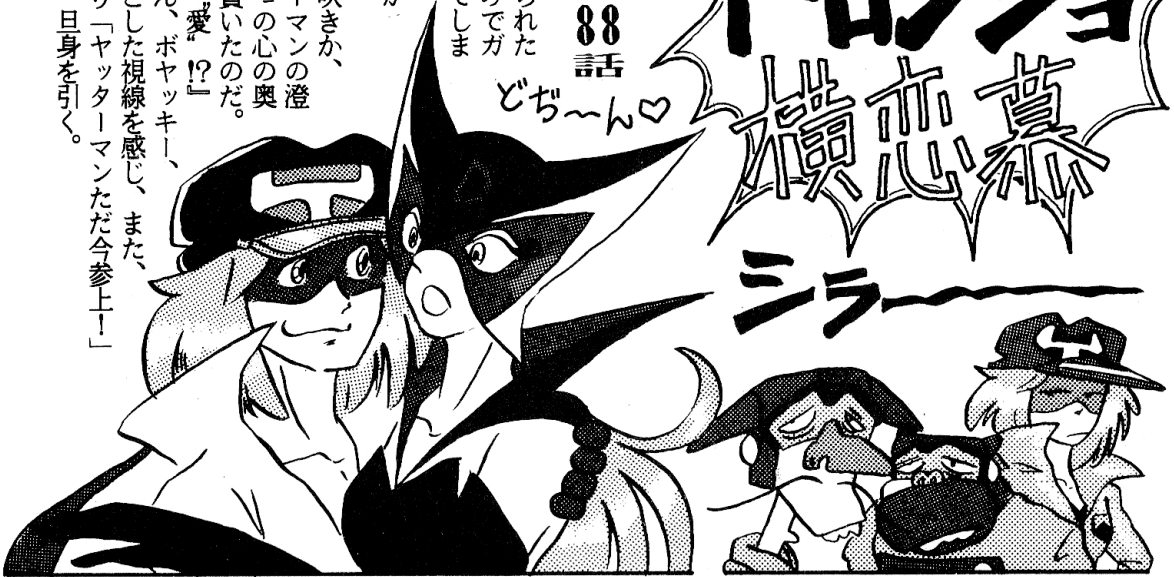
# 嗚呼、ドロンジョの横恋慕

☆恋とは、かくも非情で残酷なものなのであろうか!?

☆偶然（?）ケンダマジックで引き寄せられたドロンジョは、はずみでガンちゃんに抱きついてしまう。その瞬間、ドロンジョの胸中に何かが走ったのだ。

それは、青春の息吹きか、春の到来か、ヤッターマンの澄んだ瞳は、ドロンジョの心の奥底にある美しい心を貫いたのだ。

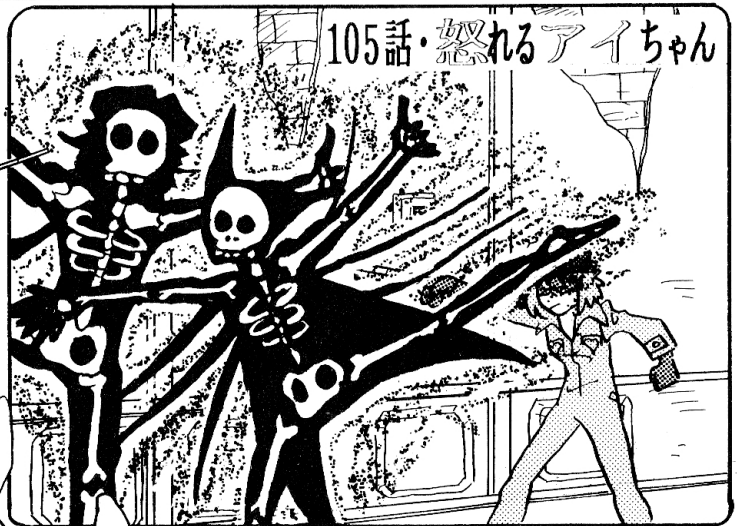
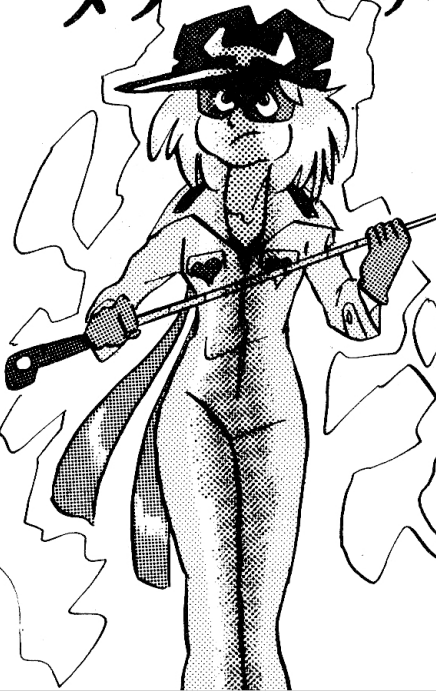
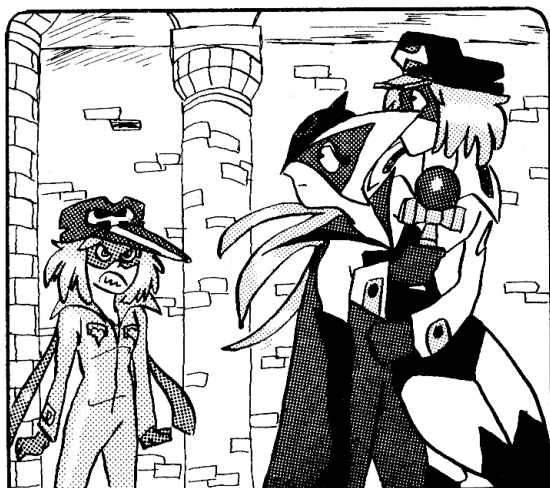
『そんな、これが〝愛〟!?』

しかし、アイちゃん、ボヤッキー、トンズラーのじと〜とした視線を感じ、また、ガンちゃんにいきなり「ヤッターマンただ今参上!」と叫ばれ、この時は一旦身を引く。

☆ドロンジョが、ガンちゃんに抱きついたりせまったりしたのは、88、89、94、99、105、107話の計六回である。

☆しかし、ドロンジョもドロンジョならガンちゃんもガンちゃんである。アイちゃんが怒りに燃えるのも無理はない。

〝この浮気者〜!!〟とはさすがに言わなかったが、シビレステッキでドロンジョもろともシビレさせてしまうところは、どこかの鬼娘といっしょである。

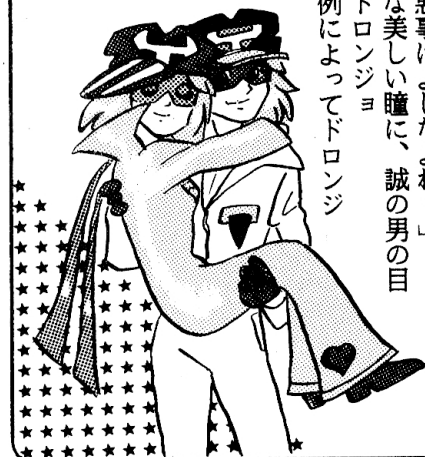
ああ、ぼたもちいややきもちとはつくづく恐ろしいものだ。

以下、主だったエピソードを。

**99話** ☆またしてもドロンジョ、ケンダマジックで引き寄せられ、ガンちゃんに抱きつく。

ガン「ドロンジョ、君は美しいんだから、悪事はよしなよね～。」

ガンちゃんの清らかな美しい瞳に、誠の男の目を感じ、一層惚れこむドロンジョ

怒ったアイちゃん、例によってドロンジョをシビレさせておっぱらい、下図の様に二人の仲の良さを見せつける。

アイ「もっと強く抱いてぇ～♡」

**101話** ☆つ、遂にどさくさにまぎれてチューをしてしまったドロンジョ、何を勘違いしたのか突然一人芝居を始める。

ドロンジョ「ヤッターマン、ひょっとしてあなたは私に愛を感じ始めたのではないの？ああ、だめだめだめヤッターマン、そんなに迫られると私どうしたらいいの、あああ…。」

かなりの重症である。しかし、今回もまたアイちゃんとの仲の良さを見せつけられる事に。

この後、エピソードは「50年後のヤッターマン」にとつづくのである。

次ページへ

**107話** ☆ドロンボーは、ドジソンの発明品を持ち去ろうとするが、そこへ例によってヤッターマンが。そこでドロンジョ、ガンちゃんを色気で攻め落とそうとする。

ドロンジョ「たまには、あたしとあんたの仲でしょ～♡」

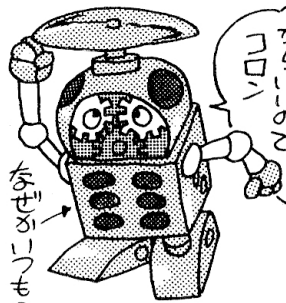
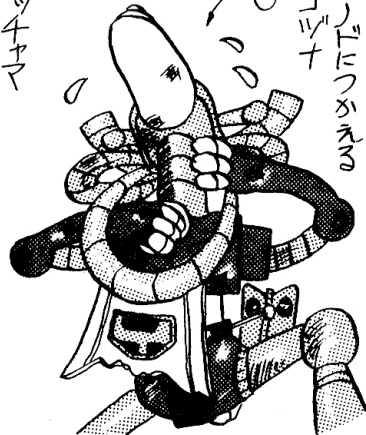
アイ「もう、ベタベタしないでよ!!」

と、これまた例によってアイちゃんシビレステッキを！

☆以上いろいろ見てきたが、横恋慕と言うよりは、単なるドロンジョの片思いであった。しかし、こういった思いも、最終回と共に消し飛んで行くのである…。

# 50年後のヤッターマン

## 第101話『アレスサンダー大王だコロン』より

☆「このまま戦い続けたら、俺たちの将来はどうなるんだ?十年二十年いや、五十年たったら…。」その仮定のもとに描かれたのが、50年後のヤッターマンである。だが、その内容たるや我々の想像を絶するものであった。
ヤッターマン最大最悪最強のエピソード、とくと御覧あれ!



☆50年後の富山敬、50年後のおだてぶた…それはあまりに凄まじかった。
☆ヨコヅナはゾロメカもろくに出せず、敵サンゴレインボーメカも蜘蛛の巣だらけ。
ヤッターばあさんは仲直りしようと言うがドロンジョは徹底抗戦を叫ぶ。と、そこへ大小たくさんのヤッターマンが現れる。なんとそれは、ヤッターじいさん・ばあさんの子供と孫たちであった。

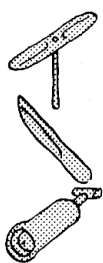
ああ…イメージが音を立てて崩れていく……。(完)

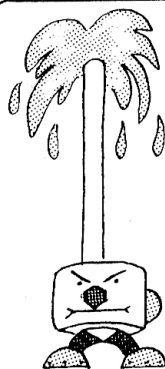
# ゾロメカ激戦史

## 92～107話 ー死闘編ー

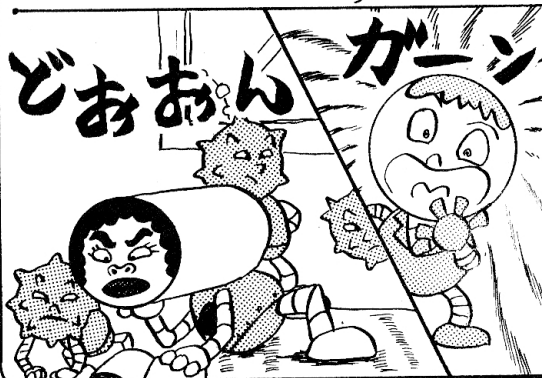
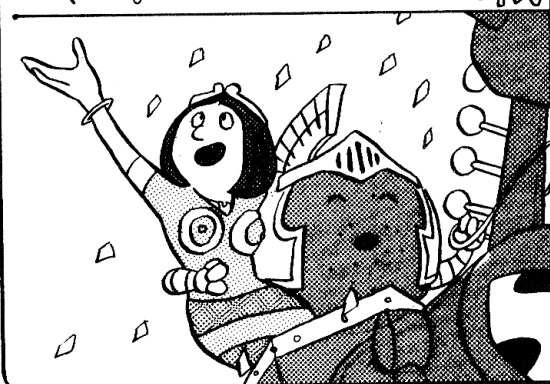
☆思えば、上巻2/3ページに初まったこのコーナーも肥大を続け、ここまで大きくなってしまいました。それだけ、このゾロメカ戦が面白く(異常に)なって行ったって事なんだけどね。兎に角、最終章最後の激戦だ！ヨコヅナ、パンダ、ドジラの、益々冴え渡るゾロメカ、その死闘の数々、どうぞ御覧あれ!!

### タケノコvs孟宗竹

**92話** ☆双方合体して巨大な輪になって戦う。タケノコは、一度バラバラになるが、このメカは成長して竹になり、さらに成長して竹細工メカとなる性質のものだった。巨大な竹とんぼになった竹メカは、孟宗竹メカを粉砕。竹馬・竹とんぼ・竹べら・水鉄砲・しし落とし等に変形してドロンボーメカを壊す。ドッカ〜ン!!

### 力(ちから)水vsストロー

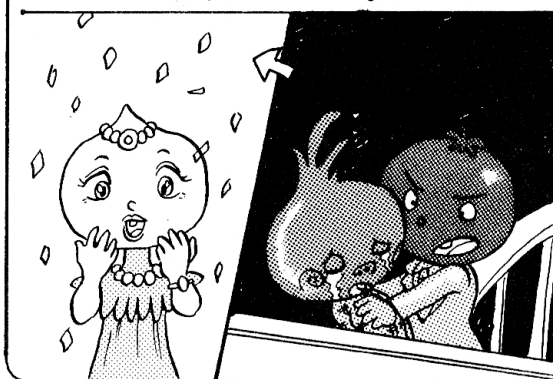
**93話** ☆ストローメカは、力水メカの水（液体爆弾）を吸い上げて自分の側の武器に使おうとする。しかし、ストローでは、吸うのはいいが上から出てくるという事をボヤッキーは計算に入れてなかったのだ。液体爆弾はドロンボーメカに降りそそぎ、いつもの如く爆発する。

### あめ玉vsキンコアメのお見合い

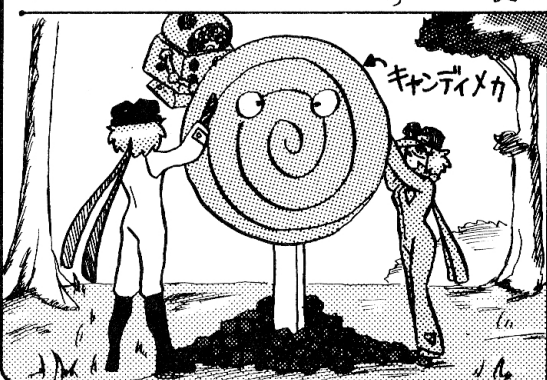
**94話** ☆史上初、ゾロメカのお見合いが実現した。縁談はうまく行き、両者は結婚する。しかし、生まれた子供はコンペイ糖だった。その時、美しいキンコアメの下から鬼婆のような顔が現れる。やがて子宝には恵まれるが、キンコは、子どもの面倒を見ようとしない。亭主に文句を言われたキンコは、子供を連れてドロンボーメカへと帰る。そこでは子供たちは遊び放題、『飴だから、あめーく育てたんだ。』そして遂には、自爆装置まで押してしまう。

### アンパンvsげんまいパンの古代戦車戦

**95話** ☆全くやる気のない双方のゾロメカの元に、クレオパトラメカが降り立った。かくて、このメカを巡り壮絶な古代戦車レースが展開される。玄米パンは案の定卑怯な手を使うのだが、結局はアンパンが勝つ。しかし、クレオパトラが本当に愛していたのは玄米パンだったのだ。その夜、パトラはアンパンを暗殺し玄米パンと一緒になる。キスをする二人。だがそれと同時に、パトラの自爆装置が働いてしまうのだ。そして、ドロンボーメカは爆発する…。

## 大福VS ヘソまんじゅうの 二百三高地

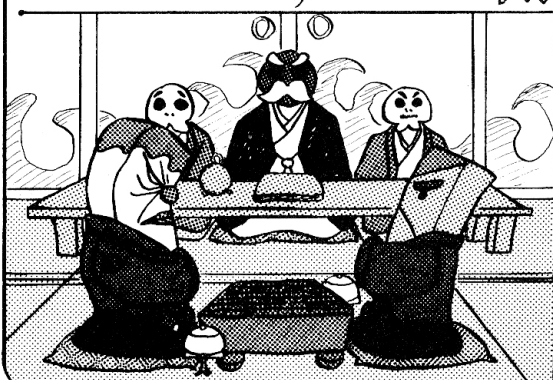
**96話** ☆二百三高地のスタイルで両者はいつもの様に戦うが、双方一匹づつを残して壊滅してしまう。ところがなんと、大福メカはメカの素を取り出して食べたのだ！大福メカからは零戦が、対するヘソまんじゅうメカからも同様に飛行機が出てきて、また戦いを繰り広げる。かくて、このゾロメカが、ゾロメカを出して戦うという図式はこの後、空中戦⇩戦車戦⇩スターウオーズ戦と、ミクロ化エスカレート化して行く。そしてドロンボーなぜか爆発する…。

## 野菜VS 野菜の 美人コンテスト

**97話** ☆双方同じ野菜メカで、どちらが、美しいかを競うコンテストだが戦いは互角、点数も90vs90と互角、いよいよ決勝戦へ。その頃、田舎から出てきたドロタマネギメカは、ボヤッキーに追い出され、自殺しようとしていた。そこへ、ヤッタートマトメカがやってくる。『ばかっ！』と説得し、ドロタマは、ヤッターチームとして出場する事に。ところが、醜い皮の下から現れたのは、輝くような美しい姿であった。ドロンボーは負け、潔く自爆する。

## キャンディVS カキノタネを・組立合戦

**98話** ☆先の戦闘で調子が狂ったヨコヅナとドロンボーメカは、ゾロメカの部品しか出せなかった。ヤッターマンとドロンボーはそれぞれ自力でゾロメカの組み立てに取りかかる。そして出来たのは巨大なキャンディーとカキノタネメカであった。しかし、キャンディーメカは、アッという間にカキノタネメカに食べられてしまう。実はこれも計算のうちなのだ。砕かれたキャンディーの部品は、ムシバメカとなり、カキノタネひいてはドロンボーメカを食い尽くす。

## ようかんVS イモようかんの 将棋名人戦

**99話** ☆将棋名人戦。まず予選が行われ、善悪にかかわらず負けた奴は次々に自爆していった。そして、勝ち残った二匹による決勝戦が行われる。

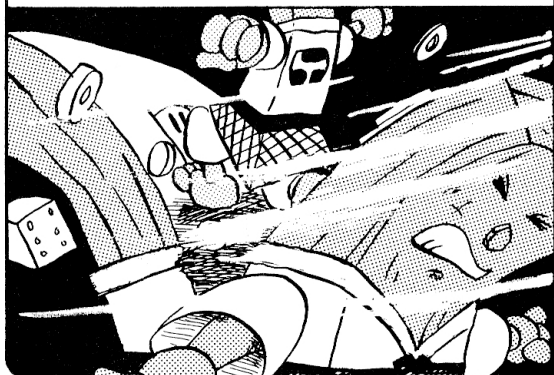
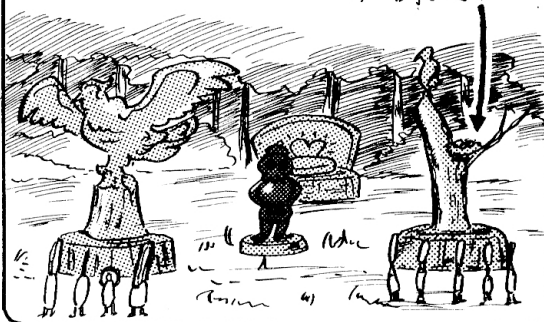
しかし、状勢危うしと見たボヤッキーは芋ヨウカンをさらに強くしようとしてトイレに立った時を狙いコンピューターの回路をすり替える。ところが、その回路はオセロゲームのものだったのだ。狂った芋ヨウカンは、何でもひっくり返すようになり果てはドロンボーメカをも逆さにする。ドカン!!

## 日曜大工vs電動ノコの彫刻合戦

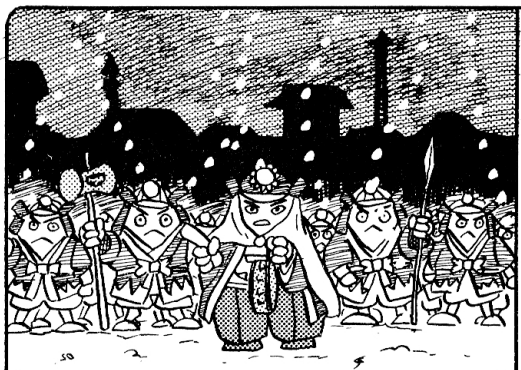
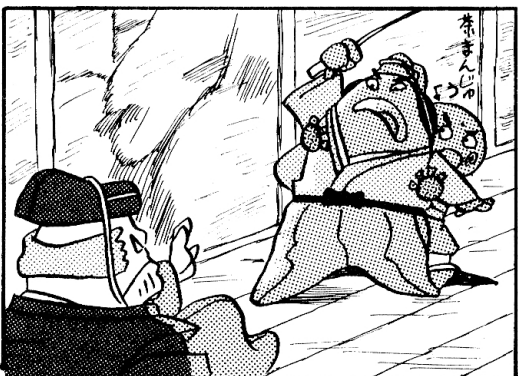
**100話** ☆全国日曜競技会が開かれる。試合の経過は次の通り。

| | テーマ | ヤッター側 | ドロンボー側 |
|---|---|---|---|
| 1回戦 | ドロンジョ | 描象物? | ガイコツ |
| 2回戦 | 醜いもの | ボヤッキー | 何もない |
| 3回戦 | 世界の美女 | アイちゃん | ドロンジョ |

☆勝敗は1引き分け2ドロンボー 3ヤッターと互角。いよいよ決勝戦。テーマは"本物そっくりの鳥"出来た作品(下図参照)一見するとドロンボーの方が素晴らしいが、中には鳥を引き付けるメカが内蔵されていた。しかし、ヤッターの作品には本物の鳥の巣が付いていたのだ。
そしてドロンボー爆発!!

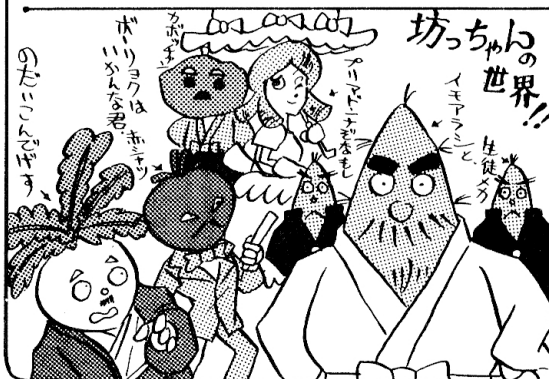
## せんべいvsカワラせんべいの柔道

**102話** ☆巨大な一匹の瓦せんべいメカにより、せんべいメカは全滅の危機に。しかし、ただ一匹ノリせんべいメカだけはノリのお蔭でバラバラにならず生き残っていた。彼は滝に打たれて修行をし、瓦せんべい攻略のヒントをつかむ。そして対決の時。それは一瞬の勝負だった。修行中、ツバメが落ち葉を真っ二つにするところを目撃したノリせんべいは、同じようにして瓦せんべいメカを真上から切り裂いたのだ。かくてドロンボー、潔く爆発する。

## ぼたもちvsアワもちの忠臣蔵 ・ゾロメカ史上最大の戦い!?

**104話** ☆ぼた餅メカとアワ餅メカとの間に和議の席が設けられた。しかし、アワ餅の吉良上野介メカは、「田舎ぼた餅なんかと和議など出来るか。」と言い話に応じない。怒ったぼた餅の小豆内匠頭は、遂に城中で刃傷に及ぶが果たせず、お上の命により即日切腹を申し渡される。ネジをはずし、無念のうちに果てる内匠頭。
この報は、直ちにあんこうぼた餅城へと知らされる。家老おおはぎくらうの助は、殿の無念を悟り四十六匹のぼた餅メカと共に討ち入りを決行する。目指すは吉良上野介の逃げた先・ドロンボーブタイガーメカ。
吉良は、突然の討ち入りに驚き、慌てておだてブタの蓋の中へ逃げる。そこへくらうの助。国を捨て女房を捨て…と、くらうの助の涙にドロンジョはつい"ながたにがわかずお…だね"と誉めてしまう。その時おだてブタが反応し吉良と共に出てきたのだ。「おの~れ吉良上野介!」 ぼた餅メカは見事本懐を遂げ、ドロンボーは責任を取って自爆する。

⇦鳴り響くヤッター流の陣太鼓

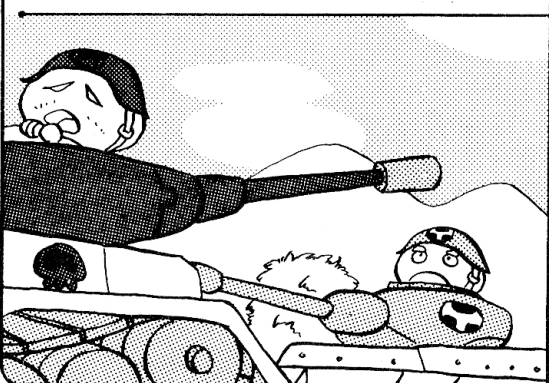
⇨鳴呼、刃傷松之大廊下!

## カボッチャンVS赤シャツ野大根の坊ちゃん

103話 ☆カボッチャンは、ドロンボー赤シャツ・野大根メカを物ともしない。そこでボヤッキーは、プリマドンナメカで、カボッチャンを骨抜きにしてしまう。ところがその後、ヤッターパンダは、本命イモ嵐と、生徒メカを出動させる。決気盛んなイモ嵐に、赤シャツ達はひとたまりもなかった。余勢を駆って一団は、ドロンボークリーニングサンダーメカに攻撃を掛ける。またしても、ドロンボー爆発する…。

## ケーキVS特大ケーキの結婚式

105話 ☆ゾロメカ同士で、結婚式が行われる。新郎新婦がめでたくキスをして、ケーキ（このケーキがヨコヅナから直接出てきたメカ）にナイフを入れると、中からは爆弾が出てきて、ドロンボーメカに降りそそぐという仕組み。ドロンボーも同じ事をしてヤッターを倒そうとするが、ゾロメカ同士の仲が悪くて喧嘩をはじめてしまう。仕方がないので代わりに神父がナイフを入れるが、無理に入れたため、計器が狂ってしまい、爆弾は、ドロンボーメカの方へ…。

## あんまんじゅうVSニクまんじゅうの戦車戦

106話 ☆あんまん肉まんは、合体して、双方一両の巨大な戦車となって戦う。激戦は、腕相撲⇩五目並べ⇩TVゲーム⇩紙相撲⇩おしくらまんじゅうと三日三晩続いた。しかし、なかなか勝負がつかないことに業を煮やしたドロンジョは、肉まんじゅうに、『やっつけられなかったらスクラップだぞ!』といってしまう。自分の主人に失望した肉まんは、裏切って、ドロンボーメカに攻撃を掛ける。ドロンボーは、爆発し二両のメカは、互いに握手をする。

## プリンVSデカプリンの尻相撲

107話 ☆プリンメカは、単に尻相撲用にしか造られていなかったが、敵のデカプリンメカは、勝てば勝つほど相手のエネルギーを吸収して、大きくなるという構造だった。そして、プリンメカは次々とやられ、デカプリンはどんどん大きくなっていった。やがてプリンメカは全滅するが、デカプリンは際限無く尻押しを続け、ドロンボーメカをも潰してしまう。最後に地球を相手に勝負を仕掛け、勝手に爆発する。（ヤッター側は全滅したのに自爆しないぞ）

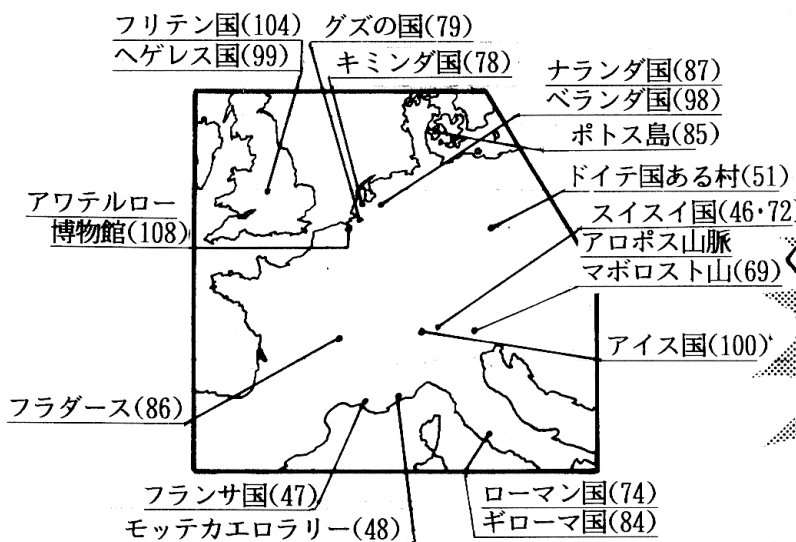
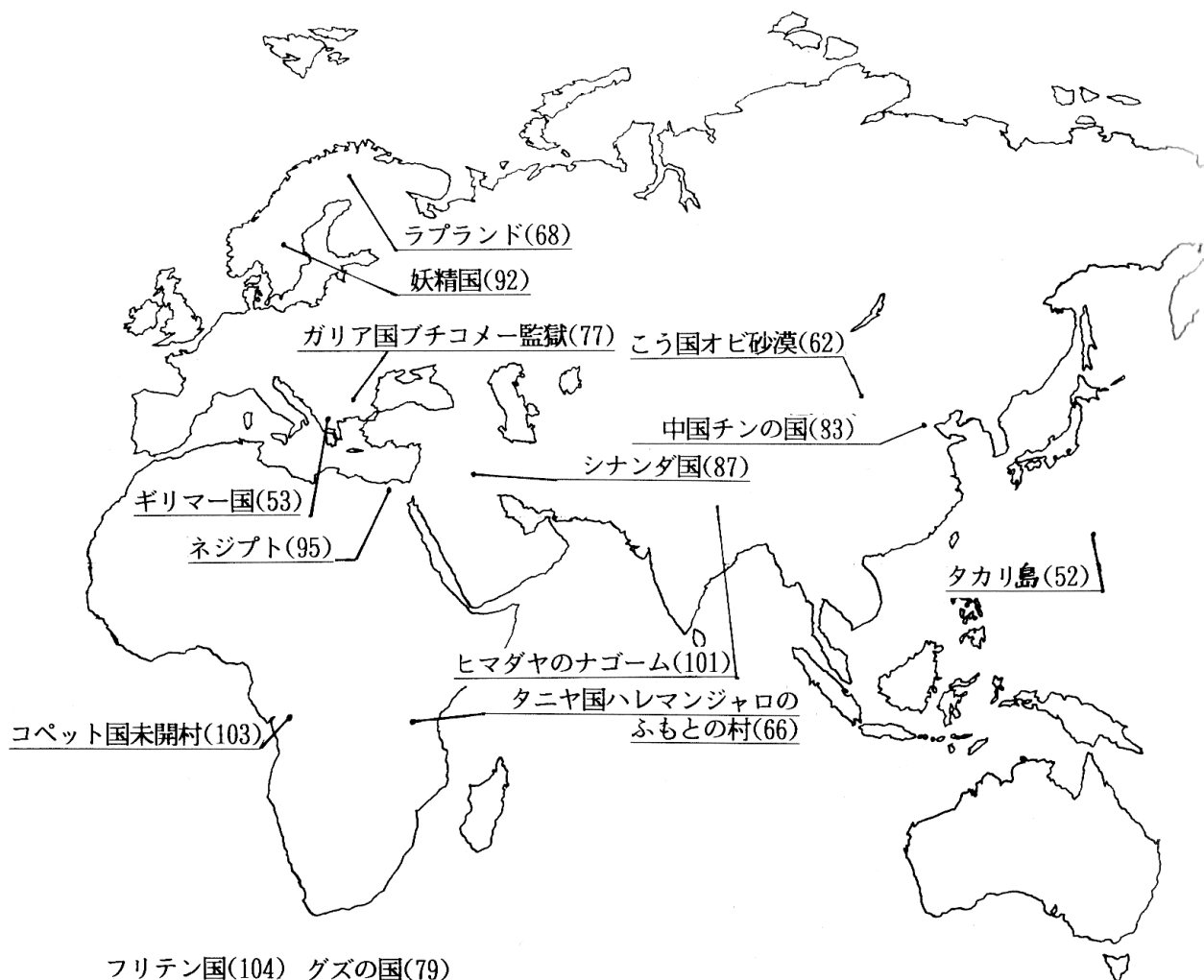
☆上巻に引き続き、ヤッター＆ドロンボーの行った先、ドクロベェの指令した先である。
　後半は、以前にもましてムチャクチャな指令が相ついだため、とてもではないが、どこか一点を特定することなど不可能である。したがってこの地図もほとんどテキトーなので、あらかじめ御容赦くださいな。
　しかし、アタランデスや妖精国なんて何処行きゃいいんだ？また、ヨーロッパ諸国も、同じ国なのに呼び名が違ったり（フランスなんか、共和制、王制、帝制がごっちゃになっちまってるし…）もう私の手には負えません。
　それにしても、ラストの落ちを知ってから見ると、なんで絶対あるはずの無い宇宙へ何か行ったりしたんでしょうね～？

## 宇宙編

64話・謎の移動惑星

76話・天の川の織女星

93話・タカマガ星雲トマト星

ラプランド(68)
妖精国(92)
ガリア国ブチコメー監獄(77)
こう国オビ砂漠(62)
中国チンの国(83)
シナンダ国(87)
ギリマー国(53)
ネジプト(95)
タカリ島(52)
ヒマダヤのナゴーム(101)
タニヤ国ハレマンジャロの
ふもとの村(66)
コペット国未開村(103)
フリテン国(104)
ヘゲレス国(99)
グズの国(79)
キミンダ国(78)
ナランダ国(87)
ベランダ国(98)
ポトス島(85)
アワテルロー
博物館(108)
ドイテ国ある村(51)
スイスイ国(46・72)
アロポス山脈
マボロスト山(69)
アイス国(100)
フラダース(86)
フランサ国(47)
モッテカエロラリー(48)
ローマン国(74)
ギローマ国(84)
ヤッターマン、
ドロンボーの
行った所
後編(44〜108話)

# 後編 ゲス事典【46～107話】

☆中巻に引き続き、毎回のゲストキャラ大百科。イラストの脇に書いたのは主なキャストで。ただし、レギュラーキャスト陣がゲストの声を当てている回もあり、その為声の主が特定できない場合もあった。

## 46 アイアムテルは勇者だコロン

★アイアムテル…富山敬
☆ウルター…黒須薫

☆代官のゲスラーは、反体制のアイアムテルが邪魔でたまらなく、ドロンボーと手を組んで倒そうとする。ドロンボーは息子ウルタを捕まえて、頭に林檎を乗せ、撃てれば返してやると迫るが、テルは撃てず、捕まってしまう。ヤッターと知り合ったウルタはゲスラーの城へ行き、テルを助ける。戦いで瓦礫に埋もれたヤッターキングの口へ向け、メカの素を打ち込むテル。そして、ゲスラーを追放する。

## 47 家あり子の冒険だコロン

★ミレー…麻上洋子
☆母…友近恵子

☆ミレーは、5歳の頃別れた母の所へ行く途中ヤッターマンと出会う。しかし、ミレーの家ミロガン家の財産を狙って、伯父と育て親のガメッツイがドロンボーと手を組んでいた。母は悪人に地下室に閉じ込められるがそこへ、ドロンボーに倒されたはずのキングが現れる。

## 48 死のレースに挑戦だコロン

★ジャン…村山明
☆アン…番恵子

☆モッテカエロラリーのトロフィを狙い、ヤッタードロンボーそれぞれレースに出場する。その中の一人ジャンは、リタイアした仲間をも見捨て、何が何でも勝とうとしていた。彼は、妹アンの不自由な足を治す金が欲しかったのだ。レースはヤッターが優勝するが、訳を知り、賞金を兄妹にくれてやる。

## 51 カエルの王子様だコロン

★マリ姫…横沢啓子
☆王子…古谷徹

☆ドクロストンを知っているという〝言葉を話すカエル〟を狙ってドロンボー。一方そのカエルを知っているマリ王女は「あんな汚いカエルは、殺してしまえ」と言う。しかし、戦いの最中倒れてきた大木から王女を守ったのはこのカエルだった。死んだカエルに涙を流すとカエルは元の王子の姿へと戻る。

## 52 海賊船長ジルバーだコロン

★ジルバー船長…加藤精三
☆マンボ…富山敬

☆ドロンボーは、ジルバー船長と手を組み、オモッチャマを人質にして、マンボウ船長の持つ宝島の地図を狙う。しかし、ジルバー船長は国にオモッチャマそっくりの子供・ジムを残してきたのだった。気を失ったオモッチャマを見て改心するジルバー。宝島の宝はただのオモチャだった。

## 53 怪力ヒネクレスだコロン

★ヒネクレス（不明）

☆ヒネクレスは、怪力を鼻に掛け、いつも他人に迷惑ばかり懸けていた。そして、ドロンボーにそそのかされコロッセオでライオンと戦い勝つ。しかし、試合は八百長であった。騙された事に気ずいたヒネクレスは、ドロンボーメカが倒した石柱から町の人々を救う。

## 54 赤鯨を狙えだコロン

★船長…西田昭市

☆その昔、赤鯨と戦い右足を失った船長は、今なおその鯨を追っていた。だが、赤鯨を横取りされると怒ったドロンボーは、船長の船を壊してしまう。しかし、海に投げ出された船長を救ったのは、あの赤鯨であった。赤鯨には、子供がいた。

## 59 ボケトルマン参上だコロン

★ボケトルマン…富山敬

☆ボケトルマンは、自分を本当のヒーローと思いこみ、特撮の怪獣も本気で倒してしまうため監督達も困っていた。そこへ本物の怪獣が甦ってしまった。果敢に戦いを挑むボケトルマンだが、かなうはずもない。気を落とすボケトルマンの元に、ファンの子供た達がやってくる。

## 60 アタランデスの海坊主だコロン

★若…扇谷敏
☆老人…肝付兼太

☆海坊主の若は、百年前に死んだ姫の事が未だ忘れられず、落ちこんでいた。そこへ捕らわれたヤッターマンの二人が連れてこられる。ところが若は、アイちゃんに一目惚れしてしまい、是非お妃にと迫る。しかし、アイちゃんにはガンちゃんがピッタリである事を悟り身を引く。

★…イラストの人物

## 62 空飛ぶ孫六空だヨロン

☆ドロンボーは、四蔵法師と孫六空とを別れさせ、自分等は四蔵と旅に出る。ところが四蔵一行は化け物の住む森に迷い込んでしまう。駆けつけた六空も捕まってしまう。四蔵は彼らの代わりに私を食えと言う。感激した六空は、ヤッターマンと力を合わせて化け物を倒す。

★孫六空（不明）
☆沙四上…扇谷敏

## 66 ハレマンジャロの大爆発だヨロン

☆爆発寸前のハレマンジャロ山だが、麓のシバ族は酋長の妻ハピネスがいなくなって大騒動。酋長の息子・ケンは、ヤッターマンに訳を話す。ハピネスは、酋長の宝を狼に奪われてしまい探し回っていたのだが無事ヤッターに見つけられる。一方ドロンボーは、シバ族を大滝の所へ行かせ酋長の家を家捜しする。

★ケン…白川澄子
☆ハピネス…矢野陽子

## 68 雪の女王だヨロン

☆雪の女王は、少女ギルダーをさらい、心を凍らせてしまう。ギルダーの恋人ケンは、ヤッターと共に女王の城に乗りこむ。ケンは、ギルダーを元に戻し愛の力で女王と戦う。女王は剣で二人を殺そうとするが、逆にその剣は自分に突き刺さってしまう。女王は人間の氷の心が生んだ幻であった。消える氷の城。

☆ケン…一城みゆき
☆ギルダー…滝沢久美子
★雪の女王…北浜晴子

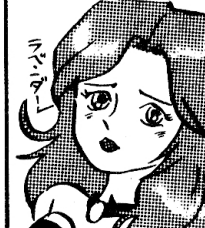
## 69 マボロスト山征服だヨロン

☆ミラーは、幻の山マボロストを捜して行方不明になった父の遺志を継ぎ、マボロストをめざしていた。しかし、ドロンボーに山の地図を盗まれてしまう。そこへヤッターマン、共にマボロストに向かう。戦いの後たどり着いたマボロストの山頂には父が残した記念の石があった。

★ミラー…水島裕

## 72 ネムール森の美女だヨロン

☆魔女狩りの生き残りアセリ婆ア様は、ドロンボーと手を組み、ショーロラ姫を眠らせてしまう。ドロンジョと結婚すれば姫を助けてやると言い、王子は止むなくそれに従う。そして結婚式の日。だが、偶然冠をかぶった魔女アセリは一瞬で溶けてしまう。冠は魔除け石だった。目を覚ますショーロラ姫。

★ショーロラ姫…滝沢久美子
☆王子…水島裕
☆アセリ…肝付兼太

## 74 ハシレメドスの友情だヨロン

☆メドスは、親友のジークを人質に取られながらも、二日後に帰ってくる事を約束して、母親に薬を届けに行く。ドロンボーもドロンジョを人質にされ、メドスを阻止せんと後を追う。しかし、妨害を受けつつもメドスは帰ってきた。二人の友情を見て、王は改心する。

★ハシレメドス…塩沢兼人
☆老母トマレ…矢野陽子

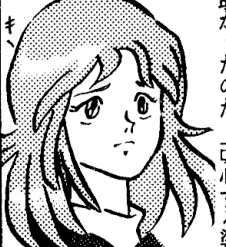
## 77 銅仮面だヨロン

☆反政府ゲリラの銅仮面はブチコメー監獄に捕らわれていた。ボヤッキーとガンちゃんは、それぞれ銅仮面を助け出そうとするが、ガンはボヤッキーによって地下へ落とされてしまう。そこにはもう一人の銅仮面が。ボヤッキーが助けたのはゲリラ軍を潰そうとする政府の手先であった。

★カストレ…村山明
☆フローラ…滝沢久美子

## 78 ランプ売りの少女だヨロン

☆4年前船で遭難し、ごうつく婆ァに働かされていた少女ジェニー。婆ァはジェニーでドロンボーと取り引きしようとして、ドロンボーは金を持ち逃げする。そこへヤッターマン、婆ァを捕まえる。一方家を追い出されたジェニーは海岸の崖にランプを置く。このランプのお蔭で、遭難しかけた船が助かったのだ。改心する婆さん。

★ジェニー…滝沢久美子

## 79 グズの魔法使いだヨロン

☆グズの国へ向けて旅を続けるドーシー・ブリキ・ライオン・カカシの四人。ドロンボーは、カカシ達三人になりすまし、ドーシーと共にグズの国へ。そして王様から、後一度しか使えない魔法の杖をもらう。しかし、ドロンボーの攻撃で城は崩れ、下敷きになった王と妃を助けるためドーシーは杖を使う。

★ドーシー…滝沢久美子
☆かかし…田中勝
☆姫…弥永和子

## 81 凡才画家ゴーマンだヨロン

☆ゴーマンの妻・テブラは、夫に自信をつけさせようとして、ドロンボーに画商に成りすまして絵を買ってくれと頼む。そして、そのための金をテブラは身を売って工面する。自信をつけたゴーマンは、パリに帰ると言い出すが、ヤッターによりからくりに気づき、一生島で暮らす事を誓う。

★ゴーマン…寺島幹夫
☆テブラ…滝沢久美子

## 83 半里の長城だコロン

☆チン国では半里の長城工事の為、民衆が駆り出されていた。官史の明民は、工事を止めるよう皇帝に進言するが聞いてもらえない。一方ドロンボーは、有力者来々と手を組み、明民を陥れようとする。恋人麗女は明民を助けようとするがそこに来々が待ち受けていた。そこへヤッターマン。改心するチン皇帝。

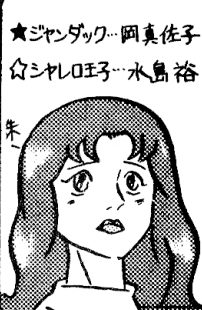
☆来々…飯塚昭三
☆麗女…滝沢久美子
★明民…安原義人

## 85 人魚姫だコロン

☆人魚姫のケイトは、王子様と一緒になりたくて人間の娘にしてもらう。海岸でケイトを助けた王子は、心をひかれるが、ドロンボーの策謀で人魚族と戦おうともしていた。同じ城の姫によって監禁されていたケイトは、その姫から事の事態を聞く。誤解を解くため王子に全てを話したケイトは、人魚に戻り海へ帰って行く。

★ケイト…滝沢久美子
☆王子…三ツ矢雄二
☆姫…麻上洋子

## 86 ジャン・ダックは聖女だコロン

☆敵オゲレス軍がジャンダックの村にも攻めてくるという。そんなある夜、天使ミカエルのお告げを聞いたジャンは、国を救わんと、病弱なシャレロ王子に代わって出陣する。しかし、ジャンはドロンボーにさらわれ、裁判で火あぶりにされそうになる。そこへヤッターマン、王子も助けにくる。

★ジャンダック…岡真佐子
☆シャレロ王子…水島裕

## 87 アラランの魔法のランプだコロン

☆アラランと、シナンダ国のバレリナ姫は身分の違いを越えて愛し合っていた。怒った国王はドロンボーと手を組んで二人の仲を引き裂く。捕らわれた姫がランプを擦ると、何とランプの精が出てきた。精は崖から落とされたアラランを救いあげる。二人の愛の強さに王は改心し、その仲を認める。

★アララン…野沢雅子
☆バレリナ…滝沢久美子

## 88 赤毛のランだコロン

☆アース家で林檎園を営んでいる老夫婦の所へ、ラン吉と言う少女がただで働かせてくれとやってきた。少女はある石を、老夫婦に返しにきたのだった。ランは、昔家を出て行った老夫婦の娘メリーの子供だったのだ。訳を知ったじいさんばあさんはランと仲良く暮らす。

★ラン…吉田理保子

## 89 ノンキホーテだコロン

☆ナランダ国の大臣は、姫を人質に自分を王位につけろと国王に迫る。隙を見て逃げ出した姫を助けたのは、ノンキホーテの部下・ヨンチョであった。ヨンチョは、主君を騎士の位につけんと単身城に乗りこんで行く。それを知ったノンキホーテも、すぐ助けに行く。

★ノンキホーテ…西田昭市
☆ヨンチョ…青野武
☆姫…滝沢久美子

## 90 コロンボスの珍大陸だコロン

☆航海中のコロンボスは、水夫長の反乱で、海に投げ出されてしまう。一方ヤッターキングも嵐で遭難してしまう。気がつくと両者は、ある海岸に打ち上げられていた。ここここそ珍大陸とコロンボスは、土地の老人を人質に征服を企む。戦いの後いい人達を征服しようとしたことを悔いたコロンボスは改心する。

★コロンボス…西田昭市
☆長老…小野丈夫

## 92 春の夜の夢だコロン

☆オプロンとティターニャの結婚が面白くないペックは、恋愛の花の露をかけまくり、妖精国をメチャクチャにしてしまう。しかし、その為死にそうになった小鳥を見て、ペックは自分の間違いに気づき、元どおりになる露をかける。

★ペック…丸山裕子
☆ティターニャ…吉田理保子

## 94 レフト兄弟の飛行機だコロン

☆ナニーとアニーの兄弟は、人力飛行機の実験をするが失敗、二人は喧嘩してしまう。そこへナニーへはドロンボー、アニーへはヤッターがそれぞれ力を貸し、もう一度飛行機を作らせる。そして実験の日。しかしナニーは失速、アニーは名誉を捨てて弟を助ける。

★アニー(左)…古谷徹
★ナニー(右)…塩沢兼人
☆ミミー…滝沢久美子

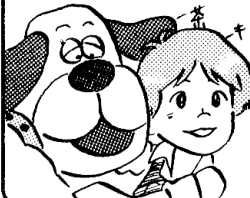
## 95 ユメノパトラだコロン

☆ネジプト国のアイトニーとユメノパトラは恋仲にあった。アイトニーに一目惚れしたドロンジョは、パトラを連れ出して監禁し二人の仲を引き裂こうとする。さらに敵軍のキーザーと手を組み、マゼッタストーンを手に入れようとするが、パトラはヤッターマンに助け出されドロンジョの野望は露と消える。

★ユメノパトラ…横沢啓子
☆アイトニー…井上真樹夫

### 98 迷犬ラッキーだコロン

☆ペックは、愛犬ラッキーが売られてしまい、元気がない。泥棒が入ってきても吠えなかったからだ。一方ドロンボーはラッキーを見つけ、ドクロストンのありかを吐かせようとする。しかし、掘り出したのは骨。ペックのパパとママはラッキーを買い戻す。

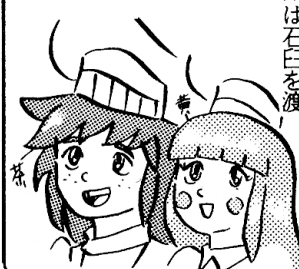
★ペック…井上瑤
★ラッキー…滝口順平

### 99 アーサー王の剣だコロン

☆ヘゲレス王宮では、石に刺さった剣を抜けば、王になれるのだ。始めは誰でも挑むことができたのに、大臣は戦いで勝ったものだけと言う規則を作ってしまう。ガンちゃんは大臣を半ば脅してその規則を無くさせる。そして、純粋な少年ホイサーは、病弱な母のために見事剣を引き抜いて新国王になる。

★ホイサー…滝沢久美子
☆母…友近恵子
☆大臣…宮内幸平

### 100 エンゼルとグレートルだコロン

☆パン屋で働くエンゼルとグレートルは、形より味だと店の親父と喧嘩して、店を出て行く。森に迷い込んだ二人の前に突如パンの家が現れる。それはドロンボーの罠だった。井戸に落ちたエンゼルを救うためグレートルは石臼を渡す。

★エンゼル(右)…滝沢久美子
★グレートル(左)…白川澄子

### 101 アレスサンダー大王だコロン

☆東征中のアレスサンダー大王は、不老不死の冠があるという村を攻める。大王は人間不信に陥っていた。村人を人質にした大王は、途中知り合った少女・ロクサーヌに案内させ、冠があるという氷の洞窟へ。ところが突然洞窟は崩れ落ちてしまう。大王を救ったのはロクサーヌだった。改心する大王。

★アレスサンダー…今西正明
☆ロクサーヌ…岡田直子

### 102 ヤシントン大統領だコロン

☆ハレリカでは独立運動が盛んだ。しかし本国で出世に燃えるヤシントンは、ドロンボーに「親友ヨワーソンの石をもってくればエリートになれる」と言われ、黙ってその石を持ち出してしまう。だがその石には、独立軍の集合場所が書かれていたのだ。己の間違いに気づいたヤシントンは、ヤッターマンの助けを借りて独立軍の救援に向かう。仲直りするヤシントンとヨワーソン。後にヤシントンはハレリカの初代大統領になる。

★ヤシントン…日高晤郎
☆ヨワーソン…田中勝

### 103 シッパイツァーだコロン

☆シッパイツァーは、村人から信用を失い、村長に出て行くよう言われる。恋人コニアは、誤解を解くため町の医者にツァーのカルテを見せようとして、崖から落ち、怪我をしてしまう。コニアのため村長の信用を得られないまま手術を強行するツァー。手術は成功しツァーとコニアの結婚も認められる。

★シッパイツァー…富山敬
☆コニア…滝沢久美子
☆村長…相模太郎

### 104 イヤ王だコロン

☆イヤ王は、王位を二人の娘のどちらに継がせるべきか悩んでいた。しかし、姉ゴネルの言葉に、妹コーダリアを隣国に嫁がせてしまう。ゴネルはさらにドロンボーと手を組んでイヤ王を追い出す。それを知ったコーダリアは嵐の中、イヤ王を捜しに行く。コーダリアの優しさに気づいたイヤ王。ゴネルも改心する。

★イヤ王…宮内幸平
☆ゴネル…滝沢久美子
☆コーダリア…岡田直子

### 105 コレクター博士だコロン

☆アイちゃんは、コレクター博士に眠り薬を打たれ、連れ去られてしまう。博士の娘は、病気でなくなっており、娘に代わるものを捜していたのだった。博士はドロンボーを穴に落とし、アイちゃんを人形にしようと首を絞めて殺そうとする。そこへガンちゃんがヤッターゾーで助けにくる。逮捕される博士。

★コレクター博士…宮内幸平

### 107 ドジソンの大発明だコロン

☆いつも失敗ばかりで、町の笑い者になっていたドジソンは、発明を諦め町を逃げ出す。しかし、そこで車椅子に乗った少年レミに会う。自分を応援してくれるレミの為に、新たな発明に没頭するドジソン。一方レミも病と戦っていた。峠を越したレミにドジソンは立体映像装置を見せる。

★ドジソン…田中勝
☆レミ…滝沢久美子

84話・勇士スパルタオスだコロン
中巻35ページ収録
★スパルタオス…蟹江栄司

☆ひぇ～っ やっと終わった。これで何とか2～108話の全ゲストをフォロー出来たようで…。ただ、スペースの関係で文字が小さく、そのため、読みずらくなってしまった。この点だけ申し訳ない

# 宇宙と異星人編

☆数少ないだけに異色だった『宇宙』と『異星人』編。どーぞ御覧下さい。

【25ナゼカ平原の宇宙人だコロン】

☆ドロンボーは食べ物につられ、宇宙人の基地に連れて行かれるが、宇宙人に化け物の格好で脅かされ逃げ帰る。一方同じ手でアイちゃんも驚かされのびてしまう。宇宙人の爺さんは、イタズラ好きでとうとう自分の星にはいられなくなり地球に来たのだった。そこへ孫達が迎えにくる。爺さんは改心し無事自分の星へ帰る。

★宇宙人…田中勝
子供…黒須薫
松井千穂子
五島美恵子

【28月世界のかぐや姫だコロン】

☆月に着いたヤッターマンとドロンボーは、かぐや姫の石を巡ってレースをする。しかし、ドロンボーはヤッターアンコウを倒し、もってくる筈のうさぎの人形をでっち上げる。怒ったかぐや姫は、石は渡さないと言うが、ドロンボーの円盤に捕まってしまう。そこへヤッターマン。かぐや姫の石は小さなお地蔵さんだった。地球がいつまでも平和であるようかぐや姫は祈った。

★かぐや姫…桂玲子

【64タコの惑星だコロン】

☆ドロンボーは宇宙を航行中、UFOに攫われ移動惑星に連れて行かれる。ドロンボーの救助信号を受け取ったヤッターマンは、その惑星に着陸し、外へ出る。そこで、砂に呑まれそうなタコ少女を助けるが、逆に捕まってしまう。少女はタコ皇帝の娘だった。隕石郡の衝突のどさくさに紛れ、少女を攫い宇宙へ逃げ出すドロンボー。ヤッターは地球の名誉にかけ、戦って少女を救う。地球人全てが悪人でない事に気づいた皇帝はこのまま旅を続けると言う。

★皇帝…北村弘一(右)
★王女…滝沢久美子(左)

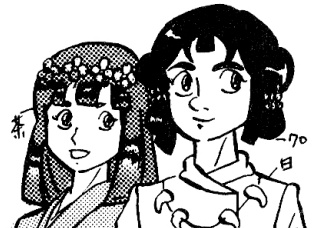
【76天の川の決闘だコロン】

☆織女星の天帝に捕まったドロンボーは、天帝の娘・織姫を牽牛の元から連れてくる代わりに、捜している石を貰うことを約束する。そして、アルタイル星に行き、織姫を攫ってくる。牽牛も追いかけるが逆にやられてしまい、ヤッターマンに助けられる。その頃天帝は、ドロンボーを檻に閉じ込め、織姫との再会を喜んでいた。そこへ、ヤッターと牽牛。しかし、織女星人とアルタイル星人では染色体の数が違うため、結婚しても子供が造れないのだ。そこへドロンボーメカが城を壊してきた。瓦礫から天帝をかばう牽牛。その行為に天帝は、一年に一度七月七日だけ合うことを許す。

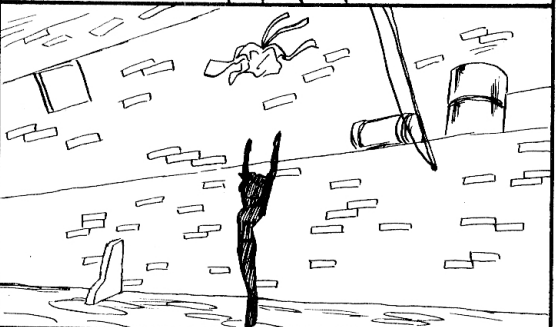
★織姫…滝沢久美子(右)
★牽牛…塩見竜介(左)
☆天帝…富山敬

【93天晴れトマトコケルだコロン】

☆トマト星は人工太陽で生きる星である。その日、王女ミナテラスとトマトコケルの結婚式が行われるが、コワソイバルはドロンボーと手を組んで王位とミナテラスを奪おうとする。ドロンジョは、巫女の振りをしてオロチを退治したものがこの星の王だと告げる。ミナテラスは、部屋にこもって、コケルに戦うよう頼む。その時人工太陽の火が消えた、直せるのはミナテラスだけだ。コケルはオロチをを酒に酔わせて倒そうとするが、イバルに捕まってしまう。オロチは酒をたらふく飲み酔っぱらうが、イバルは仕損じてしまい、反対に食われそうになる。そこへコケル、代わりに私を食えと言う。己の罪を悔い改心するイバル。トマト星は元に戻る。

★トマトコケル…水島裕(右)
★ミナテラス…滝沢久美子(左)
☆コワソイバル…田中勝

☆ここからは、45〜108 話、もしくは
ヤッターマン全編を通してのエピソードを
収録してあります。
私の腑甲斐なさから、こーゆーややこしい
編集になってしまいました。ゴメン

## はみだしの章

Bパターン・ガンちゃん

Aパターン・スタンダードタイプ

# CHANGE YATTER-MAN

☆さて、あまりに有名な変身シーン。数あるヒーロー変身シーンの中で、一番かっこいいと思っているのは私だけでしょうか？

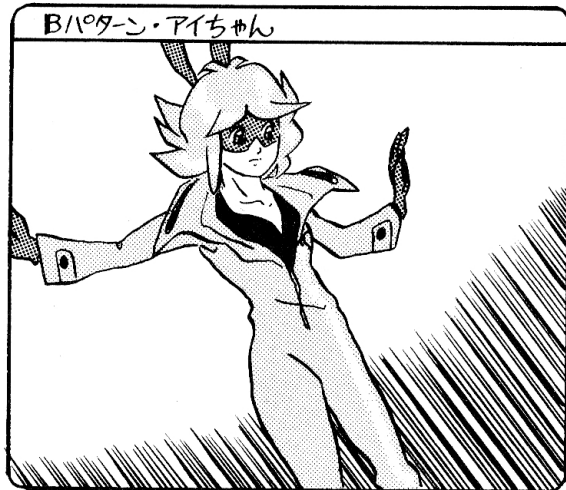
Aパターン①ガンちゃん・「ヤッター」のかけ声と共に中へ飛んでスーツを脱ぎ、下で構えて裏返ったつなぎを下から着る。②アイちゃん・スーツを中に投げ、裏返って落下して来るところを下から着る。

以上がスタンダードなパターンで、1話から全編で使用されたが、実はもう一つ、あまり知られていないBパターンが、13・18話で使われているのだ。

Bパターン★ツナギだけを下に残して上へジャンプ、落下と同時にツナギを上から着る。

要するに、服を下から着るか、上から着るかの違い何ですね。

もちろん、どちらもカッコイイです。ハィ

※ガンちゃんは20話で変身に失敗する。

Bパターン・アイちゃん

# ただいま参上！ヤッターマン登場シーン

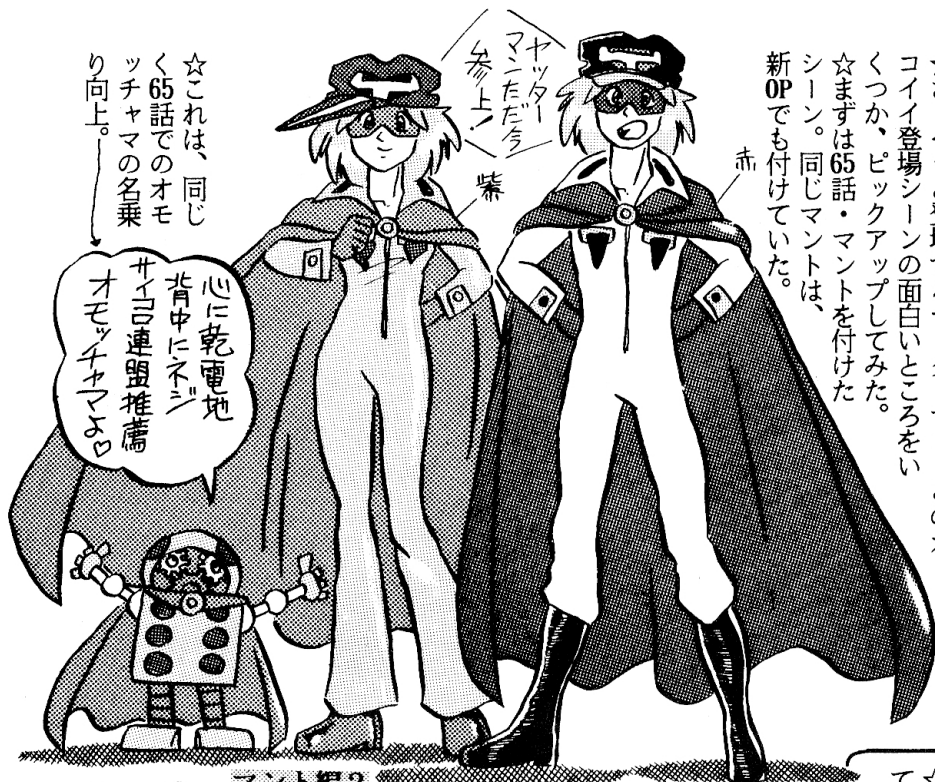
『ヤッターマンがいる限り、この世に悪は栄えない！世界の平和を守るため、地球の果てまで突き進む!!』

☆さっそうと登場するヤッターマン。このカッコイイ登場シーンの面白いところをいくつか、ピックアップしてみた。

☆まずは65話・マントを付けたシーン。同じマントは、新OPでも付けていた。

ヤッターマン、ただ今参上！

紫

赤

☆これは、同じく65話でのオモッチャマの名乗り向上。

心に乾電池 背中にネジ サイコロ連盟推薦 オモッチャマよ♡

**マント編2**

64話でのマントは、首周りが左図の様になっていた。

ガン・赤地、アイ・紫地、ボタンは共通で黄

**マント編3**

51話では、右図の様に星をちりばめたマントを装着していた。

ガン・赤地に黄の星
アイ・紫地に黄の星
オモ・オレンジ地に黄の星

62話 ガンちゃん登場！いつもの様に目、歯と光り遂には！○○○まで光った。

そんな場面再現すんじゃねえ

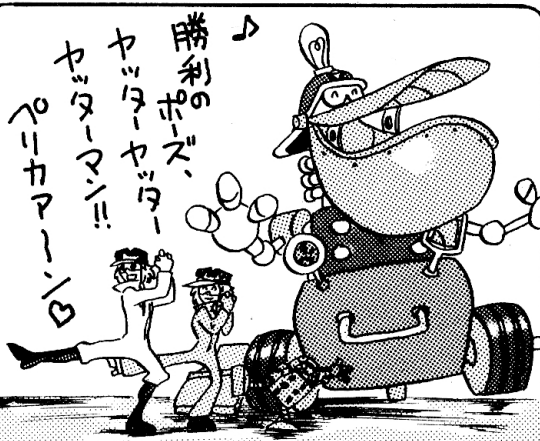
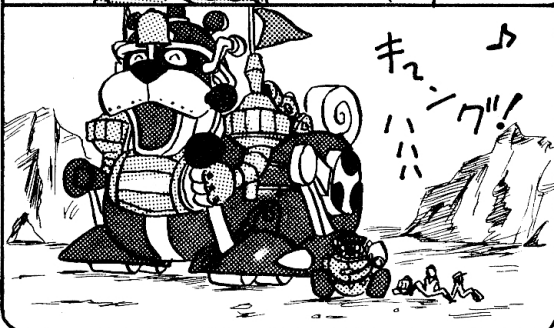
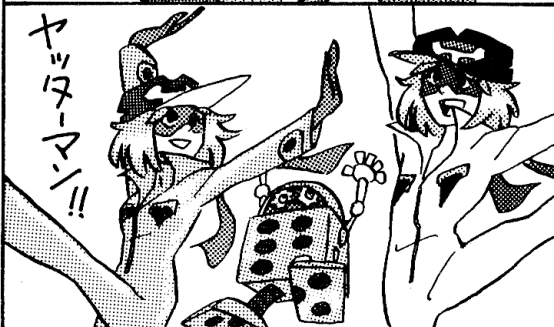
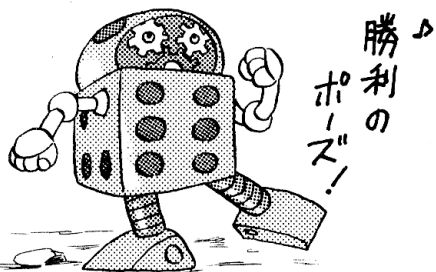
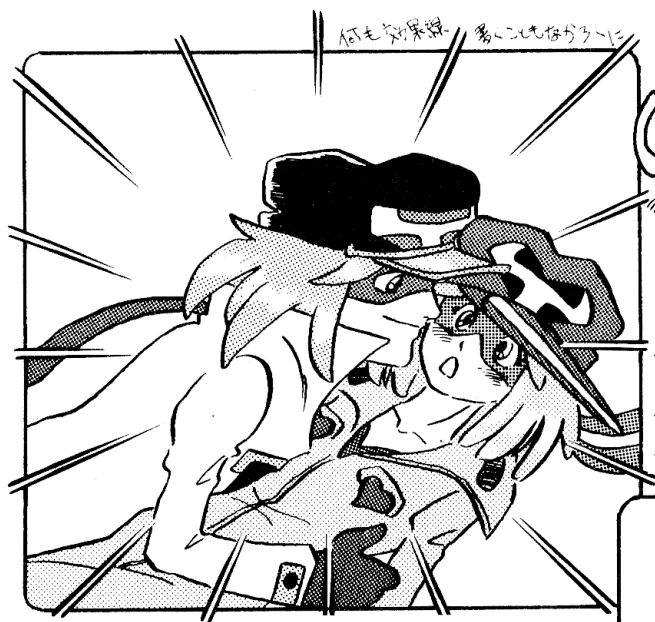
56、64、71、89話

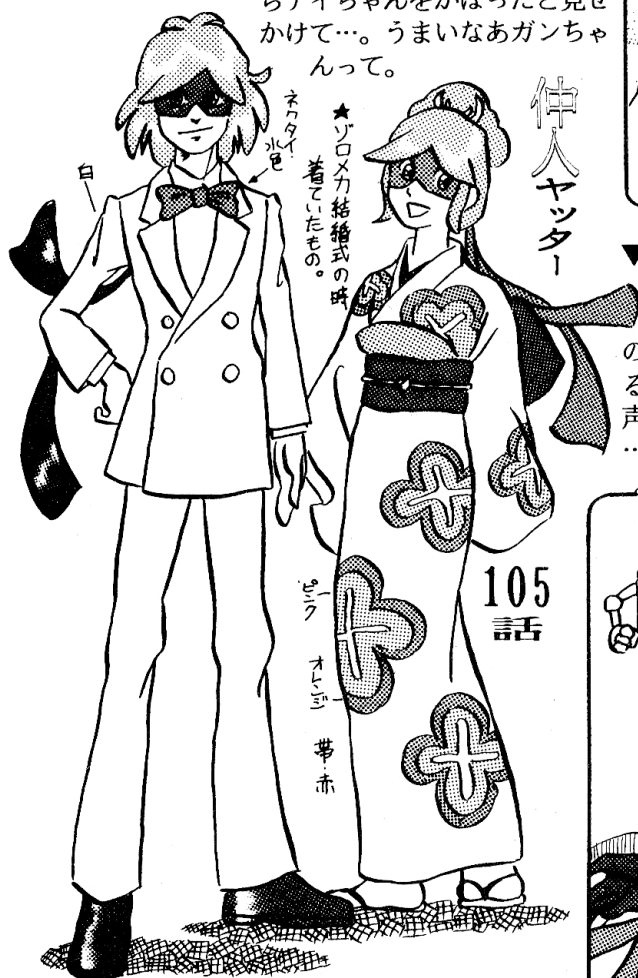
『ヤッターマンがいる限り、この世に悪は！栄えないわよ〜ん♡』

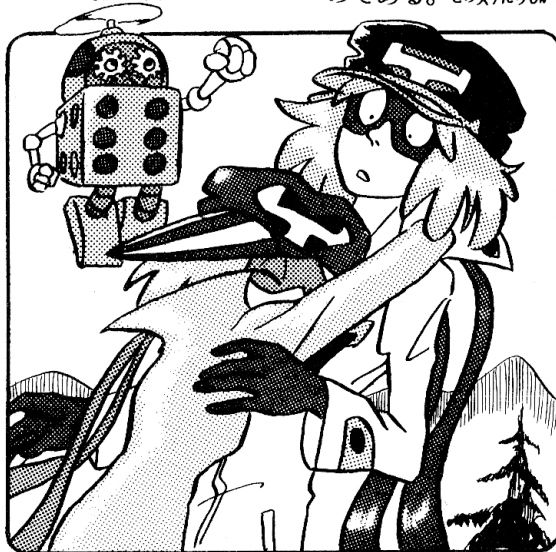
☆うまい！思わずコケさしてくれたこの娘はやはりただ者ではない。

光る！ヤッターマン!!

77話

☆いつもなら目と歯だけが光るのだが、この時はもう、全身がベカベカ光っていた。

Aパターン、ワン・ペリカン・キング使用
勝利のポーズ、ヤッターヤッター ♪
ヤッターマン!!
ペリカァ～ン♡
勝利のポーズ!
☆これぞ御存じ〝勝利のポーズ〟大別すると、スタンダードのA、Bパターンと、いくつかの不規則パターンとがある。
▲Aパターン・主に1～57話
ワン、ペリカン、キング等で使用
◀Bパターン・主に58～108話
キング、パンダ、ブル、ドジラ、ヨコヅナ で使用
また、他の不規則パターンとしては、
アンコウパターン▼、パンダ、ドジラ
パターンなどがある。
このほか、どれにも該当しないパターンもいくつかあった。また、45の様に、ポーズを取らない回もあった。
☆ところで、俺は本放送当時、この「勝利のポーズ」が妙に恥ずくて、なるべく見ないようにしていた思い出がある。そのせいか、Aパターンがどうしても思い出せなかったのだ。
Bパターン、パンダ・ブル・ドジラ・ヨコヅナ使用
勝利のポーズ!♪
ヤッター!
ヤッター!
ヤッターマン!!
キ～ング!♪
ハハハ
勝利のポーズ♪
ヤッターヤッター
ヤッターマン!!
アンコウ～♡
アンコウパターン、アンコウは、他にもある。

☆ここは、ヤッターマンの二人がいちゃついたり、のろけたりした所を見つけようと言う実に助平なコーナーである。う〜ん、今回はどうも下ネタが多いなあ…。

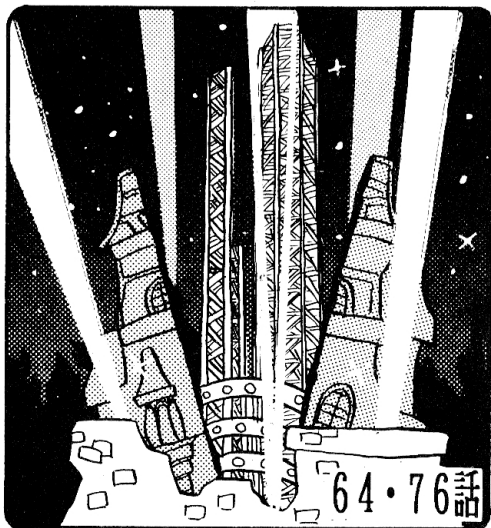
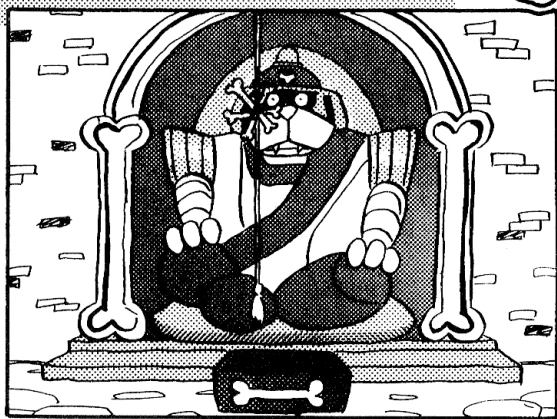
▲53話☆ドロンボーの攻撃？からアイちゃんをかばったと見せかけて…。うまいなあガンちゃんって。

▼61話☆ドロンボーの落雷攻撃にアイちゃん思わず…。オモッチャマの「こんな時は遠慮するでないでコロン」の声に、じゃあ遠慮なく…と抱き合う二人…。

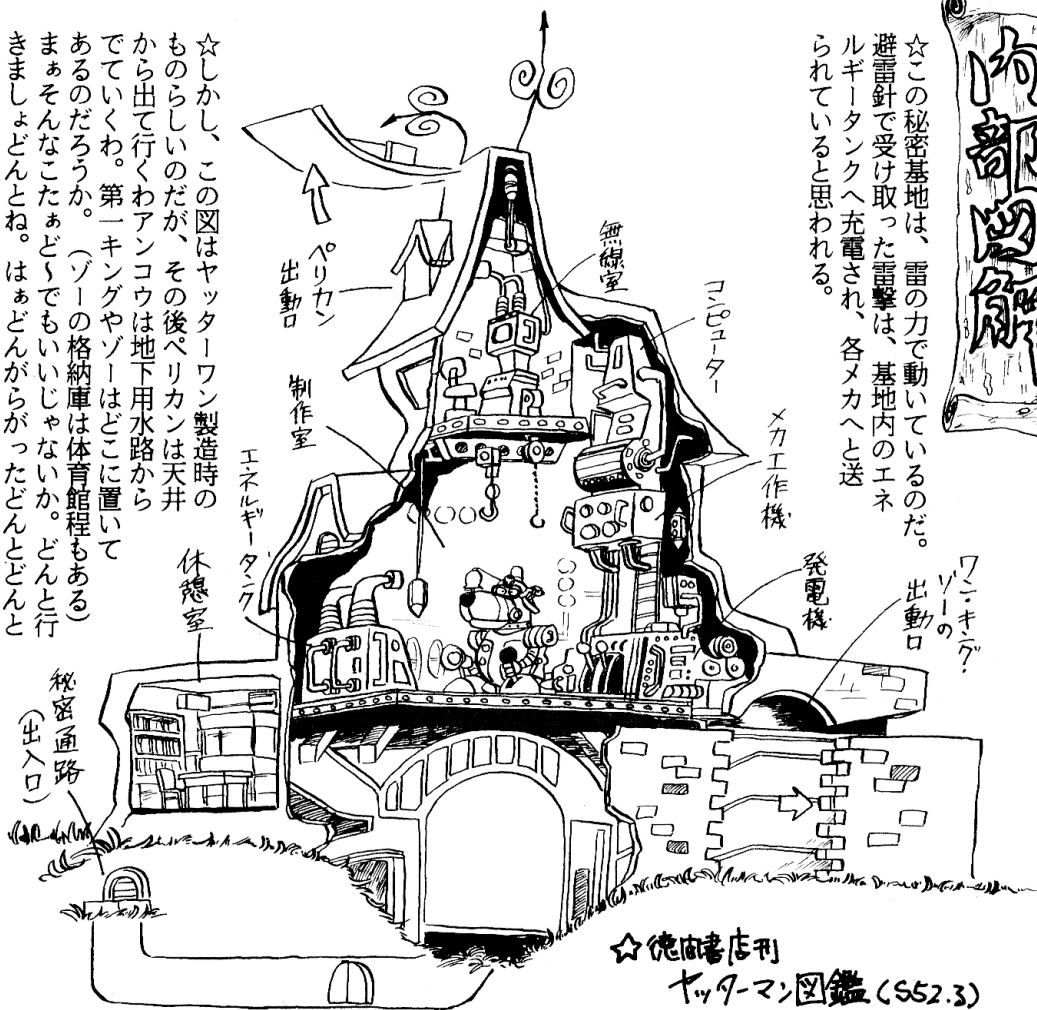
▲13話☆アイちゃんに、誕生日のプレゼントといって、ほほにチューをするガンちゃん。しかし、この後アマゾメスの女王にも同じ事をするのである。この女ッたらしが！

# ㊙ヤッターマン基地

☆ヤッターマンの秘密基地は、ガンちゃんアイちゃんの住む町を見下ろせる小高い丘の上にある。

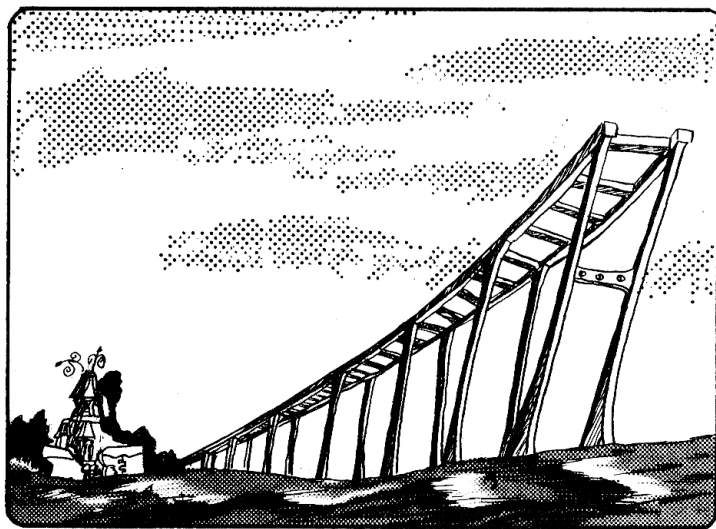
☆元々人の住んでいない廃屋を勝手に改造したものらしい。いいのだろうか…。

## キング発射台

☆キングは、元々強力なエンジンを持っているため、少しの改良で宇宙船となる事ができるのだ。（外観は変わらず）そしてその発射台はなんと、基地が真っ二つに割れて、中からせり上がってくるのである!!

64・76話

## ヤッターワンの神

☆58話から数回出てきたヤッターマンの守り神。ヤッターワンを祭っており、ガンちゃん、アイちゃん、オモッチャマが出陣の際柏手をうって、お祈りをしていた。「ヤッターワンの神よ、我々を守りたまえ。」「オマモリコロン。」
☆また、34話で手に入れたドクロストンを奉納していたが、80話、オモッチャマの失態によりドロンボーに取られてしまうのだ。

## 93話 ヤッターゾーの発射台

☆ヤッターゾーの項でも触れたが、ゾーが宇宙へ飛び出すには、かなり長い発射台が必要なのである。

かくて、基地の前に広がる草原から、発射台をせり上げ、それを使ってゾーは宇宙へと飛び立つ。しかし、キングはブースターなんかを使わずとも宇宙へ行ったぞ。ゾーは、空は飛べてもパワーはないのだろうか？　はたまた999のパロだろうか？　しかし、回を増す事に設定がむちゃくちゃになって行くな〜。

香港版“ヤッターマン”主題歌

# 小雙俠

Woo Woo, Wang Wang Wang,

Woo Woo, Jing Jing Jing,

ワンとほえりゃ　ツースリー
發訊號兩聲"Wang",報警追敵；

サイレンのおと　たからかに
我若聞報警"Jing",奉命通揖；

ちきゅうのうらおもて　ひとっとび
這地球任意衝，看我小雙俠；

ただいましゅつどう　ヤッターマン
那神奇法則“嚒”，是個秘密。

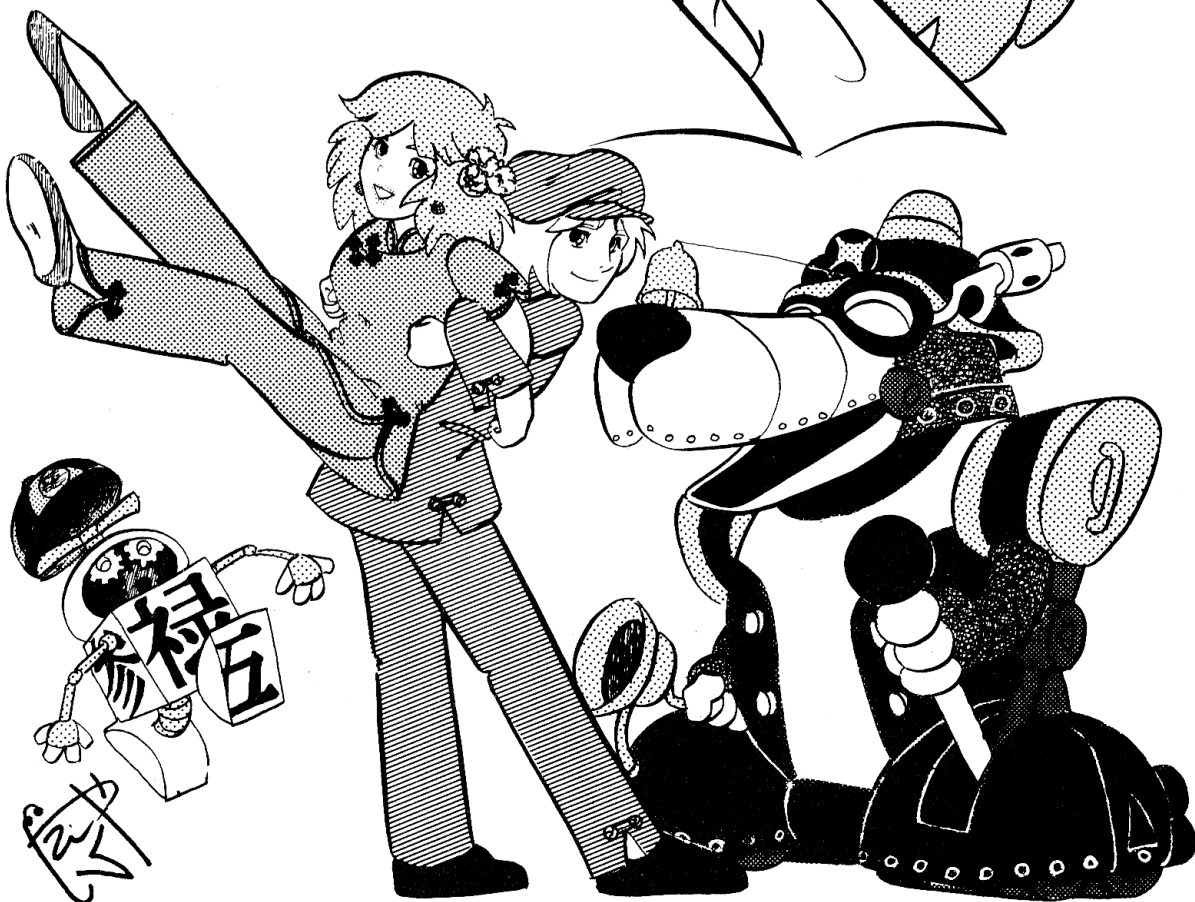
かめんに　かくした　せいぎのこころ
面具内，正義猶如烈火，決心要除盡惡賊；

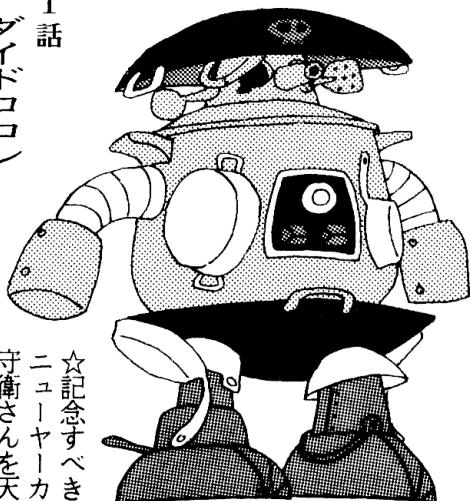
ドロンボー　たちを　ぶっとばせ
神化神奇，捕風捉影，奸賊任我執。

エンジンブルブルぜっこうちょう　あしをあげてチンチン
爭取勝利最心急，奸惡鼠輩應受罰；

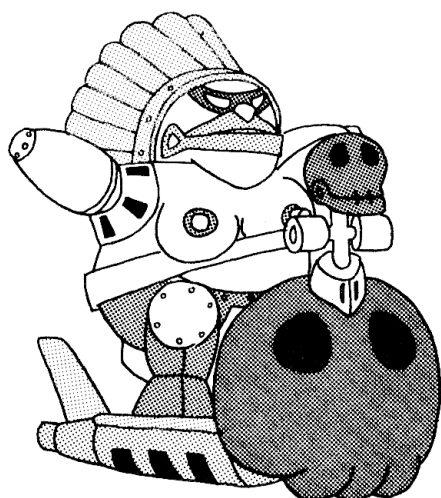
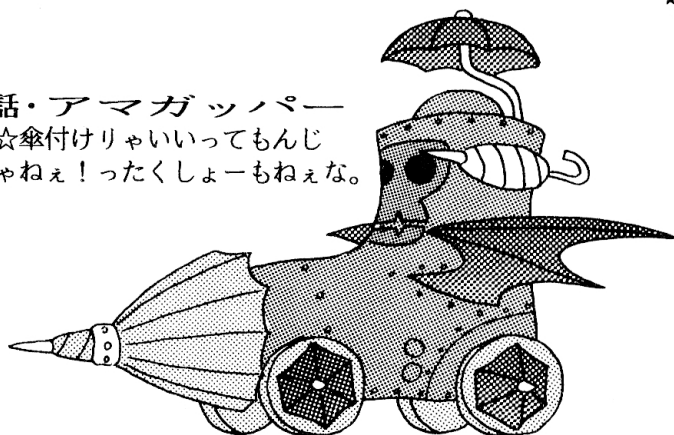
しょうりの　ポーズだ　アチョー　ホ　ホ　ホ
抵罰，抵罰。哈哈哈哈，

おどろくほどに　つよいんだ
大家Q一般高，最好的配合；

ヤッター　ヤッター　ヤッター　ヤッター　ヤッターマン
百戰百勝，百戰百勝，小雙俠。

☆毎回毎回飽きる事なく壊されていったドロンボーメカ数々個人的好みで気に入ったものを描き出してみた。

**1話 ダイドコロン**

☆記念すべき第一話のメカ。ニューヤーカー国際銀行の守衛さんを天ぷらに揚げていた。
何とも機能的メカである。

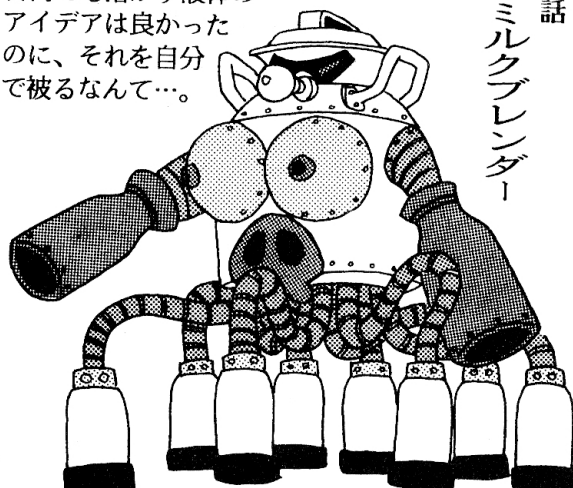
**3話・アマガッパー**

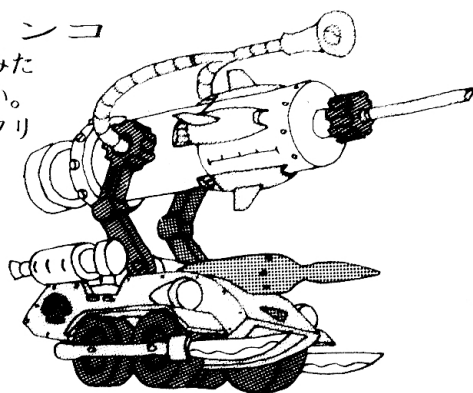
☆傘付けりゃいいってもんじゃねぇ！ったくしょーもねぇな。

**17話・ビューティーベルダー**

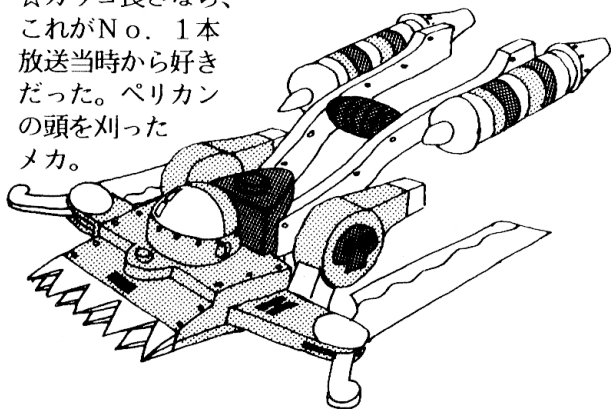
☆どっぎゃ〜ん!!な、なんちゅうやばいデザインじゃ。頼むからクレームはつけんでくれ。そーゆー事をすることそのものが差別なんだから。

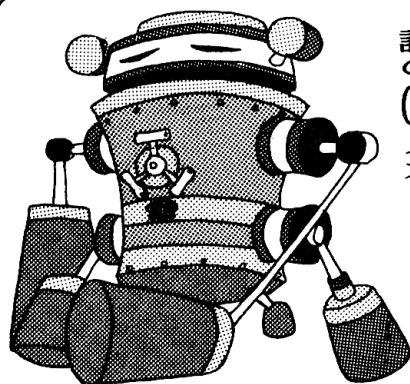
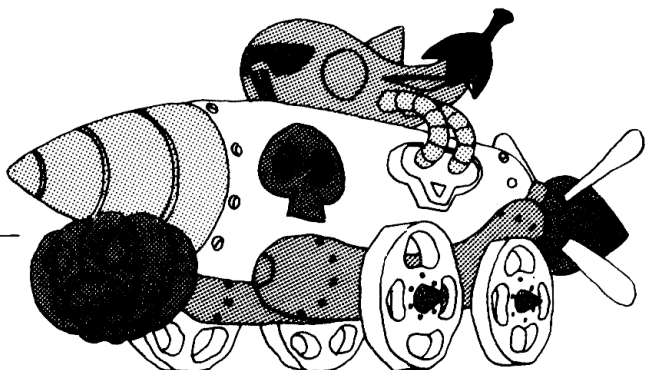
※ヤバイと言えば103話、アフリカ（らしき村）の事を**「未開村」**と呼んでいる。←クレームが来たら、絶対にアブナイだろう。

**15話 ミルクブレンダー**

☆何でも溶かす液体のアイデアは良かったのに、それを自分で被るなんて…。

### 24話・チクリンコ

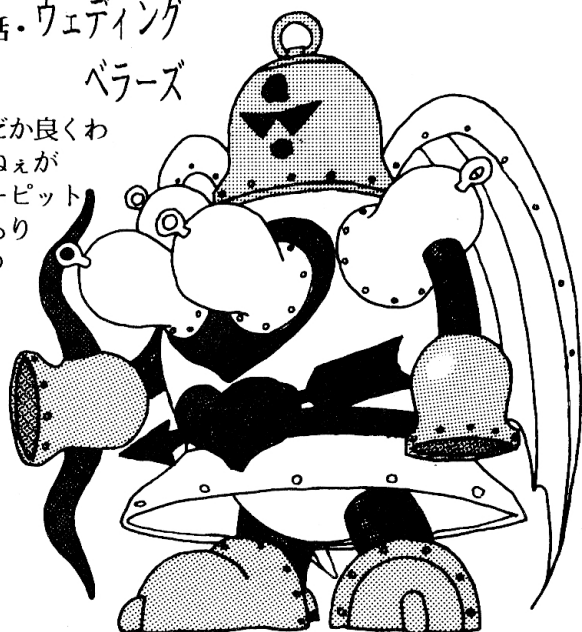
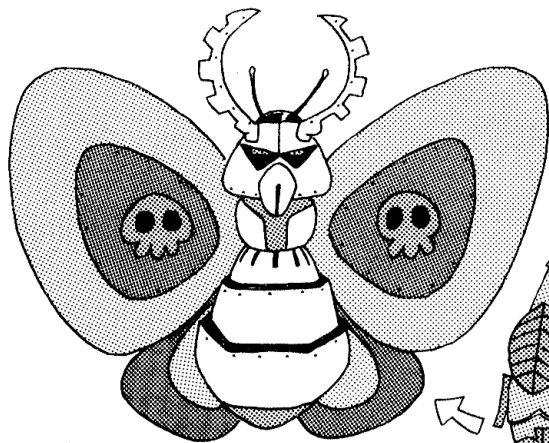
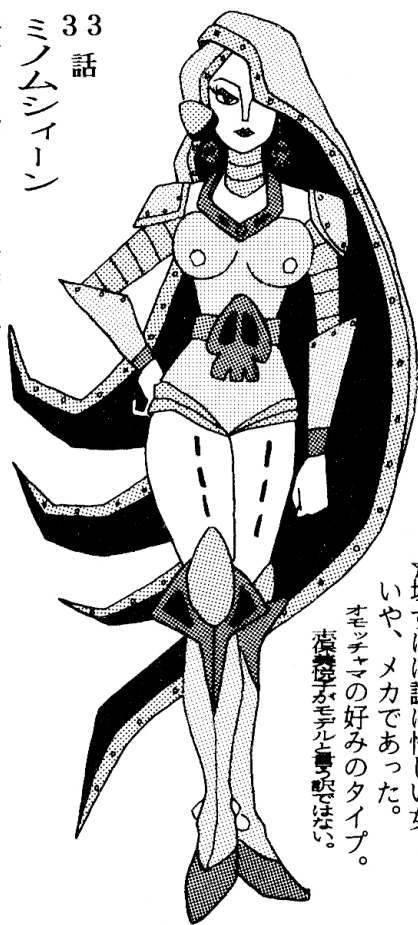
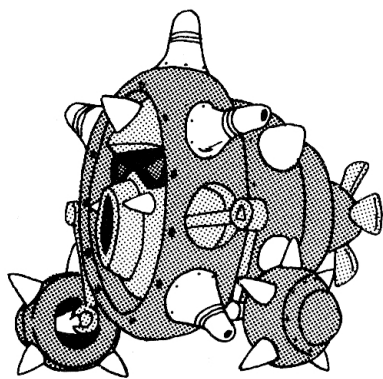
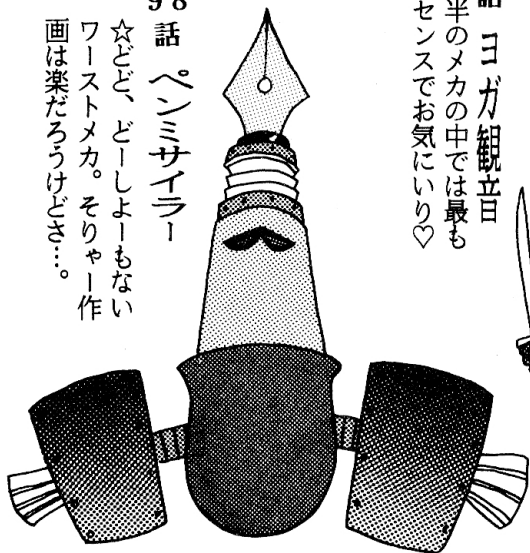
☆こーゆー列車砲みたいなデザインもいい。
巨大注射はハッタリだったが…。

### 29話・バリカンダー

☆カッコ良さなら、これがNo．1本放送当時から好きだった。ペリカンの頭を刈ったメカ。

### 27話・ダイコハッパー

☆ヤッターマン中、最も有名なメカだろう。（数々の本にこれが出ていた）前のカボチャはハロウィンだろうか。

### 謎のOPメカ

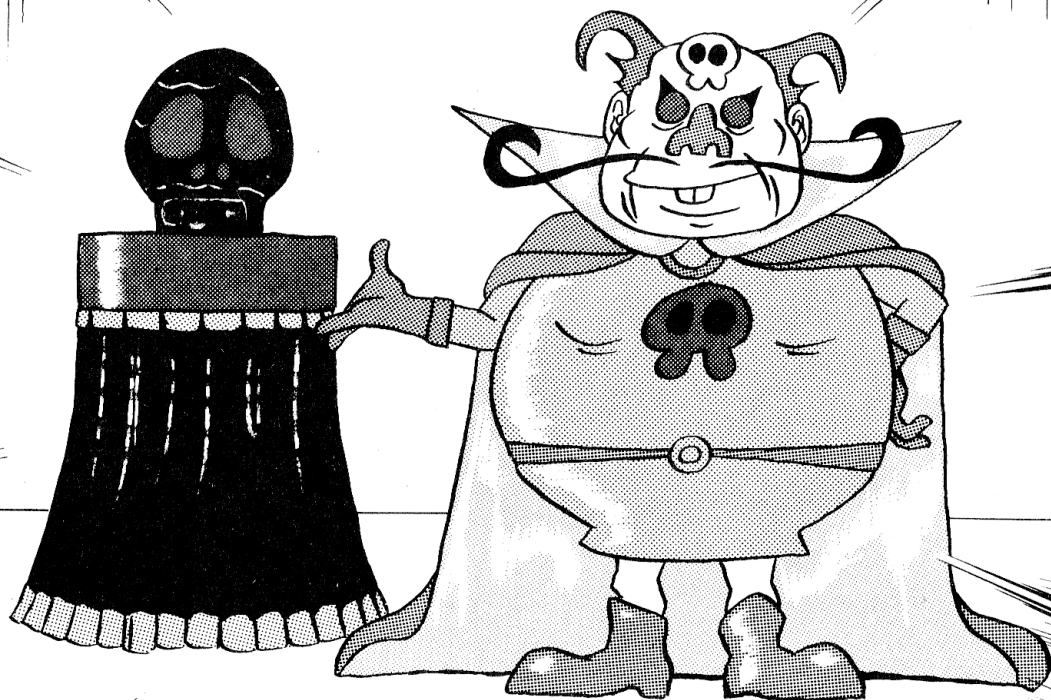
☆新オープニングのみに出てくる謎のメカ。それとも、特別編か映画版で使われたのだろうか？いずれにしろ謎だ。

### 37話・ウェディングベラーズ

☆何だか良くわからねぇがキューピットのつもりだろうか。

33話
ミノムシィーン
☆ドロンボーメカの中では、
唯一完全変形したもの。
ヤッターワンを倒した
のに、自爆して
しまった。
43話
ビジンダー
☆壊すには誠に惜しい女…
いや、メカであった。
オモッチャマの好みのタイプ。
54話
サザエザー
☆何となくいいな～。
ゾロメカ・エイを一網打尽に
したのに、また、ボヤッキー
の計算ミスで…。
81話
ヨガ観音
☆後半のメカの中では最も
ナンセンスでお気にいり♡
98話
ペンミサイラー
☆どど、どーしよーもない
ワーストメカ。そりゃー作
画は楽だろうけどさ…。

THE ヤッターマン(下) 発行おめでとうございます。

タイムボカンシリーズ
ヤッターマン

1989. 夢飛鳥.

# 第6章 THE LAST PIECE OF THE STONE

# ドッチラケッツ 続・あなたはこんなバ丸ではない。

## 挿入歌 おだてブタ

作詞／松山貫之　作曲・編曲／筒井広志
歌／筒井広志、スクールメイツ・ブラザーズ

(オーイ!みんなでのせちゃおう)
あいつ　ほめられた
学校で　ほめられた
天才だヨと　はやされた
『おーい!トン子もみているゾ』
やっちゃえ　やっちゃえ　やっちゃえ
ジョーズ　ジョーズ　ジョーズ　ジョーズ
ブタもおだてりゃ　その気になって
ソレソレソレソレ(ヨイショ)木に登る
あいつ　ほめられた
教室で　ほめられた
秀才だヨと　あげられた
『おーい!ひろしはここにいるゾ』
のっちゃえ　のっちゃえ　のっちゃえ
ジョーズ　ジョーズ　ジョーズ　ジョーズ
ブタもおだてりゃ　水もないのに
エエイエイエイ(ヨイショ)ダイビング
あいつ　ほめられた
みんなに　ほめられた
スゴイもんだアと　のせられた
『おーい!ひろみが来ているゾ』
いっちゃえ　いっちゃえ　いっちゃえ
ジョーズ　ジョーズ　ジョーズ　ジョーズ
ブタもおだてりゃ　バケツの中でも
ススイスイスイ(ヨイショ)平泳ぎ

☆かつて、これほど強烈な挿入歌があったであろうか!おだてブタ人気の最盛期に作られたこの歌は、以後我々の脳髄に焼きつくこととなる。"お〜い!トン子もみているゾ"の部分には、応援する視聴者からの写真が流された。(可愛い女の子ならいいのだがたまに……)

この歌の初使用は80話、以下81・82・85・87・89・90・91・94・96・99・100・105・107 話で使われた。

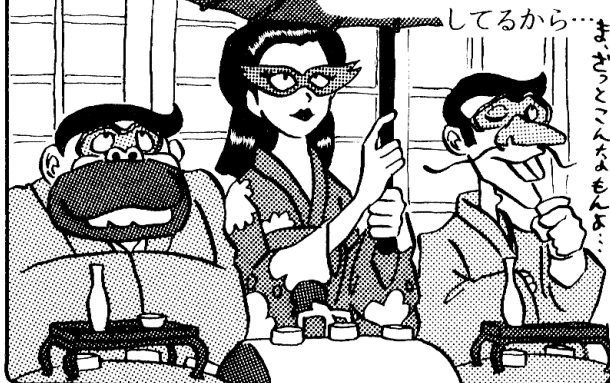
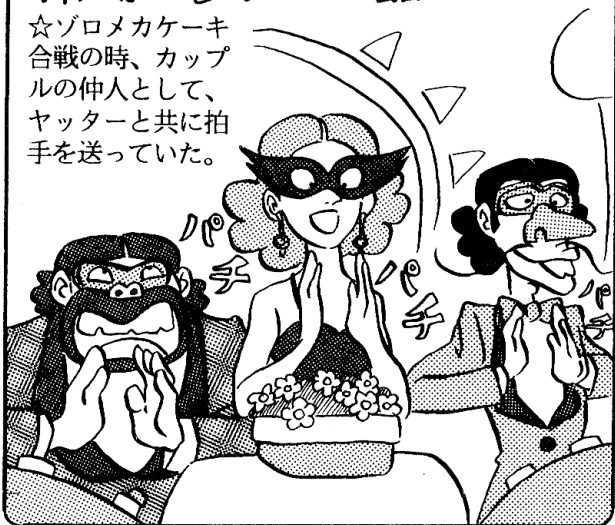
## 挿入歌
## ドクロベエ様に捧げる歌

作詞／若林一郎　作曲／山本正之
編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、小原乃梨子、八奈見乗児、立壁和也

ママよりこわい　ドクロベエさま
どうぞ　おしおき　おてやわらかに
いっしょけんめい　やったけど
またまたたまたま　ズッコケて
はかなくのぞみはドロンジョで
（スカポンタンナンダヨーモウ）
ブツクサブツブツ　ボヤッキー
（こんな生活モウイヤ！）
スタコラサッサとトンズラー
（モーゆるしてまんねん）
ああああ　ああ　夕焼け　涙でかみしめる
シッパイの味　スッパイのです

ママよりこわい　ドクロベエさま
どうかやさしく　愛してください
こんなつもりじゃ　なかったに
シッチャカ　メッチャカ　アテはずれ
きらめくゆめもドロンジョで
（ウワーッ　スカポンタン）
ブツクサブツブツ　ボヤッキー
（どうでもしてよ）
スタコラサッサとトンズラー
（ワイナ　ズラカリマッサ）
ああああ　ああ　星空みつめて　すすり泣く
コウカイの味　アホカイナです

ママよりこわい　ドクロベエさま
どうぞゆるして　もうしませんから
やられるもんかと　思ったに
敵もさるものね　てごわくて
勝利の希望もドロンジョで
（マッ　スカポンタンダヨー）
ブツクサブツブツ　ボヤッキー
（ツカレタワヨ）
スタコラサッサとトンズラー
（ナンヤドンクサ）
ああああ　ああ　あしたはきっとと　誓いあう
おれたちのイシ　イシよりかたい

☆この歌、レコードでは山本正之氏が全て当てているのだが、本編ではドロンボーの三人が歌っており、9・10話の挿入歌として使われた。曲そのものは、毎回チャリンコで逃げる時にかかっていた。
☆上巻の初版には、一番だけを「お仕置きの歌」として収録したが、歌詞に誤りがあったことをお詫びする。

**ドロンボー前口上！ 104話**

ドロンジョ「ここにいでたる三人はその名も高きドロンボー。さてその中にひけえしは、天にきらめく乙女座の真珠の瞳に魅了され今日も明日もと結婚を申し込まれて断わり続け、辛い思いに身を焦がす黒薔薇のドロンコたぁー、あたしのことよぉ♡」
ボヤッキー「よー嘘つき魔！。さて、その次にひけぇしは、科学者なれど身分を隠し、遠いふるさと後にして、お花ちゃんとも泣き別れ、辛い浮世も何のその。今じゃしがねえ泥棒稼業、その名も高きボヤッキーだ」
アイ「いよ！ペキン原人の足の裏‼」
トンズラー「さて、その次におりまんのが…」（歯にケンダマジックが当たり、喋れなくなる。可哀相😢）

☆TBシリーズでは、後半よく見られるシリアス八奈見キャラだが、ヤッターマンでは僅か数回しか出てこない。

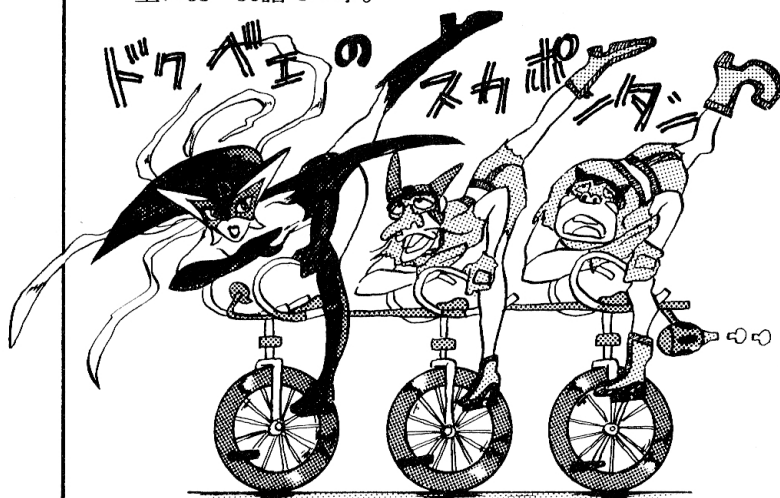
そのうちの一つ101話での顔。

ヒゲを自在に動かし、コントローラーを取り出す。もう人に非ず。

## おしおきポーズ!! ドクポンタン!!

☆勝利のポーズに対抗してか、ドロンボーもお仕置きの前（又は後）に“お仕置きポーズ”を取る様になる。格好は下図だけでなく多様なパターンがあった。
主に65～90話での事。

**チアガール・ドロンジョ2 106話**

黒
うす紫
赤
服・オレンジ
ピンク
黒

☆いい年こいてこの自軍肉まんタンクを応援するお姉さんは…。

## ドロンボーのなげき唄

作詞／松山貫之　作曲／山本正之
編曲／神保正明　歌／山本まさゆき、小原乃梨子、八奈見乗児、立壁和也　セリフ／滝口順平、富山敬

ドクロベエさまが悪いのヨ
皆こんなになったのも
変な命令だすからヨ
『なに云うだべぇー』
わかってますよ　やりますよ
ホイホイサー　ホレホレサー
どーぞ許して　まんねんよ
『あーかわいそう　かわいそう
なんでこの世に生まれたの』

ドクロベエさまお願いヨ
仕かけいろいろやりました
バッチリうまくいきますヨ
『失敗なしだべぇー』
おこらないでよ　やりますよ
ホイホイサー　ホレホレサー
どーぞ見ていて　まんねんよ
『ハハこんちまたジョーズ
この世に生まれて幸せね』

ドロンジョさまにげましょう
どこへトンズラーとんずらよ
なにをボヤボヤヤッキー
『おしおきだべぇー』
ほらきたいやです　こまります
ホイホイサー　ホレホレサー
どーぞ助けて　まんねんよ
『あーかわいそう　かわいそう
なんでこの世に生まれたの』

☆この歌は本編未使用

# 謎のドクロストン 後編

さて。ここではドクロベェのいい加減な指令で捜しまくったドクロストンが、一体何と間違えていたのか。46～107話までの62回に、上巻未収録の21、28話の分も含めての我々の想像を遥かに越えた間違いの数々、性懲りも無く分類・分析してみたが如何なものであろうか。
今日もドロンボーの果て無き戦いはつづく…。

## (1) ただの石　12回

51.ただの石
56.ただの石
66.火山の石
67.ただの石
69.マボロスト登頂記念の石
75.ガマガエル形の石
86.ただの石
90.ただの石
94.ただの石
99.ただの石
102.ただの石
105.ただの石

☆ただの石はただの石だ!! しかし、こんなんで、間違うくらいなら、道に落ちてる石だって、ドクロストンだよなぁ。

## (2) 何かの石　24回

28.小さな石地蔵
46.酒を飲む石(トックリストーン)
50.鬼ケ島そのもの
53.古くから伝わる石
60.石地蔵の頭
63.つけもの石
64.石のゆりかご
65.鬼のこしかけ石
70.石のカブト
73.ゾウの足をみがく軽石
74.石の王冠
76.通行手形ストーン
79.魔法の石
81.石のブレスレット
82.薬草をする石うす
85.人魚の応法の石
87.城を支える石柱
92.水を飲む小皿の石
95.碑文の石
96.薬を作る時使う石
100.こなひきストーン
103.ランプのかさの石
104.カツラを置く石(カツラストーン)
106.石の文鎮

☆石と言っても、大きさも、形も、全然違うのだ!
★76話は天の川を渡る時の通行手形です。

## (3) もともと無い　7回

47.もともと無い
52.もともと無い・宝箱の中はオモチャ
54.もともと無い
58.もともと無い・つづらの中は、お化け
61.もともと無い・地図には、父の住んでいる所を書いてあるだけ
80.もともと無い
107.もともと無い・発明したものは、全く関係ないもの

☆この、もともと無いと言うのは、暗に、ドクロストーンの大金塊の事を示めしていたのではないだろうか。特に52話とか。

スペースがないので1ページにまとめました。

## (4) その他　21回

21.ただの冠
48.大理石のタイヤ
49.オニガッパのお皿
55.大江戸原人の頭がい骨
57.カッパの先祖の皿
59.キノコ
62.たくはつ用の鉢
68.雪の女王のマクラ
71.木の鉢
72.魔よけストーン
77.火薬を作る道具
78.ヤシの実のカゴ
83.花鉢
84.ギローマ国の大皿
88.リンゴ皿
89.金歯
91.砂
93.おろちのタンコブ
97.タヌキのフブみ
98.プラスチックのエサ皿
101.氷の冠

☆全く、ドロンボーには、「ぽい、ごくろ～さん」(植木等調)ですね。それでも、それでも、やらねばあならぬ～♪ってとこか…。

# ドロンボー・商売・メカ一覧（後編・46~108話）

| 話 | 商売 | メカの名前 | メカの形態 |
|---|---|---|---|
| 46 | 射撃場 | ヤカブトーダ | 騎士の仮面 |
| 47 | 鉄道 | シュッポーダー | 機関車＋ボヤッキーの顔 |
| 48 | スーパーカー屋 | スーパーカーモドキ | スーパーカー |
| 49 | 観光バス | マイクロケット | マイク |
| 50 | ゲームセンター | ボールタンク | ガイコツドクロ形 |
| 51 | 魚屋 | イカタゴサク | イカ |
| 52 | 釣り掘 | トットチュール | 釣り竿 |
| 53 | 相撲部屋 | カイキリン | 力士形 |
| 54 | 観光船会社 | サザエザー | サザエ |
| 55 | 日本刀売り | ヨロイカブトン | カブト |
| 56 | プロレスショー | コブラツイスター | コブラ＋コブラの壷 |
| 57 | 水泳スクール | ウキウキダー | 浮き輪＋サンショウウオ |
| 58 | 小鳥屋 | カゴノトーリ | 篭＋鳥 |
| 59 | 見せ物小屋 | テレビカメラン | テレビカメラ＋カメ |
| 60 | タコヤキ屋の屋台 | ヤドカリメカ | ヤドカリ |
| 61 | キャンプ場 | バンガロン | キャンプテント型 |
| 62 | 航空会社⇨ハイジャッカー⇨国際警察官 | ハイジャッキー | 飛行機＋ジェットエンジン |
| 63 | 引っ越し屋 | コンテナタンク | コンテナ |
| 64 | 塾 | イカルスＶ２ | イカ |
| 65 | 寿司屋 | オニガワラッター | おにがわら |
| 66 | 動物ショー | カリコミサファリ | かぶと＋回転ノコ |
| 67 | 剣道場 | メンドウタンク | 剣道士 |
| 68 | ガラス美術品店 | コオリカキーラ | かきごおり器 |
| 69 | 登山屋 | ピッケルトーザー | 山登りする人 |
| 70 | 美人コーヒー店 | テングバーナー | テング |
| 71 | 陶器店 | ロクロック | 急須 |
| 72 | テーラー | スイッチール | ミシン |
| 73 | 旅館 | かま形円盤カマタ | おかま |
| 74 | 興行屋 | メカスポットライト | スポットライト |
| 75 | ガマの油売り | ナメクジラン | ナメクジ |
| 76 | 病院 | チクチク母艦 | 注射器 |
| 77 | 骨董屋 | カブットラー | カブトムシ |
| 78 | パーマ屋 | パーマネンキ | パーマ台 |
| 79 | 見せ物小屋 | マホービンダー | マホービン |
| 80 | ボーリング場 | ボールピンメカ | ボーリングのピン＋玉 |
| 81 | ヨガ研究所 | ヨガかんのん | 千手観音 |
| 82 | 塾 | シルクハック | シルクハット |
| 83 | 警官 | コーバーン | 警官の顔＋交番 |
| 84 | サウナ風呂 | サウナッター | サウナ風呂 |
| 85 | お化け屋敷 | バケクラゲーラ | クラゲ |
| 86 | 焼きイモ屋 | ホーカホカ | 焼きイモ屋の屋台 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 87 | 料理学校 | ムシヤキンダー | 電子レンジ |
| 88 | ゴルフ道場 | ドンキホーテ | ブタに乗る騎士 |
| 89 | 甲冑屋 | ヨロイタンク | 中世の騎士 |
| 90 | 映画館 | エイシャプライズ | 8ミリ |
| 91 | ピラミッドパワーを売る店 | ピラミッドン | ピラミッド |
| 92 | 宝石屋 | ブローチフォー | ダイヤ |
| 93 | 天使の輪売り | ギンギラギン | シャンデリヤ |
| 94 | レコード屋 | カラオケストーン | カラオケ機 |
| 95 | 化粧品店 | メレキテール | 化粧品 |
| 96 | 家具店 | ガラタンク | オートバイ |
| 97 | 野球用品店 | (ボールメカ) | 野球ボール |
| 98 | 万年筆売りの屋台 | ペンミサイラー | 万年筆 |
| 99 | 空手道場 | カブトタック | 剣道のマスクメカ |
| 100 | お茶の家元 | カキマゼール | 茶せん |
| 101 | 薬屋 | サンゴレインボー | サンゴ |
| 102 | スキー場のロッジ | ロッジスベール | 山小屋 |
| 103 | クリーニング屋 | クリーニングサンダー | 洗濯機+乾燥機 |
| 104 | スター養成所 | ブタイガー | 芝居小屋 |
| 105 | 神主 | ヨイショタンク | おみこし |
| 106 | ガソリンスタンド | ガソリンカー | ガソリンスタンド |
| 107 | 楽器屋 | メカステレオン | ステレオ |
| 108 | ベストセラー売り | ブックタンク | 本 |

## 清く正しく美しく…

### ナレーターはかくありき♪

☆ヤッターマンのナレーションは、知っての通り、かの富山K氏が担当している。
状況説明やメカの素解説などは、普通のナレーターと何ら変わりないのだが…。問題はあの、ラストのナレーションである。
ちなみに第一話はこうだ。
「ヤッター・ヤッターマン・ヤッターワン。ドロンボー一味がいる限り、世界の果てまで追いかけろ。正義の味方ヤッターマン、頑張れヤッター・ヤッターマン。」

☆と、この様に最初は比較的まともだったのが、1クールを過ぎた辺りからしだいに台本を無視し、適当…いや、笑いを取れるようになってきたのである。では、どの様に台本は変えられたのであろうか?一例を挙げよう。

**#26『狼女がやってきたコロン』より**

**台本**「ウルコちゃんが治って良かったね。え?君たちも狼人間になってみたいって?冗談じゃないよ。悪い事しておしおきされないように君たちも気をつけるんだよ。では、また来週を楽しみにね。」

**本編**「月に吠ゆるはドロンボー、月に映ゆるはヤッターマン。清く正しく美しく、明日に向かって今日も行く。頑張れ、ヤッター　ヤッター　ヤッターマン!」

☆あ、あまりにも違いすぎる。大抵は、チーフディレクターの鳥海俊材氏と、富山K氏とが話し合って決めていたそうだ。
☆そして遂に後半(67話)からは、歌まで飛び出すことになるのである。

**夕日のヤッターマン**(詞・島本純子さん)
今日もゆくゆく　夕日の中を
正義の味方　ヤッターマン
清く正しく美しく
がんばれヤッター
ヤッターマン
(歌・富山敬)

☆しかし、さすがにこの歌も、途中から『がんばれヤッターヤッターマン』のとこしか歌われなくなった。アドリブなのだろうか?

# 疾風怒濤の最終回

## 《重要部分再録》

## 第108話『アワテルローの戦いだコロン』

再録担当/ラージ・ノーズ・グレイ
構成・カット/九鬼亮壱

★まぁ、大したモンじゃ無いけど、曲がりなりにも二年待っての最終回。どーかお楽しみを。尚、ここに収録された台詞・描写等は全て放送画面から起こしたものです。予め御了承下さい。

---

ドクロマークの店の前

☆何やら人だかりができている。

客A「何でもいいから早くやれ!!」

いんちき商売の楽屋裏

ボヤッキー「な〜んて客が騒いでますがドロンジョ様、ドロあ、もうドロンジョ様、早く商売です。いんちき商売。」

ドロンジョ「ボヤッキー、ちょいとここ来てお座り。話があるの。」

ボヤッキー「え、話って何の?あ、そうか。困るんだなー急に言われても。会津若松のお花ちゃんにもまだ少し、未練があるし、そりゃその、誰ももらってくれなきゃ、あせる気持ちも解るんだけど、僕にも生活設計ってゆうものがあるしその、困ったな。」

ドロンジョ「お?スカポンタン!お前、何か勘違いしてるんじゃないのかい?うん?」

ボヤッキー「あら、じゃ私と結婚したいって話じゃないの?」

ドロンジョ「お前にはね、前世紀の生き残りのイグアノドンがお似合い!」

ボヤッキー「まあ〜失礼な!全国の女子高生が聞いたらドロンジョ様、殺されるわよ。」

ドロンジョ「ああ、あたし、死にたい…。」

ボヤッキー「死にたいって、あ、そうそう、話ってそのことに関係あるの?」

ドロンジョ「大あり。あたしね、こんな商売嫌になったんだよ。」

ボヤッキー「ドロンジョ様、またどうして。」

ドロンジョ「毎度お騒がせな指令を受けて、ヤッターマンにやっつけられて、真っ白き餅肌さらされて、青春も乙女心も犠牲にして、その挙げ句お仕置とくる。あ〜んもうこんな生活いや〜。」

ボヤッキー「ドロンコ!おめえまさかヤッターマンのあの目にイカれて…。」

ドロンジョ「バカをお言いじゃないよ。何だあの青二才、かっこつけ、何光り、あれなんだい…。」

トンズラー「ほな何ゆえ?」

ドロンジョ「もう、つくづく嫌になったんだよ。
（と、言いながら本当は、ヤッターマンのピカッと光るあの目に悪の心が洗われてきたのよ。ああ、ヤッターマン♡）」

☆空想・ヤッターマン一号に抱きつく…

「ボヤッキー、どうだろう今日からお前がボスになっておくれよ。」

ボヤッキー「とんでもない、ドロンジョ様。」

ドロンジョ「じゃあ来週からってのはどうだい、え?」

ボヤッキー「ドロンジョ様、本気でそんなことおっしゃるんですか?」

ドロンジョ「ああ本当だとも。トンズラーだっていいんだよ。」

トンズラー「は、はい。」

ボヤッキー「いやいやいや、そうゆう事は私の方がいいと思います。やります、やらせていただきます!来週からは私がボスをやります!!」

ドロンジョ「そうかい!それであたしも安心。」

ボヤッキー「で、ドロンジョ様は?」

ドロンジョ「あ、あたし?寂れた静かな田舎に旅行にでも行こうかしら。そして、けがれた心を洗い落とし、新しい

人生を生きるんだわ。あ、まだ青春を取り戻せる、あたしだって人を愛することができる…。ヤッターマン♡」

ボヤッキー　「な？今なんて言った⁉」

ドロンジョ　「ん？ああ、ああ、ヤッターって、お前のボスになることに対して、喜びの声がほとばしり出ちゃった！とにかく、来週からお前がボスだよいいねえ。」

ボヤッキー　「ハイ、感激でっす‼」

ドロンジョ　「じゃあ、最後の出番、張り切って行こうか！」

ボヤッキー　「ハイ、ドロンジョ様。ボヤーっとするな！来週から俺がボスだ‼」

☆ボヤッキー、トンズラーを張り倒す。

いんちき商売

☆トンズラーをベストセラー作家に仕立て、何も書いていない本を、一冊十万円で売りこむ。

枯れ葉散る、秋の公園

☆散歩しているガンちゃん、アイちゃん、オモッチャマ。

ガン　「ロマンチックだな～。」

アイ　「ほんとね～。」

ガン　「アイちゃん。」

アイ　「ガンちゃん。」

ガン・アイ　「好き♡」

オモッチャマ　「ななな、なんだよなんだよ、イチャイチャしちゃって。ボッチが居ることを忘れないでコロンよ！」

ガン　「いや、こりゃごめんごめん。つい落ち葉見るとさ何となくロマンチックになるんだよ。」

アイ　「そうよ、おセンチにもなるの。あら？」

☆近くのベンチで、男が泣いている。

客B　「うわ～オイオイ～。」

アイ　「あなたもね～。わかったわ、その本悲しい物語り何でしょ。」

客B　「ちがわーい！何も書いてないんだよ、おれ！十万円も取られて勿体ない。」

ガン・アイ　「十万円‼」

ガン　「ええ⁉どこで買ったのさ。」

客B　「三丁目のドクロマークの店！」

ガン　「ドクロマーク⁉」

アイ　「もしかして。」

ガン　「もしかしたら。」

オモッチャマ　「もしかするでコロン。」

ガン　「アイちゃん、行ってみよう‼」

アイ　「ええ！」

オモッチャマ　「コロン！」

ガン　「急げ～。」

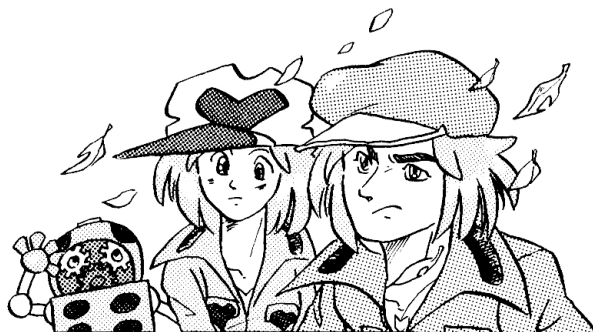
ドクロマークの店の前

アイ　「あれよ！」

ガン　「ああ、やっぱりドロンボーだ。裏口だ、行ってみよう‼」

アイ　「ＯＫ！」

オモッチャマ　「コロン！」

ガン　「それ～っ。」

## ドロンボーの地下工場

☆メカが完成している。

ボヤッキー「見て下さい、今世紀最大の力作、ブックタンクですの。」

ドロンジョ「お前ね、今世紀最大って言って、いつもヤッターマンにやらるねぇ。」

ボヤッキー「またそうしてボクちゃんを傷つける、冷たいドロンジョ様。オッパイは成功のモトって言うじゃありませんの？」

☆ボヤッキー、ドロンジョの胸をさわる。

ドロンジョ「失敗だろ！いでで!!」

ボヤッキー「あ、いたい～」

ドクロベェ「ひかえるだべぇ～。」

三人「ははあ～っ。」

ドクロベェ「良いか、耳かっぽじってよおく聞くだべェさ。」

☆唐突に現れたドクロベェ、テレビ画面にドクロストンを写し出す。

ドクロベェ「これは、ドクロストーンである。こうして優雅な形であったものがはるか昔、四つに分かれ、地球のあちこちに、ちらバラバラになったたベェ。」

ドロンジョ「その事は、よくよく存じております。」

ドクロベェ「そして、我が輩の必死の探索によって、やっと三つだけ手元に戻ったベェ。」

ボヤッキー「あの、私たちの努力もあってではないでしょうか？」

☆ドロンジョ、ボヤッキーを張り倒す。

ドロンジョ「ドクロベェ様には、おわかりネェ。」

ドクロベェ「そうじゃった。お前たちも毎週毎週よく頑張ってくれた。だからこそ、あと一ヶになっただベェ。この頭の部分のあと一ヶさえあれば、我が輩もお前たちも、地球一の億万長者になれるだベェ。

この、ドクロの目より中をのぞく時、そこには、大金塊のありかが記されてるだベェ。大金塊の鉱脈がな…。マンネリとか何とか言われながら、二年もの月日が流れた、お仕置のアイデアも乏しくなってきちゃったのよ!!」

三悪「ああ…。」

☆こけるドロンボー。

ドクロベェ「今度こそ最後のドクロストンを取ってくるだベェ。我が輩の情報も今日が確かだから失敗はゆるさねえベェ。」

ボヤッキー「なんか、大詰めにきた感じで…。」

ドロンジョ「して、今回のドクロストンの情報は？」

ドクロベェ「ブランス国の皇帝チビレオンの辞書を手に入れるだベェ。その辞書にこそ、最後のドクロストーンのありかが書いてあるベェ。」

ドロンジョ「チビレオン皇帝はどこに？」

ドクロベェ「アワテルローの草原へ進軍中だベェ。

急げドロンボーよ！ドクロストンを手に入れて、我らの世界をもたらさん!!ではいつもの如く…。」

☆爆弾に火をつける。

三悪「えああ～っ。」

☆ドカ～ン!!

三悪、真っ黒になる。

ドロンジョ「さあ、それじゃ出発しよか～～。」

ボヤ・トン「アラホラサッサ～。」

ドロンジョ「アタマは冴えてるよオン♪」

ボヤ・トン「ヘイへへ～イ♪」

ボヤッキー「へ～へ～へェクション!!」

☆くしゃみでドロンジョのすすが払われ、胸があらわになる。

ドロンジョ「あ！見たわね～酒田市のとりのうみん様のおとうちゃま!!」

ボヤッキー「おとうちゃん、こんなの見て喜んでるとまた火事に合うわよ。」

ドロンジョ「こんなのとは何だい!!」

☆ボヤッキーを張り倒して出発する。

☆物陰で一部始終を聞いていたガンちゃん・アイちゃん、瓦礫の下から出てくる。

ガン「アイちゃん、俺たちも行こう!」
アイ「ええ。」
オモッチャマ「ボッチも行くでコロン!」

**ヤッターマン基地**

☆ヤッターゾーに乗りこむヤッターマン達。

ゾー「ヤッターゾー。」

### ▩チビレオン・エピソード▩

アワテルロー草原に布陣して、カエリントン将軍との戦いを続けているチビレオン、だがチビレオン軍には、これ以上戦いを続けるだけの軍資金がなかった。

そこへドロンボーがやってきて、カエリントンが陛下の悪口を言いふらしてると言うニセの手紙を見せる。激怒するチビレオン、だが金がない。ドロンジョは、陛下のもっている辞書をくれれば金を用立ててやってもよいと迫る。が、チビレオンはもう少し様子を見ようと言い、態度をはっきりさせない。

一方ヤッターマンは、カエリントン将軍に、戦争中止を訴え、自ら和平交渉役をかって出る。そこへ、武器商人のダーマスが。ダーマスは、ドロンボーと手を組んでますます戦闘を激化させ、両方に兵器を売ろうとしていたのだ。それを知ったヤッターマンは、ダーマスを捕まえ、チビレオンに本当のことを話す。

こうして、チビレオンとカエリントンは無事、停戦することになったのだが…。

**チビレオン兵舎内**

ガン・アイ「え〜っ⁉」
ガン「じゃ、辞書を三人組に渡したって言うんですか!」
チビレオン「ああ、あのバヤイ仕方がなかったんじゃ…。」
オモッチャマ「大変でコロン、ドロンボー達が逃げて行くでコロン。」
ガン「なにィ‼」

**アワテルローの草原**

☆チビレオンの辞書をめくるドロンジョ。

ドロンジョ「ドクロストン、ドクロストン、ドクロストン…うん⁉どっじぃ〜ん、これだ!ドクロストンは、アワテルローの博物館の床の下。」
ボヤッキー「でも、これもデタラメの情報かも…。」
ドロンジョ「ううん。今度こそ本当のような気がする。アワテルローの丘と言えばこの近く、最終回の山場だよ‼」
ボヤッキー「最終回って、来週からあたしがボス何でございますけれども…。」
ドロンジョ「ん〜いいからいいから。それより早く目的地へ急ぐんだよ‼ついにここまでやって来たんだ、ここまでやって来たんだぞ〜。」
ボヤッキー「ヤッターゾーが来ました。」
ドロンジョ「おんのれ、ドクロストンを目の前にして、邪魔されてたま〜るか!ようし、今日こそヤッターマンをやっつけろー‼」
トンズラー「と、言い続けて二年と一ヶ月。ほな行きまっか〜。」
ドロンジョ「あ〜ら。」
ボヤッキー「それ〜思い知れ〜っ。」
ガン「負けるなヤッターゾー、アクションメカだぞ〜。」
アイ「そうよ、頑張って〜。」
ナレーター「説明しよう。今日は、アクションメカのオンパレードである。ヤッターパンダコパンダ、ヤッタードジラ、ヤッターブル、ヤッターヨコヅナ。そして、昔

懐かしいヤッターアンコウ、ヤッターペリカン、そして、ヤッターキングもやって来た。」

☆ヤッターメカ群、進軍してくる。

ドロンジョ「何だい何だい、ヤッターメカ祭りでもあるのかい、え？」

ボヤッキー「それとも、ヤッターメカの集いかな？」

ドロンジョ「ウフフ。ボヤッキー、こっちにも切札があるんだろう、負けるんじゃないよ。」

ボヤッキー「もう、解ってます。見てて下さい！今日のこの冴えてるメカを。このぽちっとな。」

☆ボヤッキー、ドロンジョの胸を押す

ドロンジョ「こら！ボヤッキーったら。」

ボヤッキー「あ、あら、違った。こっちだった。」

☆ブックスタンドの紙が飛び出し、紙飛行機に変形する。

ボヤッキー「説明しよう。一見ただの紙のように見えるが、その中には、電子頭脳が配置され、しかも、ミニ超破壊用爆弾がセットされているのである。」

☆紙飛行機爆弾は、次々とヤッターメカに命中し、爆発する。

メカたち「うわ～わあ～。」

ヨコヅナ「どすこい、どすこい！」

メカたち「げほげほ…。」

ガン「ようし、メカのもとだい！」

オモッチャマ「いっちどにそうれい！」

☆一斉にメカのもとを食べるアクションメカ。

パンダ「きいてきた～。」

コパンダ「ちゃん、がんばれ～。」

キング「よし、ファンファーレはヤッターキングが引き受けた!!」

☆キング、ファンファーレを高らかに鳴らす。

パンダ「パンダ～。」

(パンダ・ソロメカ)「いも、いも、いも、いも、いも、いも…。」

(ドジラ・ソロメカ)「ナベ、ナベ、ナベ、ナベ、ナベ…。」

(ブル・ソロメカ)「アキカン、アキカン、アキカン…。」

(ヨコヅナ・ソロメカ)「ぼたもち、ぼたもち…。」

(アンコウ・ソロメカ)「ヒラメ、ヒラメ…。」

(ペリカン・ソロメカ)「ふくろう、ふくろう…。」

ナレーター「説明しよう。いもメカは、アキカンメカに入り、アキカンメカは、ぼたもちメカに包まれ、共に蒸しナベメカに入り、お尻に、ヒラメメカが接続し、ふくろうメカに支えられ、そして、連結して巨大なミサイルに変形する。」

ふくろう「5秒前、4、3、2、1、0、発車！」

☆ミサイルは、ドロンボーめがけて飛んで行く。

ボヤッキー「や～来た～。もうどうなるんでしょうね～、来た～。」

ドロンジョ「うろうろするんじゃないよ。」

ボヤッキー「あの～何でそんなに落ちついていられるのよ。」

ドロンジョ「これが最終回の雰囲気だからよ。」

ボヤッキー「あ～いやだな～も～いや～そんなことは無い、来週からは、私がボスに、なれるんだから。」

☆ミサイル、突き刺さる。

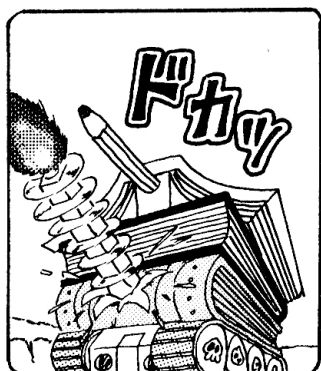
三悪「あ～っ、や～っ!!」

☆ドロンジョの服、衝撃で破れる。

ドロンジョ「見たわね～国分寺の笹川ちゃん、あなたの目は、明日から星のように輝き出すわよ。」

トンズラー「ちゃうで、ちゃうで。」

ボヤッキー「トラホームになるわよ。」

※トラホーム・目の病気

ドロンジョ「最後の最後まで、人の心に傷つけるんじゃないよ。もう!!」

☆爆発する。

どっか～ん!!

ガン「やったー!」

アイ「やったわ!!」

ガン「ようし、いっちょういくか。」

アイ「ええ。」

アモッチャマ「勝利のポーズ!」

ガン「ヤッター。」

アイ「ヤッター。」

三人「ヤッターマン!!」

キング「代表して、ヤッタ～キ～ング!!」

☆コパンダ、転がる。

一同「ハハハハハ…。」

アワテルロー博物館

ナレーター「説明しよう。これが、アワテルロー博物館。と言ってもそれは大昔のこと。今は、ただの廃墟と化した幽霊屋敷さながら。」

ボヤッキー「お前は、何やつ?」

ドクロベェ「ウハハハハハ、完成じゃ完成じゃ、完成じゃ、ドクロストンはついに完成じゃ。」

ドロンジョ「なんと、そのお声はドクロベェ様。」

ドクロベェ「ウハハハハ、ご苦労だったな。灯台もと暗しと言う事があるが、我が輩の、そうこの我が輩の住んでた所に、最後の一ヶがあっただなんて、我が輩もたった今知ったところだべェ。」

ドロンジョ「ええ～っ、じゃここがドクロベェ様の指令室。」

ドクロベェ「そうだべェ。見やれ美しき我が輩の姿を。」

ドロンジョ「我が輩の姿って!?そのドクロストーンが…。」

ドクロベェ「そうじゃ、この姿は仮の姿だべェ。ただのロボットだべェ。」

☆崩れ落ちるドクロベェロボット。

ボヤ・トン「あらら…。」

ドロンジョ「じゃあ、目の中を覗くと大金塊のありかが解るというのは…。」

ドクロベェ「のぞくな!!覗いても何もない!ありゃ、欲深い地球人を利用するウソだベェ。ウハハハハ…。

お前たちゃただ利用させてもらっただけの事だべェ。

遥かなる昔のことだべェ、我が輩は宇宙を旅行していたのだ。ところがその時、誕生したての地球の爆発に巻きこまれ、我が輩はバラバラに飛び散り、地球のいずこかへ分かれて消えてしまっただべェ。それから45億年、我が輩は元の姿に戻れただべェ。ドクロストーンとは我が輩つまり、ドクロベェそのものだったのだべェ。そしてその実態は、ドクロ惑星XYZ星人だべェ。」

☆物陰で立ち聞きするヤッターマン。

アイ「宇宙人!」

ガン「そ、そんな～。」

ドクロベェ「それでは諸君、名残は尽きぬがさらばだベェ、さらばだベェ～。」

☆天井を突き破って、
　宇宙へと帰って行くドクロベェ。

ガン「そうだったのか、ドクロベェすなわちドクロストン
　　は、宇宙人だったんだ…。」

アイ「そうねー。」

　☆星空にキラリと星が光る。

☆荷物をまとめて、とぼとぼ歩くドロンボー。
　車がきて、ドロ水をかけて行く…。

ドロンジョ「あん！」

ボヤッキー「危ないな〜もう。
　ヤローどこ見て走ってやがるんだい!!俺様を誰だと思ってやがるんだい、来週からドロンボーのボスなんだぞボス!!」

ドロンジョ「んでも解散したんだよ。」

ボヤッキー「あ、そうだ…。
　そんなドロンジョ様、もう一度やりましょう、出直しましょうよドロンジョ様、ね、ね…。」

ドロンジョ「べ！」

ボヤッキー「べってば…。」

ドロンジョ「ボヤッキー、もそれ言わない約束だろ…。」

トンズラー「クッ、ウッ。」（男泣きする）

ドロンジョ「それぞれ、まいれを歩いて行こうと言ったじゃないか。心は入れ替えるもよし、スカポンタンな一生を終わるもよし、新しい青春を取り戻すもよし。
　さ、おゆき。お別れだよ…。」

ボヤッキー「ドロンジョ様…。」

トンズラー「ドロ…。」

ボヤ・トン「さよなら〜。」

ドロンジョ「いい女は、振り向かないもんなんだよ〜。」

　☆泣きながら手を振るボヤッキー、トンズラー。

ボヤッキー「たっしゃでね〜。」

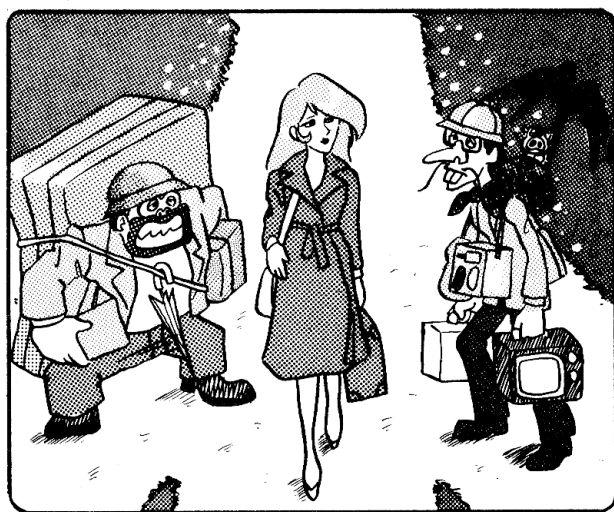
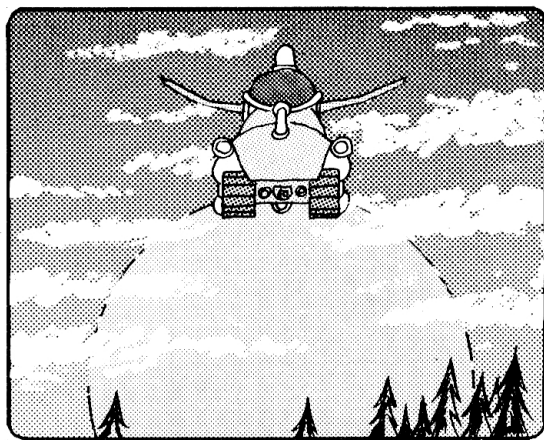
トンズラー「カゼひかんで〜。」

ボヤッキー「うわ〜。」

トンズラー「ドロンジョ様〜〜。」

　☆転がり落ちる、なげきブタ。

なげきブタ「う〜かわいそかわいそかわいそ（ブー）
　かわいそう…（ブー）」

☆そして、三人は別々の道を行く…。
　遥か向こうでつながっていることを知らずに。

☆ドクロ型の月が昇る。そして、ゴォーンと鐘の音が…。

ナレーター「空にまんまるおぼろ月、いやドクロ月。地上に光るヤッターマン、正義のために今日まできたが、終わりにきたとかこの美声。」

☆朝焼けに小さくなって行くヤッターマン…。

「清く正しく美しく、頑張れ、ヤッターヤッターヤッターマン。」

――（終）――

スタッフ　脚本…山本優
　　　　　演出…八尋旭・岩田弘
　　　　　作画監督…鈴木英二

キャスト　チビレオン…田中勝
　　　　　カエリントン…宮村義人

## それからの ヤッターマン&ドロンボー

☆三つの道が一つとなったドロンボー、朝焼けの太陽に消えて行ったヤッターマンは、その後どうなったのであろうか。

**オタスケマンLP・B面 アターシャの結婚披露宴!?**
（アターシャの結婚式がオシイ星で行われ、そこにシリーズ懐かしのメンバーが集まるという設定）によると…。

**ボヤッキー**○会津若松のお花ちゃんと、めでたく結婚。双子と、三つ子と、四つ子の計9人の子供を設け、百姓として野良仕事に精を出している。（ヤッターマン世界では、東京以外の日本は全て江戸時代なので、相当苦労しているハズだ）

**ドロンジョ**○ヤッターマン1号に振られたショックで、未だドクロストンを捜している。この時は、遥かカムチャツカにいた。（ほとんど気狂い沙汰である。）

**トンズラー**○何か悪いことをしたらしく、鉄格子のある牢屋へ入っている。あと5年で出られるそうな。（どこまでもついてない奴…）

**ドクロベェ**○披露宴会場に東南長官の持つグラスとなって乱入。ドロンジョとアターシャを間違えたため、爆発して消える。（ヒマを持て余してるようですな）

☆そして、清く正しく美しい二人は…

**ヤッターマン**○相変わらず正義を守り続けているようだ。この時はヤッターワン（!?）に乗ってオシイ星にやってきた。どう言う訳だ？さあみんなで考えよう〜。
ガンちゃんは、早くアイちゃんと結婚したいようで、色々ちょっかい出していた。

ガン「僕もさ、早くアイちゃんと結婚したいな〜。」
アイ「いや〜ん♡ガンちゃん何すんのよ‼Hね〜。」
オモッチャマはいつもと変わらず。何出るあれ出るこれが出る…をやっていた。

☆ドロンボーはこの後再会出来たらしく、ヤッターマンと共に『ヤットデタマン40話・六周年だよ！舞台中継』に観客として出ていた。回想を別とすれば、この回がヤッターマン達の最後の登場のはずである。

# 幻の作品

☆ヤッターマンには、本編108話の他に二つの番外編の存在が確認されている。

## ヤッターマン　映画版

春休み東映チャンピオンまつり
77．3．19（土）封切り
上映時間…22分
作画監督…田中英二　美術…岡田和夫
以下詳細不明

☆テレビが放映されて1クールも経たないうちに、この劇場版は〝春休み東映チャンピオンまつり〟の一つとして公開された。劇場用新作と思われるのだが内容はおろかスタッフもほとんど不明である。

## お笑い大集合！ お先に登場 ヤッターマン!!

78．9．2（土）6時～6：30分　放映

☆こちらの特別編は、88話の前30分を使って6時から放送された。キングからゾーへの、主役メカ交替劇だが、内容は凄い。まず、この回のドロンボーメカがやたらと強くて、ヤッターキングが重症を負ってしまう。代わりに、新しくヤッターゾーが造られ、出陣していくがこれまた歯が立たない。そこへ、修理を終えたキングが駆けつけ、力を合わせてドロンボーを倒すと言ったものらしい。もしこの通りなら、ヤッターマン一の死闘編ではないか。首都圏で一度しか放映されず、誠に残念である。

☆以上二編、今となってはどうしても見ることの叶わぬ作品だ。だからこそ現在刊行中のポリドールタツノコビデオに言いたい。もはや再放送でも見ることが出来なく、タツノコの倉庫に眠っているこれら幻の作品こそ、ビデオにして出す価値があるはずである。いや、そのための企画ではなかろうかと。だからお願いだ、もうこれ以上ファンを待たせないで…。

# タイムボカンシリーズの続編

☆皆さん、続編って好きですか？　私は嫌いです。大体前作が受けたからと言って何の節操も無く（ほとんど営利目的で）一度完結した作品世界を掘り起こし、さらなる戦いをキャラに強要する様は、その作品に思い入れが深いほど、耐えられる代物ではないのだ。しかも、出来た作品は前作を無視したかのような矛盾だらけの話であることが少なく無い。
　さて、タイムボカンシリーズにも〝続編〟は存在する。いや、つい最近出版されたばかりなのだが…。

## 小説タイムボカン

ヤッターマン純情外伝
オダテブタは愛に目覚める……山本　優
オタスケマン異聞
1990年セコビッチの冒険…曽田博久
逆転イッパツマン・番外篇
実録!?恐怖の魔界王を倒せ！…高山鬼一
エニックス文庫　89年12月20日初版

☆まぁ予想はしていたけどね…。今更こんなもん出してどーゆーつもりなんだか…。

**ヤッターマン**　プロットを手がけた山本優先生、案の定最終回を全く無視のしかも舞台を平成に移しての訳の解らん作品を書いて下さいました。

**オタスケマン**　曽田先生、戦隊シリーズの忙しい合間に書いてくれたのでしょうか。とにかく凄い！セコビッチの切なさを中心にマイちゃん、トンマノマントの思惑などが実に上手く絡まっている。オタスケマンの使い方もいいし、ラストシーンも秀逸。この本最大の収穫でしょう。
（トンマノマントの子種って、それはやはりゲキ…のモノですよね）

**イッパツマン**　悪くは無いが、本編の焼き直しダイジェストを見せられた感じ。最後のイッパツマン対デーモンは、脚本の様な書き方で、絵にすれば面白いかも知れないけど小説としては読み辛く、物足りなくもあった。

　思うのだが、エニックスは小説の分野でも業績を伸ばしたく、その一貫としてアニメの番外編的小説を出したかった。しかし、売れ線路線はほとんど他社に押さえられている。そこで白羽の矢が当たったのが、ガッチャマンでありタイムボカンシリーズだったのだろう。（ついでにシュラトも）続巻など出ないことを祈りたい。

イラストが上手いだけガッチャマンよりマシか…。

ヤッターマンに

へんしーん!!

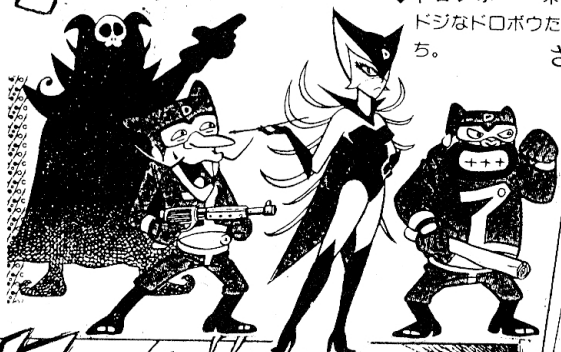
# ヤッターマン

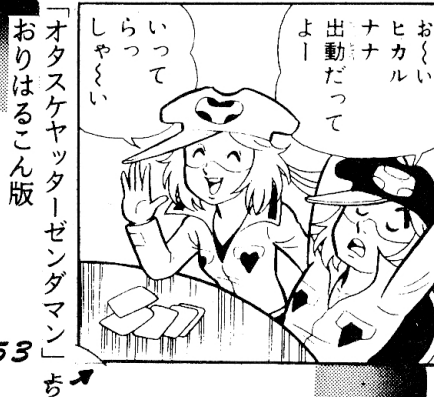
★フジテレビ系で、大人気放映中のSFゆかいまんが！

久松文雄



## 漫画版解説

☆こちらは漫画版ヤッターマン。上半分は、当時のてれびくん及びその別冊に載った、久松文雄氏の筆によるもの。少し手塚治虫っぽい。下半分はコミックス「ヤッターマン傑作選」で、さわだなおみ氏によって描かれたもの。かなりクセのある絵柄だが、なかなか味があってよい。この他漫画としては、てれびくんの竹村芳彦版や、コミックス「オタスケヤッターゼンダマン」等がある。中にはテレビ本編よりもストーリー性において勝っているものもあり、これまた楽しみの一つである。（単行本のデータは、参考資料の欄参照）

↓ドロンボー一味ドジなドロボウたち。

さわだなおみ版

「オタスケヤッターゼンダマン」おりはるこん版

# ヤッターマンの魅力

ヤッターマンが、何よりも我々との共感を覚えた要因は、やはりその設定にあると思う。

主人公ガンちゃんとアイちゃんは東京の下町に住む少年、少女であり、時代設定もS50年代前半である。加えてヤッターマンには、正義ヒーローとして最も特異なところがある。それは、彼らの持ちうる正義のための『力』が他の誰から与えられたものでも無く、全て彼らの能力内のものであるという点だ。あの異常な跳躍力も、一連のヤッターメカも、皆ガンちゃんとアイちゃんだけの『力』なのである。また、彼らが戦う目的も使命・宿命とか義務とか言ったものでは無く、ただ自分たちの得た情報の中で、自分たちの正義感によってのみ行動しているのである。古今のヒーローの中でもこのような例は希ではないだろうか？そのほとんどが、何等かの形で他より正義のヒーローたる能力を与えられ、何等かの使命や宿命をもって行動しているのである。

以上の設定から、ヤッターマンの二人は完全に我々の投影キャラクターであることが言えるだろう。（彼らの性格設定が少し曖昧な点も我々の感情が入りこみやすいベースになっている。）ヤッターマンは、自分たちの正義感で、自分たちで作ったメカを駆って、自分たちしか知らない秘密基地から出動して戦うのである。

と、くれば、ドロンボーは我々から見れば己の欲望のためにはどんな悪事も平気でする『大人』である。そのズルイ大人・悪い大人を我々の投影たるヤッターマンが叩き潰すのだからこれほど爽快な話はない。この点が何より明確だったため、本作品は確実に視聴者たる我々の心を掴んだのである。（確かに、大方の勧善懲悪物はこの正義＝視聴者（子供）、悪＝大人　たる図式をもっているのだが、ここまで徹底しているのはそうは無いだろう。）

そして、このような基本設定を踏まえて作られたプロットは実に単純明快であり、遊べる余裕が十分であった。かくて作られた毎週違うゾロメカや、1クール毎に変わるアクションメカが次回への引きをもたらしまた、作品そのものが持つナンセンスさやパターンが、広く一般にも受け入れられたのだ。そのため、例えPTAの良識ある（？）大人達から「子供に見せられないテレビ番組第一位」に挙げられようとも、結果的に2年以上に渡る長期作品になったのである。（ただ、全体の構成として、2年というロングランは、必ずしも成功したとは言えないが。…中間、ヤッターマン・作品の変遷の項参照）

ヤッターマンは、投影ヒーローとして、パターンやナンセンスアニメとして、ある種の頂点を極めた作品であった。そして、この人気が、以後4年半に渡って続くタイムボカンシリーズの確固たる基礎を作ったのは言うまでもない。

## パターン

ヤッターマンの魅力の一つにこの〝パターン〟がある。毎回毎回、決まり切ったプロットに手を替え品を替え、さながら幕の内弁当の如く作られるドラマは、結果が解っているだけに安心して見ていられる。安定多数が好きな日本人が最も好む作劇方法と言えよう。

しかし、私は言いたい。パターンの醍醐味は、90％のワンパターンと、10％のパターン破りであると。ヤッターマンの中盤が何故面白くないかと言えば、その内容が余りにも決められた〝型〟の中にはまっていたからではなかったか。少し、ほんの少しでいいのだ。毎回何かが変わっていれば。ワンとペリカンが同時出動する話でもいい、ボヤッキーの夢オチでもいい、ニセヤッターマンが出て来てもいい。この点アンコウ編やキング編には毎回何か違った趣向が見られた。ヨコヅナ編もしかりである。中盤にはこう言った掟破りがほとんどと言っていい程見られないのだ。

「パターンを逆手に取る」と言ったヒネリが、パターンに依存する事なく全編で欲しかったと思う。

## ナンセンス

ヤッターマン最大の〝ウケ〟の要素。たしかに極論すれば、全てのSF、フィクションはナンセンスと解すことも出来るが、ヤッターマンのそれはもう、度を越している。

ガンちゃん、アイちゃんの卓越した能力といい、ドロンボーの間抜けぶりといい、そして極め付けのゾロメカ。前期のアリ、カバ等は小手調べ。後期のナベ、カボチャ、スリッパ等はもう、考えれば考えるほど脳味噌が混乱してくる。

解説無用。説明不要。それがヤッターマンのナンセンスではないだろうか。

【九鬼亮壱】
平成2年2月24日

# やっぱりガンちゃんは主人公♡

こいつはいい男である。前作の丹平くんが、いかにも男の子らしい元気でわんぱくな（あるいは往年の）少年ヒーローだったのに比べると、その容姿もまたその性格も、スマートでバタ臭さを感じさせない今風のノリがある。（この違いはそのままタイムボカンとヤッターマンの作品イメージの違いに繋っているのである）その上カルい。ある時など、ヤッターワンで目的地に向っている最中きれいな娘を見かけた。すると、「…キレーな人が来るぞーっ止まれ――っっ」とわざわざ足を止めて、その娘に声を掛けていた。（あの様子だと通りかかった娘がもしブスだったら素通りするのだろう。そうなると、話が展開しないじゃないか…あ、そうか、だからヤッターマンのゲストは美人ばっかしなのか〜）ま、ちと軽薄なのもいい男の条件のひとつとすれば、顔がよく、スタイルがよく（↑これは定評！）センスがよく、強くて、優しくて、頼りになって（↑意外とゆーか当然とゆーか）適度にナンパ――と、そーゆーわけだからか、こいつはやたら女にモテる。豪さんやヒカルくんも、確かに職場でミーハー女共に追っかけ回されていた、が女共はしょせんミーハー、要するにほとんど見てくれだけで騒いでる訳である。そこいくとガンちゃんなんかは、アイちゃんにドロンジョさまにアマゾメスの女王etc、ヒロイン、悪役から、ゲストまで、いろんな女性がそれぞれにガンちゃんの魅力にまいっちゃっている訳で、こーゆー奴がホントのイミでモテるとゆーのだ。男にだってモテるに違いない。

そういう事で、いい男には違いないんだけど、冷静に考えてみるとこいつの言動は、何だかそうとうぶっとんでいるところがある。健全な青少年のくせに、アイちゃんとは人目もはばからずへーきでいちゃつくし、ドロンジョさんにしがみつかれても、慌てず騒がず「君は美しいんだから悪事はよしなよね〜」だし。だいたいフツーの（そうは見えん）オモチャ屋の息子のくせに、いきなり「正義の為ならいっくらでも戦ってやるぞっ」などと言い切って、自分の立場にギモンを持ったりしないのだろうか。全く、この自信たっぷりの正義感は、世の悩み多きヒーロー達に少しわけてあげたいくらいだ。「ヤッターマンがいる限り…」ホントにこの世に悪は栄えないであろう。但し、どーもこいつは"正義＝ヤッターマン、悪＝ドロンボー"と思っているフシがある。正義の味方としては、ちょっとモンダイではないだろうか。まてよ、ただ単に単純なだけという気もするが…。しかし、お父さんの作りかけとはいえ、ヤッターワン、キングをはじめ、数々の常識ばなれしたメカをいともあっさりと作りあげてしまったところをみると、やっぱ天才か。いや、まてまて、その割にちょっと人前でやるのは勇気の要りそうな、あの"勝利のポーズ"を考案し、平然とやってのけるあたり・・・もう、考えれば考えるほど訳のわからん奴である。

日本人離れしたかっこよさと、現代っ子らしい明るさと、そしてシュールともいうべきしっちゃかめっちゃかさ…こいつのキャラクター性は、考えてみるとヤッターマンという作品の持つ個性そのものではないか。すなわち、日本臭さみたいなもののないスッキリした設定とライトなキャラクター、そこから始まる支離滅裂な展開、そんなヤッターマンの世界をそのまま投影しているのである。さすがはヤッターマンの主人公である。

おしまい

'89.10.7 一条寺花子

タイムボカンシリーズ第2弾

# ヤッターマン・放映リスト S52. 1. 1~54. 1. 27

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ヤッターマン出動だコロン | 鳥海尽三 | 笹川ひろし | 宇田川一彦 | 1. 1 |
| 2 | プジィプトの水売り娘だコロン | 鈴木良武 | 奥田誠治・後藤雷太 | 芦田豊雄 | 9 |
| 3 | フロダリビーチの大王だコロン | 山本優 | 石黒昇・後藤雷太 | 芦田豊雄 | 15 |
| 4 | 北極海のアザラシだコロン | 山本優 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 22 |
| 5 | イルカ王国の宝だコロン | 石井喜一 | 石黒昇・後藤雷太 | 宇田川一彦 | 29 |
| 6 | トンカ神殿を守るコロン | 鈴木良武 | 布川ゆうじ | 田中英二 | 2. 5 |
| 7 | レオのカーニバルだコロン | 陶山智 | 石黒昇・長谷川康雄 | さかいあきお | 12 |
| 8 | イマラヤの雪男だコロン | 山本優 | 奥田誠治・後藤雷太 | 海老沢幸夫 | 19 |
| 9 | アフリシャ探検だコロン | 堀田史門 | 大貫信夫 | 大貫信夫 | 26 |
| 10 | ナス湖のナッシーだコロン | 山本優 | 小林三男・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 3. 5 |
| 11 | ナゾの三角領域だコロン | 山本優 | 原征太郎 | みぶおさむ | 12 |
| 12 | トースター島の秘密だコロン | 佐藤和男 | 奥田誠治・後藤雷太 | 宇田川一彦 | 19 |
| 13 | びっくりアマゾメスだコロン | 毛利元 | 真下耕一 | ／ | 26 |
| 14 | 大怪盗ドンパンだコロン | 山本優 | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 芦田豊雄 | 4. 2 |
| 15 | ナイプスの少女だコロン | 平和元 | 布川ゆうじ | 田中英二 | 9 |
| 16 | ヤメタイ国の女王だコロン | 毛利元 | 石黒昇・後藤雷太 | 宇田川一彦 | 16 |
| 17 | ビートラズは歌うでコロン | 山田ひろし | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 海老沢幸夫 | 23 |
| 18 | 赤ちゃんパンダが生まれるコロン | 原田益次 | 真下耕一 | ／ | 30 |
| 19 | ああ、フンバルジャンでコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・真下耕一 | 田中英二 | 5. 7 |
| 20 | 暗黒街のカッポレだコロン | 山本優 | 奥田誠治・後藤雷太 | 宇田川一彦 | 14 |
| 21 | 燃えよ！レッドスリーだコロン | 堀田史門 | 奥田誠治・長谷川康雄 | アベ正己 | 21 |
| 22 | ナイバパの宝だコロン | 鈴木良武 | 大貫信夫 | 大貫信夫 | 28 |
| 23 | フラダースの猫だコロン | 小出良一 | 奥田誠治・後藤雷太 | 入間市 | 6. 4 |
| 24 | ナイチンガールは天使だコロン | 鈴木良武 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 11 |
| 25 | ナゼカ平原の宇宙人だコロン | 鈴木良武 | 芦田豊雄・野村和史 | 海老沢幸男 | 18 |
| 26 | 狼女がやってきたコロン | 堀田史門 | 真下耕一・大貫信夫 | 大貫信夫 | 25 |
| 27 | 地底国の大冒険だコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・原征太郎 | 田中英二 | 7. 2 |
| 28 | 月世界のかぐや姫だコロン | 毛利元 | 石黒昇・長谷川康雄 | アベ正己 | 9 |
| 29 | ソーケー牧場の決闘だコロン | 石井喜一 | 奥田誠治・野村和史 | 林政行 | 16 |
| 30 | キングモングの島だコロン | 山本優 | 原征太郎 | 田中英二 | 23 |
| 31 | ドビンソンクロースルだコロン | 吉田善昭 | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 海老沢幸男 | 30 |
| 32 | 南極点のドクロだコロン | 桜井正明 | 奥田誠治・野村和史 | 芦田豊雄 | 8. 6 |

★作監の斜線は、EDにも出なかったもの。

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| ３３ | モーロックオームズだコロン | 山田ひろし | 布川ゆうじ | 田中英二 | 8.13 |
| ３４ | 謎のヘンクツ王だコロン | 山本優 | 奥田誠治・野村和史 | アベ正己 | 20 |
| ３５ | 海底ほとほとマイルだコロン | 鈴木良武 | 大貫信夫 | 大貫信夫 | 27 |
| ３６ | ハルメンカスバに帰るコロン | 竹内進 | 奥田誠治・野村和史 | 林政行 | 9. 3 |
| ３７ | ケチスの商人だコロン | 山本優 | 真下耕一 | 田中英二 | 10 |
| ３８ | 忍者サスケは男だコロン | 毛利元 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 17 |
| ３９ | エカコシストだコロン | 山本優 | 富野喜幸・長谷川康雄 | 芦田豊雄 | 24 |
| ４０ | ブーブルースのカップだコロン | 是恒雄太 | 大貫信夫 | 大貫信夫 | 10. 1 |
| ４１ | ピノッキンは良い子だコロン | 堀田史門 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 8 |
| ４２ | 国際列車パニックだコロン | 竹内進 | 奥田誠治・野村和史 | 宇田川一彦 | 15 |
| ４３ | 白鳥の王子だコロン | 鈴木悠紀 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 22 |
| ４４ | ドロンボー三銃士だコロン | 鈴木悠紀 | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 海老沢幸男 | 29 |
| ４５ | 雪女の秘密だコロン | 石井喜一 | 奥田誠治・野村和史 | 林政行 | 11. 5 |
| ４６ | アイアムテルは勇者だコロン | 小出良一 | 芦田豊雄・案濃たかし | さかいあきお | 12 |
| ４７ | 家あり子の冒険だコロン | 海老沼三郎 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 宇田川一彦 | 19 |
| ４８ | 死のレースに挑戦だコロン | 山田ひろし | 野村和史 | 海老沢幸男 | 26 |
| ４９ | オニエ山のスッテン童子だコロン | 山本優 | 奥田誠治・長谷川康雄 | 安部正己 | 12. 3 |
| ５０ | 柿太郎の鬼退治だコロン | 平和元 | 奥田誠治・野村和史 | 林政行 | 10 |
| ５１ | カエルの王子様だコロン | 堀田史門 | 奥田誠治・長谷川康雄 | さかいあきお | 17 |
| ５２ | 海賊船長ジルバーだコロン | 山本優 | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 海老沢幸男 | 24 |
| ５３ | 怪力ヒネクレスだコロン | 鳥海尽三 | 奥田誠治・野村和史 | 宇田川一彦 | 31 |
| ５４ | 赤鯨を狙えだコロン | 鈴木良武 | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 林政行 | 1. 7 |
| ５５ | カン流島の大決闘だコロン | 佐藤和男 | 押井守・野村和史 | 海老沢幸男 | 14 |
| ５６ | ピンクペアのベルトだコロン | 毛利元 | 奥田誠治・長谷川康雄 | さかいあきお | 21 |
| ５７ | カッパ河原の決戦だコロン | 平和元 | 奥田誠治・野村和史 | 中村たかし | 28 |
| ５８ | 舌切りインコだコロン | 山本優 | 篠川ひろし・長谷川康雄 | 林政行 | 2. 4 |
| ５９ | ポケトルマン参上だコロン | 佐藤和男 | 押井守・野村和史 | 海老沢幸男 | 11 |
| ６０ | アタランデスの海坊主だコロン | 毛利元 | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | さかいあきお | 18 |
| ６１ | マンジュとスシ王だコロン | 山本優 | 押井守・案濃たかし | 林政行 | 25 |
| ６２ | 空飛ぶ孫六空だコロン | 山本優 | 芦田豊雄・長谷川康雄 | 海老沢幸男 | 3. 4 |
| ６３ | イヤミ重太郎だコロン | 山本優 | 環忍・　長谷川康雄 | 中村たかし | 11 |
| ６４ | タコの惑星だコロン | 山本優 | 八尋旭・案濃たかし | 落合正宗 | 18 |

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| ６５ | らしょう門の鬼だコロン | 酒井あきよし | 八尋旭・長谷川康雄 | 落合正宗 | 3.25 |
| ６６ | ハレマンジャロの大爆発だコロン | 西島大 | 八尋旭・福村典義 | 楠田悟 | 4. 1 |
| ６７ | 剣道一直線だコロン | 堀田史門 | 芦田豊雄・案濃たかし | さかいあきお | 8 |
| ６８ | 雪の女王だコロン | 鈴木悠紀 | 野村和史・福村典義 | 楠田悟 | 15 |
| ６９ | マボロスト山征服だコロン | 鈴木良武 | 芦田豊雄・福村典義 | 海老沢幸男 | 22 |
| ７０ | くらい山のひる若丸だコロン | 酒井あきよし | 八尋旭・植田秀仁 | 大貫信夫 | 29 |
| ７１ | 泣き虫鉢かぶり姫だコロン | 佐藤和男 | 八尋旭・長谷川康雄 | 林政行 | 5. 6 |
| ７２ | ネムール森の美女だコロン | 高木良子 | 環忍・長谷川康雄 | 楠田悟 | 13 |
| ７３ | 釜ゆでゴエモンだコロン | 山本優 | 山田朝吉・案濃たかし | さかいあきお | 20 |
| ７４ | ハシレメドスの友情だコロン | 山田ひろし | 八尋旭・福村典義 | 楠田悟 | 27 |
| ７５ | 忍術ジライヤだコロン | 鳥海尽三・海老沼三郎 | 芦田豊雄・案濃たかし | 海老沢幸男 | 6. 3 |
| ７６ | 天の川の決闘だコロン | 酒井あきよし | 芦田豊雄・案濃たかし | さかいあきお | 10 |
| ７７ | 銅仮面だコロン | 鈴木良武 | 長谷川康雄 | 林政行 | 17 |
| ７８ | ランプ売りの少女だコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・福村典義 | 楠田悟 | 24 |
| ７９ | グズの魔法使いだコロン | 佐藤和男 | 八尋旭・　福村典義 | 楠田悟 | 7. 1 |
| ８０ | サトミ三犬伝だコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・安濃たかし | 海老沢幸男 | 8 |
| ８１ | 凡才画家ゴーマンだコロン | 酒井あきよし | 八尋旭・福村典義 | 楠田悟 | 15 |
| ８２ | 塚原ボケ伝だコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | さかいあきお | 22 |
| ８３ | 半里の長城だコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | 海老沢幸男 | 29 |
| ８４ | 勇士スパルタオスだコロン | 山本優 | 大貫信夫・植田秀仁 | 大貫信夫 | 8. 5 |
| | （６３話・リピート） | | | | 12 |
| ８５ | 人魚姫だコロン | 鈴木悠紀 | 山谷光和・安濃たかし | 林政行 | 19 |
| ８６ | ジャン・ダックは聖女だコロン | 毛利元 | 八尋旭・長谷川康雄 | 佐久間信 | 26 |
| ８７ | アラランの魔法のランプだコロン | 高木良子 | 八尋旭・福村典義 | 楠田悟 | 9. 2 |
| | 特別編　お先に登場ヤッターマン！！ | | | | 9 |
| ８８ | 赤毛のランだコロン | 海老沼三郎 | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | 楠田悟 | 9 |
| ８９ | ノンキホーテだコロン | 山本優 | 八尋旭・　長谷川康雄 | さかいあきお | 16 |
| ９０ | コロンボスの珍大陸だコロン | 山本優 | 布川ゆうじ・福村典義 | 海老沢幸男 | 23 |
| ９１ | わらしベノン太だコロン | 佐藤和男 | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | 佐久間信 | 30 |
| ９２ | 春の夜の夢だコロン | 鈴木悠紀 | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | 林政行 | 10. 7 |
| ９３ | 天晴れトマトコケルだコロン | 山本優 | 植田秀仁 | 大貫信夫 | 14 |
| ９４ | レフト兄弟の飛行機だコロン | 佐藤和男 | 矢沢規夫・岩田弘 | 長谷川憲生 | 21 |

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 95 | ユメノパトラだコロン | 山本優 | 山谷光和・安濃たかし | 中村高志 | 10.28 |
| 96 | 夕さぎの恩返しだコロン | 筒井ともみ | 八尋旭・長谷川康雄 | 前田康成 | 11. 4 |
| 97 | ぶんぶくお釜だコロン | 日高武治 | 八尋旭・岩田弘 | 木下ゆうき | 11 |
| 98 | 迷犬ラッキーだコロン | 山田ひろし | 布川ゆうじ・長谷川康雄 | 阿部正己 | 18 |
| 99 | アーサー王の剣だコロン | 鈴木良武 | 山谷光和・安濃たかし | 林政行 | 25 |
| 100 | エンゼルとグレートルだコロン | 高木良子 | 矢沢規夫・岩田弘 | 長谷川憲生 | 12. 2 |
| 101 | アレスサンダー大王だコロン | 山本優 | 山谷光和・長谷川康雄 | 中村たかし | 9 |
| 102 | ヤシントン大統領だコロン | 山本優 | 植田秀仁 | 平山則雄 | 16 |
| 103 | シッパイツアーだコロン | 山田ひろし | 植田秀仁 | 平山則雄 | 23 |
| 104 | イヤ王だコロン | 佐藤和男 | 山谷光和・長谷川康雄 | 前田康成 | 30 |
| 105 | コレクター博士だコロン | 酒井あきよし | 八尋旭・岩田弘 | 鈴木英二 | 1. 6 |
| 106 | 二宮銀次郎だコロン | 海老沼三郎 | 布川ゆうじ・高井戸仁 | 中村たかし | 13 |
| 107 | ドジソンの大発明だコロン | 山本優 | 岩田弘 | 木下ゆうき | 20 |
| 108 | アワテルローの戦いだコロン | 山本優 | 八尋旭・岩田弘 | 鈴木英二 | 27 |

## キャスト

ガンちゃん　大田淑子
アイちゃん　岡本茉莉

オモッチャマ　桂　玲子
ヤッターワン・ペリカン・アンコウ・
キング・パンダ・ブル・ゾー　池田　勝
コパンダ・グーチョキパー子・お見合いダック　滝沢久美子
ヤッタードジラ　田中　勝
ヤッターヨコヅナ　緒方賢一

ドロンジョ　小原乃梨子
ボヤッキー　八奈見乗児
トンズラー　たてかべ和也

ドクロベェ　滝口順平
ナレーター　富山　敬

## 余談

※フジテレビなどでよくやる"懐しのアニメ大全集"ヤッターマンは決って66話「ハルマンジャロ」しか出てこないのだ。ヒツジ・ゾロメカ、見たコトあるでしょ？

※オモッチャマは、時々EDで「サイコロン」となっている。初期設定の名前だろうか。そーいえば、OUT、TB特集ではアイちゃんが「ヤッタージョー」となっていた。たしかに女のコでmanはオカシイもんね〜。

## スタッフリスト

（新OPより）

製作　吉田竜夫
原作　タツノコプロ企画室
企画　鳥海尽三
　　　酒井あきよし
音楽　神保正明
　　　山本正之
プロデューサー　加藤長輝
　　　内間　稔（読売広告社）
　　　大野　実（読売広告社）
キャラクターデザイン　天野嘉孝
　　　中森恵子
メカニックデザイン　大河原邦男
美術担当　岡田和夫
制作担当　中野政則

総監督　笹川ひろし

制作　フジテレビ
　　　タツノコプロ

〔九鬼晃邑・編〕

☆ヤッターマン・作品としての気になったところ、累意して置きたい点等をページの許すかぎり打ち続ってみたいとおもう。

## 山本優

言わずと知れたヤッターマンメインライター。一話を除く全ての主要な回を手がけ、本作品に多大に貢献した事は間違い無いだろうけど…。やはり問題は33、58、80、最終話であって、これらターニング・ポイント話が全くぱっとしない。58話なんか記念すべきパンダ・ブル・ドジラ初お目見えの回なのに、やったことと言えば『東西、東西…』のパターン。（演出の作為だろうか）80話もドクロストンをそっちのけで勝利のポーズを取っているヤッターマンはあまりに情けない。で、最終回。いつもの話に〝オチ〟をつけてそれで終わりはあんまりでは？　最終回までゲストを出すことは無い。一話はレギュラーキャラのみで始まっているのだから同じく最終話もレギュラー陣のみで完結させて欲しかった。氏は他のパターン破り話は格段に上手いのだが、設定話になると急に生彩を書いてしまう。

## 堀田史朗

比較的人間ドラマを書いている。（あくまでヤッターレベルで）が！51話はヤッター最低作💦　もっと世界を観てみたいと旅に出る年五郎くンを力でねじ伏せ夢を奪るような行為をして、それが正義の味方のすることか！時間の都合を考慮しても他にやり様が無かったのだろうか。

## 前期作監四天王

宇田川一彦・芦田豊雄・海老沢幸雄・田中英二の事。

とくに宇田川は一話を手がけた為、その後の使い回しシーン（変身・勝利のポーズ等）の立て役者になったのは興味深い。

芦田は14話がベスト。氏の長きアニメ生活のなかでこの頃が最も楽しかったのではないだろうか。

海老沢は特に書くことは無いが、ハイレベルで安定した絵柄は、前二者に勝るとも劣らない。

田中英二、ボカンのみならず、タツノコのメイン作監として各方面から絶大な支持を受けているハズ。ボカン一話とヤッター37話は要チェック！

## 後期作監三巨頭

さかいあきお・林政行・中村たかしの事。

さかいあきおは独特の絵柄ながらみょーに味がある。（60話でドロンボーが亀甲縛りになっていたのはやはりこの人の作為なんだろーな…）

林政行、全体としてトップクラスのデッサン力があり、個人的にヤッターの中では最も気に入った画風を持つ。（アイちゃんがやたら色っぽいんだよな〜）

中村たかし、最もコミカルな画風をもちその都度楽しませてくれる。（特にドロンジョ！）101話50年後のヤッターマンは忘れられない名作。

## サブタイトル

ボカンシリーズのサブタイは、ゼンダマンまで何等かの一貫性があることは言わずもがな。しかし、一話以外の主要な回まで徹底して「〇〇だコロン」と、ネタをバラしていないのはヤッターだけである。

これには二つの意味があると思う。ドクロストン発見話を隠し、視聴率の変動を防ぐため。もう一つは、そんなことをしなくても視聴率は揺るがないため。何れにしろ、スタッフの自信の現れであると言えよう。

## サブタイトルバック

本編の冒頭、オモッチャマの声で入るサブタイトル。「〇〇だコロン」

その背景に使われる絵だが、1〜46話まではヤッターマンとヤッターワンのシルエット。47〜108話まではヤッターキングのシルエットである。

ちなみに、イッパツマンとイタダキマンは毎回違ったバックが用意されていた。

## メカデザイン

名義では大河原邦男になっているが、ワン・ペリカン・アンコウとそのゾロメカは中村光毅氏の手によるものである。大河原氏はキング以降を手掛けたようだ。言われてみると両者のデザインには若干の差異が見受けられる。中村氏は、シンプルイズベストの感があるが、大河原氏のは少し理屈っぽい。

## BGM

音楽集等が出ていないため、どれが山本か神保か、全く解らないのが残念。

私個人の好みだが、深く印象に残るものを列挙してみよう。

①戦いのシーン（ヤッターマンロック・別バージョン）…この曲を聞くとどうしてもノスタルジックになってしまう。（誰でも一つは、そう言った音楽がある筈）

②ドロンボーインチキ商売のテーマ…あぁ今日もまた、いつものワンパタアニメが始まったなと、パブロフの犬現象をおこしてしまう。

③ドクロベェ指令のテーマ…チャイナでも香港でもない中華風のBGM。口真似が不可能なのが異様。後に、トンマノマントの指令シーンにも使われた。

④ゾロメカ行進曲…「アリ、アリ、アリ…」うおぉ、今日はアリメカだぜ。

⑤ラストのナレーションテーマ…「清く、正しく、美しく」また、楽しい時が過ぎて行く。一週間が待ち遠しかったあの頃が懐かしい。

## OP・ED

**ヤッターキング**…ヤッターマンよりもメカを前面に押し出し、そのため実にカッコイイノリになっている。しかし、主人公よりもメカが一つの売りになってしまったことを手放しで喜んでいいものだろうか。

**天才ドロンボー**…「欲しいよ欲しいよドクロストン♪」と言うフレーズがドロンボーの叶わぬ願望を醸し出している。後半の軽快な「ドロンボーのシラーッケ」もいいが、個人的にはこちらのほうが好みである。

### 1話・ヤッターマン出動だコロン

名作ボカン一話を書いた鳥海氏が再度一話を担当。ボカンよりは生彩を欠くもののやはり名編だろう。

何よりもメインレギュラーのみで話が構成されているのは全編通してもこれしかないのだ。その分、ガンちゃんの能力描写等に力を入れ、実に手堅く仕上がっている。

シリーズ通して一話に限ると、このボカンとヤッターマン、それにイタダキマンがいい出来である。

### 14話・大怪盗ドンパンだコロン

ヤッターマンの中で、どれがベストかと言われれば、やはりこれを押したい。

別にテーマ性がどうとか言う訳では無い。サービスが満点なのだ。ペリカン初登場、ドクロストン発見、ついでにアイちゃんが路地裏で変身したり、ドンパンとの絡みやドロンボーの喜びの顔といい、作監が芦田豊雄と完成度も高く、一分の隙も無く楽しめる。(ちなみにガンちゃんのメカ製造シーンは、一話のワンとこの回のペリカンしかないのである)

### 28話・月世界のかぐや姫だコロン

ドロンボーが無茶苦茶憎らしい。かぐや姫のウサギの人形を偽って持って行き、断わられると人形を地面に叩きつけるシーンは、ドロンジョの冷酷さ、ずるさを見せつけている。この後かぐや姫を人質に取ったりと、ドロンボーがここまでワルぶったのは珍しいのでは?

ビデオになっているので未見の人は是非どうぞ。

### 77話・銅仮面だコロン

中盤、完璧パターン路線の中の秀作。ガンちゃんとボヤッキーの銅仮面救出競争も面白いが、その後のどんでんがえし(てほどのものでも無いが)などは、ヤッターマンの作品ではほとんど見られないのだ。戦いのシーンは相変わらずだけど、とにかく楽しめるのである。

### 105話・コレクター博士だコロン

唯一アイちゃんが主役(?)をハッた回。娘を無くした気○い博士が、アイちゃんを攫い、殺して剥製にしようとするトンデモネェ話である。

「あたしはどうなってもいいから…。」という久々にアイちゃんの正義に燃えた台詞が出てくるのがうれしい。これで後作画がよかったら言うこと無しなのだが…。

## 予告編

再放送のときほとんどがカットされるため、見ることすら出来ないのが現状だ。

オモッチャマのナレーションで大体次の通りである。

「ボッチ達は○○の△△と言うところに行ったでコロン。そこでは◇◇が☆☆していたでコロン。次回ヤッターマン、「(サブタイトル)だコロン。」

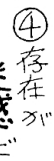
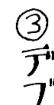
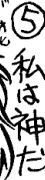
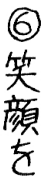
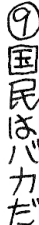
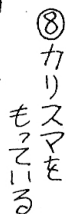
## 再放送

兎に角ひどい。予告編カットは序の口。OP尻切れ、EDカットは当たり前だのクラッカー。最悪だと本編すらカットしている。とくにTV東京!

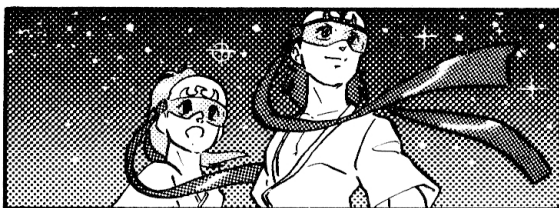
仮にも一つの時代の文化を何だと思っているのだろうか。子供向けの作品はいつまでたっても世間には認められない物なのだろうか。テレビ局に少しでも良識があるならば、いい加減考え直してもらいたいものである。

99話 ガンちゃんの騎士姿

カッコイイぞ

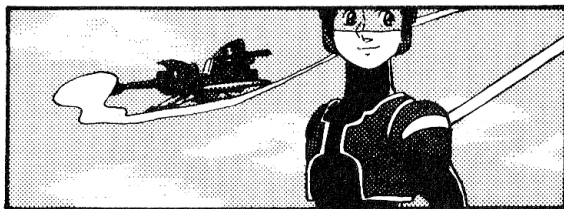
あなたの黒幕度、採点表　だからどーだってんだよ〜〜

| 10 | コンコルドー | いくら宇宙の意志とは言え、むごいやっちゃ |
|---|---|---|
| 7〜9 | ドクロベェ | こいつは、当事者以外には迷惑をかけてない |
| 4〜6 | トンマノマント | 正体を知ってから見ると、オタスケマンは10倍笑える作品だ |
| 1〜3 | ニヤラボルタ | バケネコごときに利用されるアクダマンが… |
| 0 | オチャカ校長 | こいつのどこが黒幕なんだ?え? |

# MEMORIES OF TIME BOKAN SERIES

TIME•BOKAN

ZENDA•MAN

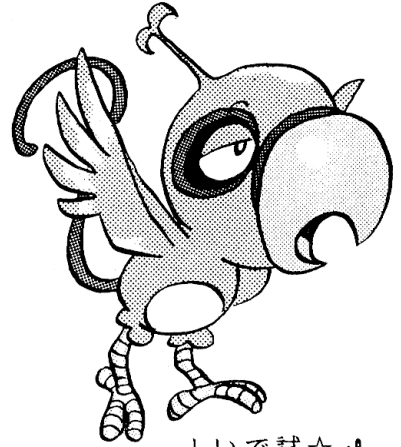
OTASUKE•MAN

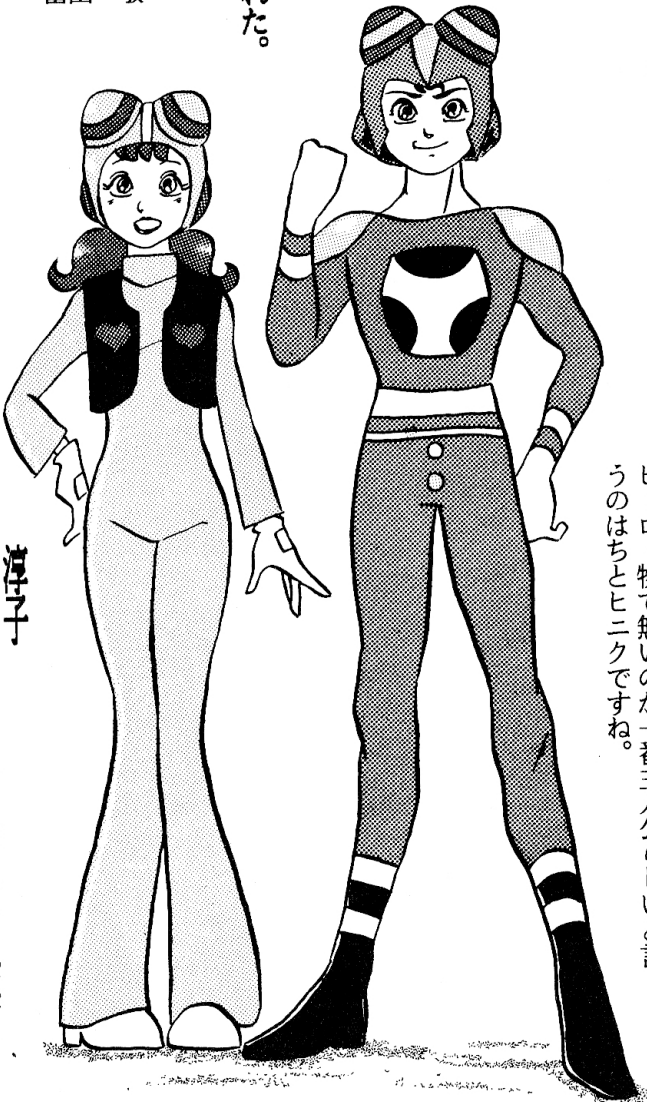
YATTODETA•MAN

IPPATSU•MAN

ITADAKI•MAN

# タイムボカン

大ウケするか完全にコケるか
どっちかだ！
（小山高男氏・談）
1975年10月4日、
しかしそれは発動された。

| | |
|---|---|
| 丹平 | 大田淑子 |
| 淳子 | 岡本茉莉 |
| ペラ助 | 滝口順平 |
| チョロ坊 | 桂　玲子 |
| マージョ | 小原乃梨子 |
| グロッキー | 八奈見乗児 |
| ワルサー | たてかべ和也 |
| 木江田博士 | 槐　柳二 |
| オタケさん | 遠藤　晴 |
| ナレーター | 富山　敬 |

**ペラ助**
☆恐るべき悪妻オタケさんから逃げるため、試運転中のメカブトンを乗っ取ってきたとんでもねぇオウム。おまけに大変な大食漢で、いつも何かを欲しがっていた。大好物はシュークリーム。

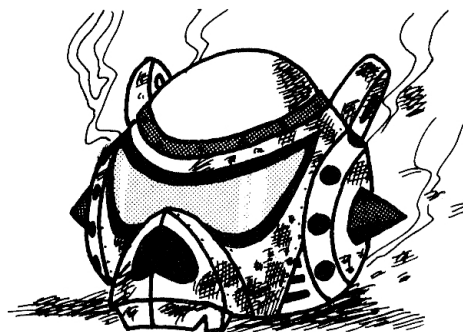
**丹平**
☆シリーズ一の熱血感。木江田博士の助手を務めており、淳子と一緒に博士の行方を追う。ヒーロー物で無いのが一番主人公らしいと言うのはちとヒニクですね。

**淳子**
☆木江田博士の孫娘。お爺ちゃんを心配する姿は、一際痛々しかった。再開シーンは超感動的名場面。

## 挿入歌
## チュク・チュク・チャン

作詞・作曲／山本正之　編曲／市　久
歌／山本まさゆき、サカモト児童合唱団

チュクチュクチャン　チュクチュクチャン
チュクチュク　チャンチュンチャン
チュクチュクチャン　チュクチュクチャン
チュクチュク　チャンチュンチャン
飛べ飛べビュンビュン　行け行けゴーゴー
タイムボカン
走れ走れヒューヒュー　進め進めブンブン
タイムボカン
明るく強く正しい心　勇気と希望を胸に秘め
風を呼び　雲を呼び　嵐を呼んで
負けないぞ　これでもかと　命をかけて
「アチョー！ホヨホヨホヨ………」
タイム　タイム　タイム　タイム
タイムボカン　タイムボッカン！

ガラガラドン　ガラガラドン
ガラガラ　ドンガンドン
ガラガラドン　ガラガラドン
ガラガラ　ドンガンドン
飛べ飛べドシャンドシャン　行け行けベシャベシャ
ガーイコッツ
走れ走れグタッグタッ　進め進めボテボテ
ガーイコッツ
天下の悪者ずるがしこいぞ
インチキ　イカサマ　お手のもの
あっちへこっちへ　逃げまわると見せかけて
ふいうち　やみうち　かくれておどす
「アチョー！アチャアチャ………」
ガイ　ガイ　ガイ　ガイ
ガイコッツ　ガーイコッツ！

★善と悪が、一番と二番でこのように歌われているのはシリーズ全曲を通してもこの歌だけである。主にタイムトラベルのシーンでかかっていた。

**木江田博士**

☆タイムボカンメカを発明したのはいいが、ペラ助のお蔭で試運転で行方不明になってしまった不遇の人。結構あちこちに痕跡を残していた。絵に描いたような博士である。（当然か）

## 花ごよみ

作詞・作曲／山本正之　編曲／市　久
歌／岡本茉利、太田淑子

白い野菊の花びらを
そっと飾った前髪が
涼しい風にゆられてる
君はおとぎのお姫様
肩を並べて見上げる秋の空
すいすい飛びます　赤トンボ

庭にひらいた山茶花(さざんか)を
いつか埋ずめる粉雪が
お砂糖みたいに甘いなら
こっそり内緒で食べましょか
声を合わせておはよう冬の朝
サクサクふみます　霜柱

畑のあぜ道れんげ草
結んでこさえた首飾り
まっ赤な夕日に染まったら
お家で待ってる夕ごはん
さよならあばちょんほっぺに春の風
誰かが吹いてる　ハーモニカ

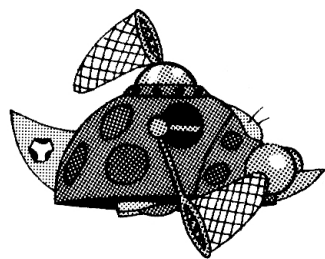
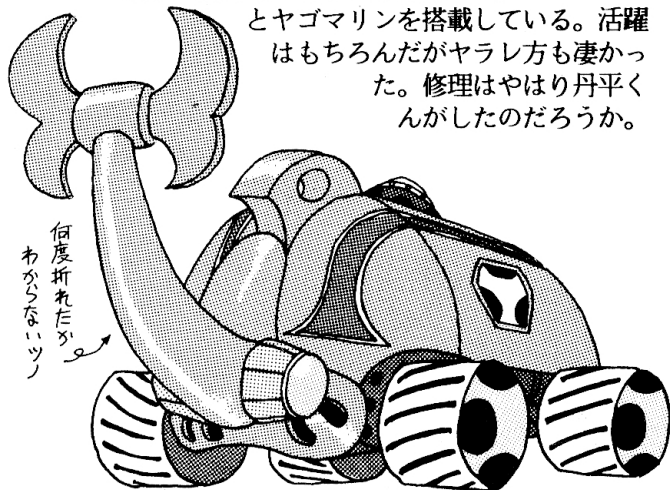
★こーゆー歌を創らせたら山本正之は日本一も。ＬＰ’88に納められている「ボクの夏」のようないい歌である。

★岡本・太田コンビが歌ったゆいいつの歌

# タイムボカン・メカ

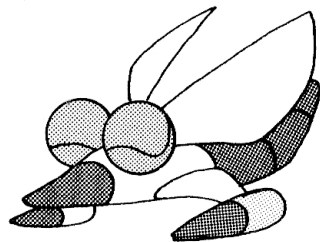
タイムボカン1号機

## タイムメカブトン

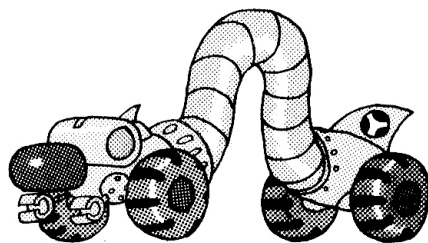
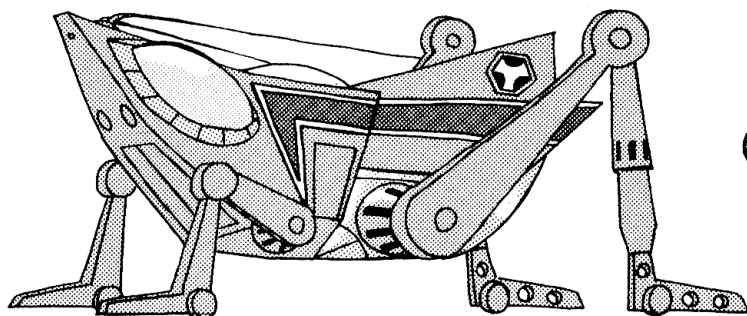
☆陸海空自在に動き回る万能メカ。テントウキとヤゴマリンを搭載している。活躍はもちろんだがヤラレ方も凄かった。修理はやはり丹平くんがしたのだろうか。

## テントウキ▲

☆空を飛んで活躍した。サブメカの中では最も出撃が多い。

## ヤゴマリン▼

☆潜水メカ。活動範囲が限定されたため、登場も少なかった。

タイムボカン2号機

## タイムドタバッタン

☆シャクトリンとヘリボタルを搭載している。2号機はスマートである、と言う掟を忠実に守っている奴。

## シャクトリン

☆ボディが伸び縮みする。

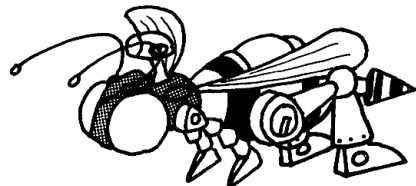
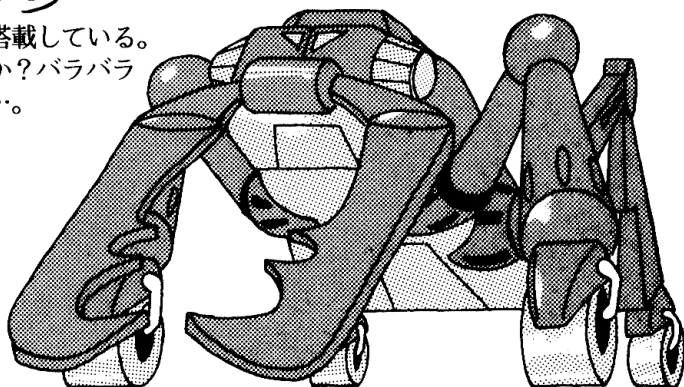
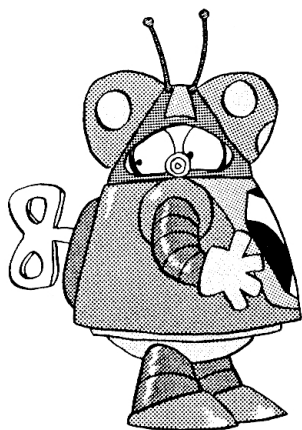
タイムボカン3号機

## タイムクワガッタン

☆ピーチクリンとダンゴロリンを搭載している。最も壊されたメカでなかったろうか？バラバラになって帰って来た事もあったし…。

## ピーチクリン

☆ゴメン。資料がねぇや

## チョロ坊

☆博士が造ったゼンマイ仕掛けのロボット。ペラ助を目の敵にしていじめていた。いぢめる？　いじめてやるいじめてやる‼

## タイムガイコッツ

☆ＯＰにでて来るため、最も有名な悪玉メカ。超合金にもなったっけ？

## 挿入歌
### うしろすがた

作詞・作曲／山本正之　　編曲／市　久
歌／岡本茉利

さみしすぎる夜は　青い風にのって
遠い遠い国へ　一人旅にでるの
星の光りをこえ　時の流れをこえ
なつかしいうしろ姿　もとめさまよう
あなたが消えた　くらやみの中を

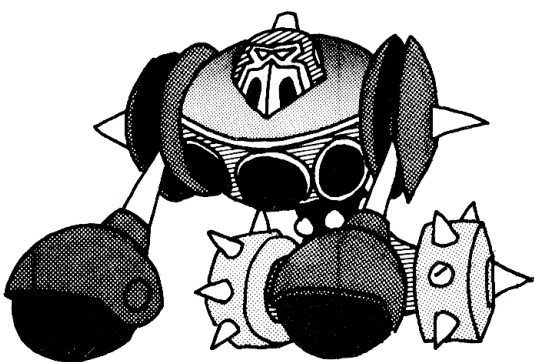
ゆれる夕陽ながめ　白い涙こぼし
あわいあわい夢に　一人ためいきつく
めぐる月日をこえ　寄せる嵐をこえ
なつかしいうしろ姿　もとめただよう
あなたが消えた　たそがれの中を

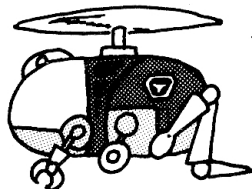
鳥のうたにふるえ　花の色にもえて
なつかしいうしろ姿　もとめさすらう
あなたが消えた　あさもやの中を

## 主題歌
### タイムボカン

作詞・作曲／山本正之　　編曲／市　久
歌／山本まさゆき、サカモト児童合唱団

エイト　セブン　シックス　ファイブ
フォー　スリー　トゥー　ワン　タイムボカン

どこから来たのか　ごくろうさんね　タイムボカン
どこへ行くのか　おつかれさんね　タイムボカン
過去と未来と昨日と今日を　いったりきたり
アッという間に　知らない世界
フィョフィョフィョフィョ　旅ガラス
とにかく　ひとまず　なにより　すなわち　タイムボカン
ビュンビュンチュワチュワ
ビュンビュンチュワチュワ　タイムボカン

遠路はるばるごくろうさんね　タイムボカン
旅は道ずれ仲よしさんね　タイムボカン
念力　シャカ力　百人力　この世の七不思議
アッという間に　知らない世界
フィョフィョフィョフィョ　神出鬼没
ともかく　えてして　はたまた　ちなみに　タイムボカン
ギュンギュンショェショェ
ギュンギュンショェショェ　タイムボカン

★ＯＰアニメ、８（エイト）・７（セブン）・６（シックス）・５（ファイブ）の所が、時計の針が一つずつズレているのだ。いつ直るかと見ていたが、結局最後までこのままだった。また、タイムトラベルのカットには、前半のメカブトン・テントウキバージョンと、後半のドタバッタン・クワガッタンバージョンとがある。作詞・作曲の山本正之氏は、「作った時にはまだ絵もお話もできてなかったんです。明るく楽しい感じで、と言われたんで、机の前に“明るく楽しい”と書いて、口の中で“明るく楽しい〜〜”と唱えて作曲したんですよ（爆笑）」（Ｓ56．10月号ＯＵＴより）と、当時の思い出を語っている。

## 今回のプロット

☆木江田博士は丹平・淳子・グロッキーと共に、タイムトラベルメカ・タイムメカブトンを完成させていた。博士は一人で試運転に出かけるが、戻ってきたメカブトンに博士は乗っていず、中からオウムのペラ助が出て来た。ペラ助は、恐妻のオタケさんから逃げるため、たまたま現れたメカブトンを乗っ取って来たのだ。丹平、淳子達は木江田博士を救出すべくメカブトンでペラ助が居たという時代に行こうとするが、オタケさんに合いたくないペラ助はいい加減な事ばかり言う。

一方、ペラ助が持っていたダイナモンドに目を付けたグロッキーは、マージョに報告。世界一の宝石ダイナモンドを奪うため、丹平・淳子らボカンチームを付け狙う。

戦いで、ボカンチームはいつも大ピンチに追い込まれるのだが、辛くも逆転。勝利を収めていた。

果たして博士と再会出来る日が来るのだろうか。

## シリーズの流れ

☆木江田博士は27話、昆虫人のタイムマシンを乗っ取って、自力で戻ってくる。その後博士は、昆虫人のタイムマシン・ドタバッタンを改良。さらに、三号機・クワガッタンを作り上げ、以後毎回のメカを選択して出動するようになる。また、ペラ助は、オタケさんが心配してくれている事を知り、早く会いたいと思うようになる。そして、ダイナモンドを捜す話ばかりでなく、人助けのような話も描かれた。

## 究極の最終回

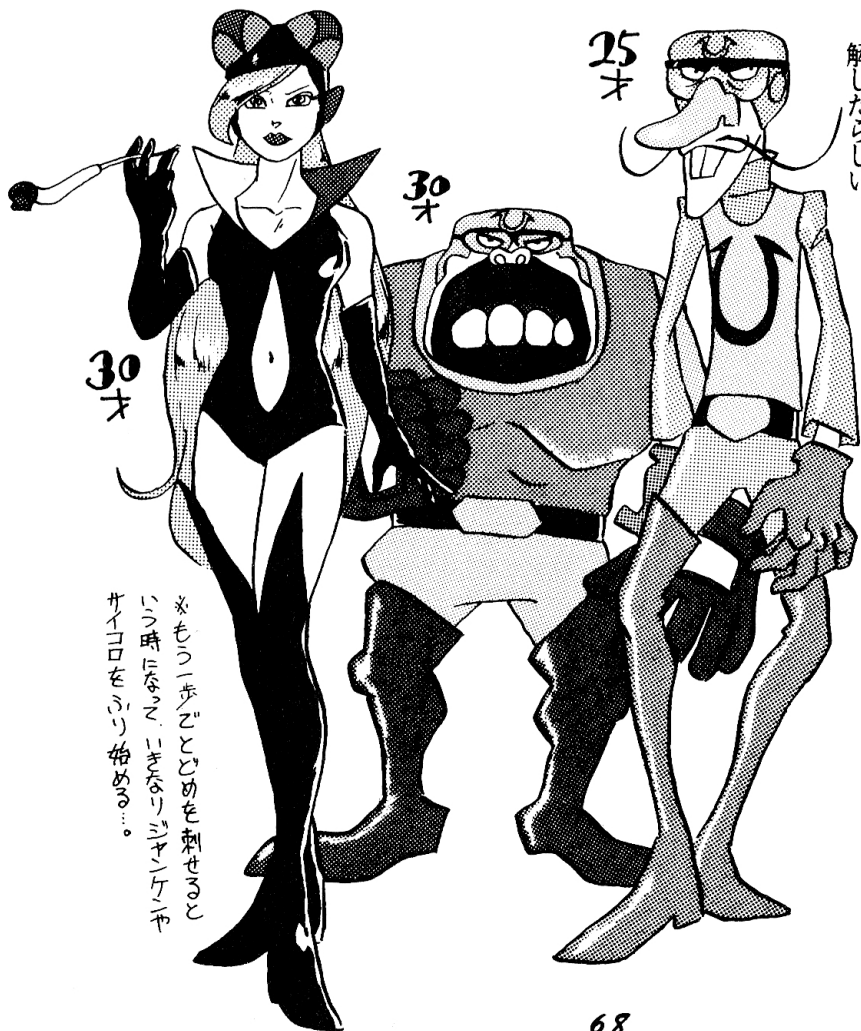
☆丹平達は、異次元から森のような所へたどり着いてしまい、そこでオタケさんとダイナモンドを発見する。しかもそこは現代の遊園地の一角だった。しかし、折角見つけたダイナモンドは、マージョの目の前でみるみる内に炭化してしまう。ダイナモンドは、宇宙からきた隕石の一種で、長い間地球の大気にさらされたため、変質してしまったのだ。

三悪は何処へとも無く消えて行き、丹平・順子達に平和が戻ってきた。

### マージョ（左）

☆究極の宝石ダイナモンドを我が物にせんと狙う妖艶な悪女。あらゆる毒薬を調合できる化学者。

### ワルサー（中）
### グロッキー（右）

☆マージョの為ならと、ダイナモンド捜しに奔走する忠実な下僕。ワルサーは元プロレスラーで馬鹿力だけが取り柄。グロッキーは超神経質なインテリ男。木江田博士の助手をしてタイムボカンの仕組みを理解したらしい。

見よ この凶悪な顔を。

## スタッフリスト

| | |
|---|---|
| 製作 | 吉田竜夫 |
| 原作 | タツノコプロ企画室 |
| 企画 | 鳥海尽三 |
| | 柳川　茂 |
| 音楽 | 山本正之 |
| プロデューサー | 柴田　勝 |
| | 永井昌嗣 |
| キャラクターデザイン | 天野嘉考 |
| 美術監督・メカニックデザイン | 中村光毅 |
| 美術担当 | 岡田和夫 |
| 制作担当 | 横尾　潔 |
| | 内間　稔（読売広告社） |
| | 大野　実（読売広告社） |
| 総監督 | 笹川ひろし |
| 制作 | フジテレビ |
| | タツノコプロ |

副主題歌
## それゆけガイコッツ

作詞・作曲／山本正之　　編曲／市　久
歌／ロイヤル・ナイツ

ウハハ　ウハハ　ウハハのハ
俺たちゃ　天才　うんうん
あったまいいぞ　うんうん　ワルサー　グロッキー
スキなものスキなもの　ダイナモンド
タイムボカンを追いかけて　それゆけそれゆけ
ガイコッツ　ツンツン　ガイコッツ

エホホ　エホホ　エホホのホ
俺たちゃ　悪人　うんうん
誰にも負けねぇ　うんうん　ワルサー　グロッキー
スキなことスキなこと　悪いこと
タイムボカンをぶっとばし　それゆけそれゆけ
ガイコッツ　ツンツン　ガイコッツ

アヘヘ　アヘヘ　アヘヘのヘ
俺たちゃ　英雄　うんうん
一番えらい　うんうん　ワルサー　グロッキー
スキな人スキな人　マージョ様
タイムボカンをけちらして　それゆけそれゆけ
ガイコッツ　ツンツン　ガイコッツ

★三悪そのものを歌った中では、これがＢＥＳＴかな？いかにもトンマな悪人といった感じで楽しめる。

挿入歌
## ペラ助のぼやき節

作詞／小山高男　　作曲／山本正之
編曲／市　久　　　歌／滝口順平

あー　カアちゃん　こわいペッチャ
ぼくは　ペラ助　かよわい亭主
でっかいお尻に　おどかされ
ペチャンコ　身も細る　ペッチャクチャ
ところが　そこへ　タイムボカン
救いの神だよ　タイムボカン
逃げろや高飛びひとっ飛び
ペッチャクッチャ　ペッチャクッチャ　渡り鳥
逃げてきたのは　いいけれど
逃げてきたのは　いいけれど
またまた悲しい籠の鳥　アアア…

チョロ坊　責めるペッチャ　今日もまた
ぼくがいたとこ　住んでた時代
白状しないと焼き鳥に
ブルブル　おおこわい　ペッチャクチャ
ところが　チョイと　タイムボカン
口から出まかせ　タイムボカン
教えりゃ貰えるいくらでも
ペッチャクッチャ　ペッチャクッチャ　うまいもの
食べている時ゃ　いいけれど
食べている時ゃ　いいけれど
またまた悲しい籠の鳥　アアア…アアア…

### オタケさん

☆ペラ助の最も恐れる悪妻。後半善人になったが（ペラ助は必要以上に恐れていた）最初の印象があまりに強烈だったため、どうしてもあの可愛さが信じられなかった。
　モデルは「ダメおやじ」のオニババだろうか。オバタリアンは昔のほうが凄かったのだ。

# タイムボカン〔メカ・行き先・年代〕一覧

| ＼ | 出撃メカ | サブメカ | 敵メカ | 年代 | 行き先 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | メカブトン | テントウキ | ゴリラ | １億年前 | 恐竜時代 |
| 2 | メカブトン | テントウキ | 騎士 | BC 300 | ギリシャ・ペルシャ |
| 3 | メカブトン | テントウキ | トナカイ | AD 1650 | 南フランス・アルビ地方 |
| 4 | メカブトン | テントウキ | 牛 | AD 625 | 中国（唐） |
| 5 | メカブトン | テントウキ | マンモス | ２万年前 | 原始時代 |
| 6 | メカブトン | テントウキ・ヤゴマリン | クジラ | AD 850 | 北ヨーロッパ・バルト海沿岸 |
| 7 | メカブトン | ――― | 怪鳥 | AD 1450 | バクダット |
| 8 | メカブトン | テントウキ | 馬 | １２００年前 | モンゴール高原 |
| 9 | メカブトン | テントウキ | バッファロー | AD 1660 | アメリカ西部 |
| 10 | メカブトン | テントウキ | ムササビ | AD 1600 | 日本 |
| 11 | メカブトン | ――― | コンドル | AD 1450 | インカ帝国 |
| 12 | メカブトン | テントウキ | 白鳥 | AD 1500 | イタリア |
| 13 | メカブトン | テントウキ・ヤゴマリン | ウミガメ | １１０００年前 | アトランティス大陸 |
| 14 | メカブトン | テントウキ | こうもり | AD 1450 | ドイツ・マラキュア |
| 15 | メカブトン | ――― | 青鬼 | ――― | 日本 |
| 16 | メカブトン | テントウキ | フグ | AD 1903 | アメリカ |
| 17 | メカブトン | テントウキ | 化け猫 | AD 1594 | 日本・京の都 |
| 18 | メカブトン | ――― | 黒ブタ | 中世 | ヨーロッパ・グリムの森 |
| 19 | メカブトン | テントウキ | カメレオン | １０００年後 | ロボット国 |
| 20 | メカブトン | ――― | トラ | １８世紀 | ロシア |
| 21 | メカブトン | テントウキ | ライオン | １６世紀末 | スペイン・ラマンチャ |
| 22 | メカブトン | テントウキ | サメ | ピノキオの時代 | |
| 23 | メカブトン | ――― | モグラ | AD 1650 | 日本・青森の黒姫山 |
| 24 | メカブトン | テントウキ | イカ | AD 1150 | 日本 |
| 25 | メカブトン | ――― | カバ | １１世紀 | イギリス |
| 26 | メカブトン | テントウキ | アシカ | AD 1880 | ブリュッセル |
| 27 | メカブトン（ドタバッタン） | テントウキ | アルマジロ | ※注 | |
| 28 | メカブトン | テントウキ | タヌキ | AD 1780 | イギリスの田舎 |
| 29 | ドタバッタン | シャクトリン | シーサー | １６世紀後半 | 日本 安土城近くの山里 |
| 30 | メカブトン・ドタバッタン（クワガッタン） | （ヤゴマリン） | バク | 赤頭巾ちゃん の時代 | |
| 31 | ドタバッタン | ヘリボタル・シャクトリン | クマ | 中世 | |
| 32 | ドタバッタン | ヘリボタル | ネズミ | AD 2400 | 日本・東京 |
| 33 | クワガッタン | ダンゴロリン | コブラ | １０００年前 | 日本・美浦の松原 |
| 34 | メカブトン | テントウキ | ヤマタノオロチ | AD 724 | 日本 |
| 35 | クワガッタン | ピーチクリン | カラス | AD 1820 | トランシルバニア |
| 36 | ドタバッタン | シャクトリン | ダチョウ | ３０００年後 | ヒヒの国 |
| 37 | メカブトン | ――― | タコ | １５世紀 | デンマーク付近・カッコマン王国 |

| 38 | ドタバッタン | ――― | カエル | １２００年前 | 日本・鬼ヶ島(瀬戸内海) |
|---|---|---|---|---|---|
| 39 | クワガッタン | ダンゴロリン | チンパンジー | １３世紀 | ハメルン |
| 40 | ドタバッタン | ヘリボタル | カッパ | ５００年前 | 日本・佐渡島 |
| 41 | メカブトン | テントウキ | カニ | ２０００年前 | 竜宮城 |
| 42 | メカブトン・ドタバッタン | テントウキ | ワニ | １９世紀 | 北アメリカ |
| 43 | ドタバッタン | ヘリボタル | キツネ | かぐや姫の時代 | なよ竹の里 |
| 44 | クワガッタン | ダンゴロリン | スカンク | サルカニ合戦の時代 | サルカニ合戦の舞台 |
| 45 | メカブトン | ――― | フクロウ | １９世紀 | イギリス |
| 46 | ドタバッタン | ――― | ペンギン | 1781年・クリスマスの三日前 | デンマーク・コペンハーゲン |
| 47 | メカブトン | テントウキ | ラクダ | １４世紀 | アラビア |
| 48 | クワガッタン | ダンゴロリン | イノシシ | 平安より数年前 | 日本・京都 |
| 49 | メカブトン | ――― | ロバ | ２５００年前 | 日本・日向 |
| 50 | クワガッタン | ダンゴロリン | シマウマ | １８世紀 | スウェーデン・とある町 |
| 51 | ドタバッタン | ――― | ウサギ | ＡＤ 1969 | 月世界 |
| 52 | メカブトン | ――― | エイ | ４００年前 | ヨーロッパ・人魚姫の伝説の海 |
| 53 | ドタバッタン | ――― | カタツムリ | １００年前 | イギリス・ロンドン |
| 54 | メカブトン | ――― | オケラ | ＡＤ 1674 | 北極 |
| 55 | クワガッタン | ――― | カンガルー | ４５００年前 | エジプト |
| 56 | クワガッタン | ――― | オウム(オタケさん) | ＡＤ 300 | イースター島 |
| 57 | メカブトン | ――― | ナマケモノ | ＢＣ ６世紀 | ギリシャ |
| 58 | メカブトン | テントウキ | パンダ | 舌切りすずめの時代 | 日本 |
| 59 | クワガッタン | ――― | 恐竜 | ――― | 小人の国 |
| 60 | ドタバッタン | ――― | サイ | ――― | ――― |
| 61 | ドタバッタン<br>(メカブトン・クワガッタン) | ――― | サイ | 現代 | 日本・近所の遊園地 |

注釈〔メカ〕27話・ドタバッタンは改造前
30話・ヤゴマリンは会話のみ、クワガッタンは出動せず

〔最終回〕☆前回から連続しているため（最後と最初だけだが）メカも、それぞれ前回と同じものを使っている。
メカブトン・クワガッタンはラストでの行進のみ登場。

〔行き先〕

27話

| 1 | ボカン | AD 864 | 日本・富士山 |
|---|---|---|---|
| 2 | 三悪 | － | 地獄 |
| 3 | ボカン | 現代 | 日本 |

☆ペラ助のヒントでボカンは富士山へ一方、脱出して来た博士はマージョ一味に捕まって地獄へ。現代へ戻ってきて博士は淳子と再会する。

## のべ出撃回数

メカブトン・40(41)　ドタバッタン・14(15)　クワガッタン・９(11)
テントウキ・25　ヘリボタル・３　ダンゴロリン・５
ヤゴマリン・２(3)　シャクトリン・４　ピーチクリン・１

リスト作成・・・夢飛鳥

## タイムボカンシリーズ第１弾

# タイムボカン・放映リスト S50. 10. 4~51. 12. 25

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 発進！タイムボカンだペッチャ | 鳥海尽三 | 笹川ひろし | 田中英二 | 10. 4 |
| 2 | ギリシアのズッコケ戦争だペッチャ | 滝三朗 | 布川郁司 | 田中英二 | 11 |
| 3 | 恐怖の魔女狩りだペッチャ | 吉田善昭 | 岡本良雄・佐々木皓一 | 窪秀已 | 18 |
| 4 | へんてこ西遊記だペッチャ | 滝三朗 | 秦泉寺博 | 飯野皓 | 25 |
| 5 | 原始人はやさしいペッチャ | 山本優 | 笹川ひろし | 田中英二 | 11. 1 |
| 6 | 海賊はオウムが好きだペッチャ | 小山高男 | 岡本良雄・布川郁司 | 田中英二 | 8 |
| 7 | 合図はひらけゴマだペッチャ | 山本優 | 秦泉寺博 | 田中英二 | 15 |
| 8 | 大登場！ジンギスカンだペッチャ | 堀田史門 | 山田勝久 | 窪秀已 | 22 |
| 9 | 西部の大決闘だペッチャ | 山本優 | 布川郁司 | 田中英二 | 29 |
| 10 | かっこいい忍者だペッチャ | 吉田善昭 | 秦泉寺博 | 田中英二 | 12. 6 |
| 11 | インカの宝みつけたペッチャ | 山本優 | 布川郁司 | 飯野皓 | 13 |
| 12 | モナリザの秘密だペッチャ | 桜井正明 | 案納正美・布川郁司 | 田中英二 | 20 |
| 13 | 大沈没！アトランティスだペッチャ | 伊東恒久 | 岡本良雄・秦泉寺博 | 田中英二 | 27 |
| 14 | ドラキュラが出たペッチャ | 山本優 | 布川郁司 | 田中英二 | 1. 3 |
| 15 | 打ち出の小づちを振るペッチャ | 滝三朗 | 西牧秀雄 | 田中英二 | 10 |
| 16 | ズッコケ！ライト兄弟だペッチャ | 山崎晴哉 | 秦泉寺博 | 二宮常雄 | 17 |
| 17 | ドロロン！五右衛門だペッチャ | 久保田圭司 | 案納正美・秦泉寺博 | 田中英二 | 24 |
| 18 | 急げ！白雪姫があぶないペッチャ | 山本優 | 秦泉寺博 | 田中英二 | 31 |
| 19 | 1000年後のロボット国だペッチャ | 山本優 | 布川郁司 | 田中英二 | 2. 7 |
| 20 | イワンはウソをいわないペッチャ | 山野博 | 案納正美・布川郁司 | 田中英二 | 14 |
| 21 | そこのけ！ドン・キホーテだペッチャ | 柳川茂 | 案納正美・布川郁司 | 二宮常雄 | 21 |
| 22 | ピノキオの大冒険だペッチャ | 山本優 | 秦泉寺博 | 田中英二 | 28 |
| 23 | 黄門さまはステキだペッチャ | 吉田善昭 | 案納正美・笹川ひろし | 田中英二 | 3. 6 |
| 24 | 牛若丸と弁慶の大決闘だペッチャ | 滝三朗 | 佐々木皓一 | 窪秀已 | 13 |
| 25 | 出たぞ！ロビンフットだペッチャ | 金子裕 | 布川郁司 | 田中英二 | 20 |
| 26 | それ行けやれ行け宝島だペッチャ | 山本優 | 秦泉寺博 | 田中英二 | 27 |
| 27 | 木江田博士を発見だペッチャ | 滝三朗 | 案納正美・布川ゆうじ | 田中英二 | 4. 3 |
| 28 | ジャックと豆の木大騒動だペッチャ | 山本優 | 山田勝久 | 窪秀已 | 10 |
| 29 | 枯木に花を咲かせるペッチャ | 吉川惣司 | 真下耕一・植田秀仁 | 田中英二 | 17 |
| 30 | 夢見るシンデレラ姫だペッチャ | 伊東恒久 | 佐々木皓一 | 窪秀已 | 24 |
| 31 | 赤頭巾ちゃん気をつけてだペッチャ | 山本優 | 秦泉寺博 | 田中英二 | 5. 1 |
| | （10話・リピート） | | | | 8 |

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 32 | 未来の象さんを守ろうペッチャ | 吉川惣司 | 案納正美・笹川ひろし | | 5.15 |
| 33 | ビックリ！天女は宇宙人だペッチャ | 伊東恒久 | 真下耕一・植田秀仁 | 田中英二 | 22 |
| 34 | 突撃！ヤマタのオロチだペッチャ | 山本優 | 山田勝久 | 窪秀己 | 29 |
| 35 | フランケン！がまんだペッチャ | 吉川惣司 | 布川ゆうじ | 田中英二 | 6. 5 |
| 36 | 未来はヒヒの国だペッチャ | 山本優 | 真下耕一 | 田中英二 | 12 |
| 37 | 王様は裸だペッチャ | 山本優 | 佐々木皓一 | 窪秀己 | 19 |
| 38 | 桃太郎の鬼退治だペッチャ | 伊東恒久 | 布川ゆうじ | | 26 |
| 39 | ハメルンの笛吹きだペッチャ | 吉川惣司 | 真下耕一・植田秀仁 | 田中英二 | 7. 3 |
| 40 | 鶴の恩返しだペッチャ | 伊東恒久 | 秦泉寺博・植田秀仁 | | 10 |
| 41 | 竜宮は最高だペッチャ | 滝三朗 | 西久保瑞穂 | 田中英二 | 17 |
| 42 | アパッチ谷の秘密だペッチャ | 山本優 | 植田秀仁 | | 24 |
| | （夏休み傑作集） | | | | 31 |
| | （29話・リピート） | | | | 8. 7 |
| | （30話・リピート） | | | | 14 |
| 43 | かぐや姫は美人だペッチャ | 滝三朗 | 布川ゆうじ | 田中英二 | 21 |
| 44 | サルカニ合戦だペッチャ | 佐藤和男 | 布川ゆうじ | 田中英二 | 28 |
| 45 | ジキル博士のナゾだペッチャ | 平和元 | 真下耕一・大貫信夫 | | 9. 4 |
| 46 | マッチ売りの少女だペッチャ | 山本優 | 佐々木皓一 | 窪秀己 | 11 |
| 47 | アラジンと魔法のランプだペッチャ | 山本優 | 真下耕一 | 窪秀己 | 18 |
| 48 | 足柄山の金太郎だペッチャ | 吉川惣司 | 大貫信夫・布川ゆうじ | | 25 |
| 49 | 海さち山さち仲直りだペッチャ | 山本優 | 布川郁司 | 田中英二 | 10. 2 |
| 50 | 赤い靴は悲しいペッチャ | 山本優 | 布川郁司 | 田中享 | 9 |
| 51 | 月の世界はステキだペッチャ | 佐藤和男 | 真下耕一・植田秀仁 | | 16 |
| 52 | 人魚姫を助けるペッチャ | 伊東恒久 | 布川郁司・植田秀仁 | 田中英二 | 23 |
| 53 | 透明人間はつらいペッチャ | 吉川惣司 | 布川ゆうじ | みぶおさむ | 30 |
| 54 | 地帝王国のナゾだペッチャ | 山本優 | 植田秀仁 | | 11. 6 |
| 55 | ピラミッドをつくるペッチャ | 伊東恒久 | 真下耕一・大貫信夫 | | 13 |
| 56 | イースター島の巨人騒動だペッチャ | 久保田圭司 | 案納正美・秦泉寺博 | 田中英二 | 20 |
| 57 | ぶどう畑の宝だペッチャ | 佐藤和男 | 秦泉寺博 | 水村十司 | 27 |
| 58 | 雀のお宿はどこだペッチャ | 石井喜一 | 植田秀仁 | | 12. 4 |
| 59 | ぼくたちガリバーになったペッチャ | 滝三朗 | 真下耕一 | みぶおさむ | 11 |
| 60 | シンドバットのロマンだペッチャ | 平和元 | 秦泉寺博 | 水村十司 | 18 |
| 61 | ダイナモンドを発見だペッチャ | 山本優 | 布川ゆうじ | | 25 |

★作監の斜線は、EDにも出なかったもの。

★小山高男は現在“小山高生”と改名しているが、ここでは全て当時の名前のまま再現している。その他改名したスタッフも同じ。また、同名の漢字表記、ひらがな表記もなるべくEDプロットから忠実に再現した。（以下、他のリストも同じ規定とする。）

**キャスト**

| | |
|---|---|
| 鉄ちゃん | 三ッ矢雄二 |
| さくらちゃん | 滝沢久美子 |
| 紋者博士 | 宮内幸平 |
| アマッタン | 佐久間あい |
| ムージョ | 小原乃梨子 |
| トボッケー | 八奈見乗児 |
| ドンジューロー | たてかべ和也 |
| ニャラボルタ | 池田　勝 |
| 裁判メカ | 宮村義人 |
| ゼンダライオン | 山本正之 |
| ゼンダゴリラ | 飯塚昭三 |
| ドッチデモイイゾー | 田中　勝 |
| ナレーター | 富山　敬 |

天が呼ぶ地が呼ぶ風が呼ぶ
悪を倒せと俺を呼ぶ
善意の塊ゼンダマン参上
この世に悪がはびこる限り
天に代わって悪を打つ

**ゼンダマン一号**
**＝鉄ちゃん**（右）
**ゼンダマン二号**
**＝さくらちゃん**（左）

☆普通の少年鉄ちゃんと少女さくらちゃんは、命の素を守るためアクダマンを追って歴史の彼方へ向かう。さくらちゃんは紋者博士の娘である。また、ゼンダライオン等は、彼らが造ったものらしい。

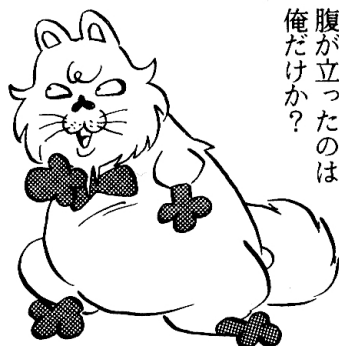
13才

12才

茶

※ゼンダマン基地は、高さ20m、6階立ての移動要塞型。時速60Kmで動く。

**アマッタン** 身83cm 重55kg

☆鉄ちゃん・さくらちゃんがガラクタを寄せ集めて造ったメカ。シリーズマスコットキャラの中では一番可愛い？

**ニャラボルタ**

☆三悪を操っている様には見えなかったけど、とにかく今回の黒幕なんだそーだ。しかし生意気な奴だ。三悪以上に腹が立ったのは俺だけか？

## 副主題歌
## これまたアクダマン

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき

イノチノモトを（探して探して）
未来へ過去へ（飛んで飛んで）
ゼンダマン（ドッコイ）やっつけて（ヨイショ）
ホイサッサとシャレコウベ
悪い事するたびに　人気が出ちゃう
そこがねらいよ　アクダマン
お色気の（ムージョ）天才の（トボッケー）
力の（ドンジューロー）イヨオー
世界中をもらっちゃうのが夢なのよ
これまたアクダマン

サイバンマシンに（判決判決）
ペンペンされる（やめてやめて）
今日こそ（ドッコイ）勝とうね（ヨイショ）
コラサッサとシャレコウベ
失敗するたびに　人気が出ちゃう
そこがねらいよ　アクダマン
美しい（ムージョ）あいらしい（トボッケー）
りりしい（ドンジューロー）イヨオー
世界一のスターになる事が夢なのよ
これまたアクダマン

イノチノモトが（欲しくて欲しくて）
モンジャ博士を（だましてだまして）
割符を（ドッコイ）横どり（ヨイショ）
アラサッサとシャレコウベ
ドジな事するたびに　人気が出ちゃう
そこがねらいよ　アクダマン
ささやきの（ムージョ）アイデアの（トボッケー）
度胸の（ドンジューロー）イヨオー
世界中をぬすんじゃうのが夢なのよ
これまたアクダマン

## 主題歌
## ゼンダマンの歌

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／藤井健

どこの世界から　やって来たのか不思議
タイムトンネル　ジュオンジュオンジュオン
現れ消える
あれはゼンダマン　正義の守り神
あやつるメカ　ゼンダライオン
無敵はステキ！
空を海を山を越え　時を越え
ゼンダマン（ケンダマコルト）
ゼンダマン（ピカリング）
かがやけ　ゼンダマン

だれの心にも　住んでいるから不思議
タイムトンネル　シュワンシュワンシュワン
過去から未来
走れゼンダマン　勇気をふるわせて
乗りこむメカ　ゼンダライオン
無敵はステキ！
仮面に光る瞳は夢の色
ゼンダマン（センスソーサー）
ゼンダマン（ペンシング）
たたかえ　ゼンダマン

いつの時代でも　飛びこんでゆく不思議
タイムトンネル　ギュンギュンギュン
月日は回る
進めゼンダマン　正義に燃えながら
ＳＬメカ　ゼンダライオン
無敵はステキ！
愛を希望を胸に抱く人が好き
ゼンダマン（ケンダマコルト）
ゼンダマン（ピカリング）
ぼくらの　ゼンダマン

★ＯＰのカッコ良さは、イッパツマンＯＰに匹敵するほどいい。藤井健の歌声もピッタリ。しかし、本編とＯＰのギャップは、まるで戦隊シリーズにおける「ジ○ッカー電○隊」である。

## 挿入歌
## 新ゼンダライオンの歌

作曲／山本正之　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、スクールメイツ・ブラザーズ

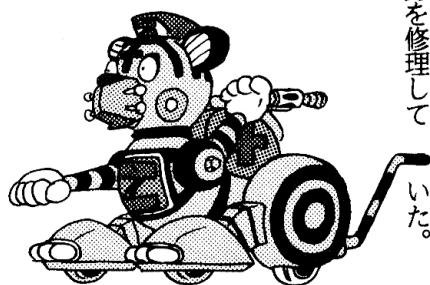
おいら　おいら　ライオンちゃんでっす
正義の汽車でっす
だから　ゼンダライオンでっす
ちからめちゃくちゃ強いんだ
（めっちゃくちゃ　めっちゃくちゃ）
歌も　めっぽううまいんだ
（うまいんだ　うまいんだ）
線路がなくても　どこでも行っちゃう
（しゅしゅぽぽ　しゅしゅぽぽ　しゅしゅぽっぽ）
おいら　おいら　ライオン　うぉぉんおん
ゼンダライオン　でっす

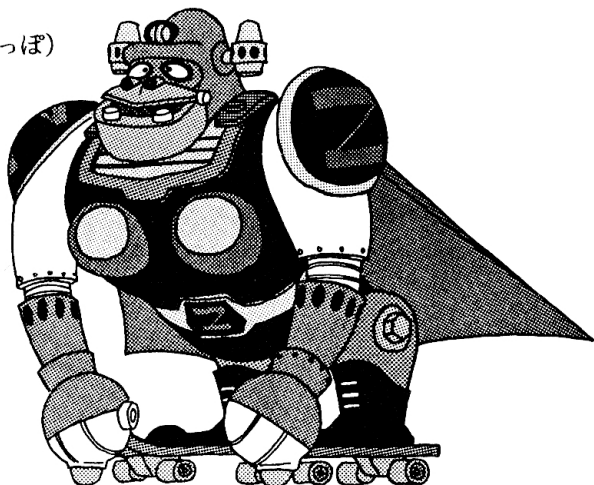
悪い　人たち　許せないでっす
ゼンダマン汽車でっす
だから　ゼンダライオンでっす
どんな　メカでもぶっとぶぜ
（ぶっとぶぜ　ぶっとぶぜ）
タイムトンネルくぐりぬけ
（くぐりぬけ　くぐりぬけ）
未来や　昔へ　どんどん行っちゃう
（しゅしゅぽぽ　しゅしゅぽぽ　しゅしゅぽっぽ）
おいら　おいら　ライオン　うぉぉんおん
ゼンダライオン　でっす

愛のムチには　しびれちゃいまっす
ハッスル汽車でっす
だから　ゼンダライオンでっす
命のもとは　わたせない
（わたせない　わたせない）
許せないんだ　アクダマン
（ゆるせない　ゆるせない）
テレビの　外までずんずん行っちゃう
（しゅしゅぽぽ　しゅしゅぽぽ　しゅしゅぽっぽ）
おいら　おいら　ライオン　うぉぉんおん
ゼンダライオン　でっす

★前作が動なら、こちらは静のイメージ。ゼンダゴリラ編で使われた。

## ゼンダメカ

**ゼンダライオン** 高9m 時速120Km
☆山本正之声優デビューキャラ。カラオケが得意で歌をけなされると怒り出す。ピンチになると“愛のムチ”をもらって喜んでいた。「愛の目覚め～♡」

**ゼンダコトラ**
☆救援メカ6号機。主にゼンダゴリラの壊れた部分を修理していた。

**ゼンダゴリラ →**
☆シリーズ一狂暴なレスラーメカ。加えてムージョの“悩ましポーズ”に欲情すると言うとんでもねぇ助平メカである。「春の目覚め～♡」と「野性の目覚め～♧」には笑った。

## 挿入歌
## ゼンダライオン

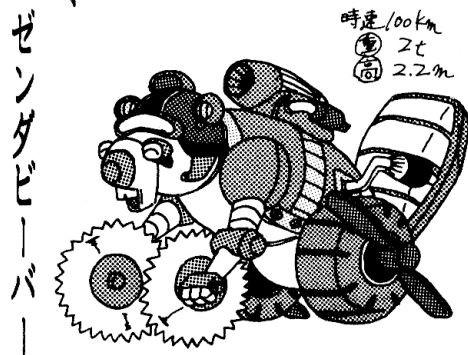
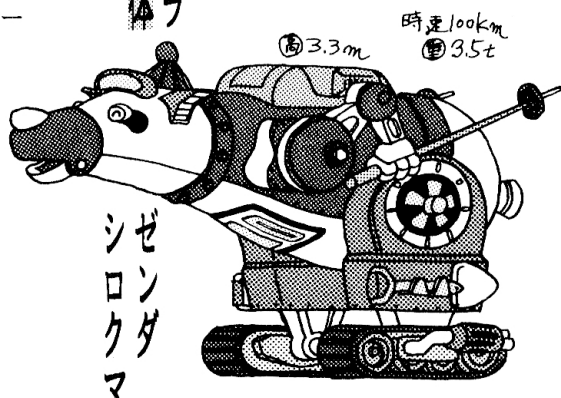
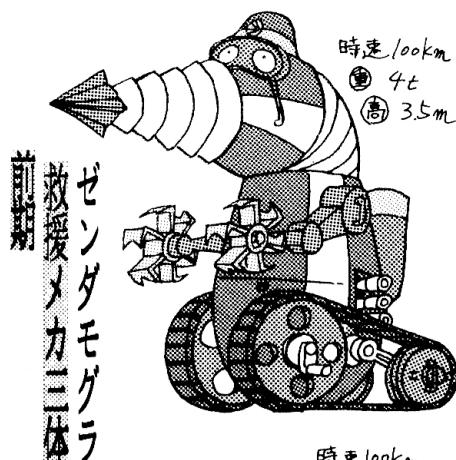
作詞／松山貫之　作曲／山本正之　編曲／神保正明
歌／山本正之

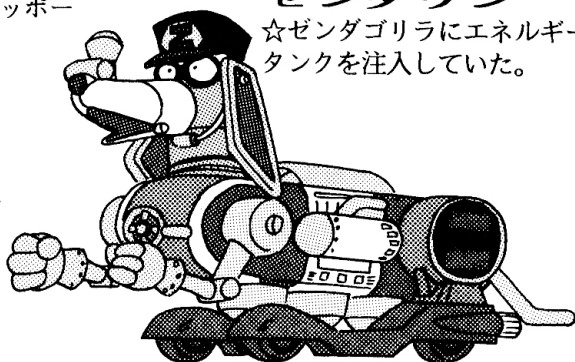
「鉄ちゃん、さくらちゃん、行く先ドーゾ」
ゼンダ　アクダ　ゼンダ　アクダ……
ワオーッ　ワオーッ
力自慢で　のど自慢　ポッポー
歌えば　皆んなふりかえる　ポッポー
ヤンヤと　よい子も手をたたく
さくらちゃん　乗ったら恥ずかし　ポッポー
てっちゃん　乗せたら勇まし　ポッポー
シュシュポッポ　シュシュポッポ　シュシュポッポー
胸に輝くプレートは　4×4の16
力まかせに　突っ走る
おいら　ライオン　ゼンダライオン
ワオーッ　ワオーッ　ワオーッ

ゼンダ　アクダ　ゼンダ　アクダ……
ワオーッ　ワオーッ
千年先でも　昔でも　ポッポー
タイムトンネル　くぐりぬけ　ポッポー
自由自在に　走るんだ
さくらちゃん　乗ったら嬉しい　ポッポー
てっちゃん　乗せたら堂々　ポッポー
シュシュポッポ　シュシュポッポ　シュシュポッポー
胸に輝くプレートは　4×4の16
力いっぱい　かけとおす
おいら　ライオン　ゼンダライオン
ワオーッ　ワオーッ　ワオーッ

ゼンダ　アクダ　ゼンダ　アクダ……
ワオーッ　ワオーッ
どこへ逃げようと　アクダマン　ポッポー
時代をこえて　国こえて　ポッポー
地獄の底まで　さがしだす
さくらちゃん　乗ったらハッスル　ポッポー
てっちゃん　乗せたらたくましい　ポッポー
シュシュポッポ　シュシュポッポ　シュシュポッポー
胸に輝くプレートは　4×4の16
ファイトかけ声　走りぬく
おいら　ライオン　ゼンダライオン
ワオーッ　ワオーッ　ワオーッ

★ご存じゼンダライオンのタイムトラベルシーンに流れた軽快でハチャメチャな歌。途中から視聴者のガキ…じゃなかった、チビッ子達がアフレコで歌うようになった。

★ゼンダマンは、シリズ中最も歌が華やかである。

### 後期救援メカ三体
### ゼンダワン

☆ゼンダゴリラにエネルギータンクを注入していた。

## 今回のプロット

☆この世の何処かにあると言う〝命の素〟に目を付けたアクダマンは、命の素を研究している紋者博士の研究所に行き、大事な資料（割符）を盗んで歴史の中へ向かう。一方その事を知った、鉄ちゃん・桜ちゃんは、ゼンダマンに変身、アマッタンと共にゼンダライオンを駆ってアクダマンの悪事の阻止に向かう。戦いでゼンダライオンは一時ピンチになるが、鉄ちゃんの〝愛のムチ〟で奮起し、システムメカでアクダマンを粉砕する。

　また、ゼンダマンに負けた責任追及と反省の意味も込めて、アクダマンは裁判メカを作り上げる。しかしこのメカ、いつも適当に判決を下してしまい、アクダマンは苛酷な刑を受けることに。

## シリーズの流れ

☆ヤッターマンと同じく、メカの変遷がこのシリーズの流れを大きく変えている。1クール目は、ゼンダライオンとシステムメカによる戦い。2クール〜30話位までは、モグラ・ビーバー・シロクマの救援メカによる戦い。そして30〜最終話が、ゴリラ・コトラ・ワンによるプロレスバトル。また、このプロレス戦において、ゼンダゴリラを狂わすためムージョが〝悩ましポーズ〟を取ったりした。

## 疾風の最終回

☆黒幕はニャラボルタ。この猫、実は命の素で八百年生きている化け猫で、手持ちの命の素が無くなったので、アクダマンを利用して捜させていたのだ。命の素を見つけたアクダマンは、嬉しさの余り飲みすぎてしまい、幼児へと若返ってしまう。そして、川を何処へとも無く流れて行く。また、ショックで裁判メカは爆発してしまう。かくて、鉄ちゃん・桜ちゃんに平和が戻ってきた。

☆今回は、不死の薬〝命の素〟を捜すため紋者博士の割符を横取りして歴史の中へ出発する。しかし、命の素に固執していたのはムージョくらいであった。

## 挿入歌
## ムージョ様のために

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌・小原乃梨子、八奈見乗児、たてかべ和也、富山敬

あの星は誰のために　輝いているの
（ムージョ様のために）
太陽は誰のために　燃えているの
（ムージョ様のために）
あの空は誰のために　澄みきっているの
（ムージョ様のために）
地球は誰のために　回っているの
（ムージョ様のために）
ああ　美しく生まれたことが
せつなくて　苦しくて　うれしくて　ハァーン
（解説しよう　ムージョをこんなに美しいと思っているのは　本当はムージョ一人だけなんだよ）
おだまり！
悪のヒーロー　これまたアクダマン
いくわよ（ドンドコ）　いくわよ（アジャー）
スカプラチンキンチラプカス
（やるーやるーやるーやられるぞきっと　ナッ）

トボッケーちゃんは誰のために　生きているのかな
（ムージョ様のために）
ドンジューローちゃんは誰のために　働いているのかな
（ムージョ様のために）
ゼンダマンは誰のために　戦っているのかな
（もちろんムージョ様）
カイセツマンは誰のために　しゃべっているのかな
（ゼッタイムージョ様）
ああ　つややかに生まれたことが
みんなを　さみしくさせるのね　ハァーン
（またまた解説しよう　トボッケーもドンジューローもかげでは　すかんムージョすかんムージョと言ってるんだよ）
おだまり！
悪のかたまり　これまたアクダマン
いくわよ（ドンドコ）　いくわよ（アジャー）
スカプラチンキンチラプカス
（おしいおしいおしいおしいな～　もうちょっと～）

ああ　愛らしく生まれたことが
そんなにも　こんなにも　罪かしら　ハァーン
（しつこく解説しよう　悪のかたまりムージョも人の子　本当はゼンダマンたちと仲よくしたいんだよ）
おだまり！
悪のおとし子　これまたアクダマン
いくわよ（ドンドコ）　いくわよ（アジャー）
スカプラチンキンチラプカス

★私は以前までドロンジョ＝ムージョ説を採っていたのだが、この歌を再聴して考えが変わった。ドロンジョはここまで自己中心ナルシストではない。

## スタッフリスト

| | |
|---|---|
| 製作 | 吉田健二 |
| 原作 | タツノコプロ企画室 |
| 企画 | 九里一平 |
| | 鳥海尽三 |
| | 柳川　茂 |
| | 酒井あきよし |
| 音楽 | 神保正明 |
| | 山本正之 |
| プロデューサー | 永井昌嗣 |
| | 横尾　潔 |
| 担当 | 別所考治（フジテレビ） |
| | 田嶋　潔（フジテレビ） |
| | 内間　稔（読売広告社） |
| | 大野　実（読売広告社） |
| 担当ディレクター | 原征太郎 |
| | 大貫信夫 |
| 文芸担当 | 小山高男 |
| キャラクターデザイン | 天野嘉考 |
| メカニックデザイン | 大河原邦男 |
| 美術スタイリング | 多田喜久子 |
| 美術担当 | 岡田和夫 |
| オープニング・アニメーション | 田中　享 |
| 総監督 | 笹川ひろし |
| 制作 | フジテレビ |
| | タツノコプロ |

## 紋者博士

☆考古学者のくせにタイムトンネルを発明するという、わけがわからん博士。なお、彼が命の素を捜す理由は自分が若返って青春を取り戻したいためである。不純な奴…。それでも学者か！

タイムボカンシリーズ第３弾

# ゼンダマン・放映リスト S54. 2. 3~55. 1. 26

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 放映日 |
|---|---|---|---|
| 1 | 無敵はステキ！ゼンダマン | 山本優 | 2. 3 |
| 2 | 竜宮城だよ！ゼンダマン | 山本優 | 10 |
| 3 | エデンの園だよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 17 |
| 4 | ヤマタイ国だよ！ゼンダマン | 山本優 | 24 |
| 5 | 月吉丸の大出世 ！ゼンダマン | 佑木仁 | 3. 3 |
| 6 | 大進撃！八字軍！ゼンダマン | 山本優 | 10 |
| 7 | 走れ白馬！ゼンダマン | 山本優 | 17 |
| 8 | ドン万次郎だよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 24 |
| 9 | ボケの仙人だよ！ゼンダマン | 小山高男 | 31 |
| 10 | 超徳太子だよ！ゼンダマン | 山本優 | 4. 7 |
| 11 | 父をたずねて三千里！ゼンダマン | 海老沼三郎・酒井あきよし | 14 |
| 12 | 長靴をはいた猫！ゼンダマン | 佐藤和男 | 21 |
| 13 | バイキングだよ！ゼンダマン | 山本優 | 28 |
| 14 | 謎のアステカ！ゼンダマン | 山本優 | 5. 5 |
| 15 | ジンギスカンだよ！ゼンダマン | 筒井ともみ | 12 |
| 16 | こぶとりじいさんだよ！ゼンダマン | 酒井あきよし | 19 |
| 17 | 未来の宇宙へ！ゼンダマン | 佑木仁 | 26 |
| 18 | 氷河のマンモス！ゼンダマン | 山本優 | 6. 2 |
| 19 | アパッチの宝だよ！ゼンダマン | 小山高男 | 9 |
| 20 | バラサイユだよ！ゼンダマン | 海老沼三郎 | 16 |
| 21 | ジャムの長政！ゼンダマン | 小山高男 | 23 |
| 22 | ポンペイの最期だよ！ゼンダマン | 小山高男 | 30 |
| 23 | かぐや姫だよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 7. 7 |
| 24 | ゴーレム魔人だよ！ゼンダマン | 山本優 | 14 |
| 25 | アマゾン殺人事件だよ！ゼンダマン | 山本優 | 21 |
| 26 | 水戸紅門だよ！ゼンダマン | 小山高男 | 28 |
| 27 | 不思議な国のアリス！ゼンダマン | 佐藤和男 | 8. 4 |
| 28 | 牛頭魔人だよ！ゼンダマン | 山本優 | 11 |
| 29 | 坂本リョーマだよ！ゼンダマン | 山本優 | 18 |
| 30 | 怪傑ソロだよ！ゼンダマン | 山本優 | 25 |
| 31 | クックンの大航海！ゼンダマン | 佐藤和男 | 9. 1 |
| 32 | 弁慶サンだよ！ゼンダマン | 山本優 | 8 |

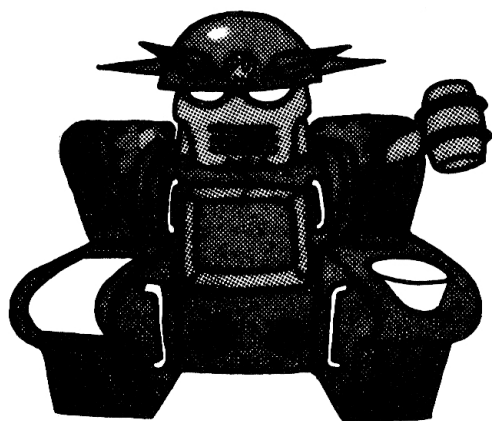
★ビデオ発売分のスタッフは、次の通り。
17話・演出／八尋旭・岩田弘　作監／鈴木英二
38話・演出／押井守・小島多美子　作監／西条隆詞

★3話は島本須美、最終回は島津冴子のそれぞれデビュー作!!スゴイなぁゼンダマンって。
（タツノコは新人育成も上手かった。）

トミーヤマ
☆ゼンダゴリラのプロレス戦の時、実況中継していた。富山氏は、似すぎてるからやめてくれ～と言ったらしい。

★ゼンダマンの演出・作監は、古いアニメージュを見ると載っている。しかし、このリスト、どうやって作成したか知らんが兎に角いい加減なのだ。ここでは、その他の資料からほぼ間違い無い範囲内で脚本のみを記載することとする。

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 放映日 |
|---|---|---|---|
| 33 | 有能忠敬だよ！ゼンダマン | 酒井あきよし | 9.15 |
| 34 | ヨーローの滝だよ！ゼンダマン | 小山高男 | 22 |
| 35 | トラ退治だよ！ゼンダマン | 酒井あきよし | 29 |
| 36 | チャーンカムバック！ゼンダマン | 山本優 | 10. 6 |
| 37 | 金のガチョウだよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 13 |
| 38 | 鼻のベルジュラック！ゼンダマン | 酒井あきよし | 20 |
| 39 | 桃太郎だよ！ゼンダマン | 小山高男 | 27 |
| 40 | とべよペガサス！ゼンダマン | 佐藤和男 | 11. 3 |
| 41 | 花咲かじいさんだよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 10 |
| 42 | 天才ダ・ビンチ！ゼンダマン | 山本優 | 17 |
| 43 | 古代オリンピック！ゼンダマン | 小山高男 | 24 |
| 44 | コザック勇士だよ！ゼンダマン | 山本優 | 12. 1 |
| 45 | オオカミ男だよ！ゼンダマン | 山本優 | 8 |
| 46 | 巨人の国だよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 15 |
| 47 | タイムモンスターだよ！ゼンダマン | 山本優 | 22 |
| 48 | パーパーマンだよ！ゼンダマン | 佐藤和男 | 29 |
| 49 | 武蔵ホームラン！ゼンダマン | 小山高男 | 1. 5 |
| 50 | 天女の羽衣だよ！ゼンダマン | 海老沼三郎・酒井あきよし | 12 |
| 51 | 命のもと発見！ゼンダマン | 小山高男 | 19 |
| 52 | ああ命のもと！ゼンダマン | 小山高男 | 26 |

★もしかその後、再放送等で判明の際は、機会あれば公表したいと思う。
★39話の脚本は、佐藤和男かもしれない。

**裁判メカ**

☆アクダマンが自分達の反省のため作ったメカ。しかし、その判決たるや「色々審議するのも面倒だによって、最後に名前のでたトボッケーを○○の刑に処す」と言ったいい加減なものばかりであった。造んなきゃよかったのに…。

←それを言っちゃあおしめェよ

タイムボカンシリーズ
タイムパトロール隊
オタスケマン
星野ヒカル
三日月ナナ
歴史を守って過去未来
正しい歴史の守り神
世界の助っ人
オタスケマン一号　同じく二号
天に代わってただ今見参
オタスケマン一号
=ヒカル(右)
オタスケマン二号
=ナナ(左)
☆タイムパトロール隊養成機関を史上最年少最優秀最短時間で卒業した二人は、オタスケマンに変身して、歴史を変えようとする悪と闘う。性格の良否については何も言うまい…。
←ここだけの話 B80 W50 H85である。
☆イッパツマン40話、クリーン悪トリオによる歴史の改竄を阻止すべく助っ人に現れた話はあまりにも有名。
スタッフリスト
製作　吉田健二
原作　タツノコプロ企画室
企画　九里一平
宮川知行
柳川　茂
音楽　神保正明
山本正之
プロデューサー　柴田　勝
岩田　弘
担当ディレクター　大貫信夫
文芸担当　小山高男
メインキャラクター　天野嘉孝
メカニックデザイン　大河原邦男
美術スタイリング　岡田和夫
メインタイトル　杉　爽
監督　笹川ひろし
制作　フジテレビ
タツノコプロ

**東南西北長官**（とんなんしゃーぺー）

☆タイムパトロール隊総指揮官
しかし、愛の特訓を楽しむその姿に肩書きほどの威厳はない。

## 挿入歌
### 進め！　タイムパトロール隊

作詞・作曲／山本正之　編曲／神保正明
歌／ロイヤル・ナイツ

青い地球の長い歴史を
変えて喜ぶヤツがいる
静けさ乱して時間を曲げて
悪をたくらむヤツがいる
正義が負けてなるものか
タイムパトロール隊　今出動だ
進め！オタスケサンデー号
宇宙を渡り時を越え
進め！オタスケサンデー号
おまえの敵は目の前だ
明日のために明日のために
勇気をふるえ

広い地球の尊い夢を
こわして喜ぶヤツがいる
平和を乱して時代を曲げて
悪にうそぶくヤツがいる
正義がくじけてなるものか
タイムパトロール隊　今出動だ
進め！オタスケサンデー号
宇宙を渡り時を越え
進め！オタスケサンデー号
おまえの敵はすぐそこだ
明日のために明日のために
拳を上げろ

進め！オタスケサンデー号
宇宙を渡り時を越え
進め！オタスケサンデー号
おまえの敵は目の前だ
明日のために明日のために
命をかけろ

## 主題歌
### オタスケマンの歌

作詞・作曲／山本正之　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、少年少女合唱団みずうみ

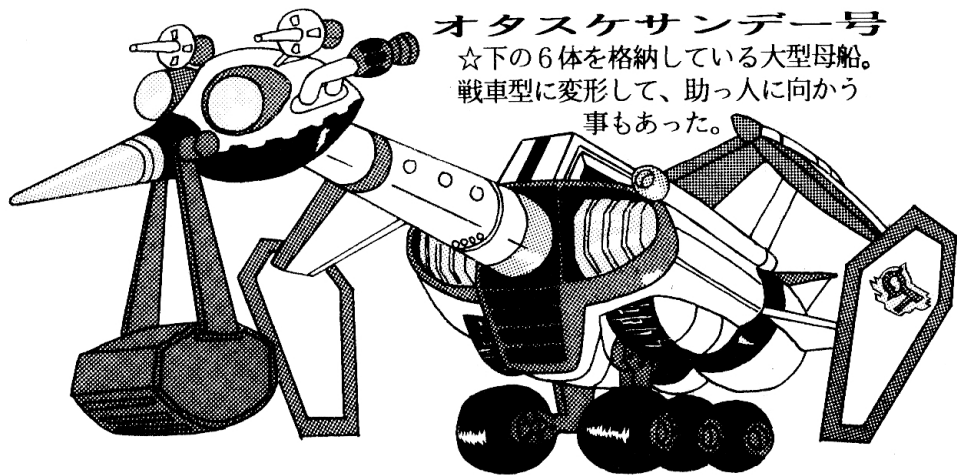
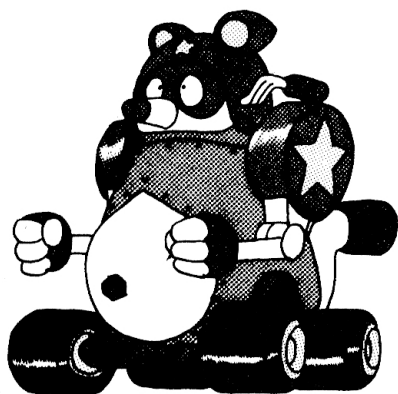
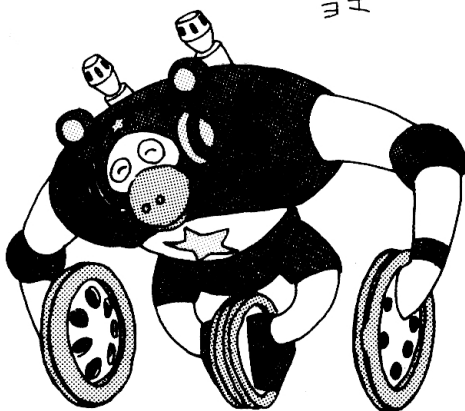
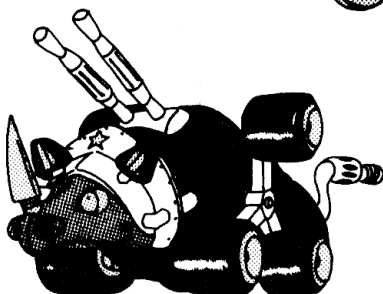
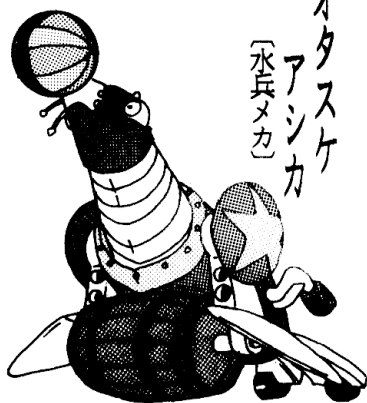
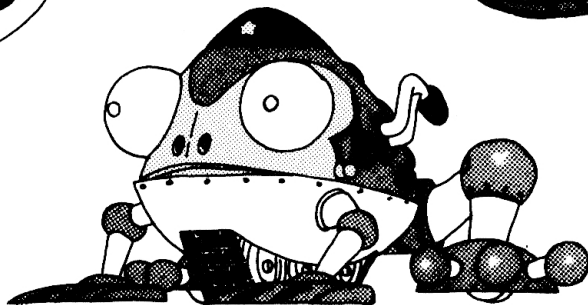
（キラキラキラキラ　スタースター）
（キラキラキラキラ　スタースター）
空の彼方からやってくる
風の中からあらわれる
雲の上から声がする　正義の声が
熱く熱く心燃やす　あれはオタスケマン
行くぞ行くぞ　たおせたおせ　アクのオジャママン
ヒカルとナナと　七つのメカが
歴史を守るためタイムパトロール
たすけに来たぞ（おたすけ！）
たすけに来たぞ（おたすけ！）
あざやか　かろやか　オタスケマン

時の彼方からやってくる
夢の中からあらわれる
愛の国から声がする　正義の声が
強く強く命かける　あれはオタスケマン
行くぞ行くぞ　つぶせつぶせ　アクのオジャママン
ヒカルとナナと　七つのメカが
歴史を守るためタイムトリップ
たすけに来たぞ（おたすけ！）
たすけに来たぞ（おたすけ！）
あざやか　はなやか　オタスケマン

（キラキラキラキラ　スタースター）
（キラキラキラキラ　スタースター）
星の彼方からやってくる
霧の中からあらわれる
月の影から声がする　正義の声が
清く清く瞳こらす　あれはオタスケマン
行くぞ行くぞ　とばせとばせ　アクのオジャママン
ヒカルとナナと　七つのメカが
歴史を守るため　タイムトラベル
たすけに来たぞ（おたすけ！）
たすけに来たぞ（おたすけ！）
あざやか　あでやか　オタスケマン

★島津冴子嬢は、「キラッキラッ…」の部分が可愛いと、大層お気にいりのようだが、曲の高揚に今一つ山本らしさが感じられず、個人的には、シリーズＯＰの中ではワーストに感じられる。

※47話、アニマル編の各キャラの動物たち
ヒカル…犬　セコビッチ…イタチ　ゲキガスキー…ホワイトホース
ナナ…ウサギ　アターシャ…キツネ
長官…ライオン　ドワルスキー…イノシシ

オタスケ・メカ
知ってると思うけど、名々、日月火水木金土になってるんだヨ
オタスケサンデー号
☆下の6体を格納している大型母船。
戦車型に変形して、助っ人に向かう
事もあった。
オタスケタヌキ
〔夜行メカ〕
オタスケウータン
〔ジャングルメカ〕
オタスケアシカ
〔水兵メカ〕
オタスケキンタ
〔力持ちメカ〕
出撃回数が一番多いだろう
オタスケサイ
〔耐熱メカ〕
オタスケガエル
〔地底メカ〕

## 今回のプロット

☆タイムパトロール隊宇宙ステーション基地では、歴史の改変をもくろむ謎の人物・トンマノマントがその部下オジャママンに指令を伝えるのを、ヒネボットのカイカイダンスによって傍受していた。東南長官は、直ちにタイムパトロール隊員ヒカル・ナナチームと、セコビッチ・アターシャ・ドワルスキーチームに出動命令を出し、オジャママンによる歴史の改竄を阻止するよう向かわせる。しかし、実はこのアターシャ達がオジャママンの正体なのだ。一方、ヒカルとナナも、オタスケマンに変身し、互いに正体を知らぬまま戦いを繰り広げる事になる。かくて、辛くも歴史は守られることになるが…。

隊員達がいつもオタスケマンに助けられていると思った東南長官は〝愛の特訓〟を設け、Aコース・Bコースを両チームに選ばせる。そして、どちらか一方に苛酷な訓練を強要させるのだ。

## シリーズの流れ

☆新キャラクター・ゲキガスキーが4話より新人隊員としてセコビッチチームに参入。13話で正式にオジャママン4号に認められる。

また、シリーズマンネリを打破するため、25話以降それまでのトンマノマントの陰謀阻止パターンから、レギュラーメンバーのバラエティエピソードへと変わって行った。

## 驚愕の最終回

☆トンマノマントの正体は、ゲキガスキーの造ったコンピューター人間であった。彼は、数々の学問を学んだ結果、このままでは地球は滅びると結論。歴史を変える事のみが人類を救うただ一つの方法と信じ、オジャママンを使って実行に移していたのだ。

ゲキガスキーらは捕まるが、その時地球に向かってくるオオボラー大彗星の事を知る。ゲキは、オジャママンに「こんどこそ、歴史に名が残る。」と言って連れ出し、アンドロメダマ号で彗星に向けて特攻をかける。そして四人は宇宙に散った…。

↑全員カプセルで脱出したらしい。

## オジャママン

ヒステリーナ・アターシャ（中）
ペレストロイカ・セコビッチ（右）

☆アターシャは世界一の美女に、セコビッチは世界一の科学者に、ドワルスキーは史上最高の英雄に書かれることを願ってこの三人は、今日もトンマノマントの命令を遂行すべく歴史の彼方に奔走するのであった。また、アターシャはペンダントに〝心の人〟の写真を入れて日頃から思いを馳せていた。最終回、写真の主はアターシャ自身であることが判明する。なんたるナルシスト！

ヨタノフ・ドワルスキー

## 挿入歌
## ハレー彗星（ゲキガスキーのテーマ）

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき

一枚ガラスの　窓ごしに
星を眺める　横顔が
甘い苦しい　においをさせて
僕の呼吸を　あおりだす
あやしい光に　あやつられて
近づいて来る　赤い熱いくちびる
まばゆく　すばやく　スペクトラム　きらり
しびれ薬を　飲まされた
ハレーハレー接近
異常接近　クララクラ

眠ったふりして　気をそらす
大胆不敵の　胸もとが
月のあかりに　浮きあがり
僕の視線を　くぎづける
あやしい光に　あやつられて
近づいて来る　赤い熱いくちびる
すばやく　まばゆく　スペクトラム　きらり
気つけ薬も　ぬすまれた
ハレーハレー接近
異常接近　クララクラ

### トンマノマント

☆ゲキガスキーが作ったコンピューター人間。しかし、人類を救うことと奈良の大仏を逆さにすることがどう関係あるのか、謎である。

### ドラマチック・ゲキガスキー

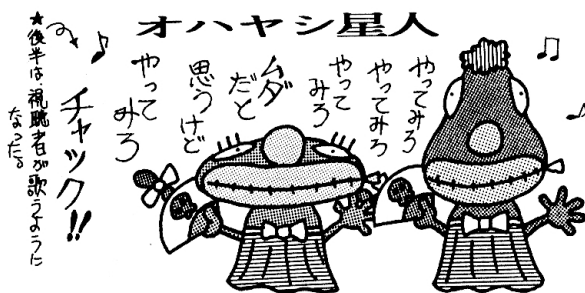
※ゲキガスキーを見てると、ピンポンパンの“ワンタン”を思い出してしまう。なぜだろう？

☆言わずと知れた今回の黒幕。その魅力は今更申すまでもないだろう。なお、小学生の頃自信を持って答えた歴史の答えが間違っていたため、歴史を変える事を思いついたと言うのは、某ＯＵＴによるウソであり本編にそう言う話はない。
初期の名台詞「先輩達、遅いなぁ。」の脱力感はピカ一だった。

オジヤマン、ゲキガスキーの本名は、「小説・タイムボカン」より参考

### ソウダチョウ

☆♪そーだそーだ
そーだちょー
こいつは馬鹿
だちょ～♪

声・田中勝

## 副主題歌2
### がんばれ オジャママン

作詞／内間稔　作曲／山本正之
歌／ロイヤル・ナイツ　編曲／神保正明

悪の道はつらいものよ
子砂利はじいて
泥水はねて
それでも　それでも
行かねばならぬ
スーパースターになるために
スピード違反も
たまにはやるのさ
行け！行け！悪の道
走れ！走れ！オジャママン
バラ色のバラ色の悪の世界

悪の花ははかないものよ
お日様カンカン
ひでりがつづく
それでも　それでも
咲かねばならぬ
オジャママンを誇るため
となりの花も
枯らしてやるのさ
咲け！咲け！悪の花
ひらけ！ひらけ！オジャママン
バラ色のバラ色の悪の世界

悪の仲間はせつないものよ
しょせんカシラは
トンマノマント
それでも　それでも
やらねばならぬ
オタスケマンを倒すため
内輪げんかも
たまにはやるのさ
行け！行け！悪のトリオ
めざせ！めざせ！オジャママン
バラ色のバラ色の悪の世界

## 副主題歌1
### アーウー　オジャママン

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、小原乃梨子、八奈見乗児、たてかべ和也

トンマのマントに誘われて
悪いことしてるでしょ（アーウー）
アンドロメダマ号あやつって
出たり消えたりしてるでしょ（アーウー）
アクの王者よ　しっかりきっぱりオジャママン
アターシャ　セコビッチ　ドワルスキー
あーうーほーほーほー　あーうーほーほーほー
結婚したい～ん　相手がいない～ん
きょうもやられてなあ～あ
オシイオシイナもうちょっとォー

世のため人のためになるような
いいことしたかしら（アーウー）
歴史にさんぜんと光るような
立派な行いしたかしら（アーウー）
アクの象徴　どっぷりやっぱりオジャママン
アターシャ　セコビッチ　ドワルスキー
あーうーほーほーほー　あーうーほーほーほー
勲章ほしい～ん　あきらめなさい～ん
きょうもやられてなあ～あ
　オシイオシイナもうちょっとォー

空の青さがしみるよな
きれいな心かな（アーウー）
海の深さがわかるよな
大きな大きな心かな（アーウー）
アクの権化よ　みっちりすっかりオジャママン
アターシャ　セコビッチ　ドワルスキー
あーうーほーほーほー　あーうーほーほーほー
サインをしたい～ん　もらい手がない～ん
きょうもやられてなあ～あ
　オシイオシイナもうちょっとォー

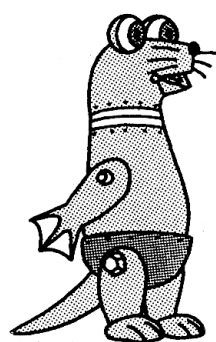
★この最初のＥＤは十数話で変えられてしまった。「アーウー」の部分がマズイと、自○党からクレームが来たと言うのは本当だろうか。
（答え・ウソ）
★オタスケマンではこの他、挿入歌として、“アターシャの歌”なるものが、最終回等で使われた。（この歌は、どのＬＰにも載っていない幻の歌である）

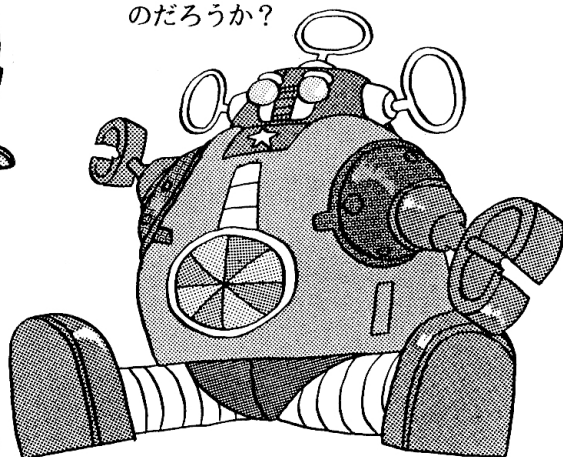
**タイムボカンシリーズ第４弾**

*タイムパトロール隊*

# オタスケマン・放映リスト S55. 2. 2~56. 1. 31

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | オタスケマンＶＳオジャママン | 小山高男 | 笹川ひろし・小島多美子 | 平山則夫 | 2. 2 |
| 2 | ワイン皇帝ナポレオン | 山本優 | 大貫信夫・鴨野彰 | 平山則夫 | 9 |
| 3 | ベートーベンの第十!? | 曽田博久 | 小島多美子 | 平山則夫 | 16 |
| 4 | 新隊員いよいよ登場 | 小山高男 | 岩田弘 | 鈴木英二 | 23 |
| 5 | ガリレオの新発見!? | 佐藤和男 | 鴨野彰 | 平山則夫 | 3. 1 |
| 6 | リンカーンの悪徳宣言!? | 山本優 | 二階堂主水・鴨野彰 | かみじょうおさむ | 8 |
| 7 | ファーブルの水虫記!? | 曽田博久 | 岩田弘 | 鈴木英二 | 15 |
| 8 | 南極点大レース!? | 高山鬼一 | 水村十司・古川達也 | 岸義之 | 22 |
| 9 | 揚貴妃はやさしい女!? | 酒井あきよし | 小島多美子・大町繁 | 平山則夫 | 29 |
| 10 | アヤマリのロレンス!? | 海老沼三郎 | 鴨野彰 | 岸義之 | 4. 5 |
| 11 | アターシャのライバル!? | 佐藤和男 | 小島多美子 | 山崎和夫 | 12 |
| 12 | ロダンのにらめっこする人 | 佐藤和男 | 岩田弘 | 鈴木英二 | 19 |
| 13 | オジャママン４号誕生!? | 山本優 | 鴨野彰 | 平山則夫 | 25 |
| 14 | 奈良の都の逆立ち大仏!? | 山本優 | 西城隆詞・古川達也 | 水村十司 | 5. 3 |
| 15 | 新撰組スエズ運河へ!? | 曽田博久 | 小島多美子 | 岸義之 | 10 |
| 16 | 人魚使いアンデルセン!? | 高山鬼一 | 岩田弘 | 鈴木英二 | 17 |
| 17 | フランクリンのタコあげ!? | 佐藤和男 | 鴨野彰 | 平山則夫 | 24 |
| 18 | 翼よあれはウソの灯だ!? | 海老沼三郎 | 水村十司・古川達也 | 西城隆詞 | 31 |
| 19 | 酒場の天使ナイチンゲール!? | 三宅直子 | 小島多美子・池上和彦 | 山崎和夫 | 6. 7 |
| 20 | 文左衛門の燈油船!? | 高山鬼一 | 西城隆詞・古川達也 | 水村十司 | 14 |
| 21 | 謎の怪物メエーリアン!? | 佐藤和男 | 小島多美子 | 平山則夫 | 21 |
| 22 | 花の大陸中断鉄道!? | 山本優 | 水沼十司・古川達也 | 岸義之 | 28 |
| 23 | セコビッチのタイム家出!? | 曽田博久 | 鴨野彰 | 平山則夫 | 7. 5 |
| 24 | 消えた武田信玄!? | 山本優 | 西城隆詞 | 西城隆詞 | 12 |
| 25 | 長官の宝物をとりもどせ!? | 高山鬼一 | 小島多美子・池上和彦 | 鈴木英二 | 19 |
| 26 | パトロール隊員の夏休み | 高山鬼一 | 水村十司 | 水村十司 | 26 |
| 27 | 恐怖のドラキュラ城!? | 久保田圭司 | 鴨野彰 | 平山則夫 | 8. 2 |
| 28 | 世紀の美女全員集合!? | 山本優 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 9 |
| 29 | ヒネボットのお父さん!? | 佐藤和男 | 小島多美子 | 鈴木英二 | 16 |
| 30 | 家康のタヌキ武者!? | 佐藤和男 | 西城隆詞 | 西城隆詞 | 23 |
| 31 | ＵＦＯ強盗怪事件!? | 山本優 | 大貫信夫 | 鈴木英二 | 30 |
| 32 | 海賊王オジャママン!? | 久保田圭司 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 9. 6 |

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 2001年文宇宙のタビ!? | 佐藤和男 | 水村十司 | 水村十司 | 9.13 |
| 34 | アターシャ母子涙の再会 | 曽田博久 | 小島多美子 | 鈴木英二 | 20 |
| 35 | 東南長官のちゃっかり娘 | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 27 |
| 36 | 珍味トンマノサンド!? | 海老沼三郎 | 西城隆詞 | 西城隆詞 | 10. 4 |
| 37 | パトロール隊の大運動会 | 久保田圭司 | 小島多美子 | 鈴木英二 | 11 |
| 38 | ノストラダマスの大予言!? | 山本優 | 大貫信夫 | 大貫信夫 | 18 |
| 39 | 珍剣トンマノ三刀流!? | 佐藤和男 | 水村十司 | 水村十司 | 25 |
| 40 | ゲキガスキーの先祖は!? | 佐藤和男 | 鴨野彰・池上和彦 | 鈴木英二 | 11. 1 |
| 41 | ドワルスキーの初手柄!? | 高山鬼一 | 小島多美子 | 鈴木英二 | 8 |
| 42 | セコビッチ花のお見合い!? | 佐藤和男 | 西城隆詞 | 西城隆詞 | 15 |
| 43 | 西郷ドンのしりとり遊び!? | 高山鬼一 | 小島多美子 | 鈴木英二 | 22 |
| 44 | 長官がトンマノマント!? | 佐藤和男 | 水村十司 | 水村十司 | 29 |
| 45 | オタスケマンは大泥棒!? | 久保田圭司 | 大貫信夫・池上和彦 | 大貫信夫 | 12. 6 |
| 46 | 決戦!オジャマウォーズ | 山本優 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 13 |
| 47 | 西部の勇者ゲキガスキー!? | 高山鬼一 | 小島多美子 | 富沢和雄 | 20 |
| 48 | ヒカルがナナの未来の夫? | 佐藤和男 | 西城隆詞 | 西城隆詞 | 27 |
| 49 | アターシャたち全員クビ! | 久保田圭司 | 小島多美子 | 鈴木英二 | 1. 3 |
| 50 | パトロール隊のタイム遠足 | 小山高男 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 10 |
| 51 | 月面着陸アポロは2番? | 小山高男 | 水村十司 | 水村十司 | 17 |
| 52 | オタスケマン大ピンチ! | 小山高男 | 鴨野彰・松沢正一 | 北条昌子 | 24 |
| 53 | 輝け!世界のオタスケマン | 小山高男 | 小島多美子 | 富沢和雄 | 31 |

### ヒネボット

☆トンマノマントの指令を傍受してカイカイダンスを踊るマスコットロボット。しかしこれのどこがマスコットなのだろうか?

### キャスト

ヒカル　水島　裕
ナナ　島津冴子

ヒネボット　山之内真理子
東南長官　滝口順平

アターシャ　小原乃梨子
セコビッチ　八奈見乗児
ドワルスキー　たてかべ和也
ゲキガスキー　山本正之

トンマノマント　池田　勝
大貫係官　宮村義人
コンピューターママ　矢野洋子
ナレーター　富山　敬

## 時ワタル
## ＝ヤットデタマン

☆遠山探偵事務所でコヨミと共に助手を務める貧弱な少年。しかし、彼にはヤットデタマンになる超能力が備わっていたのだ。ワタルが「勇気、勇気…」と唱えると、ナンダーラよりタイムハヤウマに乗った科学アカデミーの面々がやってきて、麻酔係・音楽のレッスン・栄養士と給食係・トレーニングコーチ・着がえ係が総出になってワタルをヤットデタマンへと変身させるのだ。白鳥は優雅に見える水面の下で、必死になって水掻きを動かしているものなのである。

驚き　桃の木　山椒の木
一気に時を渡り切り
ついに出た出たやっと出た
地球のアイドル
ヤットデタマン

ドレミ剣
先がⓎ型のハンコになっていて、ミレンジョたちに押しまくる。

★ワタルの新発明
アクション武器
特許番号
○○X番
なるコーナーも、もうけられた。

時ワタルよ

★シリーズ中BESTカップルと言えば、コヨミとワタルではないだろうか。この凸凹コンビは何とも合ってるような気がする。

**挿入歌**
**ＯＨ！ハッピネス**
作詞・作曲／山本正之　編曲／乾裕樹
歌／今田裕子・ＴＯＭＯ

おいで今すぐに　恋の翼広げ
風に揺れる髪　甘くはずむ胸
何だかとっても　幸せ気分
心がはじけて行きそうよ
グラビア雑誌の　誰かさんより
ＯＨ　チャーミング
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ハッピネス

強く抱きしめて　連れて行きたいよ
行こうどこまでも　二人だけの世界
何だかあやしい　ウキウキ気分
全てはあなたにおまかせよ
一から十まで　あなたが好きよ
ＯＨ　離れない
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ハッピネス

ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！ＯＨ！
ハッピネス…

ダイゴロン
☆カレン姫の護衛役でありながら、力はスカドンより少ない情けない奴。なお、こいつの持ち歌「ディスコ・ダイゴロン」の歌詞は、ただ相撲を取ると言うだけの異様な歌である。
ジュジャク
☆一億三千万年前に生まれた、時を越えて人々に試練を与え続ける気まぐれ鳥。いつも何かに身を変えていた。最後の変身はノストラダムスの諸世紀である。
★紅孔雀のパロでしょうねエ。
★初期のギャグ"ジュジャクよ〜"が好きだった。
★20話の観衆の中にオタスケマンがいたぞ。
カレン姫⇨
☆ナンダーラ王家最後の生き残り。いつもミレンジョに「たちんぼ姫」と言われていたが、その実体はバイクには乗るローラースケートはやるで見かけとは反対の「おてんば姫」である。
おてんばも死語だなァ。"立ちんぼ"って、別の意味もあるのでは…
姫栗コヨミ
☆遠山探偵事務所に務める気の強い少女。なお、ボカンシリーズにおいて、主人公（ワタル）とキスしたのは（はずみとは言え）この女くらいである。
←ヒカルとナナもやっていた。
スタッフリスト
製作　吉田健二
原作　タツノコプロ企画室
企画　宮川知行
柳川　茂
音楽　神保正明
山本正之
プロデューサー　九里一平
井上　明
内間　稔（読売広告社）
担当ディレクター　植田秀仁
シリーズ構成　小山高男
メインキャラクター　天野嘉考
メカニックデザイン　大河原邦男
美術スタイリング　岡田和夫
メインタイトル　杉　爽
オープニング・アニメーション　高橋資祐
総監督　笹川ひろし
制作　フジテレビ
タツノコプロ

## 今回のプロット

☆遥か千年未来のナンダーラ王国では、政変が起こっていた。侵略者のミレンジョ達は、王族を追い出し、ミレンジョの弟・コマロを王位に付けようとする。しかし、そのためにはナンダーラに代々伝わる儀式、時を越えて飛ぶ鳥・ジュジャクを捕まえなければならなかった。一方、元王族の正当血統者・カレン姫は、千年前の先祖、ワタルとコヨミに力を貸して欲しいと頼む。子孫のためならと二人は喜んでジュジャク捜しに協力する。実は、このワタル、ヤットデタマンに変身する能力の持ち主だったのだ。

ヤットデタマンは、コヨミと一緒に巨大ロボ・大巨神を呼び、ミレンジョ達を粉砕する。ミレンジョ達は命乞いをして助けてもらうが、いつも一言多くて大激怒を誘ってしまうのだった。

## シリーズの流れ

☆全体的な変化は特にない。2話からドンファンファン伯爵が登場。30話では、ジュジャクを操る謎の人物が出現、ドンファンファンやダイゴロンも何等かの関わりがあるらしい。また、ミレンジョ達の命乞いにも回を追って様々な変化が見られた。

## 激闘の最終回

☆ジュジャクを操っていたのは、ナンダーラの王を代々選んできたダーラと言う古老だった。ドンファンファンとダイゴロンは、その御目付役であった。

しかし、ミレンジョは隙を見てジュジャクを捕まえ、コマロを王位につけようとする。そして戴冠式の日、だがその時突然天変地異が起こり、ナンダーラは壊滅的な被害を被ってしまう。ヤットデタマンは、大巨神で倒れてきた柱からナンダーラの人々とカレン姫を救い出す。城は崩壊、ミレンジョ達の野望は露と消え、彼らは時空の彼方へ宛てどのない旅に出る。ジュジャクに選ばれたカレン姫は、王位を継ぎ、ナンダーラ王国の復興に全力を注ぐことを誓う。そして、ダーラは何処となく消え、コヨミは将来、ワタルと結婚することを約束する。

## 主題歌

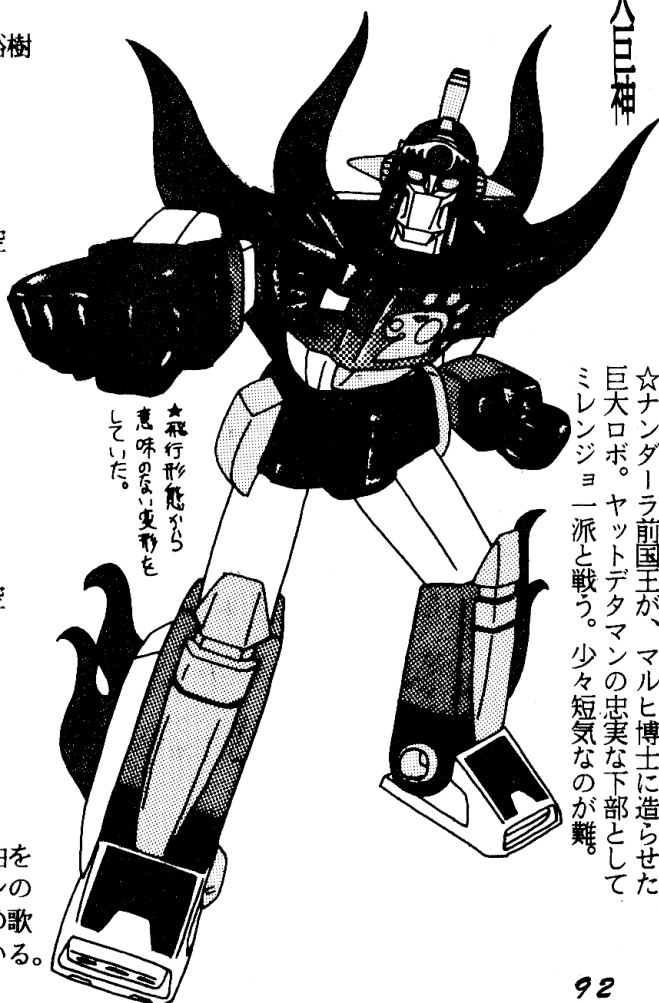
### ヤットデタマンの歌

作詞・作曲／山本正之　　編曲／乾裕樹
歌／トッシュ

遠く耳を澄ませば　聞こえるあの笛の音
ジンと勇気が迫る　正義のメロディー
見参！　流れる時を渡って登場
見参！　きらめく鳥ジュジャクはどこの空
追え追えヒストリー　歴史のあとさき
コヨミと二人心合わせ呼べば
来たぞ来たぞ大巨神
走れ走れ大天馬
タイム街道タイムカーゴで
やっとやっとヤットデタマン　デタマン

はるか胸に寄せ打つ　波のような笛の音
リンと瞳が染まる　正義のメロディー
見参！　仮面にマントひらめき登場
見参！　まぶしい鳥ジュジャクはどこの空
追え追えヒストリー　歴史のあとさき
錠と鍵と二つを合わせ呼べば
来たぞ来たぞ大巨神
走れ走れ大天馬
タイム街道タイムカーゴで
やっとやっとヤットデタマン　デタマン

★今までの歌は、詩を先に作って後から曲を合わせいたそうだが、このヤットデタマンの歌は、曲を先に作ったそうで。トッシュの歌声も高らかに、カッコいい出来になっている。

## 大巨神

☆ナンダーラ前国王が、マルヒ博士に造らせた巨大ロボ。ヤットデタマンの忠実な下部としてミレンジョ一派と戦う。少々短気なのが難。

驚き桃の木山椒の木
ブリキにタヌキに洗濯機
やってこいこい
大巨神
《大巨神招来呪文》
イチジク人参山椒の木
ゴボウに泥棒バッテンボー
やってこいこい
巨大メカ　ぶちゅ〜
《巨大メカ招来呪文》
コマロ王子
☆本人は王位など興味がないらしい。彼もまた大人の争いに巻きこまれた不遇の子供である。
しかしドンファンファン音頭は異様だった。頭について はなれない…。
ドンファンファン
伯爵
♪どんどん ふぁん ふぁん
どん ふぁん ふぁん♪
☆貧乏ながら、ミレンジョ達に差し入れを怠らないカラオケ好きの伯爵。ドンファンファン音頭と共に登場していた。実はダーラより使わされたミレンジョ達の監視人である。
スカプラ王朝
ミレンジョ一派
アラン・スカドン
☆片言の英語しか喋れず、どうやってコミュニケーションを取っているのか不思議な奴。毎回の奇人変人コーナーは、奇人変人を通り越してほとんど化け物と化していた。
30才
※終盤の命乞いは、「大巨神様、わらわたちは、人間をやめて（イモ、カカシ、貝等）になって、新しい人生を歩みたく思います」というパターンになっていた。そう、イッパツマンの「人間やめて…」の原形は、この乞にすでにあったのである。
27才
ミレンジョ姫
☆弟コマロを王位に付けんと、死力を尽くして戦う強き姉上。ドンファンファンを深く愛しており、最終回、見事ラブシーンを演ずる。
★コケマツとスカドンが被っているのはポリグラメット。ウソをつくと赤、ヒラメキは黄、恐怖を感じると青が点滅する。
27才
ジュリー・コケマツ
☆歴代八奈見キャラの中では、最も若作りをしているお兄さん。なお、こいつのメカが弱いのは、メカ造りを発注しているトンテンカン鍛冶屋の当主が、タヌキ氏から息子のテヌキ氏に代わったため、いつも未熟な作品しか造れなくなったせいである。

**挿入歌**

## 空からブタが降ってくる

作詞・作曲／山本正之　　編曲／乾裕樹
歌／山本まさゆき、ピンク・ピッキーズ

ブタブタブタブタ　ブッタブタブタ
ブタブタブタブタ　ブッタブタブタ

能あるブタは　鼻かくす
ブタもおだてりゃ　木に登る
泣く子とブタには　勝てやせぬ
ブタも歩けば　トンカツに当たる
ブタの背くらべ　泣きっつらにブタ
ブタの冷や水　ブタに釘
ブタ　ブタ　ブタ　ブタ　ブタ
空からブタが降ってくる
飛ぶブタ落とすいきおいで
ブタ～

ブタとけんかは　江戸の花
弱いブタほど　よく食べる
ブタにひかれて　てらまいり
ブタは道ずれ　世は情け
鵜の目　ブタの目
ブタでタイを釣る
ブタは異なもの　ブタとすっぽん
ブタ　ブタ　ブタ　ブタ　ブタ
空からブタが降ってくる
勝ってコブタの緒を締めよ
ブタ～

井戸のブタは　海知らず
ブタは小粒で　ちょと辛い
ブタの道は　ブタが知る
ブタがかわれば　品変わる
ブタの耳に念仏
ブタも木から落ちる
ブタに小判　ブタに真珠
ブタ　ブタ　ブタ　ブタ　ブタ
空からブタが降ってくる
飛んで火にいる夏のブタ

ブタ　ブタ　ブタ　ブタ　ブタ
空からブタが降ってくる
ブタは枯れ野を駆け巡る
ブタ～

**32話・ヤットデタマン・アニマル編の配役**

ワタル…カメ
コヨミ…リス
カレン姫…ツル
ダイゴロン…クマ
ヤットデタマン…ライオン
ミレンジョ…エリマキキツネ
コケマツ…ウサギ
スカドン…カバ
コマロ…サル
ドンファンファン…白馬

**ダーラ**

☆千年もの間、ナンダーラの国王を代々選んできた古老。カレン姫に試練を与え、心の大切さを説く。

レギュラーではないが重要人物

**デルデル坊主**

☆毎度おなじみ合いの手サブメカ。「でるでるぼーず、でるぼーず…」の歌と共に、下駄を投げて勝ち負けを占う。結果？裏に決まってるでしょ

**ドレミファガエル**

こんなのもいました

あ～あ

## ミレンジョ・ララバイ

作詞・作曲・編曲／山本正之
歌／山本まさゆき

メランコリーな夜　ビリジアン色のひとみに
セザンヌの淡い絵が　透き通ってうつる
キャンドルを揺らすのは　最後のコルトレーン
冷めたシナモンティーに　薔薇の花びら落とし
ミレンジョ　甘い素肌　シルクを滑らせて
ラタンのベットから　砂時計見つめてる
ミレンジョ　明日の夢は　恋のプロローグ

スキャンダラスな夜　セルリアン色の髪に
ロレンスの物語り　つぶやいて眠る
わすれかけた銀幕　二度目のライムライト
フィルムに浮かぶ昔　旅立つ人の背中
ミレンジョ　乾いた胸　ワインでうるませて
ラタンのベットには　星座たちのララバイ
ミレンジョ　昨日の夢は　愛のレクイエム

ミレンジョ　高まる頬　リストのピアノによせて
ラタンのベットまで　いざなうようなロンド
ミレンジョ　いつかの夢は　風のモノローグ

★この名曲、結局本編では使われじまいであった。曲自体は、ミレンジョとドンファンファンのシーンに掛かっていた。二人に相応しい格調高き曲である。

## 副主題歌
# ヤットデタマン・ブギ・ウギ・レディ

作詞・作曲／山本正之　　編曲／乾裕樹
歌／鈴木ヒロミツ

晩のおかずにハンバーグ　ヤットデタデタデタマン
横綱得意の小手投げ　ヤットデタデタデタマン
屋根の上からＵＦＯ　ヤットデタデタデタマン
能あるブタはハナかくす　ヤットデタデタデタマン
今月のお小づかい　テストのヤマカンやっとデタ
タンスの後ろの５円玉　ヤットデタデタデタマン
ヤットデタヤットデタ　待ちに待ってたヤットデタ
ヤットデタマン・ブギウギ・レディ

雨雨続いてお日様　ヤットデタデタデタマン
冬眠の穴からヘビちゃん　ヤットデタデタデタマン
背中でゴソゴソアリンコ　ヤットデタデタデタマン
卵の中からヒヨコ　ヤットデタデタデタマン
水戸黄門の印籠　金さんの入れ墨やっとデタ
巫女さんが呼んでる卑弥呼　ヤットデタデタデタマン
ヤットデタヤットデタ　待ちに待ってたヤットデタ
ヤットデタマン・ブギウギ・レディ

おじいちゃんの俳句　赤ちゃんの前歯もやっとデタ
父母ニコニコボーナス　ヤットデタデタデタマン
ヤットデタヤットデタ　待ちに待ってたヤットデタ
ヤットデタマン・ブギウギ・レディ
ヤットデタマン・ブギウギ・レディ

★歌そのものはヤットデタマンのものなのに、ＥＤアニメは四悪と言う珍しい歌である。
　この“レディ”の部分を“音頭”に変えるとアラ不思議！たちどころに「ヤットデタマン・ブギウギ音頭」の歌詞へと豹変するのである。

## ササヤキレポーターと小山カメラマン

★本編では、下半身しか出てこなかった。
また、この2人はイッパツマンにもちょくちょく出て来た。

☆あっちでぼそぼそ、こっちでぼそぼそのササヤキレポーターは、雲を突く大男の小山カメラマンと共に大巨神の戦闘を実況中継していた。

## 遠山金五郎探偵長

☆遠山探偵事務所の所長でありマンションのオーナーでもある。家賃滞納のミレンジョ達にいつも逃げられていた。カレン姫のことは薄々感ずいていたらしい。

↑イレズミのガラはテキトーです。

## 岩田氏

☆スカドンの奇人変人コーナーで、普通の人の代表として登場。（それにしてはやることが面妖だったが…）イッパツマンでは、タイムリース社の営業部員として活躍していた。

★モデルがスタッフのキャラは、他にもたくさんいる。オタスケの大貫係官もそう。

### タイムボカンシリーズ第5弾

# ヤットデタマン・放映リスト S56. 2. 7~57. 2. 6

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 必見!未来からの使者 | 小山高男 | 大貫信夫 | 鈴木英二 | 2. 7 |
| 2 | ミレンジョ姫に恋人登場 | 小山高男 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 14 |
| 3 | 江戸の長屋の銀の犬? | 佐藤和男 | 湯山邦彦 | 田中保 | 21 |
| 4 | 復活!黄金のトナカイ | 高山鬼一 | 丸輪零・鴨野彰 | 鈴木英二 | 28 |
| 5 | エジプトの王子コマロ? | 曽田博久 | 小島正幸 | 鈴木英二 | 3. 7 |
| 6 | 見つけた!不老長寿の木 | 高山鬼一 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 14 |
| 7 | アトランティス大沈没! | 佐藤和男 | 湯山邦彦 | 田中保 | 21 |
| 8 | 信長のゾウリが飛んだ! | 海老沼三郎 | 池上和彦 | 鈴木英二 | 28 |
| 9 | 天才画家のモデルはブタ | 山本優 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 4. 4 |
| 10 | カッパカッパライ作戦 | 佐藤和男 | 山田雄二 | 田中保 | 11 |
| 11 | 切腹!ミレンジョ一味 | 久保田圭司 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 18 |
| 12 | 危うし!ジュジャクの曲芸 | 高山鬼一 | 小島正幸 | 鈴木英二 | 25 |
| 13 | 出たぞ!ジュジャクの天狗 | 佐藤和男 | 湯山邦彦 | 田中保 | 5. 2 |
| 14 | コケマツああ涙の袋はり | 山本優 | 池上和彦 | 鈴木英二 | 9 |
| 15 | 待ってた給料やっと出た | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 16 |
| 16 | 追え!涙でかいたネズミ | 海老沼三郎 | 山田雄二 | 田中保 | 23 |
| 17 | 3001年のターザン | 山本優 | 小島正幸 | 鈴木英二 | 30 |
| 18 | ロビンソン二度目の漂流 | 佐藤和男 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 6. 6 |
| 19 | 秘宝!打出のこづち | 高山鬼一 | 大庭寿太郎 | 田中保 | 13 |
| 20 | 熱唱!ドンファンファン | 山本優 | 池上和彦 | 鈴木英二 | 20 |
| 21 | ミレンジョ華麗なる変身 | 久保田圭司 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 27 |
| 22 | それからの白雪姫 | 山本優 | 西村純二 | 田中保 | 7. 4 |
| 23 | 透明鬼メカVS大巨神 | 海老沼三郎 | 山田雄二 | 田中保 | 11 |
| 24 | ジュジャクは赤いバラ | 三宅直子 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 18 |
| 25 | 大馬神宇宙の大決戦 | 海老沼三郎 | 大庭寿太郎 | 田中保 | 25 |
| 26 | 恋の火花!伯爵対光源氏 | 山本優 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 8. 1 |
| 27 | 自爆!ヒマラヤの四悪人 | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 8 |
| 28 | 空からブタが降ってくる | 海老沼三郎 | 野村和史 | 田中保 | 15 |
| 29 | サンタがもらった贈り物 | 佐藤和男 | 植田秀二 | 鈴木英二 | 22 |
| 30 | ジュジャクの陰に謎の影 | 小山高男 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 29 |
| 31 | 大ウソ!大馬神賛歌 | 山本優 | 四辻たかお | 田中保 | 9. 5 |
| 32 | ワタルがカメに大変身 | 佐藤和男 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 12 |

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 33 | ジュジャクの陰に伯爵? | 三宅直子 | 野村和史 | 田中保 | 9.19 |
| 34 | コケマツついに退職願い | 海老沼三郎 | 四辻たかお | 鈴木英二 | 26 |
| 35 | ジュジャクつかまえた? | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 10. 3 |
| 36 | アルタミラの猿芝居 | 山本優 | 野村和史 | 田中保 | 10 |
| 37 | 重体!金五郎大ピンチ | 高山鬼一 | 植田秀仁 | 鈴木英二 | 17 |
| 38 | ダイナマイトバンバン! | 山本優 | 木瓶わたる | 鈴木英二 | 24 |
| 39 | エレキうな丼大奇人 | 海老沼三郎 | 野村和史 | 田中保 | 31 |
| 40 | 六周年だよ!舞台中継 | 小山高男 | 植田秀仁 | 鈴木英二 | 11. 7 |
| 41 | おかしなお菓子の家 | 三宅直子 | 植田秀仁 | 鈴木英二 | 14 |
| 42 | メカ忍法VS猿飛佐助 | 高山鬼一 | 野村和史 | 田中保 | 21 |
| 43 | 若がえったミレンジョ姫 | 佐藤和男 | 木瓶わたる・今川泰宏 | 鈴木英二 | 28 |
| 44 | 強敵妖怪メカ座敷わらし | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 12. 5 |
| 45 | タイムラクーダ迷い道 | 海老沼三郎 | 野村和史 | 田中保 | 12 |
| 46 | ダルマさん誘惑しましょ | 佐藤和男 | 植田秀仁 | 鈴木英二 | 19 |
| 47 | 伯爵コヨミにプロポーズ | 小山高男 | 木瓶わたる・今川泰宏 | 鈴木英二 | 26 |
| 48 | ひょうたんにジュジャク | 小山高男・内田幸子 | 野村和史 | 田中保 | 1. 9 |
| 49 | 暴君ネロVS金五郎 | 山本優 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 16 |
| 50 | 疑惑?!ドンファンファン | 佐藤和男 | 植田秀仁 | 鈴木英二 | 23 |
| 51 | 最後のジュジャクさがし | 小山高男 | 野村和史 | 田中保 | 30 |
| 52 | 甦れ!ナンダーラ王国 | 小山高男 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 2. 6 |

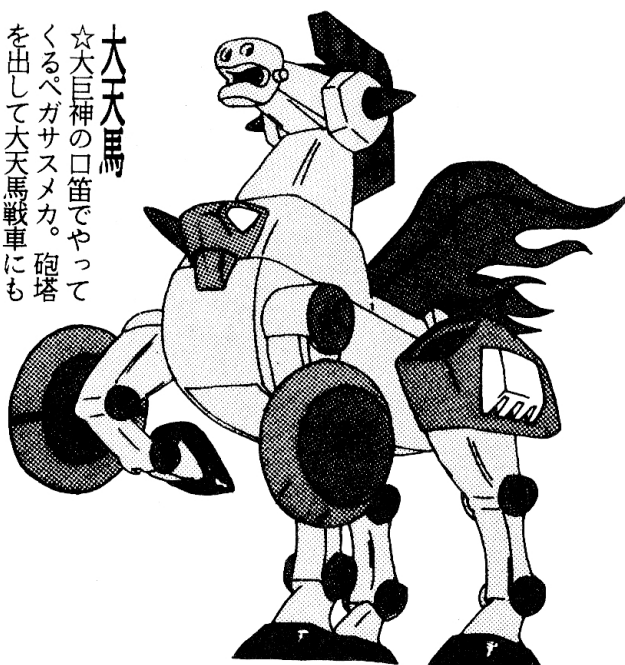
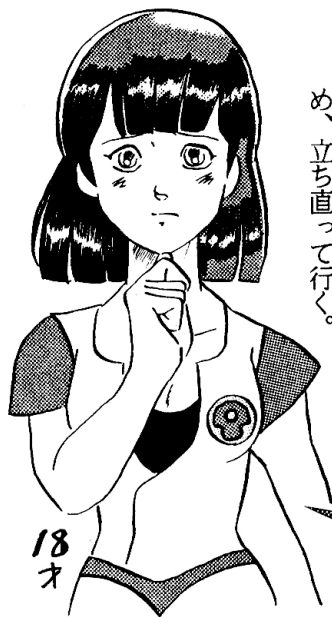
## キャスト

時ワタル　曽我部和行

姫栗コヨミ　三浦雅子
カレン姫　土井美加
ダイゴロン　屋良有作

ミレンジョ姫　小原乃梨子
ジュリー・コケマツ　八奈見乗児
アラン・スカドン　たてかべ和也
コマロ王子　丸山裕子
ドンファンファン伯爵　山本正之

遠山金五郎　阪　脩
大巨神　田辺宏章
ジュジャクピューター　横尾まり
ダーラ　永井一郎
ナレーター　富山　敬

**大天馬**
☆大巨神の口笛でやってくるペガサスメカ。砲塔を出して大天馬戦車にもなり、大巨神の危機を救ったりしていた。大巨神と合体、大馬神・大馬神戦車となって戦う。

待ちに待ってた出番が来たぜ
ここはおまかせ
逆転イッパツマン

**放夢ラン**

☆豪さんに恋い焦がれているタイムリース運搬員の少女。後半、ハルカとの確執に大いに苦悩するが、失敗を償うため、立ち直って行く。

18才

イッパツマン

**豪速九**

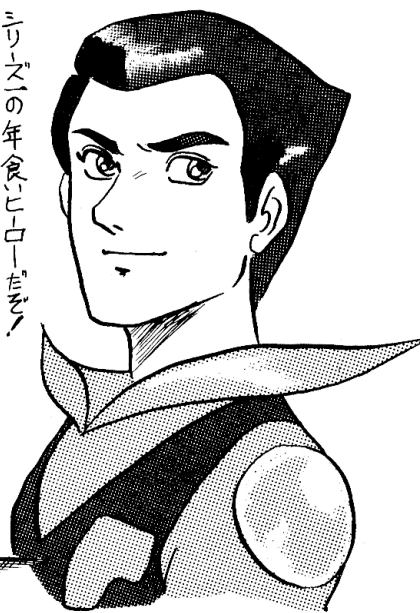
☆タイムリース社のメカニックマン。ビクトリア・ナンダースホームと言う孤児院で育った。その後タイムリース社に入社。超能力開発に力を注ぐ。また、国際平和機構のエージェントと言う側面も持つ。
ハル坊のピンチ通信を傍受すると、ホームベーサーの回転ドアの向こうへ消えて行く。果たして、彼がイッパツマンなのだろうか？

20才

シリーズ一の年食いヒーローだぞ！

47話のイッパツマン四変化は（大爆笑編）
1. イッパツ天狗
2. イッパツキッド
3. イッパツワン
4. 山の守り神、三冠王様、となっていった。

豪さんは、性格がいいとゆーよりも脳天気、極楽とんぼといったほーがいい。

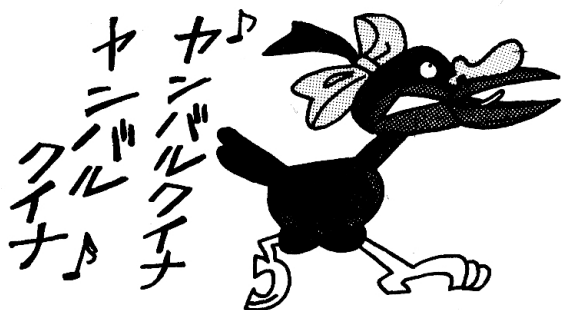
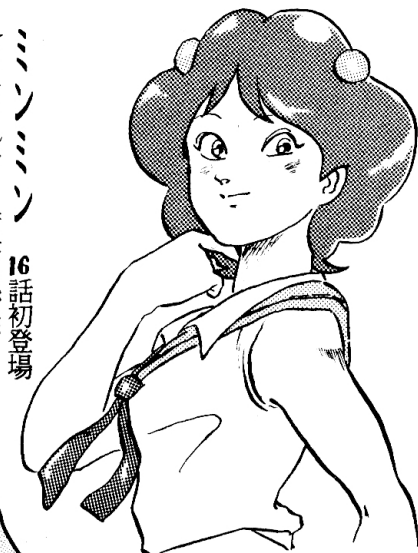
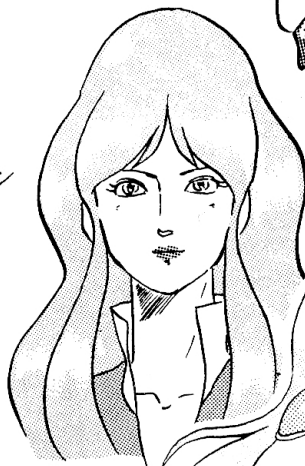
しかし、本当に富山敬は、純粋なヒーローを演じるのがウマイ！

**主題歌**

## 逆転イッパツマン

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、ピンク・ピッキーズ

パパパパパパパパパパッ　イッパツマン
スキだ　スキだ　あの笑顔
夢を夢を　抱きしめて
呼べば呼べば　あらわれる
時を時を　飛んでくる
どこから!?　それは　謎めいて
どうして!?　それは　愛ゆえに
風よりも速い翼
炎より熱い心
さぁ（サァ）　さぁ（サァ）　逆転
ここから悪は通さない
さぁサァ　さぁサァ　逆転
これから正義の花道
パパパパパパパパパパッ　イッパツマン

スキだスキだ　あの瞳
夢に夢に　きらめいて
敵を敵を　かたづける
そしてそして　去ってゆく
だれなの!?　それは　謎の人
なぜなの!?　それは　愛のため
海よりも深い勇気
炎より燃える力
さぁ（サァ）　さぁ（サァ）　逆転
ぜったい悪は許さない
さぁサァ　さぁサァ　逆転
ぜったい正義は負けない
パパパパパパパパパパッ　イッパツマン

★この作品におけるスタッフの気合いの入れ様は、ＯＰから違っていた。兎に角イッパツマンがカッコいい。パパパパパパパパパ！イッパツマン…の所で振りかぶって出てくる逆転王！もう言うこと無し♪
　32話から、三冠王とマンモスにカット変更があった。

**ミンミン** 16話初登場
☆コンコルドー会長の孫娘。（という名目）クリーン悪トリオと行動を共にして一緒にバカをやっていた。やたら脱がされるので淫乱娘かと思ったぜ。

**星ハルカ** 31話初登場
☆イッパツマンのサイキックウエーブの補佐をする。しかし、その才能もコルドーによって利用されることに…。

24才
誕生日は
1975.3.17

★これは、最終回、イッパツマンと戦った時のコスチューム。

※16才の頃、コンコルドーに洗脳させられ、同時にサイキックパワーが異常発達する。

## 今回のプロット

☆時を越えて品物をリースするタイムリース社。その社員放夢ランとハル坊達は、今日もリース品配達に忙しい。そこへライバル会社シャレコーベリースのクリーン悪トリオが、タイムリース社の信用を失落させるべく妨害工作に現れる。ハル坊は豪速九にピンチ通信を送る。すると間もなくイッパツマンが空からやってくるのだ。

イッパツマンは一時ピンチになるが、次の瞬間、ザウルスは逆転王へと変形、イッパツマンは逆転王に乗りこんで悪トリオを撃破する。かくて、タイムリース社の信用は守られる事に。人生に空しくなった三悪は、人間をやめて別の生き方を歩もうかと種々想像を巡らすが、やっぱり人間が一番いい言う結論にたどり着き、飲み屋で一杯ひっかける。

## シリーズの流れ

☆転換期は、30・31・32話のイッパツマン敗北から新生への交替劇三部作。そして、これ以降話の中心は国際平和機構vsコルドー一派のサイキックロボットの秘密を巡る戦いになって行く。また、主役メカもザウルス⇩逆転王からマンモス⇩三冠王へと交替する。そして、新イッパツマンとハルカとの関係が判明する42・43・44・45話は、傷心したランちゃんの苦悩が見所。47・48・52等の番外的爆笑編を織混ぜつつ、最終回53〜58話へと盛り上がって行く。

## イッパツマンの大秘密

☆球四郎のダイヤモンド弾丸によって消滅した初代イッパツマン。しかし、ラン達の危機にイッパツマンは、再びその雄姿を見せる。新生イッパツマンにダイヤモンド弾丸はすでに通用しなかった。

旧イッパツマンは、豪速九が念動力で操るサイキックロボットだった。そのため、ダイヤモンド弾丸には弱かったのだ。それを防ぐにはホームラバー加工の樹脂を使えばいいのだがホームラバーはサイキックウエーブを通さなかった。そのため、新生イッパツマンは豪自身が受け継いでいたのだ。

## クリーン悪トリオ

### ムンムン（中）

☆オストアンデル北部支社長。ミスターX（豪）に密かに憧れている。

### コスイネン

☆ムンムンの部下で部長。球四郎と同じく？イッパツマン打倒に燃えている。ムンムンそっくりの妻、東北アンヌと二人の子供がいる。

☆イッパツマンにやられた後は、行き付けのおでん屋台「うえだや」で酒を飲みながら"人間やめてどうすんの"をあれこれ考えていた。（もろサラリーマンしてるんだから…）

### キョカンチン

☆コスイネンの部下で課長。馬鹿力だけが取柄の大飯食らい。

## スタッフリスト

| | |
|---|---|
| 製作 | 吉田健二 |
| 原作 | タツノコプロ企画室 |
| 企画 | 九里一平 |
| | 岡　正（フジテレビ） |
| 音楽 | 神保正明 |
| | 山本正之 |
| プロデューサー | 井上　明 |
| | 岩田　弘 |
| | 内間　稔（読売広告社） |
| 担当ディレクター | 植田秀仁 |
| シリーズ構成 | 小山高男 |
| メインキャラクター | 天野嘉孝 |
| メカニックデザイン | 大河原邦男 |
| 美術スタイリング | 岡田和夫 |
| メインタイトル | 杉　爽 |
| オープニング・アニメーション | スタジオ・ドオタク |
| 総監督 | 笹川ひろし |
| 制作 | フジテレビ |
| | タツノコプロ |

★ザウルス出動のシーンで２－３が調子に乗って歌っていた。しかし、何故恐竜なのに“パオー”なのだろう？マンモスの方があってるぞ。

## 挿入歌
## トッキューザウルスの歌

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、ピンク・ピッキーズ

パォパォパォパォー
にっこり笑って走り出す
恐竜マシンだパォパォー
あの手この手のメカを乗せ
タイムリースに燃えている
運べ運べ過去未来・西東
速く速く速くして・ハリーアップ
トッキュートッキュートッキューパォパォー
トッキュートッキュートッキューパォパォー
ザウルス出勤パォー

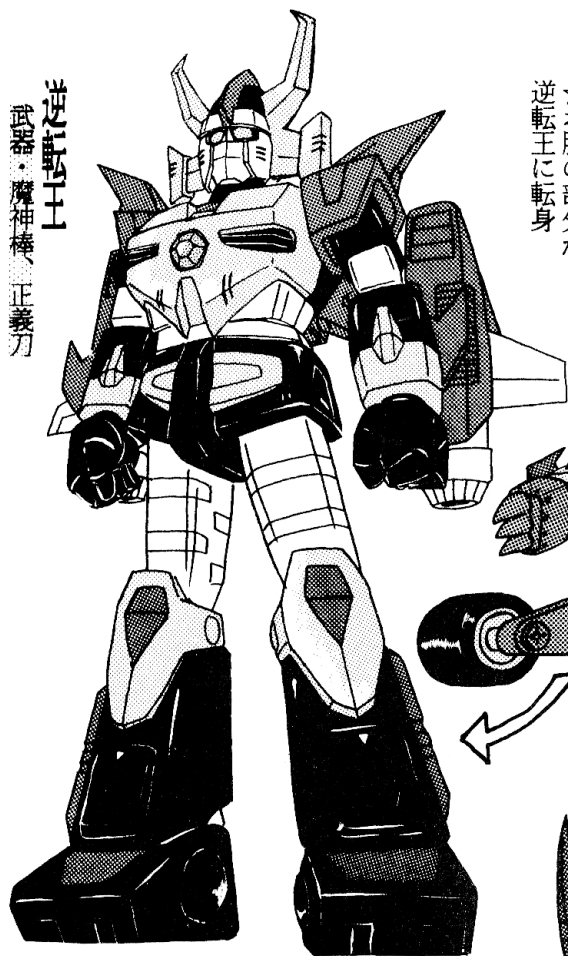
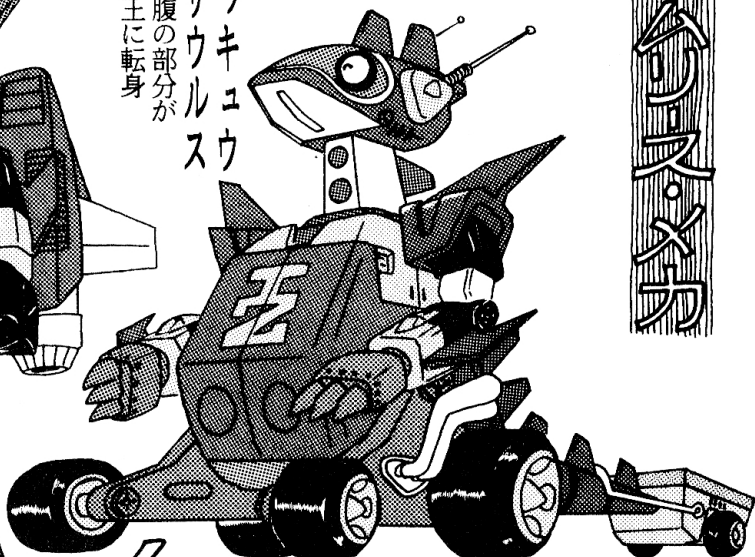
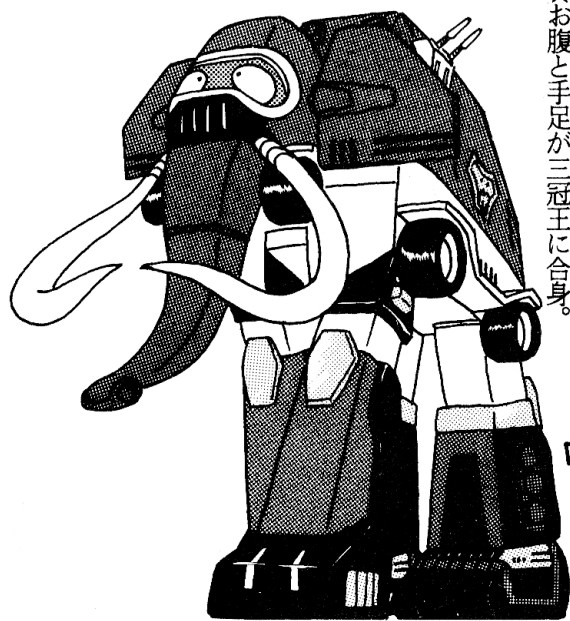
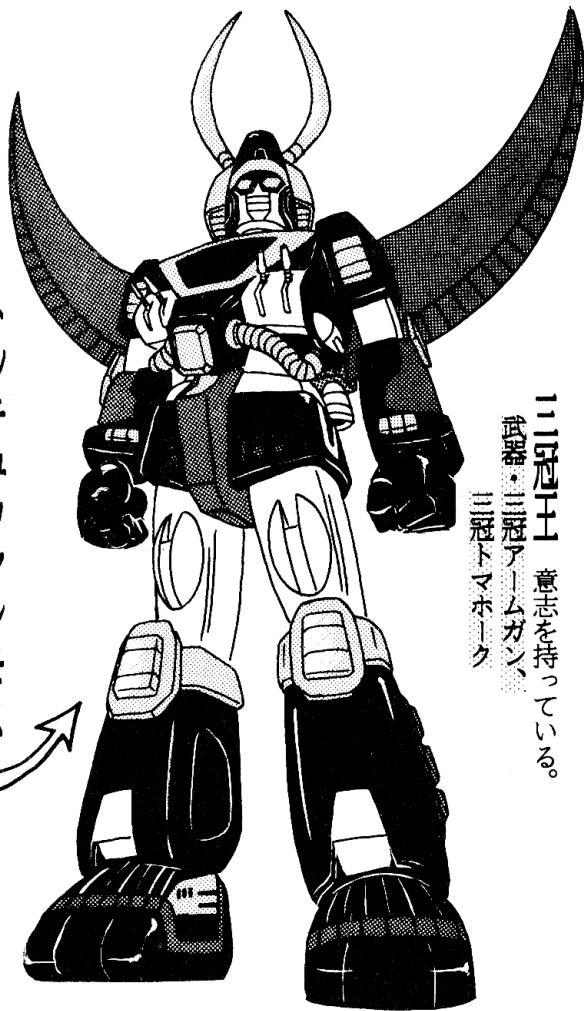
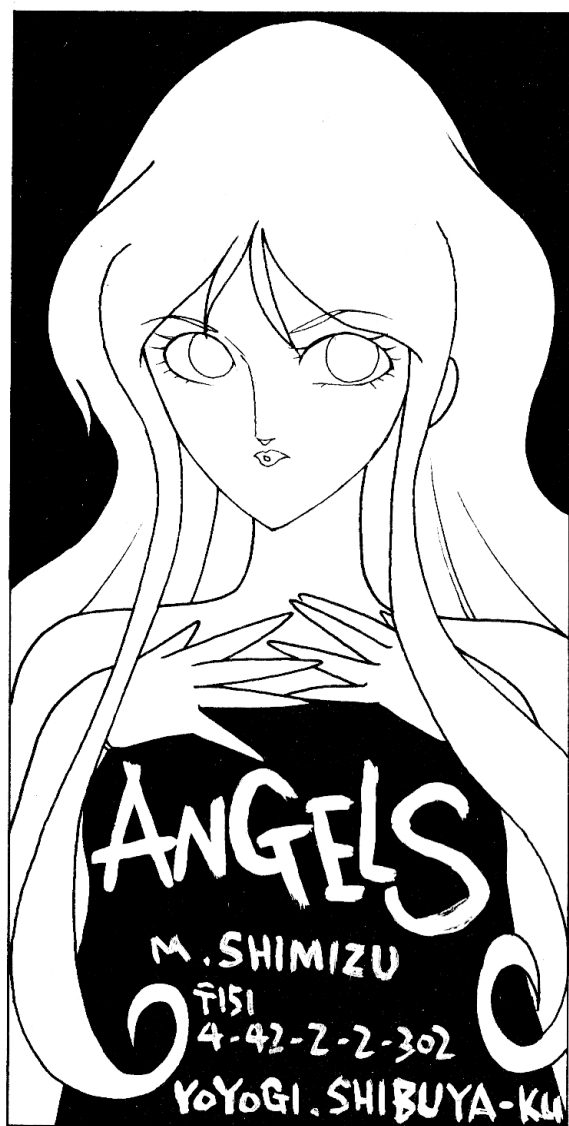
パォパォパォパォー
いざとなったら逆転王
転身マシンだパォパォー
あそこどこそこメカ届け
タイムリースにかけてゆく
運べ運べ過去未来・北南
速く速く速くして・ハリーアップ
トッキュートッキュートッキューパォパォー
トッキュートッキュートッキューパォパォー
ザウルス出勤パォー

運べ運べ過去未来・西東
速く速く速くして・ハリーアップ
トッキュートッキュートッキューパォパォー
トッキュートッキュートッキューパォパォー
ザウルス出勤パォー

### 感動の最終回

☆イッパツマンとの戦いの最中、レーザービームを受けても血が流れなかった球四郎は、自分がコンコルドーによって改造されたサイボーグであることを知る。一方、情勢危うしと見たコンコルドーは、シャレコーベリース社を倒産させ、最後の切札を使おうとする。時同じくして豪達はコルドーの別荘を発見、球四郎はこれを向かえ打つ。しかし、コルドーは自分が宇宙人であることを露にすると球四郎をタイム空間へ飛ばしてしまう。そして、コルドーの切札ハルカは、サイキックロボットの秘密を記してあるフロッピーを盗み出す。イッパツマンとコルドーに操られたハルカとの最後の戦い。しかし、サイキック能力において僅かに上だったハルカは、イッパツマンを追い詰める。イッパツマンの危機を救ったのは、身を呈して豪を庇ったランであった。暴走したサイキック能力の為、時空の彼方へ吹き飛ぶハルカ。コルドーを倒したイッパツマンとラン達に普通の日々が戻りヒゲノ部長はハルカを捜す旅に出る。

### 隠球四郎

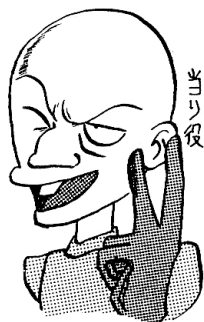
☆シャレコーベリース社オストアンデル西部支社長。始めはイッパツマンを倒すことをゲームの様に楽しんでいたが、自分がコルドーによって改造されたサイボーグであることを知ると、イッパツマンと戦って勝つことに生き甲斐を見出すようになる。結局勝てなかったが…。最後はコルドーに逆らったため時空の彼方へ飛ばされてしまう。

タイムリース・メカ
トッキュウザウルス
☆お腹の部分が逆転王に転身
逆転王
武器・魔神棒、正義刀
トッキュウマンモス
☆お腹と手足が三冠王に合身。
三冠王 意志を持っている。
武器・三冠アームガン、三冠トマホーク

## 挿入歌
## 嗚呼！三冠王

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき

正義とは　宇宙さえも恐れぬ
心にだけ宿るものなんだ
勇気とは　星よりも光る
瞳にだけ映るものなんだ
誰が・誰がわかろう
そうだ！両手広げ走り出せ
天はきっと知っている
そうだ！胸をはって立ちまわれ
海はいつも見つめてる
おまえの真実　嗚呼・三冠王

平和とは　言葉さえもいらぬ
人々に宿るものなんだ
幸福（しあわせ）とは　すべて許しあえる
愛だけが呼べるものなんだ
誰が・誰がわかろう
そうだ！風を切って走り出せ
天はいつかほほえんで
そうだ！夢に燃えて立ちまわれ
海はいつも感じてる
おまえの真実　嗚呼・三冠王

★数々の山本正之名曲の中で、挿入歌としての使われ方（画面との相乗効果）等を考慮すると、これがシリーズ中Ｎｏ１の出来。イッパツマンのＶ信号がザウルスｏｒマンモスに届いたところでこの歌がバックにかかると、そのあまりのカッコ良さに私は、今日もまた、のたうちまわってしまうのだった。
　モト歌は、嗚呼・逆転王。31話からはこの「逆転王」の部分を「三冠王」に変えて歌ったものが使われた。（上記）こーゆーサービスは何ともウレシイ。

**今井市郎**
☆通称いっつぁん。マシンフレンド尼ヶ崎第三工場で、コスイネンの要請でスポーツメカを作っている。しかし、出来たメカはいつも“いまいち”なのだ。昔尼ヶ崎小町と呼ばれた嫁、コルドー会長トメと言う部下と、そっくりの母を持っている。

## コンコルドー会長

☆シャレコーベリース社の創設者であり、現在は会長に納まっている。しかし、その実態は、地球人のサイキックロボットによる宇宙進出を阻止するため地球にやってきたエイリアンである。ミンミンとは同一人物であった。

## キャスト

| | |
|---|---|
| 豪　速九 | 富山　敬 |
| 放夢ラン | 原えりこ |
| ハル坊 | つかせのりこ |
| 2－3 | 山本正之 |
| ムンムン | 小原乃梨子 |
| コスイネン | 八奈見乗児 |
| キョカンチン | たてかべ和也 |
| ミンミン | 土井美加 |
| 星ハルカ | 幸田直子 |
| ヒゲノ部長 | 長堀芳夫 |
| コンコルドー会長 | 肝付兼太 |
| 隠球四郎 | 小滝　進 |
| 三冠王 | 稲葉　実 |
| オロカブ | 横尾まり |
| 今市 | 千葉　繁 |
| ナレーター | 鈴置洋孝 |

## 副主題歌
### シビビーン・ラプソディー

作詞・作曲／山本正之　　編曲／神保正明
歌／山本まさゆき、ピンク・ピッキーズ

シビビーン　シビビーン
裏の畑にビルが建つ　（ペンペン）
ひょんなことでもハラがたつ　（ペンペン）
空の真ン中に虹が立つ　（ペンペン）
おそれいりやのキシボブタ　（ペンペン）
課長部長えらい
社長会長えらい
えらきゃクロでもシロになる　（ペンペン）
タイムレコーダーがっちゃんがっちゃん押せば
フニャーとめげてる場合じゃない　（ペンペン）
シビビーンとシビビーンとやるしかない
シビビーンとシビビーンといくしかない
シビビーン・ラプソディー　（ペンペン）

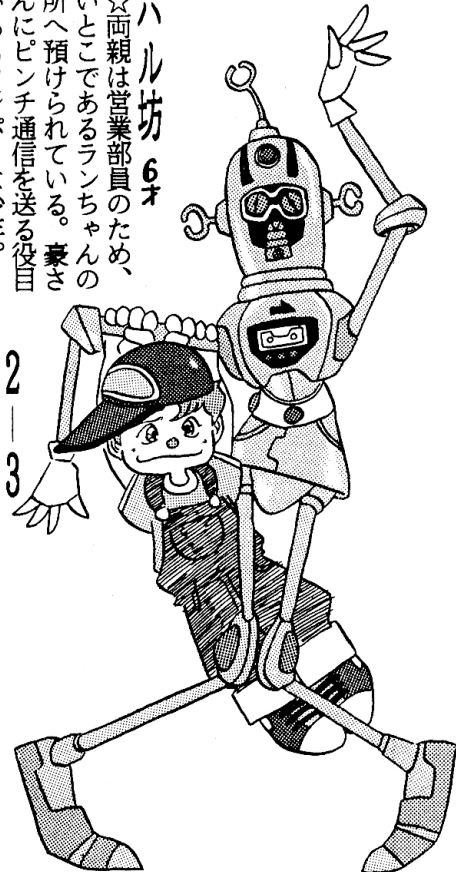
シビビーン　シビビーン
小さな山でもクマは出る　（ペンペン）
油断してたらハラが出る　（ペンペン）
海の向こうに金が出る　（ペンペン）
そのてはくわなのヤキブタ　（ペンペン）
課長部長えらい
社長会長えらい
えらきゃホントでもウソになる　（ペンペン）
カンブカイギでコックリコックリ寝たら
ありゃーとおどろくハメになる　（ペンペン）
シビビーンとシビビーンとやるしかない
シビビーンとシビビーンといくしかない
シビビーン・ラプソディー　（ペンペン）

★サラリーマンになった今、この歌はやけに笑えるし、身に詰まされる所もあるから不思議だ。イタダキマンと並ぶ哀愁漂う名ＥＤである。

## ハル坊 6才

☆両親は営業部員のため、いとこであるランちゃんの所へ預けられている。豪さんにピンチ通信を送る役目があるワンパクな少年。

## 2－3

☆名古屋弁を喋るカラオケロボット。出動時にトッキューザウルスの歌を歌っていた。ファンなら37話必見！

タイムボカンシリーズ
『逆転イッパツマン』
その主人公は言うまでもなく
豪速九。だが中盤からは他の
キャラクターの謎が明らかにされ見方を
かえるとだれが主人公でもおかしくない。実に面白い
しかり、ハルカしかり。よく出来ていると思う。
そしてなんと言ってもこの
人を忘れては「イッパツ
マン」は語れない！
その人の名は、そう！
クリーン悪トリオ
ムンムンの片腕
コスイネンだ！
担当
H.SHIMIZU
逆転イッパツマン
もう一人の主役
コスイネン
サラリーマンと言えば
コスイネン！ギャグと言えば
コスイネン!! イッパツマンと言えば
コスイネン!!! なにはなくともコスイネン！
彼はビジョーに偉い。私も見習わなければならない。
彼はタイムリース社の妨害以上に イッパツマンを倒すことに執念
を燃し、毎回ロボットを開発。毎回の敗北にもめげずそれをくりかえす。
常人にはぜったい出来ない事だ。それにも増して彼のギャグは超逸
品である。中でもコックピットはホームグラウンドでここで
発っせられるギャグは私を笑いの渦にたたき込んで
くれるのだ！ これは体験した人しかわか
らない。これを読んでいるあなた、
「イッパツマン」を観たく
なりましたか？
では…。

タイムボカンシリーズ第６弾

# 逆転イッパツマン・放映リスト S57. 2. 13~58. 3. 26

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ピンチ!一発!大逆転 | 小山高男 | 植田秀仁 | 鈴木英二 | 2.13 |
| 2 | ライバルはすごいやつ | 小山高男 | 藤原幸大 | 鄭雨英 | 20 |
| 3 | 人間やめた悪トリオ | 海老沼三郎 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 27 |
| 4 | ひとめぼれミスターX | 三宅直子 | 古川順康 | 鈴木英二 | 3. 6 |
| 5 | ホームベーサーの秘密 | 久保田圭司 | 鴨野彰 | 井口忠一 | 13 |
| 6 | 全公開、部長の一日 | 高山鬼一 | 石山貴明 | 鄭雨英 | 20 |
| 7 | イッパツ急行医療隊 | 山本優 | 古川順康 | 鈴木満 | 27 |
| 8 | 豪ピンチ通信応答せず | 海老沼三郎 | 石川康夫 | 鄭雨英 | 4. 3 |
| 9 | ギョ!魚との遭遇 | 佐藤和男 | 鴨野彰 | 鈴木満 | 10 |
| 10 | つらいなあ休日出勤 | 三宅直子 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 17 |
| 11 | 打倒!アルプスの魔女 | 高山鬼一 | 石山貴明 | 鄭雨英 | 24 |
| 12 | 京都めざして大レース | 久保田圭司 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 5. 1 |
| 13 | 豪その出生の秘密 | 小山高男 | 石川康夫 | 鄭雨英 | 8 |
| 14 | 太平洋無着陸気球横断 | 海老沼三郎 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 15 |
| 15 | ニセレースで罠をはれ | 佐藤和男 | 石川康夫 | 鄭雨英 | 22 |
| 16 | おしかけ美少女社員 | 海老沼三郎 | 鴨野彰 | 井口忠一 | 29 |
| 17 | 潜入!タイムリース社 | 海老沼三郎 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 6. 5 |
| 18 | ハル坊の両親をさがせ | 佐藤和男 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 12 |
| 19 | テレビ中継ベーブルース | 海老沼三郎・小山高男 | 石川康夫 | 鄭雨英 | 19 |
| 20 | 石器時代に金おくれ | 海老沼三郎 | 神井祐行 | 和泉絹子 | 26 |
| 21 | 金欠部長コスイネン | 三宅直子 | 鴨野彰 | 鄭雨英 | 7. 3 |
| 22 | 魔法ぜめイッパツマン! | 久保田圭司 | 石川康夫 | 鈴木英二 | 10 |
| 23 | 合体不能!逆転王 | 高山鬼一 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 17 |
| 24 | 消えたホームベーサー | 小山高男 | 鴨野彰 | 井口忠一 | 24 |
| 25 | こまった!大コマ回し | 海老沼三郎 | 石川康夫 | 鄭雨英 | 31 |
| 26 | シビビーン!大変身 | 小山高男 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 8. 7 |
| 27 | 地球の底で大激戦! | 高山鬼一 | 石川康夫 | 鄭雨英 | 14 |
| 28 | 見よ逆転サンパツマン | 海老沼三郎 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 21 |
| 29 | 幽霊屋敷は大にぎわい | 久保田圭司・小山高男 | 鴨野彰 | 鄭雨英 | 28 |
| 30 | シリーズ初!悪が勝つ | 小山高男 | うえだひでひと | 井口忠一 | 9. 4 |
| 31 | 登場!新イッパツマン | 小山高男 | うえだひでひと | 二宮常夫 | 11 |
| 32 | イッパツマンの大秘密 | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 18 |

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 33 | モンタージュで御用だ | 三宅直子 | 鴨野彰 | 鄭雨英 | 9.25 |
| 34 | ケッパレ研修悪トリオ | 佐藤和男 | 石川康夫 | 鈴木英二 | 10. 2 |
| 35 | 転職失敗!コスイネン | 高山鬼一 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 9 |
| 36 | おまえは何者?球四郎 | 佐藤和男 | 鴨野彰 | 鄭雨英 | 16 |
| 37 | スパイにされた2－3 | 佐藤和男 | 石川康夫 | 井口忠一 | 23 |
| 38 | ミスターX見つけた! | 小山高男 | 田代文夫 | 鈴木英二 | 30 |
| 39 | 大ピンチ!捕らわれた豪 | 海老沼三郎 | 石田昌久 | 鄭雨英 | 11. 6 |
| 40 | 仲人はコスイネン夫妻 | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 13 |
| 41 | 助っ人オタスケマン | 小山高男・中弘子 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 20 |
| 42 | 暴かれたハルカの秘密 | 佐藤和男 | 古川順康 | 鄭雨英 | 27 |
| 43 | 負傷!狙われたハルカ | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 12. 4 |
| 44 | ああ、ハルカと豪の秘密 | 小山高男 | 鴨野彰 | 鈴木英二 | 11 |
| 45 | コルドー会長の謎の島 | 小山高男 | 古川順康 | 鄭雨英 | 18 |
| 46 | ムンムン恋の終り | 佐藤和男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 25 |
| 47 | 初夢コスイネン四変化 | 小山高男 | うえだひでひと | 鈴木英二 | 1. 8 |
| 48 | 78才ムンムン快調 | 小山高男 | 鴨野彰 | 二宮常雄 | 15 |
| 49 | 球四郎は死んでいた | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 22 |
| 50 | ハルカの部下ミンミン | 小山高男 | 香川豊 | 鈴木英二 | 29 |
| 51 | 謎の飛行物体をさがせ | 高山鬼一 | 鴨野彰 | 鄭雨英 | 2. 5 |
| 52 | コルドー監督の迷映画 | 小山高男 | うえだひでひと | 二宮常雄 | 12 |
| 53 | 裏切ったイッパツマン | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 19 |
| 54 | ああ結婚ハルカと豪 | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 26 |
| 55 | 襲われたハネムーン | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 3. 5 |
| 56 | わかるか球四郎の正体 | 小山高男 | 鴨野彰 | 鈴木満 | 12 |
| 57 | コルドーの意外な正体 | 小山高男 | 津田義三 | 鄭雨英 | 19 |
| 58 | 大逆転!愛ゆえの勝利 | 小山高男 | 小島正幸 | 和泉絹子 | 26 |

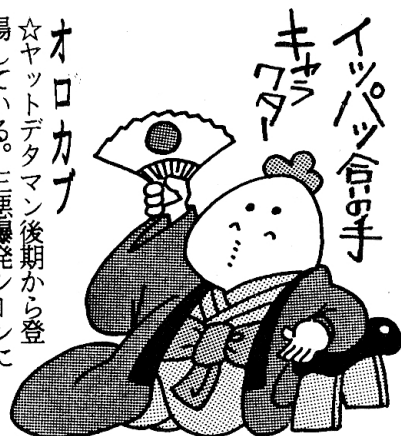
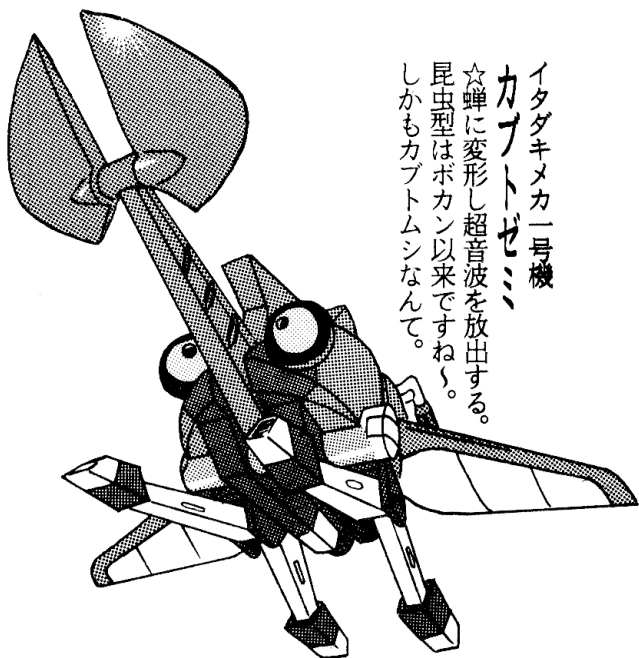
イッパツ合いの手キャラクター

オロカブ

☆ヤットデタマン後期から登場している。三悪爆発シーンには必ず出てきて一言"おろか・ぶ"

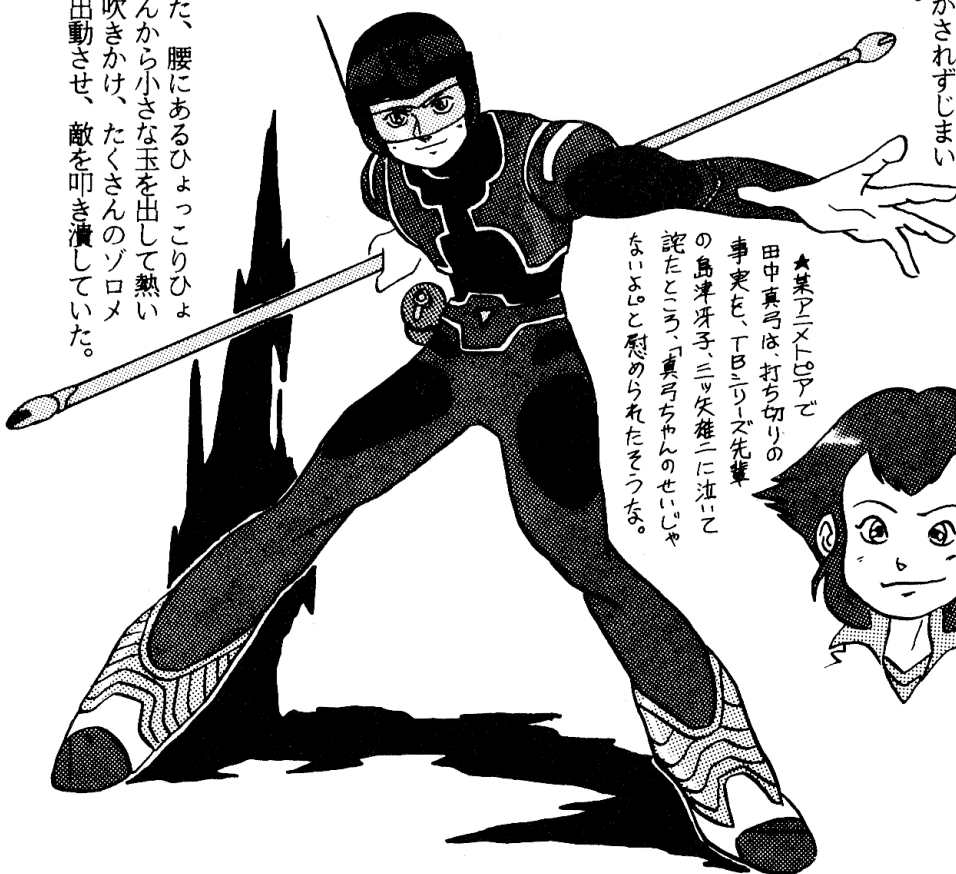
アカンヤカン

☆あかん・やかん・あかんがな…

イケマスイタチ

天から湧いたか地から降ったか
三千世界を乱す奴
天に代わって打ち砕く
イタダキマンただ今参上
ここで会ったがこんにちは

イタダキメカ一号機
**カブトゼミ**
☆蝉に変形し超音波を放出する。
昆虫型はボカン以来ですね〜。
しかもカブトムシなんて。

**イタダキマン＝孫田空作**
☆空作は、まだ見ぬ母を捜しているのだがなぜかヤンヤン達と旅をするはめに。実はオチャカ校長の命で人生修行?していたのだ。しかし、空作のほうが出来ていたのは灯を見るより明らかであろう。なお、なぜイタダキマンに変身できるのか等の謎はとうとう明かされずじまいであった。

☆また、腰にあるひょっこりひょうたんから小さな玉を出して熱い息を吹きかけ、たくさんのゾロメカを出動させ、敵を叩き潰していた。

★某アニメトピアで田中真弓は、打ち切りの事実を、TBシリーズ先輩の島津冴子、三ツ矢雄二に泣いて詫たところ、「真弓ちゃんのせいじゃないよ」と慰められたそうな。

ワ〜ちゃん

## 挿入歌
## 我らがイタダキマン

作詞・作曲／津田義彦　編曲／クニ河内
歌／宮内良

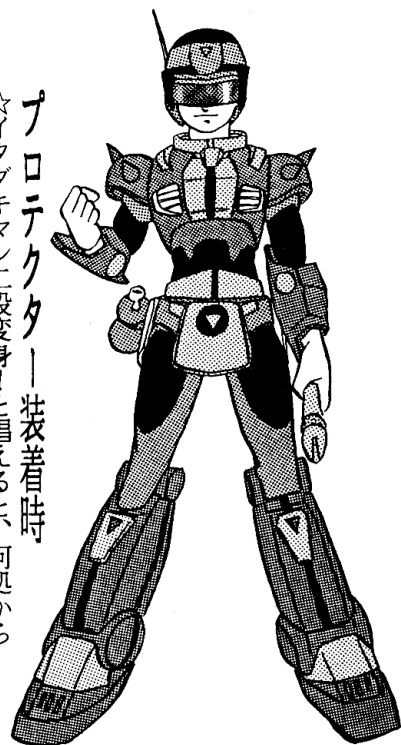
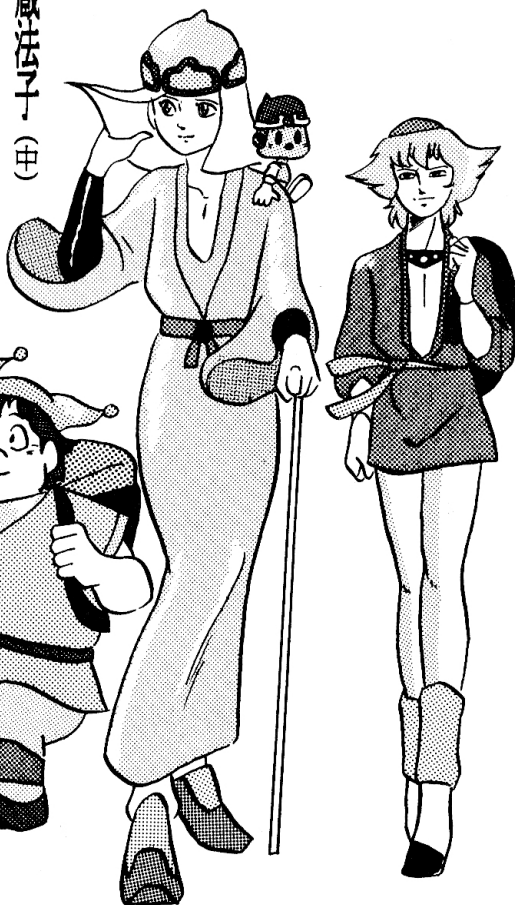
遥か山を越え　谷を越えて
見知らぬ大地を　走りぬける
いつか夢に見た　愛の宝
捜し求め　旅をする
我らがイタダキマン
風に胸をはり　空にほほえみを
敵に背をむけず　今日も戦う
つまづき倒れて　傷ついても
それでも進むよ　地の果てまで
きっと見つけるさ　みんなの夢
熱く燃えた使命感
我らがイタダキマン

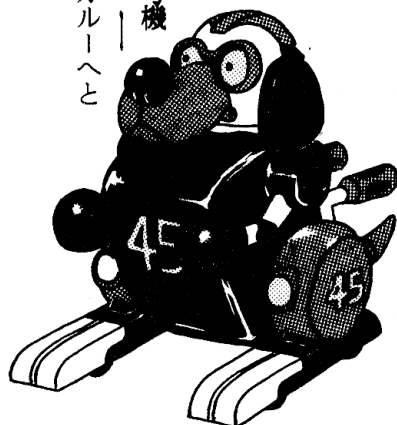
風を友にして　空を駆け巡る
敵に涙せず　今日も戦う
ここは北の町　あしたは南
いずこに眠るの　信じた夢
遠くかすむ山　越えたその日
きっとあるさ愛の国
我らがイタダキマン
我らがイタダキマン

**プロテクター装着時**

☆イタダキマン二段変身！と唱えると、何処からとも無くプロテクターが飛んできて、巨大化したイタダキマンに装着される。たいして強くなったようには見えんのだが…。

★あの…なんでこっちを主題歌にしなかったんだろ。この爽快なスピード感は、嗚呼・逆転王にも匹敵するっていうのに。
挿入歌としては、1・2話等のイタダキマン登場シーンに使われた。⇦

**三蔵法子**(中)
**サーゴ浄**(右)
**ハッ男**(左)

☆オシャカ学園のエリート三人はオチャカ校長の命でオシャカパズル収集へと向かう。しかし、法子はともかく残りの二人は何か活躍したのだろうか…。

イタダキメカ3号機
**ワンガルー**

☆犬からカンガルーへと変形する。

## 副主題歌
# どびびぃーんセレナーデ
作詞・作曲／山本正之　　編曲／クニ河内
歌／きたむら　けん

サハラ砂漠のラクダなど
水も飲まずに旅をする
百や二百のつまづきじゃ
望み捨てないあきらめない
フフッ　フフッ　今にみてろ
フフッ　フフッ　ソコヂカラ
金のあるやつぁ夢がない
顔のいいやつぁ根性がない
踏み越え乗り越え　オーバー・ザ・レインボー
飛ばせてみせようヤンバルクイナ
どびびぃーんと　どびびぃーんと
笑いすごせば夜更けのきらめき
どびびぃーんセレナーデ

アマゾン川の大ワニは
やがてサイフになるけれど
ブタはまるまる太っても
コレステロールを残すだけ
フフッ　フフッ　今にみてろ
フフッ　フフッ　ソコヂカラ
ツキのあるやつぁスキもある
運のいいときゃ恐い時
踏み越え乗り越え　オーバー・ザ・レインボー
鳴かせてみせようホトトギス
どびびぃーんと　どびびぃーんと
笑いすごせば夜更けのきらめき
どびびぃーんセレナーデ

トラのしっぽをふんづけりゃ
そりゃあ命は危いが
待っているより負けるより
カケてゆきます試します
フフッ　フフッ　今にみてろ
フフッ　フフッ　ソコヂカラ
頭のいいやつぁ意地悪い
口のうまいやつぁ唄がヘタ
踏み越え乗り越え　オーバー・ザ・レインボー
酔わせてみせよう紅孔雀
どびびぃーんとどびびぃーんと
笑いすごせば夜更けのきらめき
どびびぃーんセレナーデ

★三悪の明日に掛ける意気込みがしみじみと伝わってきて、何ともいえない余韻が残るこの歌は、シリーズＥＤの中でＢＥＳＴの出来ではないだろうか。怒り浸透のあの最終回も、この歌のお蔭で救われたのである。

## 主題歌
# いただきマンボ
作詞／康　珍化　　作曲／吉田喜昭
編曲／クニ河内　　歌／田中真弓

不思議そわそわ　君になぜアキナ
つめたい態度が　ますますヨシエ
キョウコそお願い　１度腕クミコ
あの子の返事は　勝手にセイコ
Ｉ　ＬＯＶＥ　ＹＯＵ
くちびる接近　ひら手打ち
痛イヨ、ヒデーミ
どこイクエ
君のハートを　いただき
いつかすっかり　いただき
毎日会いたい　つきあいたい
山のてっぺん　いただき
なんでもかんでも　いただき
いただき　いただき
いただきマンボで
ウッ

胸はマリリン　のぼせちゃうポーラ
目と目が合うたび　僕はコマネッチ
歩く姿は　かわい子ブリジット
ほんとに　罪なことナスターシャ
Ｉ　ＮＥＥＤ　ＹＯＵ
めげずに回すよ　ラブ・テレフォン
あっさり切られて
ジャーネット
君の足跡　いただき
可愛いくしゃみも　いただき
歯みがきするたび　キスしたい
夢中なんだよ　いただき
夢で会えたら　いただき
いただき　いただき
いただきマンボで
ウッ

君のハートを　いただき
いつかすっかり　いただき
毎日会いたい　つきあいたい
山のてっぺん　いただき
なんでもかんでも　いただき
いただき　いただき
いただきマンボで
ウッ

★だからこーゆータイムリーなネタは、時が経つとただ恥ずかしさだけが残るから止めなさいって！（しかし、イヨ・ヒデミ・イクエが同一線上に並んでいるこのセンス…）

## 今回のプロット

☆遥か昔、お釈迦様がばらまかれたオシャカパズルを全て集めると世界がひっくり返るようなことが起こると言う。そして、お釈迦様の子孫であるオチャカ校長は、自分の学園の優等生法子、サーゴ浄、ハッ男（この三人はそれぞれ、三蔵法師・悟浄・八戒の子孫）にオシャカパズルを集めるよう命令する。

一方こちらも、三蔵法師・悟浄・八戒の子孫を自称するヤンヤン・ダサイネン・トンメンタンは、母を捜していると言う少年・空作と竜の少女・竜子らと共にオシャカパズル収集へと乗り出す。

さて、オシャカパズルは未知のエネルギーを持っており、それを手にした動物達は不思議なパワーを持つ妖怪になってしまう。そして、人間達に対し何等かの危害を加えるようになるのだ。しかし、法子等がピンチになると、何処からともなくイタダキマンが現れ、生意気な声も高らかにその妖怪と戦うのだ。三悪は、竜子のコントローラーで妖怪を自在に操り、間接的にイタダキマンと戦う。そして、負けた後は反省会を開いて、今後の鋭気を養っていた。

## シリーズの流れ

☆戦いのとき三悪が高みの見物を決めこむのは、彼等らしくないとの視聴者投稿により、13話から、三悪自らが巨大メカ（ダサイネンが竜子に造らせる）に乗りこみ、妖怪に代わってイタダキマンと戦う様になる。

## 仰天の最終回

☆空作はオチャカ校長の命でヤンヤン達と行動を共にしていたのだ。しかし、空作はもうあの三人には付き合い切れないと言い出す。一方、オシャカパズルは、今まで集めたものが膨脹し、残るは一つだけになっていた。最後の一個を組みこむと眩い光と共にそこに居た善悪皆の姿が宙に浮いた。手をつないで助け合う法子・ヤンヤン達。そう、お釈迦様の教えとは「友達の輪」を作ることだったのだ。彼等に普通の日々が戻り、空作は母を求めて旅に出る。

挿入歌
## オチャカ校長のテーマ

作詞・作曲／吉田喜昭　編曲／クニ河内
歌／藤原誠・及川ヒロオ

Hey Hey Hey Hey
世界のアイドル
二十世紀最高のスーパースター
今日びのノストラダムス
（Now Ladays&Gentlemen
This isオチャカ校長）
（ワァーオ　みんなのってるかい愛しあってるかい。今日は悲しい話をしよう。昔、昔あるところにおじいさんとおばあさんがいたんだ。どうだ、悲しいだろう、悲しいねえ。知ってるかい、流れてきた桃を交番に届けないで食べようとしたんだ、貧しかったんだなぁ。そして、ついてないねぇ、中から桃太郎が産まれた。かわいそうに、おお飯ぐらいを一人育てなきゃならなくなったんだ。こりゃあたいへんだ、みんな、物を拾ったら交番に届けよう。イェー）

Hey Hey Hey Hey
世界の良心
二十世紀最高のカリスマ
今日びの東洋のジーザス
（Now Ladays&Gentlemen
This isオチャカ校長 again）
（ィヤッホー　みんなのってるねぇ。もう一つためになる話をしよう、浦島太郎だ。恐ろしいことをしたねぇ、亀をいじめてた子供をおっぱらっちまったんだ。よしゃあいいのに嫌われたねぇ浦島は、ののしられ、石をぶつけられつらい毎日が続いた。おかげで若いうちから頭は真っ白、竜宮城も玉手箱も、のちのちの見栄だったんだ。だまされるもんか。おぼえておけよ、人間には感情ってものがあるんだ。）

Hey Hey Hey Hey
世界のアイドル
二十世紀最高のスーパースター
今日びのノストラダムス
ワァーオ
Hey Hey Hey Hey
世界のアイドル
二十世紀最高のスーパースター
今日びのノストラダムス
（Thank you baby!
See you again next week!）
（御静聴ありがとう）

★見よ‼これが、ビックリハウスを読んで鍛えたオチャカ校長のギャグの全てだ！（東洋のジーザヌってのはスゲェよな…）18話に使われていた。

### オモンキ

☆法子達がピンチになったときシンバルを鳴らしてイタダキマンを呼ぶ。タイムトラベルの機能（テレポッチ）も持っている。

### オチャカ校長

☆こ、これぞ諸悪の根源！言うギャグ全てがすかしていた恐るべき男である。また、釈迦の生まれ変わりのくせにカンノ先生の尻ばかり触っていたとんでもねえ生臭坊主。

### 竜子

☆ヤンヤンに代々伝わる"竜の小笛(たつのこぶえ)"に反応して近くの池より現れる竜の少女。デンデンメカに変身して三悪を乗りこませる。後半はダサイネンの設計した巨大メカを製造するようになり、自分は動力室で働くようになる。
イタダキマン最大の見所であった。

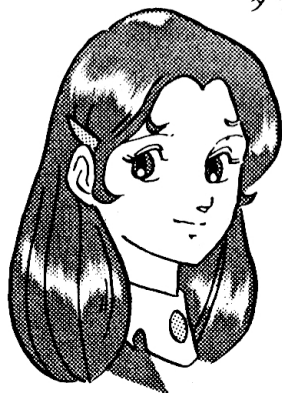
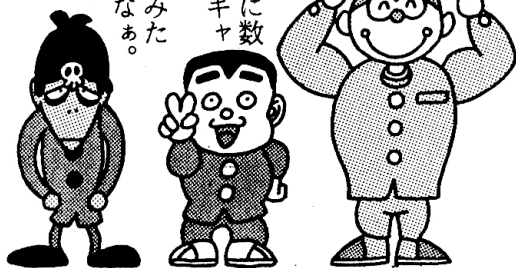
## スタッフリスト

| | |
|---|---|
| 製作 | 吉田健二 |
| 原作 | タツノコプロ企画室 |
| 企画 | 九里一平 |
| | 岡　正（フジテレビ） |
| 音楽 | 神保正明 |
| | 山本正之 |
| プロデューサー | 井上　明 |
| | 大野　実（読売広告社） |
| 担当ディレクター | 植田秀仁 |
| 構成 | 酒井あきよし |
| キャラクターデザイン | 天野嘉孝 |
| メカニックデザイン | 大河原邦男 |
| 美術スタイリング | 岡田和夫 |
| メインタイトル | 杉　爽 |
| オープニング・アニメーション | 田中平八郎 |
| 総監督 | 笹川ひろし |
| 制作 | フジテレビ |
| | タツノコプロ |

## キャスト

| | |
|---|---|
| 空作（イタダキマン） | 田中真弓 |
| 三蔵法子 | 及川ひとみ |
| サーゴ浄 | 島田　敏 |
| ハツ男 | 西村智博 |
| ヤンヤン | 小原乃梨子 |
| ダサイネン | 八奈見乗児 |
| トンメンタン | たてかべ和也 |
| 竜子 | 坂本千夏 |
| オチャカ校長 | 及川ヒロオ |
| カンノ先生 | 梨羽雪子 |
| ナレーター | 富山　敬 |

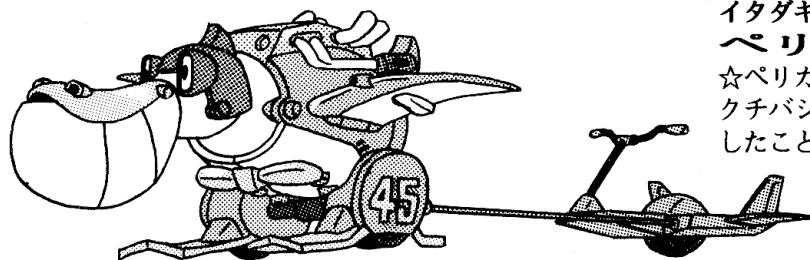
**大吉 小吉 大凶くん**
☆イタダキマンに数少ない合いの手キャラクター。イモ欽トリオみたいで好きだったなぁ。大凶で〜す 何て。

**オシャカン鳥（チョウ）**
☆この世の秘密を何でも知っているお釈迦様の使い。法子達にオシャカパズルのありかのヒントを教える。

**三蔵法子**
☆2話の水着姿他、入浴シーンも幾つかあった。性格悪いと言われるけど、この程度で驚いてちゃ本物の女子校生は…

## 作品評・文・中村真樹

この作品の特長は、善のヒーロー空作＝イタダキマンが善玉3人の中に居ず、何と悪玉トリオと一緒に旅をしている少年であるという事であろう。
イタダキマンは、イッパツマンで導入された人間型ヒーローと、大巨神型の巨大ロボットヒーローとの中間的色彩をもち、人間でありながら巨大化してメカのよろいをまとうというややこしい戦い方をする。（2段変身）またサブキャラとして、悪玉トリオ側にミンミンから派生したと思われる竜子がいて、毎回でんでん虫メカに変身して悪玉トリオの足となる。
結果的には20回打ち切り、ボカンシリーズの最終作としては不本意な終わり方をしたイタダキマンだが、やはり今ビデオで見てもあまり出来の良い作品ではない。このシリーズではヒーローと戦うのは悪玉ではなく妖怪であり、オリジナルパターンの"反省会"などもゼンダマンの裁判、オタスケマンの愛の特訓、などと較べてもインパクトが弱いことは否めず、ある程度打ち切りもやむ無し、といった感がある。
しかし作品の出来とファンの思い入れは必ずしも一致するものではあるまい。筆者にとってこの作品は目立てない故に一層同情をさそう可憐なキャラ竜子の存在もあって、シリーズ中もっとも愛する作品となっていてそれ以上に我が"永遠のアニメ"の内の一本なのである。

## タイムボカンシリーズ第7弾

# イタダキマン・放映リスト S58. 4. 9~58. 9. 24

| 話 | サブタイトル | 脚本 | 演出 | 作画監督 | 放映日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | オシャカ学園危機イッパツ!! | 酒井あきよし | うえだひでひと | 水村十司 | 4. 9 |
| 2 | ドッキリ水着コンテスト | 筒井ともみ | 新田義方 | 西城隆詞 | 16 |
| 3 | エ!ヤンヤンに赤ちゃんが!? | 筒井ともみ | かがわゆたか | 二宮常夫 | 23 |
| | ナイター・太洋×巨人 | | | | 30 |
| 4 | 笑って笑ってネアカになれ | 山崎晴哉 | 小島正幸 | 山本哲 | 5. 7 |
| 5 | こんこん・らぶストーリー | 筒井ともみ | 津田義三 | 鈴木英二 | 14 |
| 6 | そんなことアリ!大作戦 | 酒井あきよし | 新田義方 | 水村十司 | 21 |
| 7 | それを食ったらおしまいよ! | 小山高男 | かがわゆたか | 鄭雨英 | 28 |
| 8 | 恋ピューター花よめ作戦 | 戸田博史 | 新田義方 | 西城隆詞 | 6. 4 |
| | ナイター・ヤクルト×巨人 | | | | 11 |
| 9 | 見せてはダメよ!その秘密 | 山崎晴哉 | 小島正幸 | 山本哲 | 18 |
| 10 | あげられない!これだけは | 山崎晴哉 | 新田義方 | 西城隆詞 | 25 |
| 11 | かんぱい!坊っちゃん先生 | 酒井あきよし | 津田義三 | 二宮常夫 | 7. 2 |
| 12 | 奇跡・ウルサイユのバラ物語 | 戸田博史 | 新田義方 | 西城隆詞 | 9 |
| | ナイター・太洋×巨人 | | | | 16 |
| | ナイター・オールスター第一線 | | | | 23 |
| 13 | 学園ガジガジパニック! | 山崎晴哉 | 小島正幸 | 山本哲 | 30 |
| | ナイター・ヤクルト×巨人 | | | | 8. 6 |
| 14 | 一休山のイタダキクイズ | 酒井あきよし | 新田義方 | 西城隆詞 | 13 |
| | ナイター・大洋×巨人 | | | | 20 |
| 15 | 浜辺のキッスにご用心! | 戸田博史 | かがわゆたか | 鄭雨英 | 27 |
| 16 | 竜子ちゃんも女でありんす | 筒井ともみ | 新田義方 | 西城隆詞 | 9. 3 |
| 17 | 幻の天ドン山を越えて | 山崎晴哉 | 小島正幸 | 山本哲 | 10 |
| 18 | きれいな町には罠がある | 安斎あゆ子 | 新田義方 | 西城隆詞 | 17 |
| 19 | プッシュマンVSターサン | 石川良 | かがわゆたか | 鈴木英二 | 未放送 |
| 20 | イタダキマンよどこへ行く | 筒井ともみ | 新田義方 | 西城隆詞 | 24 |

**イタダキメカ2号機**
**ペリギン**
☆ペリカンからペンギンへ変形。クチバシに水を入れ消火活動をしたこともあった。

# イタダキマン余聞

by 山猫軒

## ☆サブタイトルはイッパツ

『イタダキマン』第一話のサブタイトルは、最初「オシャカ学園危機一髪」であったが、アフレコ用フィルムのタイトルクレジットでは、いつのまにか「――危機一発」になっていた。アフレコ時に誤字を指摘されて早速改めることになったのだが、小山高男氏から前作『イッパツマン』を受けてカタカナ表記をする提案が出された。こうして、決定タイトルは「――危機イッパツ」となったのである。

## ☆『ガッチャマン』危機一髪！

『イタダキマン』第十二話「奇跡！ウルサイユのバラ物語」の冒頭シーンでは、登場人物達が『タイムボカン』と『ヤッターマン』のコスプレをして『タイムボカン』の主題歌を歌い踊る。実は絵コンテ第一稿の段階では、ここで『ガッチャマン』ごっこをする予定だった。しかし、音楽の版権を持っている会社が違うということで、この案はボツになったのである。もしオチャカ校長のガッチャマンが実現していたらと考えるだに、悲惨なパロディ扱いを辛くも免れたことは『ガッチャマン』ファンにとって実に喜ばしい。また、犠牲となった『タイムボカン』『ヤッターマン』に対しては謹んで冥福を祈ろう。

## ☆歌おう『タイムボカン』

この第十二話アフレコの時、法子、浄、八つ男役の声優さん達（及川ひとみさん、島田敏さん、西村智博さん）が『タイムボカン』の主題歌を知らないと言い出した。そこで急遽カンノ先生（梨羽雪子さん）と、このシーンには関係ない三悪の声優さん達（小原乃梨子さん、八奈見乗児さん、たてかべ和也さん）が口移しで教え始めた。幸い、役者さん等には歌唱の素養があるし、歌っているうちに思い出したという人もいて、数回の練習でアフレコには充分間にあった。しかし、もし山本正之氏がこの場にいたら、どんなにはりきっただろう。氏がマンネリ払拭を理由に声優陣から外されたのは、返す返すも残念である。

## ☆大吉・小吉・大凶

ボカンシリーズには、おだてブタ、ヤルカラス、オシイ星人、オロカブなど秀逸な「合いの手キャラクター」が続出した。こうしたストーリーの本筋とは関係ないお遊びも、シリーズの魅力となっている。

さて『イタダキマン』には「占いメカ」が登場する。「大吉でーす！」「小吉です」「大凶で〜〜す」と、詰襟を着た少年人形トリオが現れて今日の運勢を占うのだが、ヤンヤン達の運勢はいつも大凶としか出ない。大吉と見せかけてやっぱり大凶だったり、もっとひどい超大凶ともいうべきキャラまで出たり。

こんな占いでは、最初からやらない方がマシであろう。
ちなみに、大吉クンは浄、小吉クンは竜子（坂本千夏さん）、大凶クンは八つ男役の声優さんが演じていた。

☆幻の第十九話

『イタダキマン』の製作本数は全部で二十本あったが、本放映は十九回で終わってしまった。テレビ局がスケジュールの都合で一方的に押し切り、結局放映されなかったのは第十九話「プッシュマンVS.ターサン」である。局側は「再放送の時には必ずやる」と言ったそうだが、果たしてどうなることやら。キー局フジテレビは1度も再放送していないので、口約束の有効性はまだ確認されていない。

☆打ち切りの秘密

『イタダキマン』が途中で打ち切られたのは、何といってもいきなり放送時間帯を変更されたこと（視聴者の中にはボカンシリーズがとっくに終わって『ウラシマン』が始まったと勘違いした人達も多かった）と、プロ野球放送のためにしばしば中止されたことの二つが原因している。これで視聴率が下がらなかったら、却って不思議というものだ。

さておき、打ち切りの原因については諸説あるだろうが、中でも最もオソロシーのは、小山高男氏の唱える「お釈迦様の祟り」説であろう。長年ボカンシリーズのスタッフを務め、『ヤットデタマン』『イッパツマン』ではシリーズ構成も手がけた氏が、突然『イタダキマン』を脚本一本限りで降りてしまった理由は、氏自身の著書『霊もピチピチ生きている』の中に語られている。

それによると、マンネリこそボカンシリーズ最大の武器であるはずなのに、姑息なマンネリ払拭策を打ち出した企画自体が気に入らなかったという。しかしそれ以上に氏を立腹させたのは、「お釈迦様の霊がオチャカ校長に降りてお告げをする」という設定である。小山氏はお釈迦様の霊の実在を固く信じており、そのように偉大な御霊をギャグのネタにするなど、畏れ多くてとてもできないと考えた。こうした宗教的信念によってシリーズ降番を決心したというのである。（そのわりに、『星矢』でギリシャや北欧の神話をパロり、『シュラト』でインド神話やヒンドゥー教や仏教をパロっている氏の活躍ぶりには、視聴者としてなんとなく割り切れないものを感じるが。）

そして、伝統あるボカンシリーズがついに『イタダキマン』二十話をもって打ち切られたのも、お釈迦様の霊をギャグネタにした祟りである、というのが氏の考えらしい。なるほどお釈迦様の仏罰が下ったのなら、たかがアニメなどひとたまりもなかろう。それならば、タツノコのスタッフがインドへ巡礼するなどしてお釈迦様のお怒りを和らげれば、御仏のご慈悲によってボカンシリーズが復活するのではないか。

祈るなら一人でも多い方が効きそうだ。さあ、シリーズ復活を望むファン諸氏よ、全員でこれから毎日お釈迦様にお祈りしよう。

（八九年一〇月）

## 劇場公開作品とは？

☆ボカンシリーズは、その全盛期において4本の劇場公開作品を作り上げている。本編に加えてこれが、映像的に作られたボカンシリーズの全てである。ただし、ビデオになっていない以上再見はほとんど不可能に近い。ヤッターマンの特別編、劇場版は別項参照。

### タイムボカン

〔春休み東宝チャンピオンまつり　ディズニー・フェスティバル　併映作品〕
◎封切日　76・3・13（土）　◎上映時間22分
スタッフ…美術・中村光毅　以下詳細不祥

### ゼンダマン「ピラミッドの箱の謎だよ！ゼンダマン」

〔東映系／東映まんがまつり　併映作品〕
◎封切日　80・3・15（土）　◎上映時間13分
●劇場公開用新作
スタッフ…企画／九里一平、柳川　茂、宮田知行
プロデューサー／柴田　勝　監督／大貫信夫
制作担当／新井正彦、又吉信正　脚本／小山高男
監修／笹川ひろし　作画監督／平山則雄
原動画／北条昌子、杉崎容子、兵藤多美子、鈴木芳子、玉野陽美、内田文子
制作協力／アニメフレンド　制作／タツノコプロ

### オタスケマン

〔東映系／東映まんがまつり　併映作品〕
◎封切日　81・3・14（土）　◎上映時間15分
●LP「アターシャの結婚披露宴!?」を元にした劇場用新作
スタッフ…企画／九里一平、柳川　茂、宮田知行
プロデューサー／井上　明、岩田　弘
制作担当／新井正彦　進行／佐藤直人
脚本／小山高男　監修／笹川ひろし
監督／大貫信夫　演出／池上和彦
作画監督／北条昌子　美術担当／坂本信人
原動画／杉崎容子、鈴木喜子、兵藤多美子、玉野陽美、内田文子、前田美紀恵、佐藤美恵
制作協力／アニメフレンド　制作／タツノコプロ

## その後のボカンシリーズ

☆シリーズのほとんどが『そして、彼らに平和な日々が戻ってきた』で終わっている訳だが、その後彼らはどうなったのであろうか？特にヒーロー・ヒロインの関係は？
後に描かれた幾つかの番外編的エピソードにその一端を垣間見ることができるので、倫理の問題は別として少し記しておこう。

**タイムボカン**
丹平と淳子はその後婚約する。
ワルサーはプロレスのチャンピオンになる。
（オタスケマンLP・B面アターシャの結婚披露宴!?）

**ゼンダマン**
鉄とさくらは一緒になる。（らしい）
（コミック・オタスケヤッターゼンダマン2巻）

**オタスケマン**
ヒカルとナナは結婚して子供と家庭を築く。　（本編48話）

**ヤットデタマン**
カレン姫はワタルとコヨミの子孫である。従って二人は結婚する運命にあるのだ。コヨミは最終回、ナンダーラとカレン姫の素晴らしさを見てワタルとの結婚を決意する。　（本編最終話）

**イッパツマン**
豪とランは結婚するらしい。　（小説・タイムボカン3話）

☆さて、色々話題になった『オタスケマンLP・B面アターシャの結婚披露宴!?』とは、脚本を小山高男が手がけたオリジナル番外エピソードである。
アターシャが結婚することになり、披露宴がオシイ星ニューガラクタホテル・ゴッドフェニックスの間で開かれることとなった。タイムパトロール隊のメンバーはもとより、シリーズ懐かしのキャラも集まって披露宴は壮大に行われた。しかし、アターシャの結婚相手はなかなか現れなかった。
実は、心の人など存在して無かったのだ。全ては一生に一度は結婚式を挙げてみたいと願うアターシャの狂言だったのである。
と言うのが大筋。う〜むスゴイ話だ。各キャラのその後は他で書いた通り。また、このエピソードは後に映画化される。（上記参照）

笹川ひろしもゲスト出演した

# ボカンシリーズ・キャラクターその史的変遷

▶数字は昭和年代

| | ヒーロー | メカ | マスコット・メカ | 善脇女キャラ | 動物子供 | 善の大人 | 三悪 | 第四の悪 | 悪の黒幕 | 捜し物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 51 タイムボカン | 淳子 丹平 | ［昆虫型］ メカブトン ドタバッタン クワガッタン | チョロ坊 | | ペラ助（善） オタケさん（悪？） | 木江田博士 | マージョ グロッキー ワルサー | | | ダイナモンド |
| 52 ヤッターマン | アイちゃん ガンちゃん | ［動物型］ ワン キング etc | オモッチャマ | | | | ドロンジョ ボヤッキー トンズラー | | ドクロベェ | ドクロストン |
| 54 ゼンダマン | さくらちゃん 鉄ちゃん | ［動物型］ ライオン ゴリラ etc | アマッタン | | ニャラボルタ（悪） | 紋者博士 | ムージョ トボッケー ドンジューロー | | 裁判メカ | 命の素 |
| 55 オタスケマン | ナナ ヒカル | ［動物型］ オタスケ サンデー etc | ヒネボット | | | 東南長官 | アターシャ セコビッチ ドワルスキー | ゲキガスキー | トンマノマント | |
| 56 ヤットデタマン | ヤットデタマン（ワタル） / コヨミ（非ヒーロー） | 大巨神（ヒーロー性有） / 大天馬［動物型］ | ダイゴロン | カレン姫 | コマロ王子（悪） | 遠山探偵長 | ミレンジョ コケマツ スカドン | ドンファンファン | | ジュジャク |
| 57 イッパツマン | イッパツマン（豪） / ラン | 逆転王 / ザウルス他 | 2－3 | 星ハルカ | ハル坊（善） | ヒゲノ部長 | ムンムン コスイネン キョカンチン | ミンミン / 隠球四郎 | コンコルドー会長 | |
| 58 イタダキマン | イタダキマン / 浄 / ハッ男 / 法子 | カブトゼミ他 | オモンキ | カンノ先生 | オシャカン鳥 / 孫田空作 | オチャカ校長 | ヤンヤン ダサイネン トンメンタン | 竜子 | | オシャカパズル |

表作成…中村真樹

【分析】【九鬼亮壱】

①ヤッターマン　ボカンのメンバーを更に精鋭化、必要最小限のキャラクターによって話を進めている。ただし、その他の引きの要素は、自我を加えたヤッターメカによって補っている。

②ゼンダマン　基本的にはヤッターと同じラインであるが、ドクロベェの要素をニャラボルタと裁判メカに分け、また事件に全く関わりの無いキャラ・紋者博士を設定して作品に幅をつけている。

③オタスケマン　ゲキガスキーは、三悪＋αとしてニャラボルタの延長上に位置するとも取れる。その他の点に目立った変化はない。

④ヤットデタマン　善側に一大変革が起きている。ヒーローを男性一人に統一し、その分身として巨大ロボを設けている。女の子（コヨミ）は戦闘に加わらず完全に一般人と化している。また、男性美形キャラに対応する形で美女キャラ・カレン姫が新たに加えられた。

⑤イッパツマン　悪側が更に細分化、組織を作り出すほどになる。物語の複雑さに比例してのことだろうか。また、ハルカは中盤より参加、新たな引きを生み出した。

⑥イタダキマン　子供、二次的善キャラが更に細分化。しかし、増えすぎたキャラを使いこなせず消化不良を起こしている。一方、メカの動物型化、黒幕喪失等に先祖返りの側面が見える。

【総論】【中村真樹】

①7作8年間のキャラ達の原形がほぼ、第一作ボカンで示されている。

②新パターン（例、ゲキガスキーライン／カレン姫ライン）が一度呈示されると、それは次作にも解消されず引き継がれてゆく。

③それ故、キャラクターは細分化、増加の傾向にある。
（ヤッターマンとイッパツマンを比較せよ）

④7作は2つの部分に分け得る。つまり、ヤットデタマン以前と以降である。ヤットデタマンが、シリーズの善ヒーローの概念を大変化させる。

⑤キャラクターのパターンは引き継がれても、細かな機能の引き継ぎはそれ程厳密ではない。例えば、大巨神は明らかに善ヒーローとメカの融合であるが、その行動パターン（大激怒）はむしろ東南長官（特訓）、裁判メカ（お仕置き）等、他の流れに属するキャラ達から拝借している。

## 広告のコーナー

**ポリドール　タツノコホームビデオ**

### タイムボカンシリーズ

**第1巻**
タイムボカン……1話「発進！タイムボカンだペッチャ」
ヤットデタマン…40話「六周年だよ！舞台中継」
イタダキマン……19話「プッシュマン対ターサン」
オタスケマン……41話「ドワルスキーの初手柄!?」

**第2巻**
ヤットデタマン…14話「コケマツああ涙の袋はり」
イッパツマン……30話「シリーズ初！悪が勝つ!!」
タイムボカン……19話「108年後のロボット国だペッチャ」

**第3巻**
ヤッターマン……28話「月世界のかぐや姫だコロン」
ゼンダマン……17話「未来の宇宙へ！ゼンダマン」
タイムボカン……36話「未来はヒヒの国だペッチャ」

**第4巻**
オタスケマン……33話「2001文宇宙のタビ!?」
ヤットデタマン…17話「3001年のターサン」

**第5巻**
ヤッターマン……44話「ドロンボー三銃士だコロン」
ゼンダマン……38話「鼻のベルジュラック!!ゼンダマン」
イタダキマン……12話「奇跡ウルサイユのバラ物語」

**ビクター　タツノコビデオ・タイムボカンシリーズ1**
タイムボカン……16話「ズッコケ！ライト兄弟だペッチャ」
18話「急げ！白雪姫があぶないペッチャ」

**各巻・大好評発売中!!**　続巻未定…

☆う〜ん、無難な線と言えばそうだろうけど…。ファンとしてはまず映画版・特別編を最優先、次いでシリーズのターニング・ポイントとなった回と、何れにしろもう少しマニアに的を絞った選考をしてもらいたかった。聞く所によると、ポリドールの担当の人があまりボカンシリーズを知らなくて、サブタイトルを見て適当に選んだんだって？（だからイッパツマンも30話のみの収録になったとか…）
この事実に私は何も言いたくない。まぁともかくも本シリーズのビデオ化実現だけは誉めて置きましょう。

《文責…九鬼亮壱》

ポリドール、ビクター、広告料ちょーだい（笑）

# タイム・ボカンシリーズ オマタセマン

☆一時は、イタダキマンの後番として、本当に企画が進んでいた等と言うウワサが立ったりもしたが事実は何てこと無い。シリーズ復活を願う山本正之氏がそのLPの中で勝手に創作したものだったのだ。しかし、このノリはTBシリーズと言うよりは某エイチマンや巨乳ハンターに近いのではないだろうか。
なお、この絵の元になったイラストは、山本正之'86のジャケットに描かれてある岡本英郎氏のものである。トーンは俺が適当に貼った。

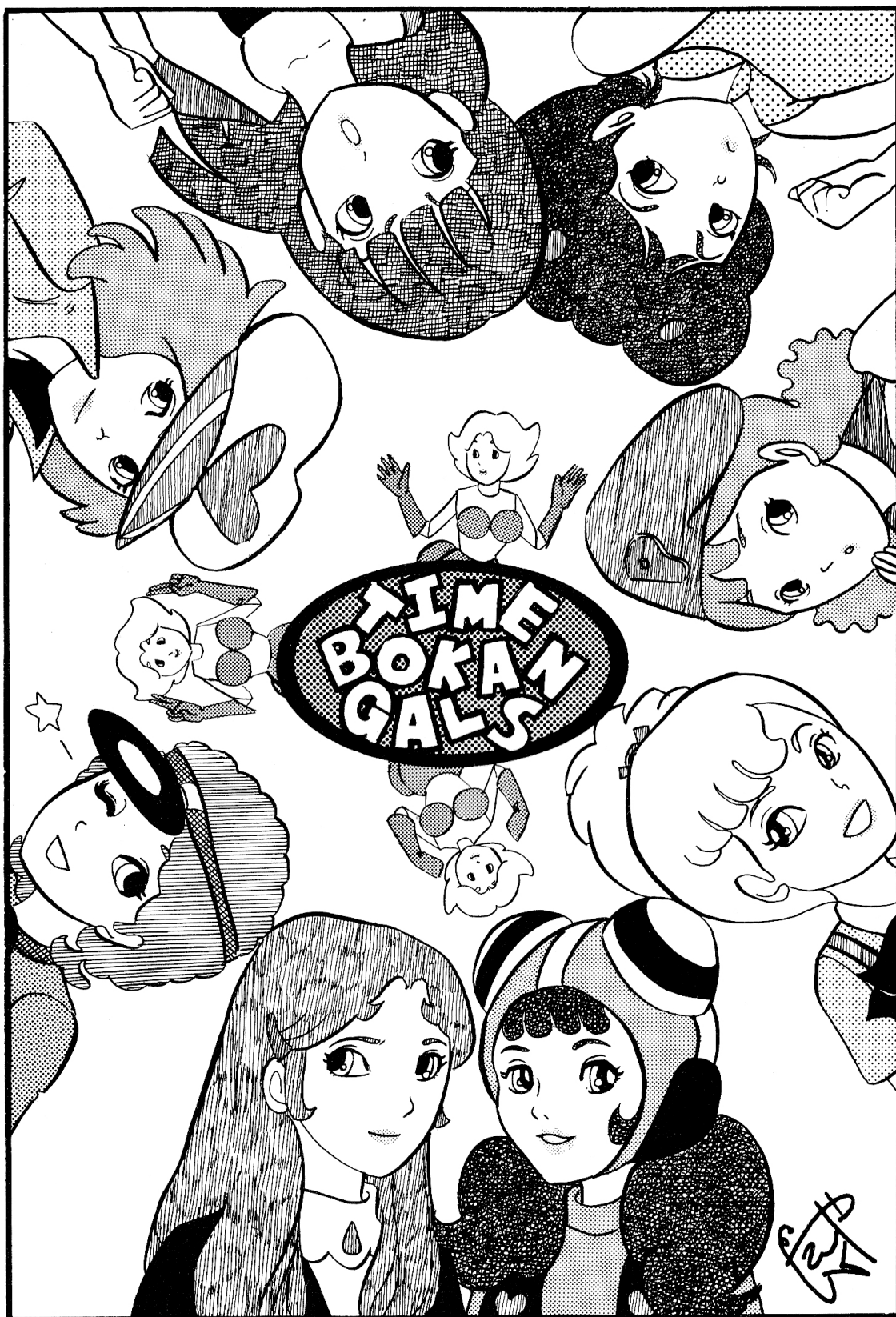
## オマタセマンの歌

作詞・作曲／山本正之　　編曲／田中公平
歌／山本正之

（まだ来ないまだ来ない　早くきてオマタセマン）
町かどにたたずんで誰かを待っている
君の心にしのびこむうたがいの瞬間
何が正しい善い悪いわからぬ世の中
それでも何かを信じて　生きてく私たち
せ　せ　正義は勝つ　ね　ね　そうだよね
悪にかこまれて負けそうな時
突然こつ然やって来た　やらせの顔見せお待たせ
貧ぼう暇なし　時は金なり　今　何時？
遅れてごめんね　オマタセマン

（まだ来ないまだ来ない　早くきてオマタセマン）
時計を何度も見直して　テーブルを離れる
君の心に流れくる　あきらめのララバイ
何が楽しいすばらしい　わからぬ世の中
それでも何かを信じて　生きてく私たち
せ　せ　正義は勝つ　ね　ね　そうだよね
悩みにしずんで負けそうな時
突然こつ然やって来た　泣かせの上のせお待たせ
あわてるこぶたは　廊下を走るな　今　何時？
遅れてごめんね　オマタセマン

（まだ来ないまだ来ない　早くきてオマタセマン）
寒い空から降るような　星を見上げた
君の心におし寄せるさよならの旅立ち
何がくやしいはずかしいわからぬ世の中
それでも何かを信じて生きてく私たち
せ　せ　正義は勝つ　ね　ね　そうだよね
くらしにおわれて　負けそうな時
突然こつ然やって来た　夜店の幸せお待たせ
忙中閑有　急がば回れ　今　何時？
遅れてごめんね　オマタセマン

TIME BOKAN GALS

〔一条寺花子〕

## シリーズ最大の熱血作品 タイムボカン

やはり、シリーズ一作目だからか、スタッフの意気込みがビンビン感じられるリキ入った作品である。三悪人もリキ入っており、「悪役」としての貫禄があった。対する丹平くんも、勇敢で元気で明るい（＋美人に弱い）主役らしい子である。つまり、あくまでも、正義は正義、悪は悪なのだ。そんな訳で、メカ戦の迫力と緊張感は、シリーズ後期を見慣れちゃってると、びっくりする位だ。ボカンの角はぶっとぶわ、外板は外れるわ、もの凄い。ボカンが毎回やられそうになりつつ大逆転するのも良い。わりと展開がマトモな分お遊びが少なかった事も事実であるが、もちろん、笑いが基本のタイムボカンではある。お薦め挿入歌は「チュクチュクチャン」

## シリーズ最大のほのぼの作品 ゼンダマン

これは、前々作があのタイムボカンとは信じられない位、敵も味方も毒気がなく、ほのぼのムードでアットホームな作品である。メカ戦の方も、ほとんどプロレスごっこをして遊んでるとしか思えない。そんな中ゼンダライオンは、「一番戦闘意欲を発揮するのは自分の唄をけなされた時」という、どこが「正義のライオン」だかわからないとんでもない奴で、その後の大巨神をほうふつとさせた。また、三悪のキメポーズなど、ヤッターマンにも増してお遊びに拍車がかかり、珍キャラも続出した安定した作品である。お薦め挿入歌は「ゼンダライオンのうた」

## シリーズ最大のバラエティ作品 オタスケマン

前作があまりに平和だったので、ちと変化をつけたかったのか、各キャラが、より個性的に描かれている。三悪では、今まであまり目立たなかったたてかべさんも大活躍で良いのだが、正義の二人は、何故か陰険な性格になってしまった。話の方も、今までになく休暇はあるボーナスはある、遠足や運動会もあったにぎやかな作品。それだけでは飽き足らず、ラストは、悲劇の美形キャラゲキガスキーのおかげで、見事なまでにドラマチックな盛り上りを見せ、シリーズの幅をまた新たに広げてくれた。お薦め挿入歌は「すすめ！パトロール隊」

## シリーズ最大の気品ある作品 ヤットデタマン

前作のSFイメージとは打って変わり、お姫様、伯爵、王位継承、幻の鳥…と、気分はすっかりクラシック。そのせいか、登場人物はみんなとっても上品でいい人ばかりである（約一名、性格の悪い巨大ロボットがいたような気もするが）。ヤットデタマンのコスチュームは、シリーズ中最もかっこいい。笛と名乗り口上も最高である。それから、賛否両論あった巨大ロボ導入についても、出たのがあの大巨神だったおかげで大成功。何事もマトモではないボカンシリーズであった。お薦め挿入歌は「ミレンジョララバイ」

## シリーズ最大のシリアス作品 イッパツマン

登場人物の年齢アップ、イッパツマンのSF的設定（サイキック…）、シャレコーベリース、タイムリース、国際平和機構などバックボーンの細かい描写。それらにより、イッパツマンの世界は厚みと広がりが増し、驚く程シリアスな展開を見せたのである。ラストの球四郎などは、ベルクカッツェのパロディかと思った。しかし、球四郎も星ハルカも、しっかりギャグをやっているのが凄い。三悪人は、どこが悪人なのかと思う位かわいらしかったが、相変わらず大ボケで、ギャグとシリアスのバランスは見事。お薦め挿入歌は「鳴呼！逆転王」

## シリーズ最大のひんしゅく作品 イタダキマン

ヤッターマンのような、明るくノリのいいナンセンス作品で、決っして作品自体がひんしゅくなのではない。問題は某TV局なのだ。シリーズをいきなり子供には馴染みの薄いゴールデンタイムにぶっとばした上「目先を変える」とか言って、シリーズ主軸の、小山高男氏と山本正之氏を解任してしまった。そのあげくに打ち切りとは、とんでもない話である。こんな形でのシリーズ終了を見るとは思ってもみなかった。すっかり三悪人のアクが抜けている事や、全然メカアクション物でない事など、シリーズファンとしては、淋しい所も多かったが、反面、口の悪いイタダキマンも仲々魅力的で、ギャグも新鮮なものが出て楽しめる作品ではあった。

［島本純子］

## タイムボカン

私がこの作品を見たのは、番組開始前のCMで興味を持ったからです。CMで言ってたキャッチフレーズ(?)は「ギャグの新星」だったと記憶しています。実は当時の私は「ギャグ」という言葉の意味さえ知りませんでした。

初めて見たのは魔女狩りの話でしたが、いっぺんで好きになりました。なんといってもキャラクターが可愛くて全体の雰囲気がいいんです。出てくる「ギャグ」も楽しく新鮮でした。ガイコッツの「今週のハイライト」は毎回笑えました。自分からしかけといて、どういうわけか必ず爆弾が戻ってくる…よく考えてみると悪役の中でガイコッツが一番かわいそうなのでは?

この作品が面白くなかったら「ヤッターマン」以降のシリーズも見ないで終わっていたと思います。今でも心に残る名作です。

## ゼンダマン

これもそれなりに好キですが、不満だったのが善玉側のキャストが変わってしまったことです。(ずっと同じというのもなんでしょうけど)変えるならストーリーの傾向を変えてほしかったです。全く「ヤッターマン」の焼き直し、それでいてギャグのパワーは少ない…残念です。

そう感じつつ、熱心に見続けた一年間は楽しい思い出です。

## オタスケマン

また「マン」がつくのかと思いつつ見始めたのですが、この作品では少しパターンが変わったみたいです。

ゲキガスキーが物語のカギを握っていたわけですが、このキャラ好キです。ただのヌケたお兄さんの時がいいな。

「ヤッターマン」からそうかもしれませんが、主人公の存在感がどんどん薄れてくように思いました。「オタスケマン」ではメカも性格がなかったので、ちょっと物足りない気がしました。

でも、ヒカルとナナも好きです。

## ヤットデタマン

この辺までくると惰性で見てたようなものですが…。印象うすい作品です。見てたけど忘れてます。

悪役のコケマツ、スカドンの顔がそれまでと違ってしまったのががっかりでした。好きなキャラはカレン姫、ミレンジョ姫、ドンファンファン伯爵で、大巨神が大キライです。

## 逆転イッパツマン

主人公が大人だったので、私はあまり好キではありませんでした。シリーズ中ではストーリーが一番複雑でシリアスな作品だと思います。

星ハルカは、すごくかわいそうな女性でした。隠球四郎もあわれだったし、コンコルドーはホントに悪い奴なので少し後味悪かったです。

要するに私は単純明快な話が好きらしいです。

## イタダキマン

板

本放送を見たきりで、あまり覚えてないんです。熱心に見てなかったというか、私にとってはインパクトの弱い作品です。(嫌いではありません)「ゼンダマン」以降の作品て「ヤッターマンシリーズ」とか言われるようですが…

私としては正義の味方ものだけでなく、もっと色々なボカンシリーズも見てみたかったです。でもやっぱりボカンシリーズって偉大ですよね。

# タイムボカンシリーズを斬る

〔河上丹姫〕

## タイムボカン

実のところボカンシリーズはヤッターマン以外あまり見てなかったのですね。タイムボカンは割と見ていた方だと思うのですが…まだ小さくて今考えるとヤッターマンとごっちゃになってます。

確か最終回でおタケさんのいたところというのが結局現代だったのですよねジェットコースターか何かが走って…目から鱗がおちたように感じました

## オタスケマン

これも割と好きだった方でした。ゲキガスキーがバカで美形で可愛いかったし

(結局黒幕でしたが…)

## ヤッターマン

アターシャと仲良くしていて他の奴らがヤキモチ焼くところなんかとっても好きでした♡

ヤッターマンに比べて更に主人公の影がうすくなったのではないでしょうか？

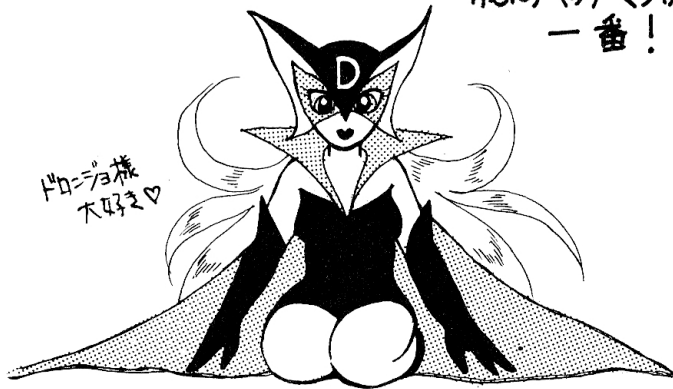
## 逆転イッパツマン

初めて悪役が勝ったことがある作品でしたね♡勝ったときの喜びようは今でも覚えています

ただ全体的に話が暗くて子供にはわかりずらいと思いました。後できくところによるとこれで視聴率がどーっとさがったとか？

## イタダキマン

西遊記もどきでしたよね半年たたないうちにいきなりうちきりになってしまったのではないでしょうか

テーマも何もナゾのまま終ってしまったようで今だに気になってます♪

うろ覚えでこんなことしか書けませんが違ってたら添削お願いします♪

河上丹姫でした

『ボカン』の魅力

①徹底した勧善懲悪劇　②大仰な動き、和田勉的駄ジャレ等、解りやすいギャグ　③爽やかなお色気（死語）　④ユニークで簡潔なデザインのメカ　⑤入りやすいストーリー展開　⑥生きているキャラクター　etc…

以上、思いつくまま並べてみたのだが、『ボカン』の魅力として、取り立てて論う程のモノでもなかった。かつてのアニメ作品では、至極当然の構成要素なのだから。しかし、今ではそれらが悉くブチ壊されているといっても過言ではないだろう。独断だが、恐らく破壊の主と思える作品を各要素毎挙げてみる——①ガンダム　②うる星やつら　③くりいむレモン　④&⑤ヤマト　⑥これは特にナシ——どうだろう。それぞれがヒット作品であり、そのジャンルのエポックメイキングでもある。アニメ文化シーンにおいては功有るものだが、我々「テレビマンガファン」にとっては、素直に喜ぶべき事でもない。本来TVアニメは、毎週欠かさず観なくとも、気が向いた時にスイッチをひねって愉しむ程度でなくてはならないのに、一度観逃すと置き去りにされてしまうので、死んでも観なくては——という"脅迫観念"に駆られて観ている人間達を産み出しているのは、紛れもなく前記人気作品群の罪である（くりいむレモンはTV作品ではないが）。平易な表現を借りると、「マニア製造工場」とでもいおうか、兎に角排他的な場を創造してしまったのは、抜き差しならない事実。超メジャー作品（バカボン、サリー等）のリメイクでお茶を濁している間があるのなら、一刻も早く次の提言を実行してもらいたい。——そう、「タイムボカンシリーズ復活こそ、テレビマンガ復興の道である」

『ボカン』四方晴美山話

・放夢ラン＝松本伊代説を某同人誌で唱えたのは私であるが、さて、異論は？

・私は、（ヒーローとしての）『イタダキマン』がキライである。かつては兵器であり、友達でもあったメカをただの乗り物として扱い、本来ピンチでなければならない時にも、軽口を叩いて平気の平左（あのクリーン悪トリオを相手に、常に額に汗して闘っていたイッパツマンの美しさを見よ）、挙句テメエ自身が巨大化して、相手をメタメタに叩きのめしちまう、という「天上天下唯我独尊ぶり」にイヤ気が差すのだ。オシャカパズルの枚数が激減して、「ウチキリマン」となってしまったのは、単に数字だけの所為じゃないかもネ？

・『ボカン』の最終回は今イチ、との声をどこかで聞いたが、アレで今イチだったら何を観て満足するのだろうか？　特撮に比べ、アニメは総じてラストが盛り上がるのに。特撮の場合、怪奇一つ目小僧に始まって、恐怖ウニ男に終わった『ライダー』とか、「故郷は地球」とか言いながら、さっさと宇宙にトンズラこいた『シルバー』とか、夜空のお星様になっちゃった『サンダー』等、アレレ…？　というのが多いが、アニメで大ゴケってのは聞いた事が無い（私自身がアニメにハマってないから、実情はよく解らないけど…）。アニメファンはゼイタクだぜ？

・これだけは言っておきたい。映像表現の場たるアニメは確かに市民権を得たが、アニメファン自身が認められた訳ではない。アニメを愉しむ子供の時間。自己を凝視（みつめ）る大人の時間。それが共有出来なければ、ただの……である。

# タイムボカンシリーズを斬る

〔九鬼亮壱〕

## タイムボカン

シリーズ面白さの基本要素は既に構築されていた。目的も、善側が博士救出、悪側がダイナモンド捜しとそれぞれ明確であるし、目的達成のために命を懸けて戦うスリリング感は毎回ドキドキハラハラで楽しませてくれた。

ただ、やはり木江田博士は最終回で発見されるべきだったと思う。と言うのは、27話で救出されて以降は、それまでの緊張感も薄らぎ、ドタバッタン・クワガッタンによる三択等の様にかなり遊びの要素が増えてしまったからだ。勿論それが今後のシリーズの基礎になった以上、この路線変更を否定する訳ではないが、テーマ性追求のタツノコからすれば少々寂しいことではないだろうか。(本当にこれはボカンをタツノコの一作品としてみた場合の意見だけど)

## ゼンダマン

システムメカから勝利の手打ち式と基本プロットの何から何までがヤッターマンの踏襲路線で、シリーズの発展性になんら前向きな態度が見られない点は、批判されてしかるべきである。

さらに加えてゼンダマンのつまらなさ…。登場してすぐ〝ゼ〜ット〟ようし、メカ戦だ! これではヒーローの活躍の場なんてありはしない。(尤もこの傾向はヤッター中盤からあったが。)

細部のお遊びにまだ見られる所はあっても、結局はヤッターマン人気に便乗しただけの油断作ではないか。後半エンディングに入れられたロゴ「スタッフ一同頑張っています。またみてね。」が視聴率的低下を物語っている。(ヤッターマンが好きな人ほど、ゼンダマンは嫌いでは無かろうか)

## タイムパトロール隊オタスケマン

この作品が、成功した点は大別して次の三点にあると思う。

一つ目は、宇宙ステーション、タイムパトロール隊等のSF的舞台に、善悪双方のキャラクターが同居し、それでいて互いの正体に気づかないと言う、ボカンシリーズならではのムチャクチャな設定の面白さ。(尤も、この設定は両刃の剣で、事実大きな失敗をもたらしてしまった。タイムパトロール隊とは、本来エリートの集団である。そこへあの三人組が加わるのだから、三悪はどうしても〝落ちこぼれ〟的キャラに成らざるを得ず、文字通り〝エリート〟のヒカル・ナナ組とは著しい隔たりがあった。その結果、双方ともかなり極端な性格になってしまったのである。ヒカル・ナナの三人を見下した態度も問題だが、いじめや仲間割れを平気で起こす三悪もシリーズ中最も陰険な性格を持っている。)

二つ目は、今までに無かったキャラ・ゲキガスキーの登場。他の偏ったキャラのアクを中和する役目も持っており、加えてあの棒読み的台詞の言い回しは、何ともいえない魅力を誘い出した。ラストのオチからも、その貢献度が解ると言うもの。

三つ目は、25話以降のバラエティに富んだ話の数々。それまでパターンに頼りがちだったシリーズの体質を崩し、設定そのものを生かして個々のキャラクターに焦点を当てたエピソードは、高山鬼一・佐藤和夫等のパターン破りを得意とする脚本陣の才覚を開花させ、この作品最大の功績を残したのである。ただ、開花はしたものの、それがシリーズの流れとして成熟するには、さらに後一作置かねばならなかったが。

## ヤットデタマン

ヒーローの一人化や巨大ロボットの導入は、本作をシリーズの改変を狙った挑戦作のように錯覚させるのだけれど、実はこれ当時のアニメ界の流行を追っただけの非常な保守傾向の現れなのでは無いだろうか。また、オタスケの時「物捜しを捨てた」と豪語していた筈のものを、ジュジャク捜しとして復活させた事や、全編通してたいした起伏も無くひたすらパターンに呈した作りは、パワーの無さに更に拍車を掛けていると言えよう。

また、一話において早くも大天馬登場も問題だ。今までのボカンシリーズのパターンから行けば、こう言ったサブメカは2クール以降、新兵器として登場するからこそ、シリーズの引きも出ていい味を出していた筈ではなかったろうか。更に、コヨミが、ワタル＝ヤットデタマンを知らないと言う設定も、最終回においてその事実を悟り、将来を誓い合うための伏線となるべきもののはずであろう。「理想と現実は違う。」などという大人の理屈を強要してはもらいたく無いものである。

良いところも沢山ある。何よりもシリーズに一貫したドラマを持たせた点は大きく評価したい。また、今まで立場がアヤフヤだった立壁キャラをもう一度トレースし直して、スカドンと言う名キャラを生み出したのも特筆

に値すると言えよう。
しかし、前述のマイナスファクターの多さから私はこの作品をあまり好きにはなれない。
結局ボカンシリーズの最高傑作をというスタッフの思いは、二年賭けても実らずに終わったようだ。だが、蓄積されたぱボルテージとパワーは、次作に受け継がれ爆発するのである。

## 逆転イッパツマン

数々の試行錯誤を踏まえ、アニメとしての面白さ、娯楽性とは何かを根本から考え直し挑んだ結果、本作はボカンシリーズの枠内に留まる事なくそれでいてボカンシリーズの一作品として、その頂点を極めるのに至ったのである。

それにしてもキャラクター、設定、エピソードの演出からBGMのカッコ良さまで、どれをとっても今までのシリーズとは一線を画している。物捜しによる引きを無くした代わりは、ヒーローの正体を隠す事によって補い、それは中盤までの絶大なる効果として存在した。31話以降は、物語の軸をハルカとの関わりやコルドー一派との戦いに移して新たな引きを生み出している。こういった全体構成は明らかにボカンシリーズの伝統（一作品一年）があればこそのものであろう。（いつ打ち切られるだろうかとビクビクしてる最近のアニメとは自信の度合が違う）

ギャグとシリアスの兼ね合いは、ボカンシリーズと言うよりはタツノコプロの集大成と言っても良く、バラつかず浮きつかず、見事に融合していた。

設定の問題点「メインキャラ全てを企業という枠に納めてしまっても良いのか？オタスケを除く今までのシリーズは、何処にでもいる少年少女が主役だったからこそ我々も感情移入出来たのではないか。」については確かにハル坊やランちゃんをその役に当てたからと言って解決するものではない。しかし、ここでの企業は、彼らを行動範囲の限定という形に置き換え、外よりもむしろ個々の内面を際立たせる方向へ持ってきているのである。その結果彼らは画面で活躍する以上の人間性・性格的深化を遂げていったのだ。（各キャラの出生話など、これまでは考えられなかった。また、オタスケマンは同じ方向で成功していると言えよう）

最終回には、もう言うこと無しの感動があったし（細部を見直せば、テーマが明確に語られなかったきらいもあるのだが…）

ともかく、イッパツマンは、ボカンシリーズとしてもアニメ作品としても希代の一作になったことは間違い無いだろう。しかし、栄枯盛衰の理通り、シリーズが衰退するのにそう時間はかからなかったのである。

## イタダキマン

放映以前に問題があったことは、今更語るまでもないだろう。こういったシリーズものにおいての時間帯変更は、視聴者離れを起こさせる要因となり、大変危険である。加えてパターン物に必須な定期的連続性もナイターによって寸断され、それは案の定、視聴率低下を招き、事実上打ち切りの憂き目に追い込まれることとなった。（某局への怨みはとてもここで言い尽くせるものではない）

だからと言って作品そのものに問題がなかったかと言えばそうでは無い。

イタダキマンの相手は妖怪である。今まで人間に対して悪さを行ってきた妖怪とイタダキマンが戦うのは良く解る。しかし、そこに何故三悪が絡んでくるのかが理解できない。単純明快が命のプロットにこういった三悪の不可解な行動は大きなマイナス要素であろう。この作品に三悪は不要なのではなかろうか。

また、ギャグセンスの低さは前作イッパツマンとは比べ物にならないし、善側の増えすぎたキャラを使いこなせずにいる事や、伏線が機能していない等々、数え上げたらキリがない。

ただ、一話をキャラクター紹介、二話をプロット説明と描き分けた所には、少なくともスタッフの意気ごみが感じられ、だからこそなお、某局の横暴が許せないのであろうか。

一話のオチャカ校長の「オシャカパズルは52枚か26枚か。」は、今聞くと涙物の迷セリフである。

以上、甚だ大雑把ではあるが、タイムボカンシリーズを語ってみた。極限までの娯楽性の追求、これこそが本シリーズの最大のテーマであった様な気もする。そしてそれは、ヤッターマンとイッパツマンという形で頂点を向かえ成功した。同時にそれは、アニメ文化の一つの象徴ではなかったか。

最近リメイクが流行だが、（全く嘆かわしい）ファンとしてボカンシリーズだけは、そんな安易な点取り稼ぎに利用されて欲しくはない。もしどうしてもと言うなら、「ボカンシリーズ第8弾」として作って貰いたいものである。果たして、アニメに再び栄光が訪れる日は来るのだろうか？

# タイムボカンシリーズのヒロインたち

BY 上成愛

私の一番お気に入りのランちゃん…に見えないかなあ。。

タイムボカンシリーズのヒロイン(?)達について少し考えてみました。

**淳子**…これぞヒロインといったかんじの女の子。タツノコのSF作品のヒロインの雰囲気そのままですね。

**アイちゃん**…言うまでもないでしょう。どちらかというとアーパーなかんじ。

**さくら**…名前も古風だし、博士の孫娘という設定も淳子に近い。ワリと目立たなかったキャラ。

**ナナ**…賛否両論出そうなキャラ。ヒカルとのいちゃつき(?)はヤッターマンの2人に近い。ぶりっ子(かな?)

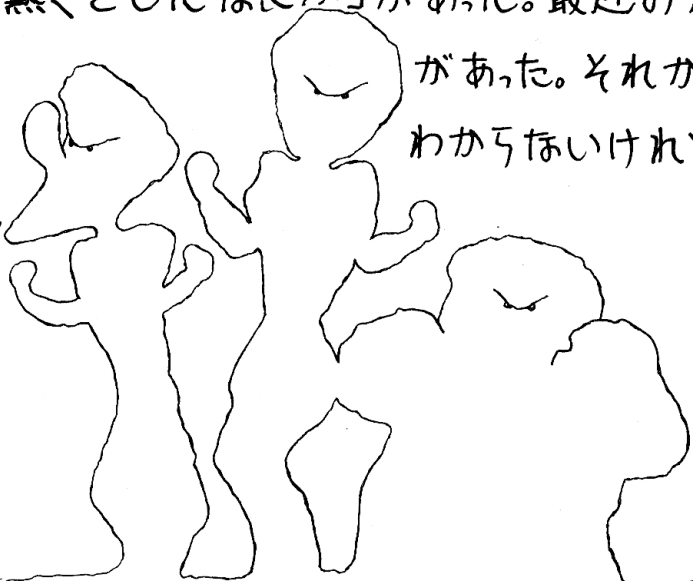
**コヨミ**…男まさりで姉御肌。新しいパターンでした。なかなか好感が持てる(かな?)

**ラン**…とにかく彼女が最高!(だと思う。)普通の女の子だけど、女の子の強い面と弱い面がきちんと描かれている。とにかく好き。

**法子**…これはまた新しいパターン。うる星のランちゃんのように二面性がある。これって女の子の醜い面を描こうとしたのかなぁ?それとも今までのヒロインがある意味で優等生すぎたのかなぁ。勝手なことばかり書いて申し訳ないです。　おそまつでした。

タイムボカンシリーズとしての条件というのは沢山あるけれど、その中でもいちばん大切な条件というのはやっぱり悪トリオの存在。彼等のおかげで7作も続いたと言ってもいいくらいでしょう。

下の絵はイタダキマンEDの1シーンだけど、タイムボカンシリーズ7作品すべてをひとつの絵で表現すると、この絵になるんぢゃないかな…。

毎週毎週パターンは同じでも、毎週毎週同じギャグばかり使っていても、心を熱くさせた「なにか」があった。最近のアニメにはない「なにか」があった。それが何であるかは誰にもわからないけれど、この3人ならたぶん知っているのではないだろうか……。

1989. 夢飛鳥.

## タイムボカン・シリーズ

# 名盤・珍盤・レコード総覧!

担当・ラージ・ノーズ・グレイ

◎タイムボカン・シリーズを語る上で忘れてはならないもの。それは山本正之、神保正明両氏に代表される、主題歌、挿入歌、BGMの数々であろう。

　軽快で、コミカルで、それでいて重圧感がある名曲達。残念ながら誌上ではどんなに言葉を費やしても音楽の良さを伝えることはできない。代わりにもならないだろうが、ここにシリーズ8年半の間に出た関係レコードのリストを作成してみた。一読されて、少しでもかつての秀曲を思い出していただきたい。

◎ただし、ここに挙げたレコードは全て絶版となっており店頭での購入は不可能である。どうしても聞きたい人は、持ってる人を捜すか、古レコード屋を捜し廻る他なさそうだ。

### タイムボカン

ワーナーパイオニア

EP　L-1278P（50-10-25・発売日）
タイム・ボカン
それゆけガイコッツ

EP　L-2512P（51-11-25）
チュク・チュク・チャン
ペラ助のぼやき節

LP　L-5070P（50-12-21）
**タイム・ボカン**

A面　おじいちゃんどこにいるの?
①タイム・ボカン　③それゆけガイコッツ
②うしろ姿　④チュク・チュク・チャン
ゲスト／船長…及川広夫

B面　鬼ヶ島の決斗!!
①ペラ助のぼやき節　③それゆけガイコッツ
②花ごよみ　④チュク・チュク・チャン
ゲスト／桃太郎…山本正之
シンデレラ…落合ひろみ

企画・制作…吉田竜夫・タツノコプロダクション
作・構成…小山高男　ディレクター…浅野道夫

◎AB両面ともドラマ編。A面は6話をベースに加筆したものらしい。B面は完全オリジナル。いずれも説明的な台詞やナレーションが多く、解りやすくなっている。ただ物語りは凡庸でボカンのスタンダードプロットと言った感じ。なお山本正之の声優デビューはゼンダライオンと一般には言われているがこちらの方が数年早い。（喋り口調はやはりあの調子、どことなく2-3に似ていたりする。笑）

LP　L-4020P（51-9-25）
**タイム・ボカン**

A面　打ち出の子づちを振るペッチャ
①タイム・ボカン　③うしろ姿
②それゆけガイコッツ
ゲスト／一寸法師…原葉子
大臣…富山敬　お姫様…小宮和枝
コンペーター博士…中村武己
コンピューター…仲木隆司
脚本…滝三郎

B面　木江田博士を発見だペッチャ
①チュク・チュク・チャン
②うしろ姿　③それゆけガイコッツ
ゲスト／エンマ大王…加藤精三
昆虫人…富山敬
罪人…西川幾雄・笹岡繁蔵
脚本…滝三郎

◎こちらも完全ドラマ編。テレビ本編を少し短めにして、主題歌・挿入歌を加えた編集になっている。ただそのため状況説明が一つも無く少々解りづらいのが難。ただし内容は凄い!二つとも伏線や展開が実に面白く、滝脚本の魅力たっぷりである。（ポリドールビデオもこーゆー作品を出すべきだよ。）

◎また、シリーズ中ボカンだけがワーナーパイオニアから出版されている。ヤッターマン以降は全てビクターである。

### ヤッターマン

以下全てビクターレコード

EP　KV-47（52-2）
ヤッターマンの歌
天才ドロンボー

EP　KV-48（52-2）
ドクロベエ様に捧げる歌
ヤッターマン・ロック

EP　KV-2002（53-5）
ヤッターキング
ドロンボーのシラーケッ

EP　KV-2006（53-7）
おだてブタ
ドロンボーのなげき唄

LP　JBX-182（53-5）
**ヤッターマン図鑑**

A面　①ヤッターキング
②ドロンボーのシラーケッ
③ヤッターマンの歌
④天才ドロンボー
⑤ドクロベエ様に捧げる歌
⑥ヤッターマン・ロック

B面①ドロンボー一味の商売
(1)「カエルの王子さまだコロン」より
(2)「ピンク・ペアのベルトだコロン」より
②ドクロベエさまの司令
(1)「カッパ河原の決戦だコロン」より
(2)「カエルの王子さまだコロン」より
③ヤッターマン登場
(1)「カン流島の大決闘だコロン」より
(2)「怪力ヒネクレスだコロン」より
④今週のビックリ・ドッキリ・メカ
(1)「怪力ヒネクレスだコロン」より
(2)「カッパ河原の決戦だコロン」より
⑤ドクロベエさまのおしおき
(1)「ピンク・ペアのベルトだコロン」より
(2)「オニエ山のスッテン童子だコロン」より

◎A面が主題歌・挿入歌集、B面が今までの名・珍

場面集とバラエティな構成になっている。ジャケットにはキングの内部図解やキャラクター紹介もあり実にサービス満点なつくりだ♪

## ゼンダマン

EP KV-2009（54-2-5）
ゼンダマンの歌
これまたアクダマン

EP KV-2010（54-3-5）
ゼンダライオン
わすれっこなしよ

LP JBX-217、218・二枚組（54-7）
《竜の子プロギャグアニメ》

### タイムボカン・シリーズ大百科

1A面
①タイム・ボカン
②それゆけガイコッツ
③チュク・チュク・チャン
④ペラ助のぼやき節
⑤花ごよみ
⑥うしろすがた

B面
①ヤッターマンの歌
②天才ドロンボー
③ドクロベエさまに捧げる歌
④ヤッターマン・ロック
⑤ヤッターキング
⑥ドロンボーのシラーケッ
⑦ドロンボーのなげき唄

2A面
①ゼンダマンの歌
②これまたアクダマン
③ゼンダライオン
④わすれっこなしよ
⑤おだてブタ
⑥ヤッターキング（空オケ）
⑦ゼンダマンの歌（空オケ）

B面 名場面、ハイライト集
①タイムボカン
1.「スズメのお宿はどこだペッチャ」より
2.「ボクたちガリバーになったペッチャ」ち
②ヤッターマン
1.「ユメノパトラだコロン」より
2.「アーサー王の剣だコロン」より
③ゼンダマン
1.「無敵は素敵ゼンダマン」より
2.「竜宮城だよゼンダマン」より

◎唯一の2枚組LPは1AB2Aが主題歌、挿入歌集。2Bがドラマと前回ヤッターマン図鑑に準じた作りになっている。カラオケのサービスも嬉しい。

LP JBX-220（54-10-1）

### みんなのアイドルゼンダマン

A面
①とんでもニャー猫ニャラボルタ
②ムージョ様のために
③サイバンマシーンとアクダマン
④救援メカの歌
⑤新ゼンダライオンの歌
⑥ゼンダマンの歌（空オケ）

B面
①ゼンダマンの歌
②これまたアクダマン
③ゼンダライオン
④わすれっこなしよ
⑤ゼンダマンの歌（マーチ）
⑥ゼンダライオン（空オケ）

◎ゼンダマンのみのLPは、全て歌で占められている。A-③は、三悪と裁判マシーンの宮村義人が、A-④は、ねもとあゆみがそれぞれ歌っている。

## タイムパトロール隊オタスケマン

EP KV-2018（55-2-5）
オタスケマンの歌
アーウーオジャママン

EP KV-2021（55-3-21）
進め!タイムパトロール隊
がんばれオジャママン

LP JBX-2004（55-6-21）
タイムボカンシリーズ

### タイムパトロール隊オタスケマン
### 主題歌とオリジナル・ドラマ集

A面
①オタスケマンの歌
②アーウーオジャママン
③進め!タイムパトロール隊
④がんばれオジャママン
⑤ハレー彗星（ゲキガスキーのテーマ）
⑥オタスケマンかぞえ唄

B面《実況中継》
**アターシャの結婚披露宴!?**
作…小山高男　音楽…山本正之・神保正明
[挿入歌]
(1)タイムボカン
(2)それゆけガイコッツ
(3)ヤッターマンの歌
(4)ゼンダライオン
(5)ディスコ・キラキラスター

◎これはもう歌のみならず、夢の共演が楽しめるドラマ付きでファン泣かせの出来。ディスコ・キラキラスターは、今までの主題歌、挿入歌がごちゃまぜになった狂乱ソング!結婚披露宴は別項参照。

LP JBX-2006（56-4-21）
《竜の子プロギャグアニメ》

### タイムボカン・シリーズ ベスト・ヒット集

A面
①ヤッターマンの歌
②天才ドロンボー
③ドクロベエ様に捧げる歌
④ドロンボーのシラーケッ
⑤ヤッターキング
⑥タイムボカン
⑦それゆけガイコッツ
⑧チュク・チュク・チャン

B面
①ゼンダマンの歌
②ゼンダライオン
③おだてブタ
④オタスケマンの歌
⑤進め!タイムパトロール隊

⑥がんばれオジャママン
⑦オタスケマンかぞえ唄
⑧ディスコ・キラキラスター

## ヤットデタマン

EP　KV-2026（56-2-5）
ヤットデタマンの歌
ヤットデタマン・ブギ・ウギ・レディ

EP　MV-3025（56-3-21）
グーチョキパー音頭
ヤットデタマン・ブギ・ウギ音頭

LP　JBX-2007（56-4-21）
〈タイムボカンシリーズ〉
**ヤットデタマン　歌と音楽集**

A面
①ヤットデタマンの歌
②翔べ大馬神
③ディスコ・ダイゴロン
④空からブタが降ってくる
⑤組曲ナンダーラ王国Ⅰ
⑥ミレンジョ・ララバイ
⑦ヤットデタマンの歌（空オケ）

B面
①ヤットデタマン・ブギ・ウギ・レディ
②OH！ハッピネス
③組曲ナンダーラ王国Ⅱ
④大馬神出陣
⑤ヤットデタマン・ブギ・ウギ音頭
⑥ヤットデタマン・ブギ・ウギ・レディ（空オケ）
BGM…A-5、B-3・4
～ビクター・オーケストラ

◎グーチョキパー音頭は、TBシリーズとは関係ないようだ。（ジャケットには振付まで描いてあるのに…）さて、やっとこのシリーズのLPにもBGMが入れられるようになり、アニメが子供達のものではなくなりつつあることを示唆している。

## 逆転イッパツマン

EP　KV-2046（57-2-5）
逆転イッパツマン
シビビーン　ラプソディ

EP　KV-2049（57-3-21）
トッキューザウルスの歌
嗚呼！逆転王

◎ビクターの○○野郎!!何でイッパツマンのLPを出さないんだよぉぉっ。内容、視聴者層、そしてあの名曲の数々を思えば、BGM集の一つも出して当然ではないか。如何なる問題があったか知らんが、ビクター最大の失策である！

LP　JBX-2021（57-7-21）
MEMORIES OF
**TIME BOKAN**

A面
1.ヒーローの口上集
2.タイムボカン三悪人登場
3.三悪人の勇者の行進
4.アシカメカの改心
5.ゾロメカの行進
6.ゾロメカの歌合戦
7.ゾロメカのクイズ合戦
8.ドロンジョ、ヤッターマンに色気でせまる
9.ヤッターマンの50年後

B面
1.ムージョのなげき
2.ゼンダゴリラ登場
3.オタスケマン・メカアクション
4.大巨神の声
5.ドンファンファン登場
6.ヤットデタマン登場
7.ミレンジョ一座の猿芝居
8.イッパツマン登場

ナレーション…富山敬
構成・脚本…笹川ひろし
脚本…鳥海尽三・山本優・佐藤和男・鈴木良武
酒井あきよし・海老沼三郎・小山高男
音楽…神保正明・山本正之
演出…水本　完

◎イッパツマン当時に出た唯一のLP。その名の通り今までのシリーズを振り返ると言う感じで、名馬面、珍場面、パターンなどをカップリングして構成したドラマ盤。

## イタダキマン

EP　KV-3037（58-4-21）
いただきマンボ
どびびぃ～んセレナーデ

LP　JBX-25021（58-7-21）
フジテレビ系イタダキマン
**イタダキマン音楽集**

A面
①いただきマンボ
②オチャカ校長のテーマ
③若い中学生
④ミステリー・ミステリー・ミステリー
⑤我らがイタダキマン
⑥戦いすんで夜が明けて
⑦オチャカ・チャカ・チャカ
⑧どびびぃ～んセレナーデ

B面
①遥かなる夢のかがやき
②緊張・キンチョー・またKINCHO
③不安なドキドキ
④淋しさ悲しさこれっきり
⑤駄目色の三悪
⑥デンデン虫メカ…
⑦事件！
⑧星の砂漠
BGM…A-3・4・6、B-全部
～ITADAK　BAND

◎最後のレコードとなったのがこのイタダキマン音楽集である。A面に歌とBGM、B面が全てBGMという、凄まじいイタダキマンの世界そのままの様な編集をしている。しかし、これほどシリーズの音楽が収録された例は、今まで見てきたように無く、その点では大変嬉しい貴重な盤だ。

◎このリストでは他のアニメ主題歌と一緒になって収録されたものは外してある。また、リスト作成に際しては、パイオニア、ビクターの年間発売リストを参考にした。

## 宇宙一のスチャラカアルバム?!

担当／同じく…ラージ・ノーズ・グレイ

●今まで挙げた出版物はほとんど手に入りにくいものだった。山本正之で現在入手可能なものは主に次の二盤だろう。ファンならもう既に聞かれていると思うが今しばらくお付き合いのほどを…。

CD　32XL－258（88－1－25）　ワーナー・パイオニア

### 山本正之'88

①オマタセマンの歌
②戦国武将のララバイ
③やあ。
④おぢさんシンドローム
⑤まる木舟探険隊
⑥東京ラブマップ
⑦銀河熱風オンセンガー
⑧正しい青春（復刻盤）
⑨究極超人あ～るのうた
⑩チチカカ湖の謎
⑪元気のススメ
⑫ボクの夏

CDシングル　K－1569（88－5－25）

**おじさんシンドローム**
**銀河熱風オンセンガー**

●山本正之ファーストアルバムであるこの盤は、TBシリーズで我々が知っている山本氏のイメージをそのまま詰めこんだ気分だ。オマタセマンの歌・銀河熱風オンセンガー・究極超人あ～るのうたなんて、モロそうだろう。正しい青春・東京ラブマップは山本調の恋の唄。正しい～のレトロタッチは、昭和初期よりも明治というイメージ。私は思わず「はいからさんが通る（南野に非ず！）」を連想してしまったぞ。しかし、何といってもたまらないのは「ボクの夏」である。これを聞いて泣かない奴は人間じゃねぇ!!山本正之を語ればこの曲にたどりつくだろうしそれ以上にこのノスタルジァ・あの時の夏は、懐古趣味に走る我々が追い続けているものでは無いだろうか？

CD　32L2－51（89－2－25）　（ワーナー・パイオニア）

### 山本正之'89－少年の夢は生きている

①CHICAGO
②宇宙一のスチャラカ男
③ビンボーの夜明け
④大きくなったら
⑤天の浮舟
⑥新宿が荒野だった頃
⑦ハイヒール
⑧100点シュッパツマンの歌
⑨熱血九州男児の唄
⑩人妻セレナーデ
⑪多角形物語2
⑫おはようシンデレラ
⑬フラフープ
⑭少年の夢は生きている
⑮游ぎつづけて

●セカンドアルバムは、一枚目とはかなり雰囲気が違う。我々の知らない山本氏が、今創りたかった歌を綴ったとでも言えば良いのだろうか。冒頭のCHICAGOから圧倒され、改めて山本正之の深さを思い知らされる。また、②だが、始めに聞いたときはマジで植木等が歌っているもんだと思い込んでしまった。この歌も山本氏が歌っているそうで、まさに"能あるブタは鼻隠す"である。

氏はここ数年、劇団"山本正之プレゼンツ"を手がけていたようだが、なるほどこのアルバムには劇中曲のような歌が多い。③・④・⑤⑥・⑦・⑫・⑭・⑮（最も"游ぎつづけて"は劇・游ぎつづけてビリジアンのテーマ曲だが）少年の甘さを残す氏の歌声とギターによる寂しげなテーマは、いつしか聞く者の心を取りこみ郷愁へと誘う。そして、自分の目頭が熱くなっていることに気づくのだ。個人的には、表題曲「少年の夢は～」もいいが、たとえどんなに寂しいことがあっても我々には生き続けるしかないんだ…と言う思いがにじみ出ている「游ぎつづけて」がこの中ではBESTである。

次は当然'90ですよねえ、山本先生。期待して待ってます。

●あと、山本氏の世界に浸りたければ、イメージアルバム「究極超人あ～る1・2」「優&魅衣」等を聞いてみるのもいいだろう。（あ～る2の「マジカル季節」は必聴の名曲！ゆうきまさみには山本正之がよく似合う!?）J9シリーズのレコードは多分廃盤でしょう。

●TBシリーズを音楽的側面から斬ってみようと、この4ページほど使って、リストや感想等を述べてみた。誠に寸たらずな文ではあるが少しでも、思い出してもらえたら幸いである。

●それにしてもビクター&パイオニア！他の旧作アニメが続々とCDとして復刻してるこの時分、なんでTBシリーズや山本正之関係を出さないんだ!!売れる…はずだ。だから出してくれよ頼むよぉっ

# ゲストのおことば

最近のアニメ見てると
ヤッターマンはおもしろかったと
つくづく思ってしまいます
でもリメイクしたら許さん！
有り得ないですね～

三河上丹姫

ボカンシリーズを
描くのは初めてです
お目汚しで　誠に
申し訳有りません

大黒屋（だいこくや）

☆どーも。『イタダキマン』は印象が薄いから、他の皆さんにはあまり話題にされないだろうと思って、穴狙いで書かせてイタダキマしたン。取りとめのない話なんで、軽く読み流して下さい。ちょっとでも笑ってもらえたらサイコーですね。

山猫軒

・・たしかに"イタダキマン"は駄作だし、20回打ち切りの、シリーズ中の恥さらしである。しかし、本当に現在この私が銀河系唯一の"イタダキマン"ファンなのだろうか？なぜか不思議な気がする。

中村

私の尊敬するコスイネンの原稿が書けてうれしく思います。しかしこんなんでいいの？なんかスゲェなコレ。この本の品を下げてしまったような気がする…。

TEAM REBECCA の M. SHIMIZU でした。

どーも。夢飛鳥です。
つい先日まで、ただの読者だった私が
まさか原稿を描くことになる
とは…。とってもうれしいです。
しめきりやぶってしまって
すみませんでした。これからもがんばってください。

こんにちわ！一条寺花子は筋金入りの竜の子アニメFanです。一条寺以上に竜の子アニメを愛してる人は世界中さがしたって居ません！さて、柴田さんページを下さってありがとう　なのに要点不明の文ですみません～

中巻でもおじゃまいたしました
島本純子（すみこ）（PN）と申します。
村上もとか先生のアシスタント
をやってます。実は村上先生は
「ヤッターマン」がお好きだそうです。

毎回進歩の無いやつですみません。
それから原稿が大幅に遅れて申し訳ありません。千葉テレビでの
「イッパツマン」の再放送を待ち続けている私。いつかやってくれないかなぁ…。失礼しました。

上成愛

## 参考資料

100点ランドコミックス　…双葉社
「オタスケ・ヤッター・ゼンダマン」
原作…竜の子プロ
作画…おりはるこん
全②巻　１巻…1982.1.21 初版発行
２巻…1982.7.24 初版発行

テレビランドコミックス　…徳間書店
「ヤッターマン　けっさく選①」　全①巻
作画…さわだなおみ
S52.6.25 初版発行

「劇場アニメ７０年史」　…徳間書店
アニメージュ編集部　1989.1.1初版発行

月刊「ＯＵＴ」　…みのり書房
Ｓ５６．１０月号

月刊「てれびくん」　…小学館
Ｓ５２．１月号〜

月刊「アニメージュ」　…徳間書店
創刊号〜

「月刊ヒーロー！」　１９８８．９月
サークル・IMASARA PROJECT 刊

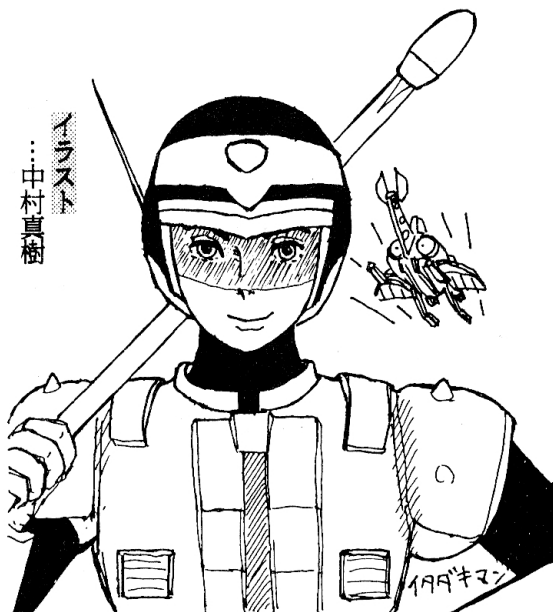
タツノココレクションスペシャル
「逆転イッパツマン」①②③巻
１巻初版発行　Ｓ６３．８．１３
サークル・ＴＥＡＭ　ＲＥＢＥＣＣＡ刊

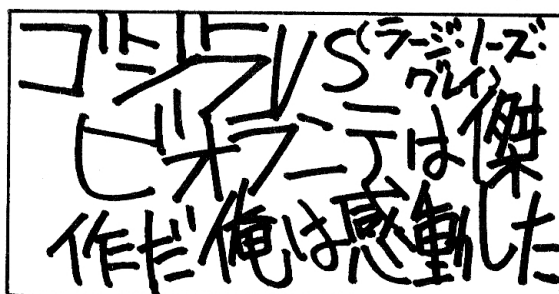
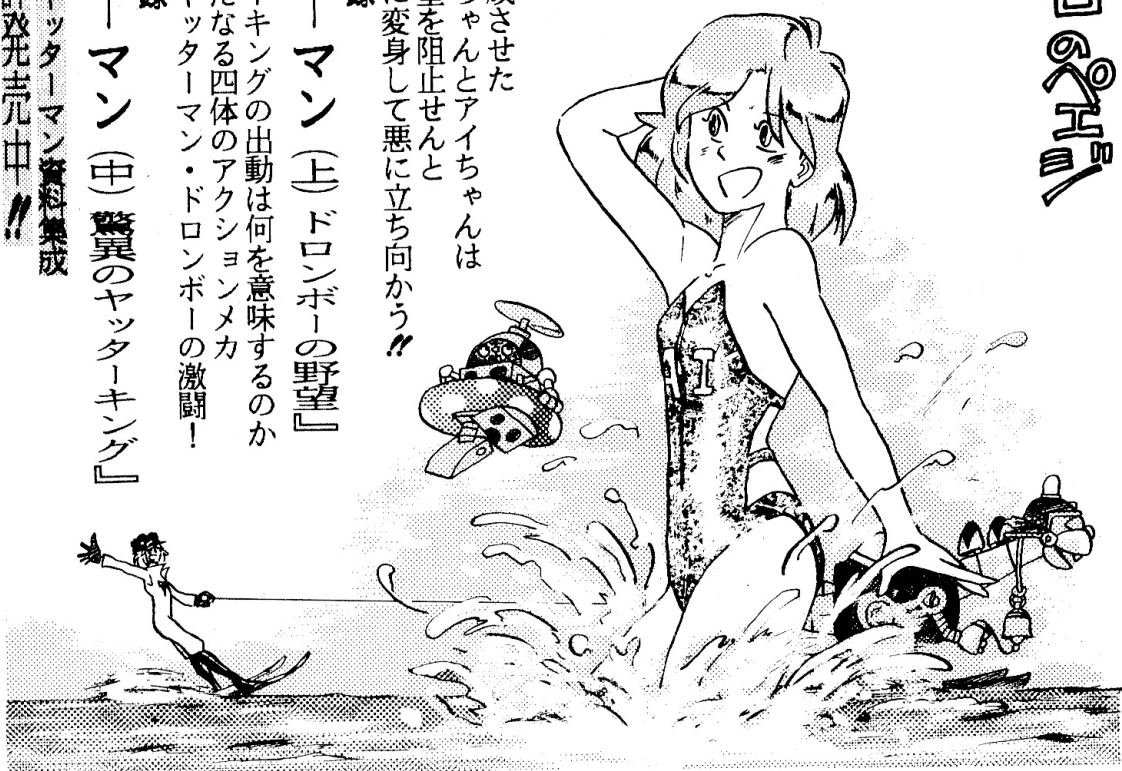
ポリドールビデオ　…ポリドール発行
「タイムボカンシリーズ」①②③④⑤巻

ワーナーパイオニア　ＣＤ
山本正之　’８８
山本正之　’８９少年の夢は生きている

ワーナーパイオニア
ビクターレコード
年間発売リスト　’７６〜

朝日新聞縮小版

★本文中、全ての敬称略。

今回も多数の方々に御助力いただきまして、誠にありがとうござりまする。
中には一年以上原稿を預かっていた人や、大変忙しい中描いて下さった人もいまして、申し訳無く思っております。お蔭様でなんとか出版する事が出来ました。
また、この他にワープロ協力して下さった佐藤さん斎藤さん、不可能と半ば諦めていた挿入歌を調べて下さった野沢義範氏、いくつかのシリーズ脚本を送って下さった坂井由人氏、等々本当にほんと〜に有り難う御座いました。

平成2年2月9日　九鬼亮壱

外様の分際で訳知り顔。俺はなんて奴だ！
私は実写派の人間なのですが、最近はグッとくるドラマがメッキリ少なくなり、必然的にブラウン管に向かう時間が減りました。代わりに音楽をじっくり聴いたりしてますが、最近のお気に入りは、ユーライア・ヒープ、三上寛、渡辺美奈代です。以後もヨロシク！
（坂本　晃）

## 編集後記

シリーズを総括する以上、某アウトのようなみっともない特集はできんだろ~と、イロイロやってみたんスケドね~。歌詩ゃめずらしくないイラストでお茶をにごしたようで…。

この本を作った意義ですが、やはり温故知新でしょう。昨今の見るにたえないアニメ界の現象については、今さらだけど(とか言っても、見れる作品もあるが)でもやっぱり何かがチガウと言いたいワケなのら。

最後に、今回もそーと一版権にフレてしまいましたが、関係者の方々**ごめんなさい!**

御意見、御感想おまちしております。

九鬼亮壱 個人集9
THEヤッターマン(下)
最後のドクロストン
初版発行 1990.3.21
定価 450円


著者 九鬼亮壱
発行者 柴田英樹
発行所 創映会有志
連絡先 〒168 杉並区久我山2-14-4
九我山寮 柴田英樹
印刷所 しまや
PRINTED IN JAPAN

YATTER-MAN VOL.3 ¥450